

橋本市民病院

2023年度



病 院 年 報

HASHIMOTO MUNICIPAL HOSPITAL
HOSPITAL ANNUAL REPORT

「2023年度 病院年報巻頭言」

病院長 駿田 直俊



2023年度の病院年報が完成しました。2023年度は、5月にコロナ対応が2類から5類に変更となり、診療全体の体制をコロナ前に戻していくだけではなく、ロボット手術体制の準備、医師の働き方改革に向けた診療体制の検討、病院機能評価受診に向けた準備など、新しいことに挑戦をしていった1年でした。そうした中で、いろいろと難しい状況の中で病院診療に努めていただいたスタッフの方々に心より感謝します。

経営については、コロナ患者受け入れ分の減少およびコロナ前の診療に戻りきらず、一日入院患者数は前年度に比べ減少していること、給与費、材料費、諸経費などが増加、また新型コロナウイルス関連補助金の減少など含め総収支については前年度より悪化しております。

そうした状況下で、救急車の受け入れ件数が年間2600件を超えて増加したなかにおいても、診療パフォーマンスを落とさず、各科診療部および各部署の頑張り、また、各委員会活動や各チーム医療についての活動を継続更新いただいたスタッフの方々の頑張りにより乗り越えることができました。

2023年度に和歌山県における第8次医療計画が策定されました。5疾病6事業（新たに感染症対策が追加され）それぞれにおける当二次医療圏の中での地域拠点病院としての役割、そして和歌山県全体の中での橋本市民病院に求められるあり方が示されています。橋本市民病院スタッフの皆様にはご理解ご協力をお願い申し上げるとともに、いろいろご意見をいただきながら診療の質の維持向上を進めていければと思います。

また、この病院年報をご覧いただいた他の医療機関や地域の方々につきましても、橋本市民病院に対して、これまで同様ご指導ご鞭撻のほどほどよろしくお願い申し上げます。

2024年9月

目 次

巻頭言

ごあいさつ

目次

I 病院の概況

病院の理念 基本方針	1
患者の権利と義務	1
こどもの患者さんの権利	2
病院の沿革	3
病院の概要	6
病院組織図	9
職員数推移	10
施設基準一覧	11
経営状況	13

II 医事統計

1-1 1日平均患者数	16
1-2 1日平均入院患者数（退院日除く 24 時患者）	16
1-3 1日平均外来患者数（平日割）	17
2-1 新入院数（科別）	18
2-2 施設基準上の平均在院日数	18
2-3 平均在院日数（単純計算）	19
3-1 病棟別延べ患者数	20
3-2 病棟別入院数	20
3-3 病棟別退院数	20
3-4 重症度、医療・看護必要度にかかる指標	21
3-4-1 必要度分子	21
3-4-2 必要度分母	21
4-1 紹介率・逆紹介率（割合）	22
4-2 紹介患者数（初診）	22
5-1 救急車受入件数	23
5-2 救急車搬送元消防別件数	23
5-3 消防別搬送先件数	24
5-3-1 橋本市消防本部の搬送先件数	24
5-3-2 伊都消防組合の搬送先件数	24
6-1 診療収入（自費除く）	25
6-2 入院収入（自費除く）	25
6-3 外来収入（自費除く）	26
7-1 入院収入（自費含む）	27

7-2	入院行為別	27
7-3	入院単価	28
7-4	入院単価の構成	28
8-1	外来収入（自費含む）	29
8-2	外来行為別	29
8-3	外来単価	30
8-4	外来単価の構成	30
9-1	主要項目件数（算定等）	31
Ⅲ	診療情報（年次報告）	33
	月別退院患者数	34
	診療科別退院患者数	38
	診療科別上位5疾患	42
Ⅳ	診療科紹介	47
	総合内科	48
	呼吸器内科	52
	呼吸器外科	53
	循環器内科	55
	消化器内科	57
	外科	58
	代謝内科	62
	小児科	64
	整形外科	65
	脳神経外科	67
	脳血管内治療科、脳血管内治療センター	70
	皮膚科	72
	泌尿器科	73
	産婦人科	75
	眼科	77
	救急科	78
	放射線科	79
	麻酔科	80
	歯科口腔外科	81
	病理診断科	83
	健診センター	84
Ⅴ	看護部紹介	85
	看護部	86
	外来	98
	3階西病棟	99

3 階東病棟	100
4 階西病棟	101
4 階東病棟	102
5 階東病棟	103
H C U 病棟	104
中央手術室 / 中央材料室	105
VI 診療技術部・地域医療部・医療安全管理部紹介	107
薬剤部	108
臨床検査科	111
放射線科	114
臨床工学科	117
リハビリテーション科	119
栄養管理科	123
歯科技工室	126
地域医療部	127
医療安全管理部	135
VII 訪問看護ステーション紹介	137
橋本市訪問看護ステーション	139
VIII 事務局紹介	141
総務課	142
医事課	143
診療情報課	144
IX 委員会紹介	145
委員会組織図	148
X 連携登録医名簿	149

I 病院の概況

理 念

1. 医療を介して地域の発展に尽くす
2. こころの通う医療で地域住民の健康の保持・増進に尽くす
3. 中核病院としての機能の向上に尽くす

基本方針

1. 患者の権利を尊重し、理解と納得に基づいた信頼される医療を目指します
2. 急性期医療を中心に、安全・良質で適切な医療を提供します
3. 病病連携、病診連携に努め、地域完結型医療を推進します
4. 医学の研鑽に励み、地域での医療の進歩と後進の育成に寄与します
5. 行政の医療、保健、福祉施策に積極的に参画します
6. 公共性と経済性を考慮し、健全な病院経営に努めます

患者の権利

1. 人格を尊重される権利
2. 質の良い医療を平等に受ける権利
3. 病気について納得できるまで説明を受ける権利
4. 自分の病気に対する治療・検査等を自分で選択し、自分で決定する権利
5. 自分の受けている医療に対する情報を知る権利
6. 医療上生じたプライバシーを保護される権利

患者の義務

1. 診療にあたって正しい情報を提供する義務
2. 医療へ積極的に参加する義務
3. 規則を遵守して他の患者に対して迷惑をかけない義務

こどもの患者さんの権利

1. あなたは、ひとりの人として大切にされます
(こどもの基本的人権の尊重)
2. あなたは、診療や入院のとき、できる限り家族といっしょにいてもらうことができます
(養育者から守られる権利)
3. あなたは、病院にいても、遊んだり、勉強したりすることができます
(選ぶ権利、教育を受ける権利)
4. あなたは、病気のことや病気を治していく方法についてあなたが知りたいことを、病院の人たちにわかりやすい言葉で教えてもらうことができます
そして、自分の思いや考え方を病院の人に伝えて、いっしょに考えてもらうことができます
(知る権利、意思表示の権利)
5. あなたは、あなたにとっていちばんよいと思われる治療を受けることができます
病院の人たちとあなたの家族は、あなたの病気や治療にともなう痛みや苦しみをできる限り少なくする努力をします
(最善の医療を受ける権利)
6. あなたがほかの人に知られたくないことは守られます
(秘密を守られる権利)

病院の沿革

1947年	伊都郡橋本町大字妻に1町6ヶ村組合立「国保橋本病院」開設
1952年	全館焼失
1953年	橋本市東家に移転
1954年9月	橋本町外七ヶ町村組合立国保病院 (内科、産婦人科、小児科、放射線科)
1957年	結核診療所(50床)開設、病床数163床 (内科、外科、産婦人科、小児科、耳鼻咽喉科、歯科)
1963年11月	新築第一期工事完成 「国保橋本市民病院」(総合病院)として事業開始 (内科、外科、産婦人科、小児科、耳鼻咽喉科、歯科、 整形外科、眼科、神経精神科)
1964年11月	新築第二期工事完成 病床数323床(一般130、結核70、精神100、伝染23) 付設准看護婦養成所開校(1991年3月閉所) 救急告示病院の指定
1965年	地方公営企業法適用(一部適用)
1970年5月	有志で託児を開始(市役所別館)
1991年	医療事務業務の委託開始
1992年	伝染病床、精神病床を閉鎖し、一般病床255床となる
1993年	脳神経外科、循環器科開設
1993年10月	病院託児所「ひまわり園」を開設
1994年	訪問看護ステーション併設、橋本市介護支援センター併設、 健診センター(人間ドック)開設
1995年	看護基準2.5対1(13対1)の届出
1996年	泌尿器科開設、眼科の常勤化
1997年	麻酔科開設 地域災害拠点病院に指定
1999年	物品管理システムの導入(3月)、給食業務の全面委託(4月)
2000年	(橋本市) 歯科保健センター開設
2001年	院外処方を完全実施(11月)、ナースキャップの廃止(11月)
2003年4月	地域医療連携室開設 院内託児所で給食を開始(病院給食委託業者に依頼)
2003年11月	臨床研修病院(管理型)に指定
2004年4月	地方公営企業法全部適用(市長が管理者を兼務)
2004年10月	放射線科の常勤医化
2004年11月	橋本市小峰台に許可病床数300床(稼動250床)で新築移転(11月) 病院名を「橋本市民病院」に改名 訪問看護ステーション・健診センター・歯科保健センターは併設継続、橋本市介護支援センターは併設せず、東家地区で継続 院内託児所「ひまわり園」リニューアル
2005年1月	院内託児所において24時間保育を開始
2005年10月	病院事業管理者を設置
2006年3月	DPC(診断群分類包括評価)対象病院の許可(厚生労働省)

2006年 4 月	心臓血管外科、呼吸器科（4月）、循環器センターの開設（4月） 看護基準 10 対 1 看護の届出 女性専門外来、女性泌尿器外来、男性更年期外来開設
2006年 6 月	乳腺・呼吸器外科開設
2006年 7 月	D P C による包括診療開始 和歌山県立医科大学第二病理教室より病理医派遣 （毎週水曜日：病理診断開始）
2006年 9 月	皮膚科外来診療科開始
2006年11月	日本医療機能評価機構の認定病院となる
2007年 1 月	がん診療連携拠点病院に指定
2007年 3 月	地域包括医療・ケア認定施設に認定
2007年 7 月	5階東病棟 30 床稼働（うち亜急性期病床 20 床）
2008年 4 月	5階東病棟 20 床稼働（300 床フルオープン）
2008年 5 月	急性期病床 288 床、亜急性期病床 12 床に変更
2008年 8 月	病理診断科開設（常勤病理医着任）
2009年 4 月	皮膚科常勤化、耳鼻咽喉科の非常勤体制に変更
2009年 6 月	臨床研修病院（基幹型）の返上 和歌山県立医科大学の協力型として継続
2009年 8 月	呼吸器内科常勤医 2 名退職し、非常勤体制に変更
2009年 9 月	和歌山県立医科大学より内科地域枠常勤医師の派遣（2010. 3 月まで）
2009年10月	眼科常勤医師 2 名体制
2010年 1 月	5階東病棟閉鎖（稼働病床数 250 床）、亜急性期病床の廃止 呼吸器内科常勤化（近畿大学医学部より常勤医赴任）
2010年 2 月	和歌山 DMAT 指定病院に指定
2011年 4 月	腎臓内科の開設 5階東病棟の再開、3階東病棟を産婦人科病棟に変更し 46 床から 20 床に減床 （稼働病床数 274 床：うち亜急性期病床 8 床） （医療安全管理部、医療安全管理室の開設）
2011年 7 月	病院敷地内禁煙の実施 禁煙外来の実施
2011年 9 月	基幹型臨床研修病院の指定
2012年 1 月	日本医療機能評価機構認定更新 Ver. 6 （認定期間 2011.11.20 ～ 2016.11.19）
2013年 2 月	医療情報システムの更新
2013年 7 月	医療安全管理部、医療安全管理室と独立して医療安全管理部、感染管理室を開設
2013年10月	診療技術部 超音波検査室を開設 H C U 6 床開設、地域包括ケア病棟開設 （稼働病床数 280 床：うち H C U 6 床、地域包括ケア病棟 50 床） 救急科の開設、診療情報部を開設
2014年 9 月	リハビリテーション科を東館に新設・移転
2015年 4 月	へき地医療拠点病院に指定 （稼働病床数 300 床：うち H C U 6 床、地域包括ケア病棟 50 床）
2016年 4 月	卒後臨床研修センター開設、総合内科の開設
2016年12月	内視鏡センター開設
2017年 4 月	腫瘍内科の開設

2017年 8 月	血液内科の開設
2018年 4 月	血管内治療センター開設、地域医療部に入退院支援室を開設
2018年 8 月	脳死下臓器提供を実施（心臓、肺、肝臓、膵臓、腎臓、眼球の提供）
2019年 3 月	乳腺・呼吸器外科常勤医 2 名退職し、非常勤体制に変更
2020年 1 月	病院マイクロバスの運行停止
2020年 4 月	リウマチ・膠原病科の開設
2022年 2 月	医療情報システムの更新（NEC 社製 MegaOak/iS）
2022年 4 月	脳血管内治療科の設置
2022年 7 月	地域包括ケア病棟 50 床から 49 床へ減床
2023年 4 月	呼吸器外科常勤医 2 名着任に伴い、常勤体制による診療を再開
2024年 4 月	手術支援ロボット（da Vinci）導入 大型受水槽の増設

病院の概要

施設名	橋本市民病院
開設者	橋本市長
管理者	橋本市病院事業管理者
所在地	和歌山県橋本市小峰台二丁目8番地の1
開設年月日	昭和38年11月18日
診療科	内科、循環器内科、小児科、外科、整形外科、脳神経外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻いんこう科、歯科口腔外科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、呼吸器内科、心臓血管外科、呼吸器外科、乳腺外科、病理診断科、消化器内科、代謝内科、救急科、腫瘍内科、血液内科、リウマチ・膠原病科
橋本市人口	58,947人（2024年7月31日現在）
地方公営企業法適用	1965年4月1日
指定及び指定医療機関	保険医療機関、救急告示病院、労災保険指定病院、生活保護法指定医療機関 母体保護法医療機関、未熟児養育指定医療機関、原爆被害者一般疾病指定医療機関 妊婦一般健康診査取扱機関、国民健康保険療養取扱機関、結核予防指定医療機関 地域災害拠点病院、小児慢性特定疾患治療研究事業指定病院 特定疾患治療研究事業指定病院、指定自立支援医療機関、日本医療機能評価機構認定病院 地域がん診療連携拠点病院、臨床研修病院、助産施設、公害医療機関 産科医療補償制度加入機関、地域包括医療・ケア認定施設、日本がん治療認定研修施設 和歌山DMAT指定病院、基幹型臨床研修病院、へき地医療拠点病院
学会認定施設	日本がん治療認定医機構認定研修施設、日本内科学会認定教育関連施設 日本高血圧学会専門医認定施設、日本消化器病学会専門医認定施設 日本循環器学会認定循環器専門医研修施設、日本外科学会外科専門医制度修練施設 日本整形外科学会専門医研修施設、日本産科婦人科学会専門医制度専攻医指導施設 日本泌尿器科学会専門医教育施設、日本口腔外科学会専門医研修機関 日本アレルギー学会アレルギー専門医教育研修施設 日本脳神経外科学会専門医プログラム研修連携施設、日本呼吸器学会認定施設 日本呼吸器内視鏡学会認定施設 日本周産期・新生児医学会周産期母体・胎児専門医研修施設 日本消化器外科学会専門医修練施設、日本臨床栄養代謝学会NST稼働施設 日本病理学会研修登録施設、日本手外科学会基幹研修施設 日本脳卒中学会認定研修教育病院、マンモグラフィ検診施設 呼吸器外科専門医合同委員会認定関連施設、日本皮膚科学会認定専門医研修施設 日本麻酔科学会認定専門医研修施設、日本気管食道科学会認定気管食道科専門医研修施設 日本医学放射線学会放射線科専門医修練施設 日本医学放射線学会画像診断管理認証施設（MRI安全管理に関する事項） 日本消化器内視鏡学会指導連携施設

許可病床数

病棟	病床数
3階西病棟	54床
3階東病棟	41床
4階西病棟	50床
4階東病棟	50床
5階西病棟	50床
5階東病棟（地域包括ケア病棟）	49床
HCU病棟	6床
合 計	300床

橋本市民病院 主な設備

■熱源設備

・ 炉筒煙管式ボイラー	伝熱面積 24.8m ²	最大蒸発量 2.269T/h (ガス式)	2 台
・ 直焚吸収式冷温水機	冷却能力 512RT	加熱能力 1532kw (ガス焚き)	2 台
・ 水冷式ブラインクーラー	冷却能力 198kw (製氷時)	冷却能力 250.8kw (追掛時)	1 台
・ 空冷式チラー	冷却能力 26kw		2 台
・ 冷却塔	開放式		5 基
・ 空調用熱交換器	シェルアンドプレート式		1 基

■空調設備

・ 空気調和器	ファンコイルユニット	354 台
・ 個別エアコン	ファンフィルターユニット	16 台
・ 個別エアコン	空冷パッケージエアコン	57 台
・ 個別エアコン	空冷パッケージマルチエアコン	216 台

■衛生設備

・ 給水設備	地下設置	市水 (上水) 受水槽 60m ³	加圧給水方式	2 槽
	屋外設置	市水 (上水) 受水槽 306m ³	加圧給水方式	2 槽
		雑用水受水槽 120m ³	加圧給水方式	2 槽
・ 給湯設備	貯湯槽	7m ³		2 槽
・ 排水設備	公共下水道に放流 排水槽 (雑排水、汚水、湧水、感染排水、検査排水 他)			
・ プロパンガス設備	中圧供給			

■電気設備

・ 受電方式	3 相 3 線式 6.6KV	2 回線受電	
・ 設備容量	5,275kVA		
・ コージェネ発電機	発電容量 185kW		2 台
・ 非常用発電機	発電容量 750kVA		1 台
	発電容量 300kVA		1 台
	負荷容量 30kVA (本館)		1 組
・ 交流無停電電源設備	負荷容量 15kVA (HCU)		1 組
・ 弱電通信設備	電話交換設備、ナースコール設備、電気時計設備、放送設備、 入出退管理設備、映像・音響設備、監視カメラ設備、駐車場 管制設備 他		

■防災設備

スプリンクラー設備、屋内消火栓設備、連結送水管設備、泡消火設備
 自動火災報知設備、ガス漏れ火災報知設備、非常放送設備
 誘導灯設備、防排煙設備、非常電源設備、火災通報設備
 ハロゲン消火設備、ダクト消火設備、移動式粉末消火設備

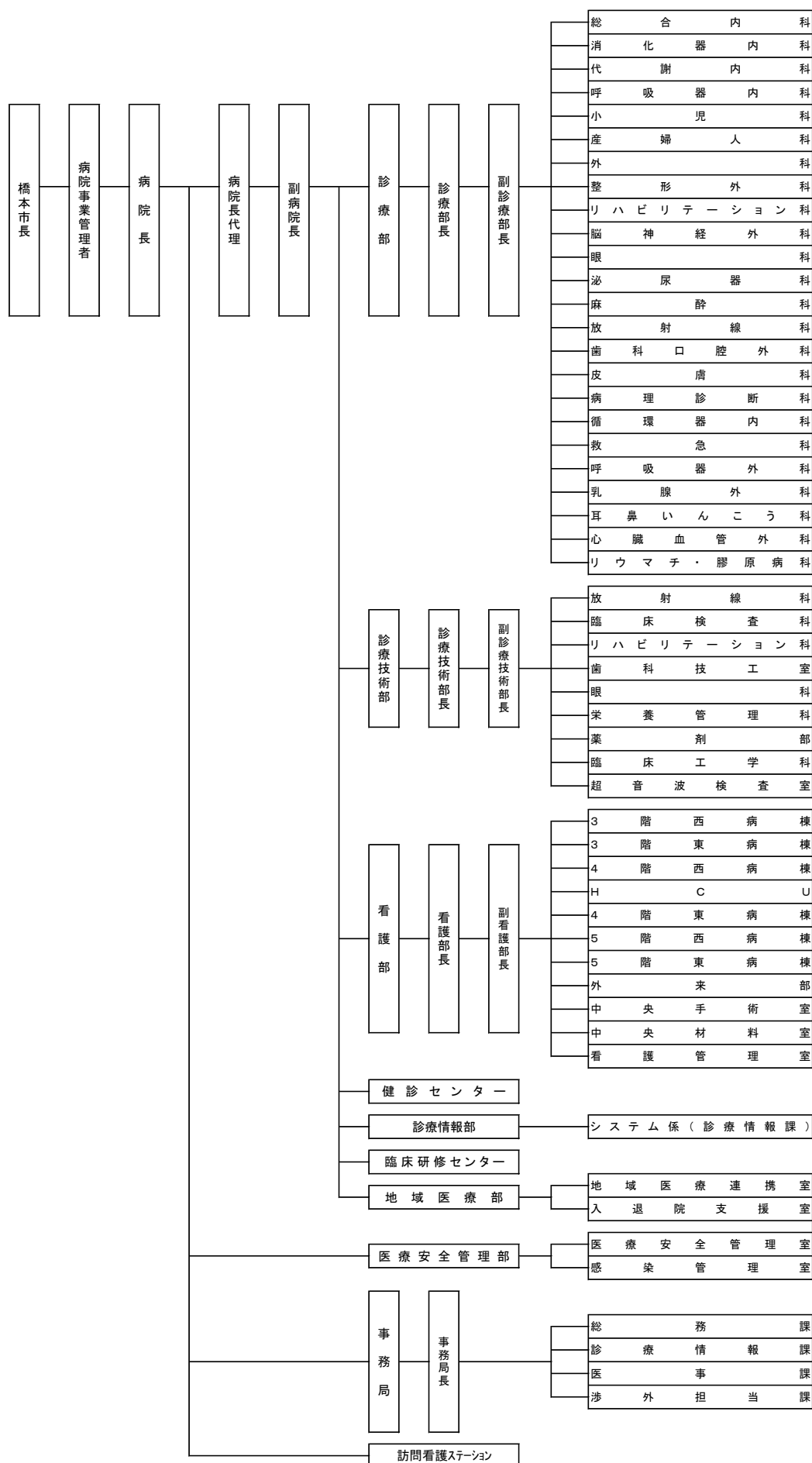
■昇降機設備

一般用エレベーター（常用兼車椅子用）	5台
一般用エレベーター（常用兼車椅子寝台用）	2台
厨房用エレベーター（人荷共用）	1台
供給用エレベーター（人荷共用）	1台
救急用エレベーター（人荷共用）	1台
既滅菌用エレベーター（人荷共用）	1台
小荷物用エレベーター（荷物専用）	1台

■医療用ガス設備

- ・酸素供給装置
 - 液酸タンク（CE） 2トン
 - 予備マニホールド（手動切替方式2列12本立て）
- ・治療用空気供給設備
 - オイルフリーコンプレッサー 11KW（5.5KW × 2台）
 - タンク容量 700L
- ・吸引設備
 - 水封式吸引ポンプ 7.5KW
 - タンク容量 1500L
- ・その他の供給設備
 - 窒素供給設備、炭酸ガス供給設備、非治療用空気供給設備
 - 笑気ガス供給設備

病院組織図



職員数推移

(単位：人)

		2018年度		2019年度		2020年度		2021年度		2022年度		2023年度	
病 院		常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤
診療部	医師	49	44	48	46	48	47	54	49	55	49	59	53
	歯科医師	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1
	初期研修医	0	7	0	8	0	8	0	8	0	8	0	7
小 計		51	52	50	55	50	56	56	58	57	58	61	61
看護部	看護師	169	33	167	31	160	32	154	38	160	34	160	35
	助産師	12	2	11	3	11	3	13	4	16	3	15	3
	准看護師	2	6	1	5	1	5	1	5	1	5	1	5
	看護助手等	0	39	0	40	0	55	0	59	0	56	0	56
小 計		183	80	179	79	172	95	168	106	177	98	176	99
診療技術部	薬剤師	10	2	10	1	10	1	13	1	13	0	13	1
	放射線技師	10	1	10	1	10	1	10	1	10	1	12	1
	臨床検査技師	11	4	10	3	12	2	12	2	12	2	11	4
	超音波検査士	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0
	理学療法士	23	0	23	0	22	0	23	0	23	0	21	0
	作業療法士	4	0	4	0	3	0	4	0	4	0	4	0
	言語聴覚士	3	0	4	0	3	0	3	0	3	0	3	0
	臨床工学技士	6	0	7	0	7	0	7	0	6	0	6	0
	管理栄養士	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0
	歯科技工士	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	0	1
	歯科衛生士	0	2	0	4	0	2	0	3	0	2	0	4
	その他技師	0	3	0	3	0	4	0	4	0	4	0	4
小 計		72	12	73	12	72	10	77	11	76	9	74	15
事務局	事務職員	21	31	21	31	22	32	22	36	22	35	20	38
	社会福祉士	5	0	4	0	4	0	5	0	5	0	5	0
	その他職員	0	10	0	12	0	12	0	8	0	10	1	8
小 計		26	41	25	43	26	44	27	44	27	45	26	46
合 計		332	178	327	181	320	197	328	211	337	202	337	214
訪問看護ステーション		常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤
訪問看護 ステーション	看護師	-	-	-	-	0	7	0	8	0	8	0	9
	事務職員	-	-	-	-	0	4	0	4	0	4	0	3
合 計		-	-	-	-	0	11	0	12	0	12	0	12
病院事業合計		332	178	327	181	320	208	328	223	337	214	337	226

※ 2020年度に訪問看護ステーションを統合

※各年度3月31日時点の実人数

届出施設基準等一覧

2024年3月31日現在

基本診療料の施設基準(届出)				
項 目	受理日付	受理番号	備 考	
地域歯科支援病院歯科初診料	2019年4月1日	(病初診) 第14号		
歯科外来診療環境体制加算2	2018年4月1日	(外来環2) 第21号		
歯科診療特別対応連携加算	2022年4月1日	(歯特連) 第9号		
一般病棟入院基本料	急性期一般4	2018年5月1日	(一般入院) 第948号	
救急医療管理加算	2020年4月1日	(救急医療) 第30号		
超急性期脳卒中加算	2008年4月1日	(超急性期) 第5号		
診療録管理体制加算1	2014年5月1日	(診療録1) 第9号		
医師事務作業補助体制加算1	2014年4月1日	(事補1) 第4号		
急性期看護補助体制加算	2016年10月1日	(急性看護補) 第144号		
療養環境加算	2014年7月1日	(療) 第457号		
栄養サポートチーム加算	2017年11月1日	(栄養チ) 第25号		
医療安全対策加算1	2018年4月1日	(医療安全1) 第67号		
医療安全対策地域連携加算1				
感染対策向上加算1	2022年4月1日	(感染対策1) 第6号		
指導強化加算				
患者サポート体制充実加算	2013年3月1日	(患サポ) 第38号		
報告書管理体制加算	2022年4月1日	(報告管理) 第2号		
ハイリスク妊娠管理加算	2009年4月1日	(ハイ妊娠) 第35号		
ハイリスク分娩管理加算	2010年4月1日	(ハイ分娩) 第19号		
呼吸ケアチーム加算	2017年6月1日	(呼吸チ) 第6号		
後発医薬品使用体制加算1	2022年4月1日	(後発使1) 第58号		
病棟薬剤業務実施加算1	2021年6月1日	(病棟薬1) 第47号		
病棟薬剤業務実施加算2	2021年6月1日	(病棟薬2) 第7号		
データ提出加算	2イ(200床以上の病院)	2014年10月1日	(データ提) 第46号	
入退院支援加算1	2020年4月1日	(入退支) 第214号		
入院時支援加算				
総合評価加算				
地域連携診療計画加算				
せん妄ハイリスクケア加算	2020年4月1日	(せん妄ケア) 第15号		
地域医療体制確保加算	2020年4月1日	(地医確保) 第5号		
ハイケアユニット入院医療管理料1	2014年5月1日	(ハイケア1) 第1号		
小児入院医療管理料4	2015年8月1日	(小入4) 第411号		
地域包括ケア病棟入院料2	2022年4月1日	(地包ケア2) 第130号		
看護補助者配置加算				
看護補助体制充実加算				
※入院時食事療養費1	2006年3月1日	(食) 第453号		

特掲診療料の施設基準(届出)				
項 目	受理日付	受理番号	備 考	
歯科疾患管理料の「注11」に掲げる総合医療管理加算及び歯科治療時医療管理料	2016年4月1日	(医管) 第55号		
心臓ペースメーカー指導管理料の注5に規定する遠隔モニタリング加算	2022年4月1日	(遠隔ベ) 第10号		
外来栄養食事指導料の注2に規定する基準	2023年10月1日	(外来食指) 第5号		
外来栄養食事指導料の注3に規定する基準	2023年10月1日	(がん専栄) 第4号		
糖尿病合併症管理料	2008年4月1日	(糖管) 第4号		
がん性疼痛緩和指導管理料	2010年4月1日	(がん疼) 第21号		
がん患者指導管理料イ	2011年5月1日	(がん指イ) 第10号		
がん患者指導管理料ロ	2014年4月1日	(がん指ロ) 第2号		
がん患者指導管理料ハ	2014年4月1日	(がん指ハ) 第2号		
糖尿病透析予防指導管理料	2013年7月1日	(糖防管) 第17号		
小児運動器疾患指導管理料	2022年2月1日	(小運指管) 第20号		
乳腺炎重症化予防ケア・指導料	2018年4月1日	(乳腺ケア) 第3号		
婦人科特定疾患治療管理料	2020年10月1日	(婦特管) 第81号		
二次性骨折予防継続管理料1	2022年4月1日	(二骨管1) 第16号		
二次性骨折予防継続管理料2	2022年4月1日	(二骨継2) 第14号		
二次性骨折予防継続管理料3	2022年4月1日	(二骨継3) 第17号		
地域連携夜間・休日診療料	2010年4月1日	(夜) 第2号		
院内トリージング実施料	2018年4月1日	(トリ) 第16号		
夜間休日救急搬送医学管理料の注3に掲げる救急搬送看護体制加算	2022年4月1日	(救搬看護体) 第31号		
外来腫瘍化学療法診療料1	2022年4月1日	(外化診1) 第9号		
連携充実加算	2022年4月1日	(外化連) 第16号		
ニコチン依存症管理料	2017年7月1日	(ニコ) 第313号		
がん治療連携計画策定料	2017年12月1日	(がん計) 第188号		
肝炎インターフェロン治療計画料	2010年4月1日	(肝炎) 第1号		

特 掲 診 療 料 の 施 設 基 準 (届出)				
項 目		受理日付	受理番号	備 考
薬剤管理指導料		2010年9月1日	(薬) 第 435 号	
地域連携診療計画管理加算		2016年4月1日	(地連計) 第 1 号	
医療機器安全管理料 1		2008年4月1日	(機安 1) 第 19 号	
在宅療養後方支援病院		2014年4月1日	(在宅病) 第 1 号	
在宅酸素療法指導管理料の注 2 に掲げる遠隔モニタリング加算		2018年4月1日	(遠隔酸素) 第 1 号	
在宅持続陽圧呼吸療法指導管理料の注 2 に掲げる遠隔モニタリング加算		2018年4月1日	(遠隔持陽) 第 11 号	
精密触覚機能検査		2019年11月1日	(精密触覚) 第 2 号	
BRCA 1 / 2 遺伝子検査	腫瘍細胞を検体とするもの 血液を検体とするもの	2022年4月1日	(BRCA) 第 17 号	
先天性代謝異常検査		2020年4月1日	(先代異) 第 1 号	
HPV 核酸検出及びHPV 核酸検出 (簡易ジェノタイプ判定)		2014年4月1日	(HPV) 第 58 号	
検体検査管理加算 (I)		2008年4月1日	(検 I) 第 468 号	
検体検査管理加算 (II)		2008年4月1日	(検 II) 第 15 号	
ヘッドアップディスプレイ試験		2016年1月1日	(ヘッド) 第 10 号	
コンタクトレンズ検査料 1		2017年4月1日	(コン 1) 第 391 号	
小児食物アレルギー負荷検査		2006年4月1日	(小検) 第 3 号	
画像診断管理加算		2020年4月1日	(画 1) 第 436 号	
画像診断管理加算		2020年7月1日	(画 2) 第 411 号	
CT 撮影及びMRI 撮影	64 列以上のマルチスライス CT	2020年7月1日	(C・M) 第 404 号	
	MRI(1.5 テスラ以上)	2012年4月1日	(C・M) 第 275 号	
冠動脈 CT 撮影		2020年7月1日	(冠動 C) 第 13 号	
心臓 MRI 加算		2020年7月1日	(心臓 M) 第 14 号	
抗悪性腫瘍剤処方管理加算		2010年4月1日	(抗悪処方) 第 11 号	
外来化学療法加算 1		2017年1月1日	(外化 1) 第 450 号	
無菌製剤処理料		2008年4月1日	(菌) 第 420 号	
心大血管疾患リハビリテーション料 (I)		2016年4月1日	(心 I) 第 13 号	
脳血管疾患等リハビリテーション料 (I)		2017年1月1日	(脳 I) 第 108 号	
運動器リハビリテーション料 (I)		2014年9月1日	(運 I) 第 114 号	
呼吸器リハビリテーション料 (I)		2014年9月1日	(呼 I) 第 88 号	
がん患者リハビリテーション料		2014年9月1日	(がんリハ) 第 18 号	
集団コミュニケーション療法料		2014年9月1日	(集コ) 第 17 号	
歯科口腔リハビリテーション料 2		2014年4月1日	(歯リハ 2) 第 3 号	
医科点数表第 2 章第 9 部処置の通則の 5 に掲げる処置の休日加算 1		2015年2月1日	(医処休) 第 2 号	
医科点数表第 2 章第 9 部処置の通則の 5 に掲げる処置の時間外加算 1		2015年2月1日	(医処外) 第 2 号	
医科点数表第 2 章第 9 部処置の通則の 5 に掲げる処置の深夜加算 1		2015年2月1日	(医処深) 第 2 号	
口腔粘膜処置		2018年4月1日	(口腔粘膜) 第 69 号	
レーザー機器加算		2018年4月1日	(手光機) 第 65 号	
歯科技工加算		2010年4月1日	(歯技工) 第 85 号	
緊急整復固定加算及び緊急挿入加算		2022年7月1日	(緊急固) 第 5 号	
仙骨神経刺激装置植込術及び仙骨神経刺激装置交換術	過活動膀胱に係るもの	2017年11月15日	(仙神交便) 第 2 号	
乳がんセンチネルリンパ節加算 1	併用法	2019年9月1日	(乳セ 1) 第 12 号	
食道縫合術 (穿孔、損傷) (内視鏡によるもの)、内視鏡下胃、十二指腸穿孔瘻孔閉鎖術、胃瘻閉鎖術 (内視鏡によるもの)、小腸瘻閉鎖術 (内視鏡によるもの)、結腸瘻閉鎖術 (内視鏡によるもの)、腎 (腎盂) 瘻閉鎖術 (内視鏡によるもの)、尿管瘻閉鎖術 (内視鏡によるもの)、膀胱瘻閉鎖術 (内視鏡によるもの)、腔腸瘻閉鎖術 (内視鏡によるもの)		2018年4月1日	(穿瘻閉) 第 5 号	
経皮的冠動脈形成術 (特殊カテーテルによるもの)		2020年4月1日	(経特) 第 420 号	
経皮的中隔心筋焼灼術		2020年2月1日	(経中) 第 9 号	
ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術		2006年3月1日	(ペ) 第 412 号	
大動脈バルーンパンピング法 (IABP 法)		2006年3月1日	(大) 第 407 号	
早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術		2013年4月1日	(早大腸) 第 7 号	
体外衝撃波腎・尿管結石破砕術		2006年3月1日	(腎) 第 406 号	
腹腔鏡下前立腺悪性腫瘍摘出術		2017年1月1日	(腹前) 第 6 号	
医科点数表第 2 章第 10 部手術の通則の 12 に掲げる手術の休日加算 1		2015年2月1日	(医手休) 第 3 号	
医科点数表第 2 章第 10 部手術の通則の 12 に掲げる手術の時間外加算 1		2015年2月1日	(医手外) 第 3 号	
医科点数表第 2 章第 10 部手術の通則の 12 に掲げる手術の深夜加算 1		2015年2月1日	(医手深) 第 3 号	
医科点数表第 2 章第 10 部手術の通則の 16 に掲げる手術		2014年4月1日	(胃瘻造) 第 14 号	※胃瘻造設術
輸血管理料 II		2012年9月1日	(輸血 II) 第 25 号	
人工肛門・人工膀胱造設術前処置加算		2012年10月1日	(造設前) 第 9 号	
胃瘻造設時嚥下機能評価加算		2014年4月1日	(胃瘻造嚥) 第 6 号	
広範囲顎骨支持型送致埋入手術		2019年10月1日	(人工歯根) 第 4 号	
麻酔管理料 (I)		2006年3月1日	(麻管 1) 第 412 号	
保険医療機関間の連携による病理診断		2019年5月1日	(連携診) 第 7 号	
病理診断管理加算 1		2012年4月1日	(病理診 1) 第 3 号	
悪性腫瘍病理組織標本加算		2018年4月1日	(悪病組) 第 4 号	
口腔病理診断管理加算 1		2014年4月1日	(口病診 1) 第 1 号	
クラウン・ブリッジ維持管理料		2006年3月1日	(補管) 第 727 号	
※酸素の届出		2022年4月1日	(酸素) 第 8134 号	

経営状況

(単位：千円)

科目 \ 年度	2004年度 (平成16年度) (移転開設年度)	2009年度 (平成21年度)	2014年度 (平成26年度)	2019年度 (令和元年度)	2020年度 (令和2年度)	2021年度 (令和3年度)	2022年度 (令和4年度)	2023年度 (令和5年度)	2024年度 (令和6年度) 予算額
病院事業収益①	3,429,768	6,227,460	7,006,482	7,394,520	7,907,330	8,701,608	8,562,420	7,243,443	7,797,292
医業収益	3,128,080	5,478,757	6,227,436	6,601,594	6,395,859	6,417,410	6,603,204	6,155,124	6,841,921
入院収益	2,070,774	3,615,003	4,294,039	4,585,608	4,554,455	4,458,340	4,670,803	4,224,215	4,905,600
外来収益	840,087	1,392,571	1,563,996	1,694,017	1,459,597	1,676,533	1,667,209	1,654,698	1,654,149
その他医業収益	217,219	471,183	369,401	321,969	381,807	282,537	265,192	276,211	282,172
医業外収益	300,191	472,198	775,011	751,276	1,269,438	2,031,056	1,642,108	831,578	691,256
訪問看護収益	-	-	-	-	70,237	74,831	67,452	68,474	73,489
特別利益	1,497	276,505	4,035	41,650	171,796	178,311	249,656	188,267	190,626
病院事業費用②	4,972,217	6,533,493	6,888,215	7,662,237	7,553,227	7,462,961	8,171,537	8,141,164	8,415,727
医業費用	3,784,633	6,136,873	6,302,983	7,238,511	6,928,484	6,924,588	7,544,512	7,619,921	8,171,123
給与費	2,269,406	2,894,863	3,254,903	4,041,264	3,878,200	4,079,083	4,293,010	4,334,149	4,383,681
材料費	838,491	1,340,444	1,392,014	1,376,567	1,238,827	1,190,483	1,387,949	1,301,795	1,586,595
経費	619,620	909,645	1,036,176	1,238,850	1,252,487	1,291,365	1,429,473	1,501,976	1,710,550
減価償却費	50,127	983,281	607,284	564,904	545,592	319,072	402,970	452,844	471,434
その他医業費用	6,989	8,640	12,606	16,926	13,378	44,585	31,110	29,157	18,863
医業外費用	247,814	386,135	411,728	414,416	428,459	467,553	470,521	449,770	151,678
訪問看護費用	-	-	-	-	65,682	66,998	65,013	65,712	88,831
特別損失	939,770	10,485	173,504	9,310	130,602	3,822	91,491	5,761	4,095
差引①－②	△ 1,542,449	△ 306,033	118,267	△ 267,717	354,103	1,238,647	390,883	△ 897,721	△ 618,435
資本的収入③	6,989,142	570,255	68,900	396,757	491,907	1,038,443	850,198	727,834	450,470
資本的支出④	7,012,542	1,172,169	714,583	717,858	830,366	1,339,974	1,119,887	1,143,358	957,101
差引③－④	△ 23,400	△ 601,914	△ 645,683	△ 321,101	△ 338,459	△ 301,531	△ 269,689	△ 415,524	△ 506,631

備考：病院事業収益・費用は税抜き額、資本的収入・支出は税込み額

Ⅱ 医事統計

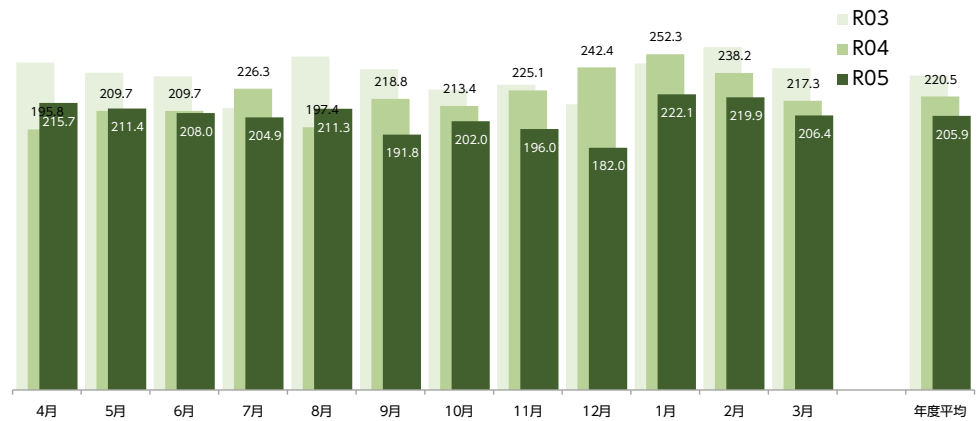
2023 年度 医事統計

- 1 —
 - 1 1 日平均患者数
 - 2 1 日平均入院患者数（退院日除く 24 時患者）
 - 3 1 日平均外来患者数（平日割）
- 2 —
 - 1 新入院数（科別）
 - 2 施設基準上の平均在院日数
 - 3 平均在院日数（単純計算）
- 3 —
 - 1 病棟別延べ患者数
 - 2 病棟別入院数
 - 3 病棟別退院数
 - 4 重症度、医療・看護必要度にかかる指標
 - 4-1 必要度分子
 - 4-2 必要度分母
- 4 —
 - 1 紹介率・逆紹介率（割合）
 - 2 紹介患者数（初診）
- 5 —
 - 1 救急車受入件数
 - 2 救急車搬送元消防別件数
 - 3 消防別搬送先件数
 - 3-1 橋本市消防本部の搬送先件数
 - 3-2 伊都消防組合の搬送先件数
- 6 —
 - 1 診療収入（自費除く）
 - 2 入院収入（自費除く）
 - 3 外来収入（自費除く）
- 7 —
 - 1 入院収入（自費含む）
 - 2 入院行為別
 - 3 入院単価
 - 4 入院単価の構成
- 8 —
 - 1 外来収入（自費含む）
 - 2 外来行為別
 - 3 外来単価
 - 4 外来単価の構成
- 9 —
 - 1 主要項目件数（算定等）

1-1 科別1日平均患者数

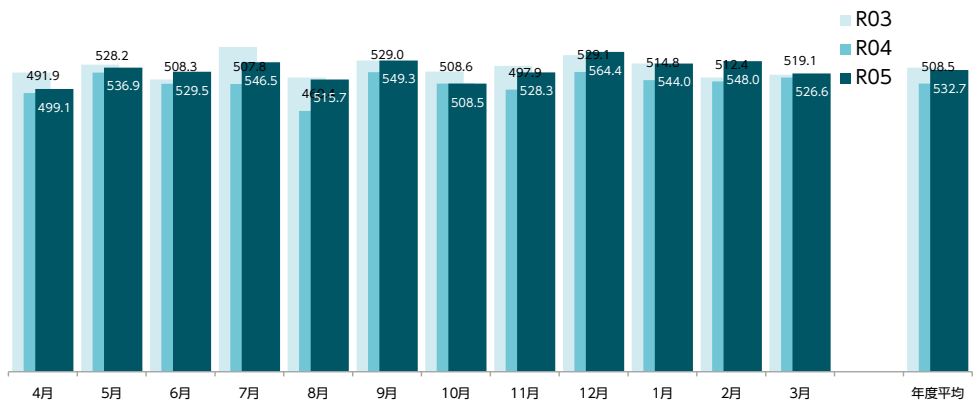
入院(24時)患者数

当月のみ		
前年度	今年度	比
217.3	206.4	95.0%
当月まで月平均		
前年度	今年度	比
220.5	205.9	93.4%



外来患者数

当月のみ		
前年度	今年度	比
519.1	526.6	101.4%
当月まで月平均		
前年度	今年度	比
508.9	532.7	104.7%



1-2 1日平均入院患者数(退院日除く24時患者)

診療科	R03年度	R04年度	令和 05 年												前年同月比較			前年同月まで月平均比較		
	平均	平均	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	R05.3	R06.3	前年比
内科	44.9	46.4	56.8	43.7	35.9	36.9	36.1	46.3	44.0	49.8	42.3	40.1	34.4	28.7	51.9	47.9	48.1	35.9	48.1	134.1%
消内	13.9	10.6	11.5	13.5	10.4	14.1	17.1	13.3	15.5	15.5	10.0	13.0	9.7	8.8	8.5	9.6	12.9	10.4	12.9	124.9%
代内	1.8	1.6	2.6	3.0	2.3	2.4	2.2	2.2	1.8	2.3	1.1	1.2	2.9	1.3	0.6	3.1	1.7	2.3	1.7	74.3%
呼内	15.3	26.4	28.4	25.5	21.7	19.0	20.0	20.3	21.1	19.1	20.8	18.6	16.7	19.6	28.7	22.9	21.5	21.7	21.5	99.3%
循内	27.9	21.5	27.9	32.8	28.3	18.6	22.5	15.5	16.8	12.5	8.7	13.5	17.5	17.8	25.4	23.1	18.1	28.3	18.1	63.8%
外科	33.5	16.7	16.6	12.3	12.1	20.5	15.3	16.8	10.3	14.6	11.0	10.5	12.7	10.3	10.5	11.7	11.1	12.1	11.1	91.5%
整形	40.8	42.9	53.1	50.3	52.0	52.0	43.6	41.7	35.8	43.1	39.4	46.0	47.4	39.4	40.7	40.8	34.8	52.0	34.8	67.0%
脳外	15.6	10.8	13.9	13.0	14.0	12.0	13.3	7.1	7.4	8.7	11.3	14.0	9.8	12.6	9.7	12.4	14.9	14.0	14.9	106.7%
脳血	0.0	6.8	10.3	10.2	5.8	5.7	4.5	4.6	8.3	6.6	4.8	7.5	8.5	8.5	9.5	8.1	7.5	5.8	7.5	130.7%
乳腺	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.6	3.1	2.5	1.5	1.6	3.3	2.1	1.1	1.2	2.0	1.8	0.2	0.0	0.2	0.0%
心外	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0%
泌尿	8.2	7.6	6.2	6.9	8.1	7.8	10.1	8.6	8.3	7.2	7.1	7.9	8.2	8.1	6.0	7.7	4.8	8.1	4.8	60.0%
皮膚	0.8	1.2	2.0	1.1	0.0	0.0	0.0	1.0	0.6	0.2	0.0	0.6	0.0	0.0	0.6	1.0	1.3	0.0	1.3	0.0%
眼科	2.6	2.7	2.5	3.1	3.2	2.5	3.3	3.7	2.9	2.0	2.7	1.8	2.5	2.6	2.7	2.1	2.7	3.2	2.7	84.8%
放射	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.6	0.8	0.0	0.0	0.0	0.0%
耳鼻	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0%
麻酔	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0%
小児	4.5	2.5	2.6	1.1	1.8	1.7	1.6	4.1	4.1	3.4	6.1	3.5	2.9	1.4	2.3	2.4	3.4	1.8	3.4	186.0%
産婦	23.3	19.4	15.5	19.4	18.7	16.4	15.4	17.3	22.1	21.3	18.3	18.6	18.7	19.0	21.2	22.7	20.8	18.7	20.8	111.4%
救急	0.1	0.1	0.0	0.0	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.2	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	50.0%
歯科	2.9	3.3	2.5	2.4	3.0	5.4	3.1	2.9	4.1	3.3	4.8	2.7	2.9	2.6	1.0	1.7	2.4	3.0	2.4	78.7%
リハ	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0%
リ膠	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0%
合計	236.3	220.5	252.3	238.2	217.3	215.7	211.4	208.0	204.9	211.3	191.8	202.0	196.0	182.0	222.1	219.9	206.4	217.3	206.4	95.0%
退院含	252.4	235.8	267.5	254.0	233.4	230.9	225.7	223.7	221.1	226.5	207.8	216.5	211.3	196.5	236.3	236.2	221.2	233.4	221.2	94.8%

1-3 1日平均外来患者数（平日割）

診療科	R03年度	R04年度	令和 05 年			令和 05 年												令和 06 年			前年同月比較			前年同月まで月平均比較		
	平均	平均	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	R05.3	R06.3	前年比	R05.3	R06.3	前年比			
内科	30.3	26.8	34.9	27.4	23.4	23.1	29.1	27.9	30.9	33.8	31.1	27.5	27.7	28.8	33.3	29.2	26.4	23.4	26.4	112.8%	26.9	29.1	108.1%			
消内	23.4	22.5	24.1	19.9	21.8	21.4	22.4	21.9	23.5	22.9	23.9	22.8	22.7	22.5	23.9	24.6	22.4	21.8	22.4	102.7%	22.5	22.9	101.8%			
代内	30.8	29.5	30.2	28.4	27.0	30.7	26.2	28.0	28.1	27.0	28.0	25.9	29.9	27.4	29.6	26.3		27.0	26.3	97.1%	29.5	27.9	94.6%			
呼内	24.7	25.4	25.8	27.2	26.6	24.2	22.6	21.3	23.5	23.1	24.0	21.1	24.4	25.2	23.4	23.1	24.5	26.6	24.5	92.0%	25.4	23.3	91.8%			
循内	44.7	47.3	49.6	45.5	48.4	44.3	46.7	47.8	46.1	44.5	47.6	45.4	44.5	52.5	47.7	47.3	49.8	48.4	49.8	103.0%	47.3	47.0	99.3%			
外科	29.3	25.9	27.1	25.7	25.1	24.5	25.1	25.0	26.9	21.8	24.2	23.3	23.5	24.8	25.1	25.0	23.8	25.1	23.8	94.5%	26.0	24.4	93.8%			
整形	67.5	61.0	54.7	66.4	58.5	54.9	61.5	56.1	64.1	57.5	60.7	54.3	63.1	62.6	60.4	59.4	60.6	58.5	60.6	103.7%	61.0	59.5	97.6%			
脳外	35.8	34.2	30.2	34.4	35.6	32.9	35.5	32.8	36.0	30.0	31.7	33.2	34.4	37.2	33.2	32.7	32.2	35.6	32.2	90.4%	34.2	33.4	97.8%			
脳血	0.0	2.5	2.7	3.1	1.8	3.1	2.6	2.8	3.1	3.3	2.8	2.3	2.1	3.2	3.1	2.0	2.6	1.8	2.6	140.3%	2.5	2.7	110.7%			
乳腺	4.9	5.1	5.2	5.0	6.5	4.9	5.2	7.3	6.1	6.5	6.7	6.1	6.0	7.3	5.4	6.4	6.0	6.5	6.0	90.9%	5.1	6.2	120.2%			
心外	2.6	2.5	2.1	2.1	2.5	2.2	2.2	2.5	2.4	2.6	2.9	2.7	2.3	2.4	2.2	1.6	2.8	2.5	2.8	110.0%	2.5	2.4	97.2%			
泌尿	59.8	54.8	54.8	53.0	60.2	52.1	55.5	53.4	54.6	54.8	60.8	52.4	58.4	63.1	57.2	58.3	57.7	60.2	57.7	95.8%	54.8	56.4	102.9%			
皮膚	21.1	19.8	20.7	18.7	21.2	18.4	22.6	20.1	20.9	22.0	23.7	22.5	20.3	23.4	22.2	20.5	22.2	21.2	22.2	104.6%	19.8	21.5	108.9%			
眼科	37.8	37.8	39.0	35.2	38.2	40.6	38.8	38.3	41.5	31.7	40.5	32.8	35.9	38.9	39.1	35.9	36.4	38.2	36.4	95.1%	37.8	37.5	99.1%			
放射	9.8	6.7	3.2	3.5	10.6	12.3	16.6	16.6	12.5	9.6	10.0	10.2	5.9	8.5	9.3	12.6	10.4	10.6	10.4	97.8%	6.6	11.2	169.0%			
耳鼻	17.4	16.1	14.6	15.3	16.8	15.2	18.1	16.8	17.1	15.0	17.8	17.7	17.0	18.5	17.3	17.9	18.7	16.8	18.7	111.2%	16.1	17.2	106.6%			
麻酔	1.7	2.2	2.2	2.6	2.2	2.0	2.0	2.0	1.7	2.0	1.8	1.9	1.3	1.8	1.9	1.7	2.2	2.2	2.2	96.5%	2.2	1.8	83.7%			
小児	28.1	26.4	29.8	32.4	26.4	29.0	35.5	42.7	40.0	34.6	46.5	39.3	44.1	43.0	40.8	47.7	35.4	26.4	35.4	133.9%	26.5	39.8	150.3%			
産婦	34.8	32.8	33.0	33.7	32.6	31.4	34.0	33.8	34.2	36.7	32.7	32.2	35.4	37.2	37.5	37.4	35.2	32.6	35.2	107.7%	32.8	34.7	106.0%			
救急	5.5	5.9	6.3	5.7	4.4	7.0	8.3	7.6	9.0	9.9	8.2	7.0	5.4	7.4	5.3	6.2	5.3	4.4	5.3	120.3%	5.9	7.2	122.5%			
歯科	22.7	19.1	20.2	22.2	24.0	19.9	22.1	20.9	20.6	21.0	19.4	22.6	22.8	22.3	23.1	23.2	21.5	24.0	21.5	89.5%	19.1	21.6	112.9%			
リハ	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0%	0.0	0.0	0.0%			
リ膠	3.9	4.4	4.5	5.1	5.1	5.5	4.7	4.0	4.2	5.4	4.8	3.1	5.8	4.3	5.4	5.6	4.8	5.1	4.8	93.3%	4.4	4.8	108.3%			
合計	536.6	508.5	514.8	512.4	519.1	499.1	536.9	529.5	546.5	515.7	549.3	508.5	528.3	564.4	544.0	548.0	526.6	519.1	526.6	101.4%	508.9	532.7	104.7%			

2-1 新入院数（科別）

診療科	R03年度	R04年度	令和 05 年			令和 05 年												令和 06 年			前年同月比較			前年同月まで月平均比較		
	平均	平均	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	R05.3	R06.3	前年比	R05.3	R06.3	前年比	R05.3	R06.3	前年比
内科	92.1	79.8	79	73	56	51	60	69	61	74	64	58	47	70	64	52	74	56	74	132.1%	79.8	62.0	77.7%	79.8	62.0	77.7%
消化内	45.3	45.1	38	45	38	45	58	52	51	42	42	59	44	37	61	39	37	38	37	97.4%	45.1	47.3	104.8%	45.1	47.3	104.8%
代内	5.7	6.3	5	7	4	6	8	4	5	13	2	3	6	4	3	6	8	4	8	200.0%	6.3	5.7	90.7%	6.3	5.7	90.7%
呼内	13.4	20.5	21	24	20	22	23	19	29	22	35	20	22	29	42	29	29	20	29	145.0%	20.5	26.8	130.5%	20.5	26.8	130.5%
循内	42.6	42.6	47	44	58	47	37	38	36	28	30	49	42	34	49	50	38	58	38	65.5%	42.6	39.8	93.5%	42.6	39.8	93.5%
外科	54.9	44.0	63	39	47	47	34	43	48	43	37	40	42	29	41	45	34	47	34	72.3%	44.0	40.3	91.5%	44.0	40.3	91.5%
整形	54.7	53.8	51	61	50	54	54	51	49	54	53	62	49	49	53	53	45	50	45	90.0%	53.8	52.2	97.1%	53.8	52.2	97.1%
脳外	20.2	16.8	19	21	18	25	16	16	14	18	19	16	17	21	14	16	16	18	16	88.9%	16.8	17.3	103.0%	16.8	17.3	103.0%
脳血	0.0	16.6	17	17	21	16	14	11	18	18	8	23	26	15	14	20	13	21	13	61.9%	16.6	16.3	98.5%	16.6	16.3	98.5%
乳腺	0.1	0.0	0	0	0	1	5	4	3	4	5	4	6	2	3	4	2	0	2	0.0%	0.0	3.6	0.0%	0.0	3.6	0.0%
心外	0.0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	0.0	0.0	0.0%	0.0	0.0	0.0%
泌尿	46.0	37.4	33	34	40	43	51	35	47	42	32	32	41	39	35	34	40	40	40	100.0%	37.4	39.3	104.9%	37.4	39.3	104.9%
皮膚	0.2	0.7	0	0	0	0	0	1	2	1	0	1	0	0	1	0	1	0	1	0.0%	0.7	0.6	87.5%	0.7	0.6	87.5%
眼科	28.3	29.7	34	28	34	31	32	39	36	20	31	23	27	29	39	22	30	34	30	88.2%	29.7	29.9	100.8%	29.7	29.9	100.8%
放射	0.0	0.0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0.0%	0.0	0.3	0.0%	0.0	0.3	0.0%
耳鼻	0.0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	0.0	0.0	0.0%	0.0	0.0	0.0%
麻酔	0.0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	0.0	0.0	0.0%	0.0	0.0	0.0%
小児	26.5	16.3	20	11	12	17	16	31	40	20	41	25	17	12	16	21	25	12	25	208.3%	16.3	23.4	143.4%	16.3	23.4	143.4%
産婦	46.4	41.1	37	34	39	37	43	36	48	48	43	51	36	51	56	51	51	39	51	130.8%	41.1	45.9	111.8%	41.1	45.9	111.8%
救急	2.1	2.0	0	2	2	2	2	2	2	3	2	5	3	2	1	0	1	2	1	50.0%	2.0	2.1	104.2%	2.0	2.1	104.2%
歯科	9.6	10.8	14	7	10	15	12	14	14	18	12	8	7	10	7	7	8	10	8	80.0%	10.8	11.0	101.5%	10.8	11.0	101.5%
リハ	0.0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	0.0	0.0	0.0%	0.0	0.0	0.0%
リ膠	0.0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	0.0	0.0	0.0%	0.0	0.0	0.0%
合計	488.0	463.4	478	447	449	459	465	465	504	468	456	480	432	433	500	449	452	449	452	100.7%	463.4	463.6	100.0%	463.4	463.6	100.0%

2-2 施設基準上の在院日数

	R03年度	R04年度	令和 05 年			令和 05 年												令和 06 年			前年月平均比較			前年同月まで月平均比較		
	平均	平均	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	R05.3	R06.3	前年比	R05.3	R06.3	前年比	R05.3	R06.3	前年比
在院	5,225.0	5,004.1	6,038	5,178	4,967	4,831	4,802	4,425	4,544	4,887	4,261	4,718	4,183	4,074	5,147	4,750	4,635	4,967	4,635	93.3%	5,004.1	4,604.8	92.0%	5,004.1	4,604.8	92.0%
入院	395.3	436.0	462	441	427	452	444	454	485	455	443	464	417	417	486	434	432	427	432	101.2%	436.0	448.6	102.9%	436.0	448.6	102.9%
退院	398.6	439.8	454	435	480	447	432	460	480	457	471	432	447	430	425	458	440	480	440	91.7%	439.8	448.3	101.9%	439.8	448.3	101.9%
単月計算	13.2	11.4	13.2	11.8	11.0	10.7	11.0	9.7	9.4	10.7	9.3	10.5	9.7	9.6	11.3	10.7	10.6	11.0	10.6	97.1%	11.4	10.3	89.9%	11.4	10.3	89.9%
直近3ヶ月			11.8	12.0	12.0	11.2	10.9	10.5	10.0	9.9	9.8	10.2	9.8	10.0	10.2	10.5	10.9									

保険入院のみ（自費診療や生活保護等公費のみを）除く

特定入院料、短期滞在該当（DPC 算定においても短手3に該当する5日以内）は除く

※正確な計算は月ごとの入棟及び退棟で計算するが、保険及び算定属性を伴って抽出することが困難なため、近似値で算出

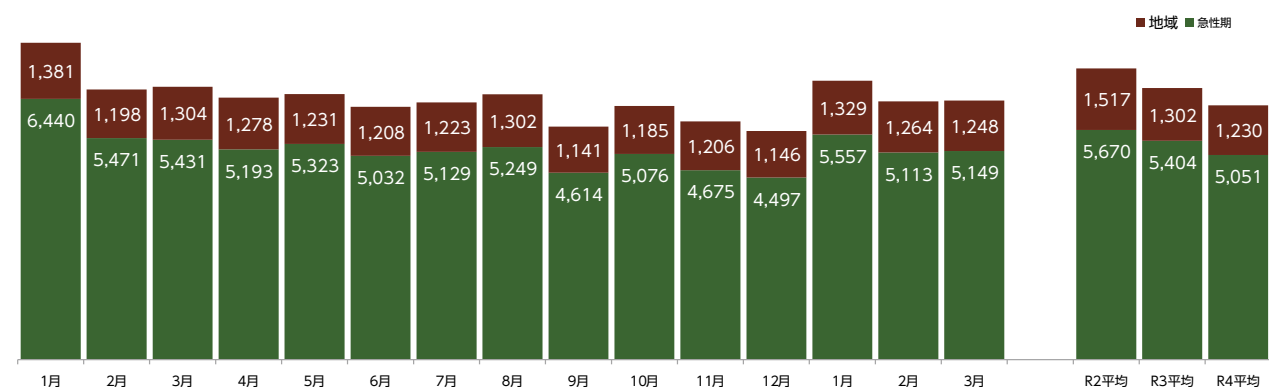
入院料	日数
急性期充実体制加算	14 日以内
急性期一般入院料 1	18 日以内
急性期一般入院料 2 ～ 6	21 日以内

2-3 平均在院日数（単純計算）

診療科	R03年度	R04年度	令和 05 年			令和 05 年												令和 06 年			前年同月比較			前年同月まで月平均比較		
	平均	平均	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	R05.3	R06.3	前年比	R05.3	R06.3	前年比	R05.3	R06.3	前年比
内科	15.4	17.6	20.2	17.6	19.2	22.6	20.4	22.4	22.0	22.1	18.1	23.3	19.3	15.0	27.0	24.1	21.5	19.2	20.1	105.0%	17.7	21.4	121.3%			
消化内	9.1	7.3	9.3	8.0	8.1	9.8	9.2	7.7	10.1	10.2	7.2	6.7	6.1	6.2	4.8	7.6	9.8	8.1	10.8	133.2%	7.2	7.9	110.0%			
代内	10.9	9.9	17.8	16.6	11.7	12.9	12.4	18.6	13.8	6.8	17.0	12.7	14.3	7.5	7.6	16.4	8.0	11.7	6.5	49.5%	7.9	11.5	145.0%			
呼内	26.2	28.3	28.9	24.7	23.6	20.4	23.8	22.5	19.5	22.7	15.2	20.6	20.9	19.3	19.1	19.0	19.9	23.6	23.0	88.9%	39.2	19.9	50.8%			
循内	19.7	15.9	22.2	21.8	13.8	12.4	18.2	12.7	14.6	12.1	8.5	10.6	12.2	17.2	18.3	13.0	14.5	13.8	14.7	105.8%	15.3	13.8	89.7%			
外科	17.0	11.0	8.8	7.7	8.4	12.2	12.3	11.1	6.6	10.4	8.5	7.6	8.9	9.7	8.4	7.2	9.7	8.4	10.1	120.8%	11.6	9.4	81.1%			
整形	29.4	29.7	35.0	29.6	35.0	33.6	29.7	27.8	27.1	29.3	24.9	29.1	30.6	28.8	29.7	26.3	29.2	35.0	24.0	68.0%	24.3	28.8	118.9%			
脳外	22.1	19.0	23.4	19.6	18.0	17.5	21.7	13.0	17.7	13.8	23.3	25.5	16.4	20.0	17.8	27.8	26.4	18.0	28.9	150.0%	19.5	19.8	102.0%			
脳血	0.0	12.9	16.4	15.8	9.2	10.1	10.7	12.5	14.3	10.8	17.1	13.3	9.1	18.3	21.9	11.8	18.7	9.2	18.0	194.9%	12.5	13.4	107.4%			
乳腺	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	11.3	16.0	19.0	10.2	16.3	18.0	18.3	4.9	24.0	25.2	9.6	2.4	0.0	3.0	0.0%	0.0	13.7	0.0%			
心外	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0%	0.0	0.0	0.0%			
泌尿	5.4	6.1	6.4	5.3	6.6	5.4	6.3	7.2	5.1	5.6	6.3	7.7	6.2	6.0	5.6	6.4	3.6	6.6	3.8	56.8%	6.1	5.9	95.6%			
皮膚	122.8	50.2	0.0	31.0	0.0	0.0	0.0	58.0	7.6	14.0	2.0	18.0	0.0	0.0	40.0	0.0	39.0	0.0	39.0	0.0%	56.5	24.9	44.1%			
眼科	2.8	2.8	2.4	3.0	2.8	2.5	3.6	2.7	2.6	2.9	2.6	2.4	3.2	2.5	2.4	2.7	2.6	2.8	2.8	101.5%	2.8	2.7	96.5%			
放射	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.0	0.0	0.0	2.0	0.0	0.0	36.0	44.0	0.0	0.0	0.0	0.0%	0.0	16.3	0.0%			
耳鼻	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0%	0.0	0.0	0.0%			
麻酔	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0%	0.0	0.0	0.0%			
小児	5.0	4.4	4.0	2.6	4.2	2.9	3.5	3.6	3.0	4.6	4.4	3.6	4.6	3.1	4.7	3.0	4.2	4.2	4.2	99.2%	4.6	3.8	82.3%			
産婦	14.1	13.2	12.9	14.3	13.2	11.5	11.2	14.4	13.6	13.7	12.0	11.2	16.0	10.5	11.6	11.8	12.2	13.2	12.7	94.9%	14.4	12.3	85.7%			
救急	1.0	1.5	0.0	0.7	1.0	1.0	1.3	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.2	1.0	1.0	0.0	1.0	1.0	1.0	100.0%	1.4	1.0	73.5%			
歯科	9.1	9.2	6.2	10.5	8.5	11.6	8.1	5.8	9.4	5.9	11.4	10.6	10.4	7.7	5.3	7.1	10.6	8.5	9.3	107.4%	9.2	8.6	92.9%			
リハ	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0%	0.0	0.0	0.0%			
リ膠	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0%	0.0	0.0	0.0%			
合計	14.7	14.4	16.5	15.0	14.2	14.2	14.5	13.3	12.6	14.0	12.3	13.5	13.2	12.8	14.7	13.8	14.0	14.2	14.0	98.9%	14.4	13.6	94.1%			

3-1 病棟別延べ患者数

病棟	R03年度	R04年度	令和 05 年			令和 05 年												令和 06 年			前年同月比較			前年同月まで月平均比較		
	平均	平均	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	R05.3	R06.3	前年比	R05.3	R06.3	前年比	R05.3	R06.3	前年比
3 西	1,398	1,270	1,448	1,213	1,308	1,324	1,194	1,148	1,217	1,394	1,207	1,312	1,237	1,192	1,477	1,356	1,302	1,308	1,302	99.5%	1,270	1,280	100.8%			
3 東	972	947	1,155	1,030	1,015	1,015	948	881	1,007	1,058	859	913	888	786	1,086	974	1,065	1,015	1,065	104.9%	947	957	101.1%			
4 西	1,416	1,290	1,444	1,355	1,377	1,286	1,312	958	1,226	1,327	1,156	1,346	1,253	1,243	1,464	1,339	1,320	1,377	1,320	95.9%	1,290	1,269	98.4%			
4 東	1,365	1,284	1,518	1,310	1,422	1,374	1,265	1,214	1,161	1,348	1,285	1,382	1,203	1,145	1,381	1,319	1,354	1,422	1,354	95.2%	1,284	1,286	100.1%			
5 西	373	479	723	426	197	66	483	712	382	0	0	0	0	0	0	0	0	197	0	0.0%	479	137	28.6%			
5 東	1,517	1,302	1,381	1,198	1,304	1,278	1,231	1,208	1,223	1,302	1,141	1,185	1,206	1,146	1,329	1,264	1,248	1,304	1,248	95.7%	1,302	1,230	94.5%			
HCU	148	134	152	137	112	128	121	119	136	122	107	123	94	131	149	125	108	112	108	96.4%	134	122	90.8%			
合計	7,187	6,706	7,821	6,669	6,735	6,471	6,554	6,240	6,352	6,551	5,755	6,261	5,881	5,643	6,886	6,377	6,397	6,735	6,397	95.0%	6,706	6,281	93.7%			
急性期	5,670	5,404	6,440	5,471	5,431	5,193	5,323	5,032	5,129	5,249	4,614	5,076	4,675	4,497	5,557	5,113	5,149	5,431	5,149	94.8%	5,404	5,051	93.5%			
5 東	1,517	1,302	1,381	1,198	1,304	1,278	1,231	1,208	1,223	1,302	1,141	1,185	1,206	1,146	1,329	1,264	1,248	1,304	1,248	95.7%	1,302	1,230	94.5%			
合計	7,187	6,706	7,821	6,669	6,735	6,471	6,554	6,240	6,352	6,551	5,755	6,261	5,881	5,643	6,886	6,377	6,397	6,735	6,397	95.0%	6,706	6,281	93.7%			



3-2 病棟別入院数

病棟	R03年度	R04年度	令和 05 年			令和 05 年												令和 06 年			前年同月比較			前年同月まで月平均比較		
	平均	平均	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	R05.3	R06.3	前年比	R05.3	R06.3	前年比	R05.3	R06.3	前年比
3 西	134	119	120	130	131	126	152	136	161	149	157	163	151	142	155	150	156	131	156	119.1%	119	150	125.9%			
3 東	137	107	91	94	94	100	83	64	92	87	76	100	75	93	96	78	95	94	95	101.1%	107	87	80.9%			
4 西	71	72	75	65	80	86	72	76	74	102	71	75	75	63	76	77	71	80	71	88.8%	72	77	105.8%			
4 東	75	63	66	59	56	65	67	74	88	78	89	76	64	62	86	75	67	56	67	119.6%	63	74	118.8%			
5 西	47	49	54	29	10	6	31	48	21	0	0	0	0	0	0	0	0	10	0	0.0%	49	9	18.0%			
5 東	0	27	42	41	47	42	43	46	44	28	42	35	38	40	56	37	38	47	38	80.9%	27	41	150.0%			
HCU	24	26	30	29	31	34	17	21	24	24	21	31	29	33	31	32	25	31	25	80.6%	26	27	101.6%			
合計	488	463	478	447	449	459	465	465	504	468	456	480	432	433	500	449	452	449	452	100.7%	463	464	100.0%			
他	441	387	382	377	392	411	391	371	439	440	414	445	394	393	444	412	414	392	414	105.6%	387	414	106.9%			
5 西	47	49	54	29	10	6	31	48	21	0	0	0	0	0	0	0	0	10	0	0.0%	49	9	18.0%			
5 東	0	27	42	41	47	42	43	46	44	28	42	35	38	40	56	37	38	47	38	80.9%	27	41	150.0%			
合計	488	463	478	447	449	459	465	465	504	468	456	480	432	433	500	449	452	449	452	100.7%	463	464	100.0%			

3-3 病棟別退院数

病棟	R03年度	R04年度	令和 05 年			令和 05 年												令和 06 年			前年同月平均比較			前年同月まで月平均比較		
	平均	平均	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	R05.3	R06.3	前年比	R05.3	R06.3	前年比			
3 西	128	119	112	137	117	136	136	136	152	145	157	160	152	155	132	159	166	117	166	141.9%	119	149	125.4%			
3 東	134	107	90	94	100	99	72	57	82	85	76	95	72	88	81	78	79	100	79	79.0%	107	80	75.4%			
4 西	80	87	82	75	119	90	88	84	87	116	81	74	107	73	76	92	78	119	78	65.5%	87	87	100.3%			
4 東	50	44	56	41	49	49	36	62	69	59	73	55	57	44	53	61	49	49	49	100.0%	44	56	125.1%			
5 西	46	44	54	23	14	4	23	42	32	0	0	0	0	0	0	0	0	14	0	0.0%	44	8	19.2%			
5 東	48	62	73	67	95	73	85	90	76	60	84	63	67	81	95	77	79	95	79	83.2%	62	78	125.2%			
HCU	5	4	3	6	6	4	2	1	5	5	8	4	2	6	1	6	8	6	8	133.3%	4	4	98.1%			
合計	491	467	470	443	500	455	442	472	503	470	479	451	457	447	438	473	459	500	459	91.8%	467	462	99.0%			
他	397	361	343	353	391	378	334	340	395	410	395	388	390	366	343	396	380	391	380	97.2%	361	376	104.2%			
5 西	46	44	54	23	14	4	23	42	32	0	0	0	0	0	0	0	0	14	0	0.0%	44	8	19.2%			
5 東	48	62	73	67	95	73	85	90	76	60	84	63	67	81	95	77	79	95	79	83.2%	62	78	125.2%			
合計	491	467	470	443	500	455	442	472	503	470	479	451	457	447	438	473	459	500	459	91.8%	467	462	99.0%			

3-3 重症度、医療・看護必要度にかかる指標

令和4年10月より Ⅱに算出方法を変更

病棟	R03年度	R04年度	令和05年			令和05年												令和06年			前年月平均比較			前年同月まで月平均比較		
	平均	平均	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	R05.3	R06.3	前年比	R05.3	R06.3	前年比	R05.3	R06.3	前年比
3西	38.6%	32.9%	25.7%	31.8%	34.1%	27.8%	33.2%	32.9%	35.8%	33.9%	33.3%	38.0%	33.2%	36.6%	26.6%	27.7%	35.1%	34.1%	35.1%	102.8%	32.9%	32.7%	99.3%	32.9%	32.7%	99.3%
3東	29.7%	26.6%	21.7%	22.5%	28.6%	28.0%	26.6%	25.0%	23.7%	21.0%	33.7%	31.9%	23.4%	30.0%	22.2%	24.1%	22.5%	28.6%	22.5%	78.7%	26.6%	25.8%	97.0%	26.6%	25.8%	97.0%
4西	32.8%	25.4%	20.4%	26.6%	27.3%	27.5%	26.7%	30.4%	24.8%	27.2%	26.0%	22.8%	25.2%	28.8%	25.5%	22.3%	29.5%	27.3%	29.5%	108.1%	25.4%	26.3%	103.3%	25.4%	26.3%	103.3%
4東	33.0%	31.4%	27.3%	38.4%	29.9%	30.9%	28.8%	30.5%	28.6%	33.7%	28.4%	27.9%	26.7%	33.9%	29.3%	29.4%	21.9%	29.9%	21.9%	73.2%	31.4%	29.1%	92.7%	31.4%	29.1%	92.7%
5西	13.0%	25.0%	43.2%	35.4%	29.4%	71.4%	28.4%	16.8%	25.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	29.4%	0.0%	0.0%	25.0%	23.1%	92.2%	25.0%	23.1%	92.2%
一般合計	32.7%	28.9%	26.3%	30.7%	30.1%	28.8%	28.9%	28.0%	28.4%	29.7%	30.1%	29.9%	27.6%	32.6%	26.3%	26.0%	27.8%	30.1%	27.8%	92.3%	28.9%	28.6%	99.0%	28.9%	28.6%	99.0%
5東	22.4%	13.1%	12.8%	9.8%	8.4%	22.0%	17.1%	15.8%	11.1%	23.9%	22.1%	10.8%	8.3%	15.5%	13.4%	17.8%	9.1%	8.4%	9.1%	107.8%	13.1%	15.6%	119.6%	13.1%	15.6%	119.6%
HCU	94.7%	85.9%	84.9%	87.6%	84.8%	93.0%	86.8%	83.2%	88.2%	82.0%	85.8%	85.4%	81.9%	87.8%	93.3%	91.9%	85.2%	8.4%	9.1%	107.8%	13.1%	87.3%	668.1%	13.1%	87.3%	668.1%

直近3ヶ月平均（提出値）

病棟	令和05年			令和05年												令和06年		
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	1月	2月	3月
一般合計	29.4%	29.8%	28.9%	29.9%	29.3%	28.6%	28.4%	28.7%	29.4%	29.9%	29.2%	30.0%	28.6%	28.1%	26.7%			
5東	12.2%	12.2%	10.4%	13.5%	15.8%	18.5%	14.7%	17.2%	19.2%	19.0%	13.6%	11.5%	12.4%	15.6%	13.5%			
HCU	83.3%	85.3%	85.8%	88.6%	88.4%	87.8%	86.2%	84.6%	85.4%	84.3%	84.5%	85.3%	88.5%	91.1%	90.6%			

一般病棟

入院料	I	Ⅱ	備考
急性期1	31%	28%	※ 200床以上
急性期2	27%	24%	
急性期3	24%	21%	
急性期4	20%	17%	
急性期5	17%	14%	

地域包括ケア病棟

入院料	I	Ⅱ	備考
地域包括	12%	8%	一般でAまたはCが1点

ハイケアユニット入院医療管理料

入院料	必要度	備考
ハイケア1	80%	ハイケア用
ハイケア2	60%	

3-4-1 必要度分子

病棟	R03年度	R04年度	令和05年			令和05年												令和06年			前年月平均比較			前年同月まで月平均比較		
	平均	平均	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	R05.3	R06.3	前年比	R05.3	R06.3	前年比	R05.3	R06.3	前年比
3西	526	402	362	363	433	346	378	357	409	448	382	471	390	421	380	354	436	433	436	100.7%	402	398	98.9%	402	398	98.9%
3東	189	199	213	200	233	253	202	177	179	181	217	226	162	180	184	182	176	233	176	75.5%	199	193	97.1%	199	193	97.1%
4西	459	302	280	344	352	314	350	262	271	334	263	288	287	336	364	285	363	352	363	103.1%	302	310	102.5%	302	310	102.5%
4東	427	364	376	478	398	386	311	305	273	412	318	346	294	369	384	357	266	398	266	66.8%	364	335	92.0%	364	335	92.0%
5西	43	131	305	144	58	15	137	119	96	0	0	0	0	0	0	0	0	58	0	0.0%	131	31	23.3%	131	31	23.3%
一般合計	1,645	1,399	1,536	1,529	1,474	1,314	1,378	1,220	1,228	1,375	1,180	1,331	1,133	1,306	1,312	1,178	1,241	1,474	1,241	84.2%	1,399	1,266	90.5%	1,399	1,266	90.5%
5東	340	160	160	104	100	261	189	156	117	283	228	117	90	159	163	212	103	100	103	103.0%	160	173	108.4%	160	173	108.4%
HCU	142	115	129	120	95	119	105	99	120	100	91	105	77	115	139	114	92	95	92	96.8%	115	106	92.2%	115	106	92.2%

3-4-2 必要度分母

病棟	R03年度	R04年度	令和05年			令和05年												令和06年			前年月平均比較			前年同月まで月平均比較		
	平均	平均	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	R05.3	R06.3	前年比	R05.3	R06.3	前年比	R05.3	R06.3	前年比
3西	1,362	1,221	1,409	1,143	1,268	1,245	1,140	1,085	1,143	1,320	1,146	1,238	1,175	1,149	1,426	1,277	1,242	1,268	1,242	97.9%	1,221	1,216	99.5%	1,221	1,216	99.5%
3東	637	750	982	888	814	904	760	708	756	863	644	708	691	601	830	756	781	814	781	95.9%	750	750	100.1%	750	750	100.1%
4西	1,399	1,189	1,371	1,291	1,288	1,143	1,309	863	1,091	1,228	1,010	1,261	1,141	1,167	1,426	1,279	1,229	1,288	1,229	95.4%	1,189	1,179	99.2%	1,189	1,179	99.2%
4東	1,294	1,159	1,378	1,246	1,330	1,250	1,081	999	956	1,221	1,121	1,242	1,103	1,089	1,311	1,216	1,215	1,330	1,215	91.4%	1,159	1,150	99.3%	1,159	1,150	99.3%
5西	330	524	706	407	197	21	482	707	381	0	0	0	0	0	0	0	0	197	0	0.0%	524	133	25.3%	524	133	25.3%
一般合計	5,022	4,842	5,846	4,975	4,897	4,563	4,772	4,362	4,327	4,632	3,921	4,449	4,110	4,006	4,993	4,528	4,467	4,897	4,467	91.2%	4,842	4,428	91.4%	4,842	4,428	91.4%
5東	1,517	1,222	1,248	1,059	1,190	1,186	1,104	987	1,058	1,185	1,034	1,087	1,083	1,023	1,219	1,192	1,137	1,190	1,137	95.5%	1,222	1,108	90.7%	1,222	1,108	90.7%
HCU	150	134	152	137	112	128	121	119	136	122	106	123	94	131	149	124	108	112	108	96.4%	134	122	90.6%	134	122	90.6%

4-1 紹介率・逆紹介率（割合）

概要	区分	R03年度	R04年度	令和 05 年			令和 05 年												令和 06 年			前年同月まで月平均比較		
		平均	平均	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	R05.3	R06.3	前年比	R05.3	R06.3	前年比
A	初診紹介数	401	380	375	355	389	356	420	413	461	430	375	436	389	404	383	416	443	379.9	410.5	108.1%	379.9	410.5	108.1%
B	救急搬送初診数	109	132	129	124	121	111	100	102	116	126	134	119	101	136	122	118	122	131.8	117.3	89.0%	131.8	117.3	89.0%
C	逆紹介数	610	571	578	567	685	539	565	570	604	557	551	577	561	555	537	601	600	570.6	568.1	99.6%	570.6	568.1	99.6%
D	初診の患者数	1,382	1,362	1,441	1,350	1,259	1,070	1,406	1,459	1,521	1,609	1,575	1,461	1,381	1,466	1,472	1,545	1,343	1,362.4	1,442.3	105.9%	1,362.4	1,442.3	105.9%
E	時間外及び救急初診数	260	350	388	345	289	308	338	308	378	349	400	313	364	377	370	361	291	349.7	346.4	99.1%	349.7	346.4	99.1%
D-E=F	○時間内の初診数	1,122	1,013	1,053	1,005	970	762	1,068	1,151	1,143	1,260	1,175	1,148	1,017	1,089	1,102	1,184	1,052	1,012.8	1,095.9	108.2%	1,012.8	1,095.9	108.2%
G	再診の患者数	9,589	9,088	8,490	8,508	10,269	9,038	9,458	10,313	9,550	9,880	9,552	9,388	9,324	9,945	8,998	8,991	9,397	9,088.0	9,486.2	104.4%	9,088.0	9,486.2	104.4%
H	時間外及び救急再診数	95	64	119	40	64	105	144	125	150	149	123	101	98	135	111	90	43	63.9	114.5	179.1%	63.9	114.5	179.1%
G-H=I	○時間内の再診数	9,495	9,024	8,371	8,468	10,205	8,933	9,314	10,188	9,400	9,731	9,429	9,287	9,226	9,810	8,887	8,901	9,354	9,024.1	9,371.7	103.9%	9,024.1	9,371.7	103.9%
F+I=J	●時間内の患者数	10,616	10,037	9,424	9,473	11,175	9,695	10,382	11,339	10,543	10,991	10,604	10,435	10,243	10,899	9,989	10,085	10,406	10,036.8	10,467.6	104.3%	10,036.8	10,467.6	104.3%

※地域医療支援病院・特定機能病院・診療報酬で定義がそれぞれ違うため留意が必要です

地域医療支援病院の要件

区分	紹介率	逆紹介率
1	80%	—
2	65%	40%
3	50%	70%

①～③のいずれか

紹介割合の減算規定

紹介割合	逆紹介割合
50%	30%

基準を満たさなければ初再診料が減算

地域医療支援病院の定義

概要 (桁は略)	区分	R03年度	R04年度	令和 05 年			令和 05 年												令和 06 年			前年同月まで月平均比較		
		平均	平均	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	R05.3	R06.3	前年比	R05.3	R06.3	前年比
A ÷ F	紹介率	35.8	37.5	35.6	35.3	40.1	46.7	39.3	35.9	40.3	34.1	31.9	38.0	38.2	37.1	34.8	35.1	42.1	37.5	37.5	99.9%	37.5	37.5	99.9%
C ÷ F	逆紹介率	54.4	56.3	54.9	56.4	70.6	70.7	52.9	49.5	52.8	44.2	46.9	50.3	55.2	51.0	48.7	50.8	57.0	56.3	51.8	92.0%	56.3	51.8	92.0%

診療報酬上の定義（地域医療支援病院および紹介受診重点医療機関）

概要 (桁は略)	区分	R03年度	R04年度	令和 05 年			令和 05 年												令和 06 年			前年同月まで月平均比較		
		平均	平均	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	R05.3	R06.3	前年比	R05.3	R06.3	前年比
(A+B) ÷ F	紹介割合	45.4	50.5	47.9	47.7	52.6	61.3	48.7	44.7	50.5	44.1	43.3	48.3	48.2	49.6	45.8	45.1	53.7	50.5	48.2	95.3%	50.5	48.2	95.3%
C ÷ J	逆紹介割合	57.5	56.8	61.3	59.9	61.3	55.6	54.4	50.3	57.3	50.7	52.0	55.3	54.8	50.9	53.8	59.6	57.7	56.8	54.3	95.5%	56.8	54.3	95.5%

※転帰軽快退院の退院後初回受診で次の受診が必要ないとされる患者は計算できていないため、実際の逆紹介割合はもう少し高いと考える

4-2 紹介患者数（初診）

診療科	R03年度	R04年度	令和 05 年			令和 05 年												令和 06 年			前年同月まで月平均比較			前年同月まで月平均比較		
	平均	平均	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	R05.3	R06.3	前年比	R05.3	R06.3	前年比	R05.3	R06.3	前年比
内科	22.0	18.6	26	16	8	14	20	15	25	17	16	15	10	24	19	21	15	8	15	187.5%	18.6	17.6	94.6%	18.6	17.6	94.6%
消内	20.5	18.9	22	11	24	22	22	18	24	26	16	25	13	17	21	20	20	24	20	83.3%	18.9	20.3	107.5%	18.9	20.3	107.5%
代内	5.3	5.2	5	6	4	7	13	4	7	7	5	4	3	5	8	4	7	4	7	175.0%	5.2	6.2	119.4%	5.2	6.2	119.4%
呼内	10.8	10.8	14	4	11	16	13	9	17	22	13	12	17	16	11	14	21	11	21	190.9%	10.8	15.1	139.2%	10.8	15.1	139.2%
循内	27.1	25.8	22	35	25	20	26	22	24	22	21	25	25	31	27	31	20	25	20	80.0%	25.8	24.5	95.1%	25.8	24.5	95.1%
外科	28.9	21.2	17	26	24	16	27	19	21	21	17	25	21	23	23	17	13	24	13	54.2%	21.2	20.3	95.7%	21.2	20.3	95.7%
整形	45.3	39.2	43	37	39	43	43	35	58	45	45	52	48	49	31	52	60	39	60	153.8%	39.2	46.8	119.4%	39.2	46.8	119.4%
脳外	20.4	16.9	10	13	23	19	15	25	16	20	20	22	24	18	19	29	17	23	17	73.9%	16.9	20.3	120.2%	16.9	20.3	120.2%
脳血	0.0	3.6	2	3	5	5	7	3	7	5	1	4	5	5	4	3	1	5	1	20.0%	0.0	4.2	0.0%	0.0	4.2	0.0%
乳腺	1.8	1.6	2	1	1	0	4	3	2	4	4	4	2	0	1	0	3	1	3	300.0%	1.6	2.3	142.1%	1.6	2.3	142.1%
心外	3.3	3.1	1	0	1	2	4	3	7	10	5	4	6	1	5	3	5	1	5	500.0%	3.1	4.6	148.6%	3.1	4.6	148.6%
泌尿	23.5	23.8	22	23	31	23	15	24	18	26	20	24	24	23	20	28	28	31	28	90.3%	23.8	22.8	95.8%	23.8	22.8	95.8%
皮膚	6.9	7.0	8	6	11	5	11	4	10	5	8	8	7	7	8	2	9	11	9	81.8%	7.0	7.0	100.0%	7.0	7.0	100.0%
眼科	25.5	29.5	27	33	28	33	27	31	42	30	27	30	41	20	26	19	23	28	23	82.1%	29.5	29.1	98.6%	29.5	29.1	98.6%
放射	48.4	45.7	38	37	37	42	51	52	51	38	33	55	44	60	42	60	68	37	68	183.8%	45.7	49.7	108.8%	45.7	49.7	108.8%
耳鼻	8.2	9.0	9	9	9	3	10	14	5	7	16	15	9	4	15	9	11	9	11	122.2%	9.0	9.8	109.3%	9.0	9.8	109.3%
麻酔	0.0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	0.0	0.0	0.0%	0.0	0.0	0.0%
小児	13.1	12.7	14	10	11	11	20	25	28	21	17	20	14	13	20	19	21	11	21	190.9%	12.7	19.1	150.7%	12.7	19.1	150.7%
産婦	20.3	22.3	23	19	21	13	15	26	26	21	17	23	13	31	15	14	22	21	22	104.8%	22.3	19.7	88.1%	22.3	19.7	88.1%
救急	7.3	6.6	5	6	3	1	4	9	4	7	4	7	2	3	1	6	2	3	2	66.7%	6.6	4.2	63.3%	6.6	4.2	63.3%
歯科	58.8	55.5	63	56	71	57	69	69	68	71	64	57	60	52	61	62	74	71	74	104.2%	55.5	63.7	114.7%	55.5	63.7	114.7%
リハ	0.0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	0.0	0.0	0.0%	0.0	0.0	0.0%
リ膠	3.8	3.2	2	4	2	4	4	3	1	5	6	5	1	2	6	3	3	2	3	150.0%	3.2	3.6	113.2%	3.2	3.6	113.2%
合計	401.0	379.9	375	355	389	356	420	413	461	430	375	436	389	404	383	416	443	389	443	113.9%	379.9	410.5	108.1%	379.9	410.5	108.1%

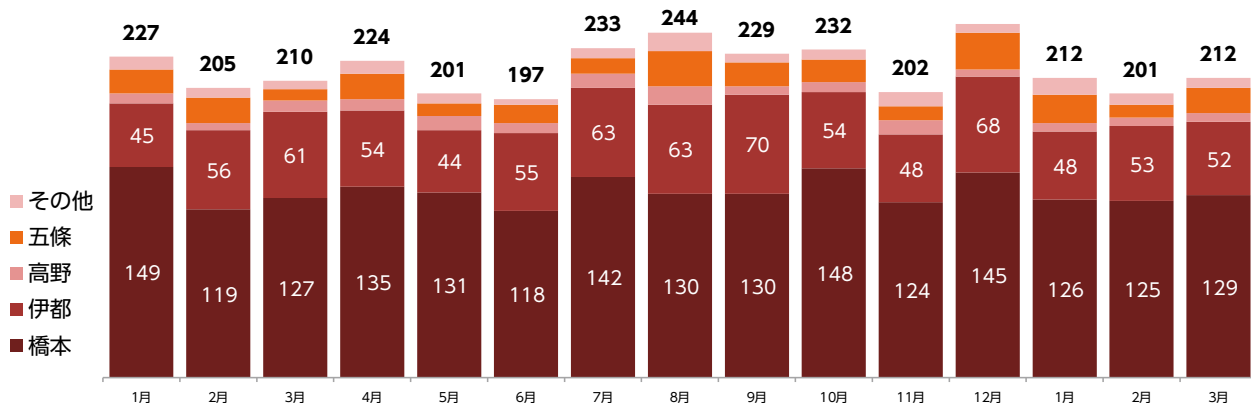
5-1 救急車受入件数

診療科	R03年度 R04年度		令和 05 年			令和 05 年												令和 06 年			前年月平均比較			前年同月まで月平均比較		
	平均	平均	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	R05.3	R06.3	前年比	R05.3	R06.3	前年比	R05.3	R06.3	前年比
内科	54.1	54.5	62	54	61	50	59	52	62	60	67	58	48	59	50	51	73	61	73	119.7%	54.5	57.4	105.4%			
消内	7.0	15.9	17	20	15	17	7	14	20	20	16	18	14	18	25	14	17	15	17	113.3%	15.9	16.7	104.7%			
代内	2.8	3.9	6	3	0	1	4	3	6	4	6	5	1	4	2	3	6	0	6	0.0%	3.9	3.8	95.7%			
呼内	2.1	4.7	4	4	2	5	8	4	11	8	11	10	10	10	8	10	10	2	10	500.0%	4.7	8.8	187.5%			
循内	16.3	23.8	23	25	31	26	16	16	18	13	16	20	25	27	26	22	25	31	25	80.6%	23.8	20.8	87.7%			
外科	13.4	10.0	22	7	11	5	4	0	8	9	7	7	13	6	10	10	10	11	10	90.9%	10.0	7.4	74.2%			
整形	26.3	28.8	24	26	26	19	14	26	25	35	25	34	24	34	29	26	25	26	25	96.2%	28.8	26.3	91.6%			
脳外	14.2	12.0	12	15	11	15	3	4	6	5	3	3	3	14	10	10	11	11	11	100.0%	12.0	7.3	60.4%			
脳血		10.6	10	13	10	7	5	7	6	4	5	10	5	9	7	11	10	10	10	100.0%	10.6	7.2	67.7%			
乳腺	0.0	0.0	0	0	0	1	0	1	3	1	3	2	4	2	0	2	1	0	1	0.0%	0.0	1.7	0.0%			
心外	0.0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	0.0	0.0	0.0%			
泌尿	3.3	3.7	2	2	5	2	1	3	3	5	5	4	1	4	0	5	4	5	4	80.0%	3.7	3.1	84.1%			
皮膚	0.1	0.2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	0.2	0.1	50.0%			
眼科	0.1	0.0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	0.0	0.1	0.0%			
放射	0.0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	0.0	0.0	0.0%			
耳鼻	0.0	0.0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	0.0	0.1	0.0%			
麻酔	0.0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	0.0	0.0	0.0%			
小児	6.3	8.2	11	8	1	8	13	14	11	8	11	4	6	10	11	3	6	1	6	600.0%	8.2	8.8	107.1%			
産婦	0.8	0.8	0	0	1	3	1	0	1	3	1	0	3	3	2	1	0	1	0	0.0%	0.8	1.5	200.0%			
救急	28.3	36.8	34	28	36	64	66	53	53	68	53	56	45	53	32	33	29	36	29	80.6%	36.8	50.4	137.2%			
歯科	0.0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	0.0	0.0	0.0%			
リハ	0.0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	0.0	0.0	0.0%			
リ膠	0.0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	0.0	0.0	0.0%			
合計	175.1	213.6	227	205	210	224	201	197	233	244	229	232	202	253	212	201	227	210	227	108.1%	213.6	221.3	103.6%			

5-2 救急車搬送元消防別件数

搬送元	R03年度 R04年度		令和 05 年			令和 05 年												令和 06 年			前年月平均比較			前年同月まで月平均比較		
	平均	平均	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	R05.3	R06.3	前年比	R05.3	R06.3	前年比	R05.3	R06.3	前年比
橋本	104.3	127.8	149	119	127	135	131	118	142	130	130	148	124	145	126	125	129	127	129	101.6%	127.8	131.9	103.2%			
伊都	47.7	60.2	45	56	61	54	44	55	63	63	70	54	48	68	48	53	52	61	52	85.2%	60.2	56.0	93.1%			
高野	6.8	7.7	7	5	8	8	10	7	10	13	6	7	10	5	6	6	6	8	6	75.0%	7.7	7.8	102.2%			
那賀	1.8	1.3	2	4	0	2	0	0	0	1	0	2	1	2	3	0	1	0	1	0.0%	1.3	1.0	75.0%			
医大	0.1	0.1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	0.1	0.2	200.0%			
近大	0.0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	0.0	0.0	0.0%			
長野	0.2	0.1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	0.1	0.1	100.0%			
五条	10.8	11.3	17	18	8	18	9	13	11	25	17	16	10	26	20	9	18	8	18	225.0%	11.3	16.0	142.2%			
その他	2.4	4.1	7	2	5	6	6	3	6	11	3	4	7	7	8	6	5	5	5	100.0%	4.1	6.0	0.0%			
Dヘリ	1.0	1.1	0	1	1	1	0	0	1	1	2	1	2	0	1	2	1	1	1	100.0%	1.1	1.0	92.3%			
合計	175.1	213.6	227	205	210	224	201	197	233	244	229	232	202	253	212	201	212	210	212	101.0%	213.6	220.0	103.0%			

医療圏内	158.8	195.7	201	180	196	197	185	180	215	206	206	209	182	218	180	184	187	196	187	95.4%	195.7	195.8	100.0%			
医療圏外	16.3	17.9	26	25	14	27	16	17	18	38	23	23	20	35	32	17	25	14	25	178.6%	17.9	24.3	135.3%			
合計	175.1	213.6	227	205	210	224	201	197	233	244	229	232	202	253	212	201	212	210	212	101.0%	213.6	220.0	103.0%			



5-3 消防別搬送先件数

5-3-1 橋本市消防本部の搬送先件数

搬送先	R03年度	R04年度	令和 05 年			令和 05 年												令和 06 年			前年同月まで月平均比較		
	平均	平均	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	R05.3	R06.3	前年比	R05.3	R06.3	前年比
橋本市民病院	104.3	127.8	149	119	127	135	131	118	142	130	130	148	124	145	126	125	119	127.8	131.1	102.5%	127.8	131.1	102.5%
紀和病院	27.6	36.9	56	45	33	21	41	36	44	49	39	46	38	52	50	37	50	36.9	41.9	113.5%	36.9	41.9	113.5%
山本病院	16.4	16.8	3	21	13	17	12	11	17	25	9	10	14	19	18	11	20	16.8	15.3	91.0%	16.8	15.3	91.0%
紀北分院	0.8	1.8	1	2	2	1	2	4	12	21	15	11	8	4	9	10	10	1.8	8.9	509.5%	1.8	8.9	509.5%
和歌山医大	6.2	8.5	10	7	8	6	8	10	10	9	10	8	5	14	13	5	7	8.5	8.8	102.9%	8.5	8.8	102.9%
日赤和歌山	5.4	4.4	5	5	4	2	4	1	7	3	6	4	2	5	9	4	5	4.4	4.3	98.1%	4.4	4.3	98.1%
和歌山県他	5.1	6.3	11	3	9	9	5	4	7	8	7	3	3	7	5	4	6	6.3	5.7	89.5%	6.3	5.7	89.5%
近大病院	9.2	6.7	7	7	8	4	3	8	5	8	7	8	9	9	14	7	8	6.7	7.5	112.5%	6.7	7.5	112.5%
大阪府他	3.8	2.8	3	4	1	2	0	3	6	2	5	5	2	9	0	1	7	2.8	3.5	127.3%	2.8	3.5	127.3%
奈良県	1.6	1.8	1	2	0	2	2	3	4	1	2	1	1	0	3	1	4	1.8	2.0	114.3%	1.8	2.0	114.3%
合計	180.3	213.7	246	215	205	199	208	198	254	256	230	244	206	264	247	205	236	213.7	228.9	107.1%	213.7	228.9	107.1%
当院収容率	57.9%	59.8%	60.6%	55.3%	62.0%	67.8%	63.0%	59.6%	55.9%	50.8%	56.5%	60.7%	60.2%	54.9%	51.0%	61.0%	50.4%	59.8%	57.3%	95.7%	59.8%	57.3%	95.7%

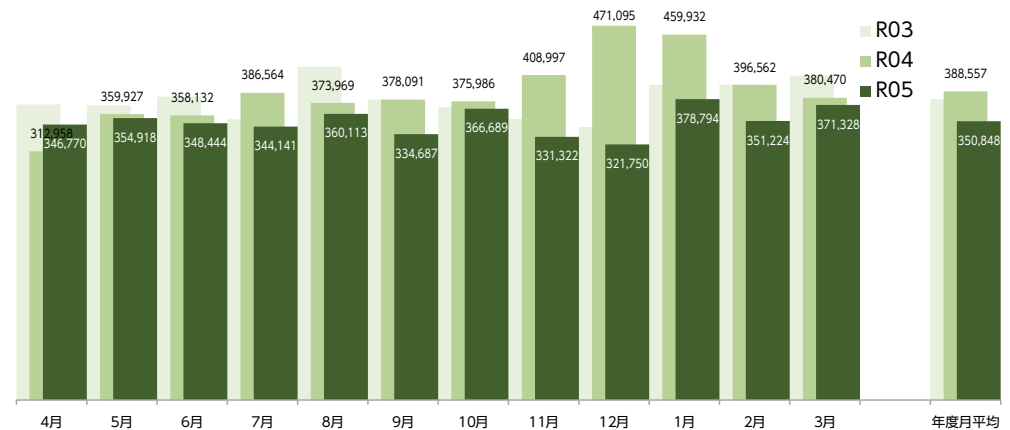
5-3-2 伊都消防組合の搬送先件数

搬送先	R03年度	R04年度	令和 05 年			令和 05 年												令和 06 年			前年同月まで月平均比較		
	平均	平均	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	R05.3	R06.3	前年比	R05.3	R06.3	前年比
橋本市民病院	47.7	60.2	45	56	61	54	44	55	63	63	70	54	48	68	48	53	52	60.2	56.0	93.1%	60.2	56.0	93.1%
紀和病院	41.7	36.8	46	39	40	40	37	29	35	43	34	30	38	36	44	31	34	36.8	35.9	97.5%	36.8	35.9	97.5%
山本病院	11.9	10.5	9	6	7	6	11	4	11	9	4	6	11	2	5	7	7	10.5	6.9	65.9%	10.5	6.9	65.9%
紀北分院	5.9	2.8	0	3	3	3	25	33	45	44	33	27	27	43	42	33	30	2.8	32.1	1132.4%	2.8	32.1	1132.4%
和歌山医大	6.7	7.6	12	4	5	2	6	9	6	7	6	9	2	5	6	5	5	7.6	5.7	74.7%	7.6	5.7	74.7%
日赤和歌山	2.2	2.6	3	4	1	4	1	1	1	2	5	3	3	1	3	2	2	2.6	2.3	90.3%	2.6	2.3	90.3%
和歌山県他	23.6	29.4	25	35	36	25	19	30	29	34	25	28	21	18	18	21	29	29.4	24.8	84.1%	29.4	24.8	84.1%
近大病院	1.7	1.3	1	2	0	0	0	1	1	0	0	0	2	3	1	1	2	1.3	0.9	73.3%	1.3	0.9	73.3%
大阪府他	0.6	0.8	0	0	0	0	0	0	2	0	2	1	0	2	0	0	0	0.8	0.6	77.8%	0.8	0.6	77.8%
奈良県	0.8	0.4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0.4	0.2	40.0%	0.4	0.2	40.0%
合計	142.6	152.3	141	149	153	134	143	162	193	202	179	159	152	178	167	153	162	152.3	165.3	108.5%	152.3	165.3	108.5%
当院収容率	33.4%	39.5%	31.9%	37.6%	39.9%	40.3%	30.8%	34.0%	32.6%	31.2%	39.1%	34.0%	31.6%	38.2%	28.7%	34.6%	32.1%	39.5%	33.9%	85.8%	39.5%	33.9%	85.8%

6-1 診療収入（自費除く）

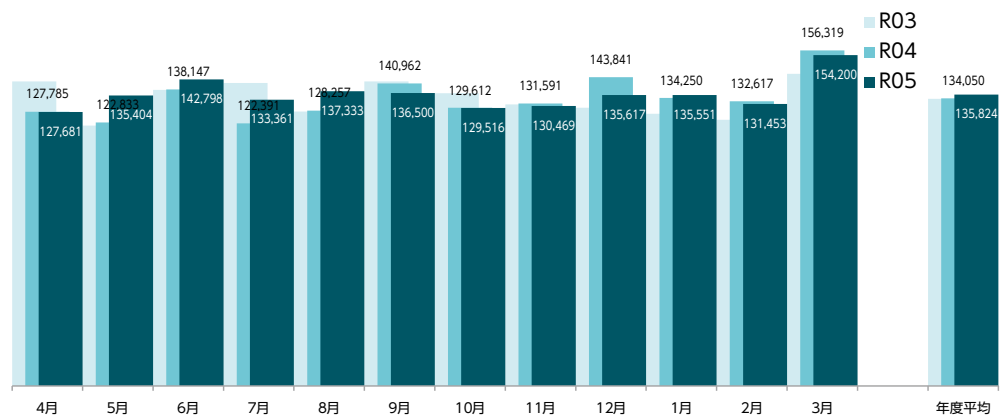
入院収入

当月のみ		
前年度	今年度	比
380,470	371,328	97.6%
当月まで月平均		
前年度	今年度	比
388,557	350,848	90.3%



外来収入

当月のみ		
前年度	今年度	比
156,319	154,200	98.6%
当月まで月平均		
前年度	今年度	比
134,050	135,824	101.3%



6-2 入院収入（自費除く）

診療科	令和 05 年			令和 05 年												令和 06 年			前年同月比較			前年同月まで月平均比較		
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	1月	2月	3月	R05.3	R06.3	前年比	R05.3	R06.3	前年比
内科	103,736	65,370	48,855	44,875	45,036	54,159	54,528	62,816	54,061	48,611	41,611	38,538	66,823	55,482	67,835	48,855	67,835	138.8%	48,855	67,835	138.8%	911,005	634,374	69.6%
消内	19,252	19,817	17,338	21,593	26,353	21,388	23,262	22,093	15,371	21,457	18,202	17,489	17,776	14,326	22,407	17,338	22,407	129.2%	17,338	22,407	129.2%	219,971	241,716	109.9%
代内	2,679	3,337	2,858	2,672	2,790	2,536	2,491	3,743	1,328	1,652	3,450	1,932	1,105	3,287	2,582	2,858	2,582	90.3%	2,858	2,582	90.3%	26,527	29,567	111.5%
呼内	37,908	28,336	25,250	22,152	24,678	27,038	31,658	24,646	27,081	24,837	20,371	24,966	38,815	31,664	31,659	25,250	31,659	125.4%	25,250	31,659	125.4%	383,112	329,565	86.0%
循内	51,921	58,828	67,287	37,074	50,458	31,096	36,484	31,916	29,407	33,614	32,476	43,517	51,690	49,760	43,597	67,287	43,597	64.8%	67,287	43,597	64.8%	548,813	471,088	85.8%
外科	42,366	29,283	32,632	44,334	32,445	36,956	27,231	36,706	27,217	28,105	30,734	24,587	29,305	27,864	24,358	32,632	24,358	74.6%	32,632	24,358	74.6%	452,429	369,842	81.7%
整形	85,284	75,519	77,168	72,389	66,200	68,520	52,663	69,969	65,737	77,874	70,753	64,755	62,124	64,622	54,771	77,168	54,771	71.0%	77,168	54,771	71.0%	821,326	790,377	96.2%
脳外	28,269	27,881	26,261	20,832	19,564	10,941	12,026	15,154	18,865	27,167	16,495	21,717	16,772	24,018	26,588	26,261	26,588	101.2%	26,261	26,588	101.2%	254,890	230,136	90.3%
脳血	24,472	24,456	12,900	21,546	12,793	17,839	23,087	20,088	15,621	30,051	26,876	16,829	18,432	12,968	22,959	12,900	22,959	178.0%	12,900	22,959	178.0%	218,754	239,090	109.3%
乳腺	0	0	0	1,488	11,298	7,066	4,431	5,674	7,875	3,885	5,796	1,472	7,045	3,214	1,242	0	1,242	-	0	1,242	-	0	60,485	-
心外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	0	0	0.0%	0	0	0.0%
泌尿	16,486	16,690	20,896	13,898	19,541	20,046	18,588	17,380	16,516	15,594	18,515	18,336	15,005	15,397	13,866	20,896	13,866	66.4%	20,896	13,866	66.4%	221,463	202,681	91.5%
皮膚	1,822	996	0	0	0	987	783	247	64	646	0	0	666	729	1,197	0	1,197	-	0	1,197	-	14,704	5,320	36.2%
眼科	9,645	9,820	11,953	9,450	11,740	12,625	10,504	7,064	9,577	6,574	8,520	9,348	10,593	6,807	10,644	11,953	10,644	89.0%	11,953	10,644	89.0%	116,583	113,448	97.3%
放射	0	0	0	0	0	0	323	0	0	648	0	0	758	717	0	0	0	0.0%	0	0	0.0%	0	2,446	-
耳鼻	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	0	0	0.0%	0	0	0.0%
麻酔	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	0	0	0.0%	0	0	0.0%
小児	5,546	2,574	3,593	3,630	3,406	7,497	8,553	5,884	11,033	6,939	5,399	2,754	4,921	4,778	7,356	3,593	7,356	204.7%	3,593	7,356	204.7%	55,260	72,149	130.6%
産婦	26,750	26,811	29,268	23,577	24,102	25,091	31,560	31,128	28,000	32,156	26,392	31,474	35,073	33,011	34,671	29,268	34,671	118.5%	29,268	34,671	118.5%	352,837	356,235	101.0%
救急	0	70	162	151	150	171	323	291	207	483	225	171	98	0	94	162	94	58.1%	162	94	58.1%	2,715	2,364	87.1%
歯科	3,795	6,773	4,051	7,109	4,365	4,491	5,647	5,313	6,727	6,394	5,510	3,865	1,793	2,579	5,505	4,051	5,505	135.9%	4,051	5,505	135.9%	62,296	59,299	95.2%
リハ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	0	0	0.0%	0	0	0.0%
リ膠	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	0	0	0.0%	0	0	0.0%
合計	459,932	396,562	380,470	346,770	354,918	348,444	344,141	360,113	334,687	366,689	331,322	321,750	378,794	351,224	371,328	380,470	371,328	97.6%	380,470	371,328	97.6%	4,662,684	4,210,180	90.3%

6-3 外来収入（自費除く）

診療科	令和 05 年			令和 05 年												令和 06 年			前年同月比較			前年同月まで月平均比較		
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	R05.3	R06.3	前年比	R05.3	R06.3	前年比	R05.3	R06.3	前年比
内科	10,770	7,254	7,106	6,262	8,157	7,623	8,298	9,669	8,244	6,679	7,130	7,202	8,385	6,517	7,876	7,106	7,876	110.8%	91,952	92,042	100.1%			
消内	6,801	6,850	9,370	6,196	7,598	6,893	8,218	7,491	8,379	6,344	7,153	6,683	7,157	9,351	9,303	9,370	9,303	99.3%	95,258	90,767	95.3%			
代内	8,667	7,743	8,282	9,020	7,930	9,245	8,230	8,392	8,578	8,852	7,859	9,295	8,286	8,244	8,779	8,282	8,779	106.0%	104,248	102,710	98.5%			
呼内	11,382	12,236	15,669	12,058	13,513	14,793	12,647	14,150	12,608	11,029	10,970	11,772	10,533	11,367	18,015	15,669	18,015	115.0%	152,147	153,455	100.9%			
循内	10,086	11,169	11,830	8,696	10,581	10,717	9,196	10,295	10,028	9,746	9,669	11,678	10,764	9,454	11,725	11,830	11,725	99.1%	125,541	122,548	97.6%			
外科	25,290	21,811	26,423	19,863	18,597	21,440	18,933	17,449	18,625	19,171	22,223	19,443	22,048	18,091	24,308	26,423	24,308	92.0%	258,629	240,190	92.9%			
整形	7,052	7,362	8,349	6,790	8,144	7,834	8,436	8,002	8,739	8,211	8,464	9,081	8,687	8,094	9,640	8,349	9,640	115.5%	93,499	100,124	107.1%			
脳外	3,651	4,568	5,011	5,470	4,867	5,244	4,877	4,637	4,127	5,217	4,842	5,119	4,846	4,289	4,902	5,011	4,902	97.8%	56,878	58,437	102.7%			
脳血	732	996	555	814	802	939	872	1,177	733	704	633	959	807	640	767	555	767	138.3%	9,249	9,847	106.5%			
乳腺	3,098	2,943	4,159	2,600	2,204	3,550	2,476	2,789	2,799	3,154	2,678	3,757	2,494	2,826	2,245	4,159	2,245	54.0%	35,180	33,570	95.4%			
心外	592	624	812	561	642	776	817	809	751	932	731	803	525	483	676	812	676	83.3%	8,449	8,507	100.7%			
泌尿	15,685	15,598	20,342	17,434	16,838	18,883	16,697	19,886	18,340	18,143	16,333	18,507	15,709	17,471	17,094	20,342	17,094	84.0%	196,957	211,335	107.3%			
皮膚	1,563	1,116	3,163	1,889	1,692	2,278	1,720	1,616	2,443	2,207	1,417	2,513	2,027	1,344	3,370	3,163	3,370	106.5%	20,034	24,517	122.4%			
眼科	4,085	3,612	4,656	4,410	4,474	4,628	4,489	3,716	4,422	3,605	4,150	4,099	3,880	4,203	4,205	4,656	4,205	90.3%	50,372	50,282	99.8%			
放射	2,747	2,890	4,896	4,844	5,677	6,068	4,178	3,594	3,390	3,855	2,392	3,066	3,980	5,093	5,095	4,896	5,095	104.1%	40,597	51,231	126.2%			
耳鼻	1,352	1,429	2,065	1,495	1,920	2,003	1,734	1,606	1,711	1,817	1,676	1,622	1,775	1,754	2,138	2,065	2,138	103.5%	20,951	21,249	101.4%			
麻酔	10	18	13	13	9	22	14	20	16	25	9	13	18	18	24	13	24	192.6%	131	201	152.7%			
小児	8,422	13,126	10,852	6,401	8,345	5,901	9,357	6,419	11,502	6,857	10,748	7,743	10,778	9,581	10,090	10,852	10,090	93.0%	101,780	103,721	101.9%			
産婦	6,141	5,039	6,051	6,140	5,842	6,457	4,996	6,368	4,531	5,846	5,010	5,635	6,089	6,049	6,882	6,051	6,882	113.7%	72,598	69,844	96.2%			
救急	1,969	1,794	1,718	2,364	2,846	2,863	2,696	4,208	2,835	2,529	1,692	2,319	1,845	1,947	2,123	1,718	2,123	123.6%	24,384	30,267	124.1%			
歯科	3,315	3,434	4,008	3,183	3,738	3,634	3,586	3,847	2,818	3,869	3,523	3,412	3,814	3,565	3,876	4,008	3,876	96.7%	38,976	42,865	110.0%			
リハ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	0	0	0.0%			
リ膠	840	1,006	987	1,179	988	1,007	894	1,195	881	723	1,166	897	1,104	1,073	1,066	987	1,066	107.9%	10,791	12,173	112.8%			
合計	134,250	132,617	156,319	127,681	135,404	142,798	133,361	137,333	136,500	129,516	130,469	135,617	135,551	131,453	154,200	156,319	154,200	98.6%	1,608,604	1,629,882	101.3%			

7-1 入院収入（自費含む）

診療科	R03年度		R04年度		令和 05 年												令和 06 年			前年同月比較			前年同月まで月平均比較		
	平均	平均	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	R05.3	R06.3	前年比	R05.3	R06.3	前年比		
内科	65,921	76,633	104,237	65,976	49,787	45,478	45,759	55,335	55,398	63,886	55,053	49,382	42,105	38,844	67,255	55,977	68,983	49,787	68,983	138.6%	76,633	53,621	70.0%		
消内	22,210	18,785	19,417	20,270	17,841	22,061	26,904	21,794	23,660	22,908	15,786	21,943	18,521	17,873	18,025	14,705	22,819	17,841	22,819	127.9%	18,785	20,583	109.6%		
代内	2,381	2,271	2,965	3,424	2,863	2,738	2,811	2,537	2,496	3,789	1,331	1,653	3,488	1,994	1,154	3,321	2,600	2,863	2,600	90.8%	2,271	2,493	109.8%		
呼内	17,011	32,513	38,572	28,865	25,753	22,608	25,373	27,720	32,839	25,287	27,769	25,275	20,668	25,638	39,658	32,677	32,601	25,753	32,601	126.6%	32,513	28,176	86.7%		
循内	51,295	46,246	52,616	59,333	67,738	37,615	51,438	31,613	37,072	32,548	29,795	33,903	33,153	44,049	52,336	50,286	43,786	67,738	43,786	64.6%	46,246	39,800	86.1%		
外科	58,494	38,539	43,116	29,786	33,316	45,225	33,567	38,001	27,744	37,443	27,890	28,613	31,112	24,917	29,761	28,438	24,727	33,316	24,727	74.2%	38,539	31,453	81.6%		
整形	66,573	69,672	87,081	76,723	78,425	74,385	67,657	70,313	54,159	71,256	66,609	79,146	72,446	65,919	63,858	65,936	55,984	78,425	55,984	71.4%	69,672	67,306	96.6%		
脳外	25,485	21,490	28,591	28,281	26,804	21,174	20,059	11,103	12,463	15,392	19,276	27,441	16,639	22,000	17,036	24,333	26,932	26,804	26,932	100.5%	21,490	19,487	90.7%		
脳血	0	18,355	24,693	24,767	13,141	21,691	12,998	17,876	23,261	20,361	15,672	30,240	27,173	17,315	18,742	13,289	23,412	13,141	23,412	178.2%	18,355	20,169	109.9%		
乳腺	0	0	0	0	0	1,543	11,450	7,237	4,436	5,719	8,014	3,974	5,933	1,473	7,098	3,316	1,261	0	1,261	-	0	5,121	-		
心外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	0	0	-		
泌尿	19,422	18,816	16,890	16,976	21,193	14,331	19,761	20,403	18,929	17,656	16,838	15,852	18,884	18,599	15,112	15,621	14,398	21,193	14,398	67.9%	18,816	17,199	91.4%		
皮膚	836	1,237	1,825	998	0	0	0	989	860	247	64	647	0	0	776	889	1,268	0	1,268	-	1,237	478	38.7%		
眼科	8,722	9,917	9,897	10,094	12,257	9,632	11,890	12,840	10,772	7,312	9,758	6,706	8,720	9,583	10,800	6,978	10,884	12,257	10,884	88.8%	9,917	9,656	97.4%		
放射	0	0	0	0	0	0	0	0	385	0	0	648	0	0	758	717	0	0	0	-	0	209	-		
耳鼻	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	0	0	-		
麻酔	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	0	0	-		
小児	8,010	4,727	5,784	2,711	3,711	3,758	3,510	7,749	8,737	6,083	11,276	7,232	5,487	2,867	4,976	4,853	7,584	3,711	7,584	204.4%	4,727	6,176	130.7%		
産婦	36,649	31,989	29,589	28,848	32,268	25,181	27,534	28,142	34,830	34,285	31,065	35,852	28,925	34,301	38,181	36,322	38,688	32,268	38,688	119.9%	31,989	32,775	102.5%		
救急	168	239	0	79	182	175	159	192	329	318	212	541	246	180	107	0	103	182	103	56.4%	239	214	89.3%		
歯科	4,804	5,334	3,841	6,885	4,145	7,397	4,548	4,648	5,769	5,469	6,910	6,665	5,760	3,979	1,842	2,645	5,790	4,145	5,790	139.7%	5,334	5,118	96.0%		
リハ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	0	0	-		
リ膠	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	0	0	-		
合計	387,981	396,761	469,114	404,017	389,424	354,994	365,419	358,492	354,140	369,959	343,320	375,712	339,257	329,530	387,473	360,303	381,820	389,424	381,820	98.0%	396,761	360,035	90.7%		

7-2 入院行為別

	R03年度		R04年度		令和 05 年												令和 06 年			前年同月比較			前年同月まで月平均比較		
	平均	平均	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	R05.3	R06.3	前年比	R05.3	R06.3	前年比		
初診	612	582	577	460	424	503	506	491	529	518	554	623	498	458	501	478	568	424	568	134.0%	582	519	89.2%		
指導	4,059	4,451	4,828	4,524	4,689	4,008	4,089	3,843	3,874	4,220	3,665	4,078	4,076	3,701	4,090	4,001	4,084	4,689	4,084	87.1%	4,451	3,978	89.4%		
在宅	607	805	420	600	669	591	407	120	534	273	741	385	388	506	594	739	354	669	354	52.9%	805	469	58.3%		
投薬	1,669	2,168	2,247	2,119	3,434	2,266	2,338	1,666	2,042	2,307	2,522	1,518	1,471	2,585	4,746	2,960	3,194	3,434	3,194	93.0%	2,168	2,468	113.8%		
注射	3,209	9,444	13,222	6,872	4,024	2,510	2,388	3,313	3,230	3,659	6,360	13,908	2,206	4,030	5,637	5,550	6,744	4,024	6,744	167.6%	9,444	4,961	52.5%		
処置	801	816	755	947	982	649	395	292	716	850	749	799	313	447	608	773	599	982	599	61.0%	816	599	73.4%		
手術	88,179	92,863	101,950	103,528	98,748	81,741	87,587	91,927	78,370	89,365	85,939	97,638	87,509	80,797	85,383	86,673	86,300	98,748	86,300	87.4%	92,863	86,602	93.3%		
検査	5,057	4,959	5,947	4,658	5,062	4,480	3,877	3,789	3,414	3,817	3,800	4,246	3,338	3,201	3,684	3,639	3,682	5,062	3,682	72.7%	4,959	3,747	75.6%		
画像	1,644	1,927	2,179	1,492	1,306	1,305	1,288	1,395	2,008	1,615	1,570	1,789	1,392	1,272	1,156	1,302	1,549	1,306	1,549	118.6%	1,927	1,470	76.3%		
リハ	0	13,791	15,944	15,188	15,384	15,767	15,050	13,892	14,172	15,298	13,771	15,477	14,116	14,338	16,562	15,586	16,501	15,384	16,501	107.3%	13,791	15,044	109.1%		
他	14,753	743	645	809	833	874	1,017	644	876	1,101	857	963	1,065	982	1,485	1,132	714	833	714	85.8%	743	613	82.4%		
入院	94,008	101,344	130,239	90,194	82,223	72,461	74,016	71,364	78,456	78,242	74,391	73,375	68,140	65,126	75,390	69,980	80,302	82,223	80,302	97.7%	101,344	73,437	72.5%		
DPC	151,031	142,581	167,008	153,046	150,351	147,912	150,124	144,711	144,522	147,262	129,497	140,787	136,110	134,109	166,716	146,822	154,207	150,351	154,207	102.6%	142,581	145,232	101.9%		
食事	12,964	12,083	13,970	12,125	12,343	11,703	11,834	10,998	11,398	11,586	10,271	11,103	10,700	10,199	12,242	11,590	12,529	12,343	12,529	101.5%	12,083	11,346	93.9%		
計	378,592	388,557	459,932	396,562	380,470	346,770	354,918	348,444	344,141	360,113	334,687	366,689	331,322	321,750	378,794	351,224	371,328	380,470	371,328	97.6%	388,557	350,848	90.3%		
室料	6,184	5,662	6,287	5,488	5,950	6,547	7,438	7,446	7,124	7,263	6,043	5,708	5,691	5,546	6,070	6,520	7,306	5,950	7,306	122.8%	5,662	6,558	115.8%		
文書	129	115	113	106	139	101	144	108	116	114	136	133	99	95	139	102	151	139	151	108.7%	115	120	104.1%		
産科	2,382	1,764	2,013	1,178	2,157	1,033	2,272	2,164	2,349	1,872	1,959	2,524	1,604	1,717	1,932	1,819	2,521	2,157	2,521	116.9%	1,764	1,981	112.3%		
他	694	664	769	683	709	542	647	330	411	598	494	658	542	423	538	638	514	709	514	72.5%	664	528	79.5%		
計	9,388	8,204	9,182	7,455	8,954	8,223	10,501	10,048	9,998	9,847	8,633	9,023	7,935	7,780	8,679	9,079	10,492	8,954	10,492	117.2%	8,204	9,187	112.0%		
入院計	387,981	396,761	469,114	404,017	389,424	354,994	365,419	358,492	354,140	369,959	343,320	375,712	339,257	329,530	387,473	360,303	381,820	389,424	381,820	98.0%	396,761	360,035	90.7%		

7-3 入院単価

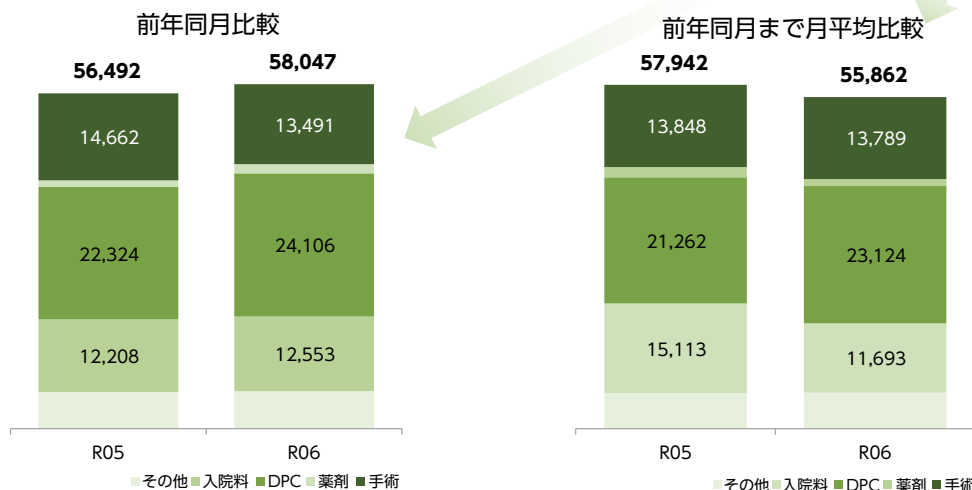
診療科	R03年度		R04年度		令和 05 年			令和 05 年												令和 06 年			前年同月比較			前年同月まで月平均比較		
	平均	平均	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	R05.3	R06.3	前年比	R05.3	R06.3	前年比					
内科	47,702	53,836	58,908	53,407	43,935	40,538	40,210	39,019	39,947	40,684	42,568	39,076	40,321	43,252	41,556	39,973	45,496	43,935	45,496	103.6%	53,836	41,065	76.3%					
消内	51,358	56,606	54,231	52,426	54,012	51,168	49,629	53,469	48,462	45,930	51,237	53,112	62,334	64,299	67,080	51,534	55,877	54,012	55,877	103.5%	56,606	53,406	94.3%					
代内	42,269	44,582	33,492	40,209	40,833	37,629	41,036	39,013	45,294	52,715	39,049	43,474	40,114	47,116	58,182	36,525	49,647	40,833	49,647	121.6%	44,582	42,851	96.1%					
呼内	35,733	39,701	43,028	39,631	37,574	38,863	39,867	44,470	48,407	41,703	43,469	43,120	40,579	40,996	43,661	47,687	47,464	37,574	47,464	126.3%	39,701	43,524	109.6%					
循内	59,457	70,082	60,094	64,153	76,636	66,441	72,186	67,017	70,161	82,257	113,103	80,225	61,978	78,978	65,597	74,157	77,852	76,636	77,852	101.6%	70,082	73,584	105.0%					
外科	56,090	74,169	82,105	85,375	86,788	71,970	68,305	73,180	85,365	81,029	82,477	86,478	80,878	76,833	90,449	82,437	70,809	86,788	70,809	81.6%	74,169	78,207	105.4%					
整形	52,760	52,498	51,845	53,674	47,871	46,374	49,001	54,728	47,444	52,412	55,662	54,572	49,721	52,991	49,187	54,625	50,713	47,871	50,713	105.9%	52,498	51,363	97.8%					
脳外	53,382	64,857	65,436	76,807	60,648	58,029	47,370	51,126	52,287	56,125	55,813	62,596	55,914	55,684	55,536	66,531	57,549	60,648	57,549	94.9%	64,857	56,572	87.2%					
脳血	-	88,172	76,716	85,810	72,065	125,270	92,034	129,266	89,484	97,515	107,733	128,973	105,395	63,507	62,271	54,950	98,117	72,065	98,117	136.1%	88,172	92,778	105.2%					
乳腺	-	-	-	-	-	87,553	117,684	92,971	96,322	115,790	79,541	60,711	181,115	40,901	111,822	60,636	206,941	-	206,941	-	-	94,952	-					
心外	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
泌尿	75,809	80,328	86,313	86,926	83,584	59,393	62,630	77,697	72,327	77,591	77,178	63,650	75,263	73,053	80,240	68,734	92,438	83,584	92,438	110.6%	80,328	72,334	90.0%					
皮膚	30,882	32,530	29,390	32,134	-	-	-	34,022	41,203	35,281	64,410	35,909	-	-	33,322	25,141	30,689	-	30,689	-	32,530	32,837	100.9%					
眼科	110,303	117,169	123,659	114,182	120,739	124,348	113,984	112,726	116,708	112,134	116,791	117,400	112,110	116,845	126,104	109,798	126,713	120,739	126,713	104.9%	117,169	117,198	100.0%					
放射	-	-	-	-	-	-	-	-	46,183	-	-	324,050	-	-	42,088	32,593	-	-	-	-	-	49,918	-					
耳鼻	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
麻酔	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
小児	57,215	61,606	69,319	80,438	63,031	72,592	66,779	61,452	67,345	56,573	60,287	63,662	62,781	64,055	69,312	67,302	69,394	63,031	69,394	110.1%	61,606	64,247	104.3%					
産婦	46,686	49,737	55,845	49,285	50,462	47,823	50,422	48,252	46,007	47,235	50,909	55,730	47,044	53,437	53,465	50,246	53,670	50,462	53,670	106.4%	49,737	50,373	101.3%					
救急	83,657	79,846	-	70,440	80,750	75,555	74,920	85,355	161,320	97,060	103,728	96,554	74,927	85,590	97,970	-	93,870	80,750	93,870	116.2%	79,846	94,540	118.4%					
歯科	52,479	51,827	48,650	99,596	43,091	43,616	45,000	51,618	44,463	51,584	47,043	75,224	62,614	47,712	56,046	51,578	74,398	43,091	74,398	172.7%	51,827	52,477	101.3%					
リハ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
リ膠	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
合計	52,676	57,942	58,807	59,464	56,492	53,588	54,153	55,840	54,178	54,971	58,156	58,567	56,338	57,018	55,009	55,077	58,047	56,492	58,047	102.8%	57,942	55,862	96.4%					
退院日含む	49,309	54,173	55,474	55,760	52,587	50,068	50,732	51,914	50,203	51,291	53,687	54,632	52,276	52,833	51,720	51,274	54,161	52,587	54,161	103.0%	54,173	52,033	96.1%					

7-4 入院単価の構成

	R03年度		R04年度		令和 05 年												令和 05 年			令和 06 年			前年同月比較			前年同月まで月平均比較		
		平均	平均	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	R05.3	R06.3	前年比	R05.3	R06.3	前年比				
手術	12,269	13,848		13,035	15,524	14,662	12,632	13,364	14,732	12,338	13,641	14,933	15,595	14,880	14,318	12,400	13,591	13,491	14,662	13,491	92.0%	13,848	13,789	99.6%				
薬剤	679	1,732		1,978	1,348	1,107	738	721	798	830	911	1,543	2,464	625	1,172	1,508	1,334	1,554	1,107	1,554	140.3%	1,732	1,183	68.3%				
DPC	21,014	21,262		21,354	22,949	22,324	22,858	22,906	23,191	22,752	22,479	22,502	22,486	23,144	23,766	24,211	23,024	24,106	22,324	24,106	108.0%	21,262	23,124	108.8%				
入院料	13,080	15,113		16,653	13,524	12,208	11,198	11,293	11,437	12,351	11,944	12,926	11,719	11,586	11,541	10,948	10,974	12,553	12,208	12,553	102.8%	15,113	11,693	77.4%				
その他	5,634	5,988		5,788	6,118	6,190	6,163	5,869	5,683	5,907	5,996	6,252	6,303	6,102	6,221	5,943	6,153	6,344	6,190	6,344	102.5%	5,988	6,074	101.4%				
手術床単価	40,407	44,095		45,772	43,940	41,830	40,956	40,789	41,109	41,841	41,329	43,223	42,973	41,458	42,700	42,610	41,485	44,556	41,830	44,556	107.7%	44,095	42,073	-3.2%				
計	52,676	57,942		58,807	59,464	56,492	53,588	54,153	55,840	54,178	54,971	58,156	58,567	56,338	57,018	55,009	55,077	58,047	56,492	58,047	102.8%	57,942	55,862	96.4%				

※ DPC のため薬剤は原則包括

延べ患者数	7,187	6,706			7,821	6,669	6,735	6,471	6,554	6,240	6,352	6,551	5,755	6,261	5,881	5,643	6,886	6,377	6,397					
-------	-------	-------	--	--	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	--	--	--	--	--



8-1 外来収入（自費含む）

診療科	R03年度		R04年度		令和 05 年												令和 06 年			前年同月比較			前年同月まで月平均比較		
	平均	平均	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	R05.3	R06.3	前年比	R05.3	R06.3	前年比		
内科	8,654	7,893	10,962	7,433	7,271	6,415	8,335	7,887	8,544	10,100	8,539	7,131	7,676	7,566	8,720	6,829	8,156	7,271	8,156	112.2%	7,893	7,991	101.3%		
消内	8,153	8,004	6,843	6,884	9,504	6,221	7,707	6,939	8,297	7,607	8,488	6,410	7,251	6,767	7,231	9,399	9,383	9,504	9,383	98.7%	8,004	7,642	95.5%		
代内	9,049	8,705	8,675	7,752	8,315	9,031	7,938	9,277	8,243	8,401	8,584	8,883	7,899	9,312	8,294	8,258	8,795	8,315	8,795	105.8%	8,705	8,576	98.5%		
呼内	12,673	12,713	11,391	12,268	15,715	12,079	13,553	14,842	12,707	14,219	12,654	11,089	11,066	11,827	10,589	11,462	18,059	15,715	18,059	114.9%	12,713	12,845	101.0%		
循内	10,588	10,615	10,199	11,351	12,010	8,879	10,767	10,902	9,388	10,506	10,198	9,940	9,941	11,867	10,927	9,625	11,891	12,010	11,891	99.0%	10,615	10,403	98.0%		
外科	17,187	21,654	25,360	21,908	26,531	19,983	18,666	21,493	19,031	17,518	18,708	19,258	22,317	19,503	22,099	18,181	24,407	26,531	24,407	92.0%	21,654	20,097	92.8%		
整形	8,737	8,305	7,472	7,870	9,266	7,276	8,616	8,271	9,061	8,589	9,231	8,778	8,958	9,555	9,231	8,496	10,103	9,266	10,103	109.0%	8,305	8,847	106.5%		
脳外	5,381	4,931	3,772	4,808	5,262	5,695	5,138	5,500	5,109	4,873	4,337	5,464	5,045	5,343	5,062	4,488	5,119	5,262	5,119	97.3%	4,931	5,098	103.4%		
脳血	0	785	741	1,018	562	838	828	964	901	1,204	771	759	644	980	832	655	785	562	785	139.8%	785	847	107.8%		
乳腺	2,840	2,942	3,109	2,948	4,175	2,604	2,223	3,571	2,504	2,811	2,804	3,210	2,733	3,765	2,547	2,846	2,263	4,175	2,263	54.2%	2,942	2,823	96.0%		
心外	743	707	592	631	814	567	647	781	817	817	757	939	731	810	527	487	678	814	678	83.3%	707	713	100.8%		
泌尿	19,250	16,522	15,779	15,730	20,491	17,490	16,892	18,958	16,771	20,005	18,434	18,221	16,437	18,610	15,771	17,569	17,181	20,491	17,181	83.8%	16,522	17,695	107.1%		
皮膚	2,012	1,735	1,596	1,179	3,221	1,952	1,762	2,372	1,791	1,733	2,518	2,275	1,463	2,574	2,089	1,394	3,434	3,221	3,434	106.6%	1,735	2,113	121.8%		
眼科	4,304	4,250	4,135	3,662	4,718	4,449	4,515	4,667	4,542	3,740	4,463	3,631	4,171	4,138	3,924	4,253	4,217	4,718	4,217	89.4%	4,250	4,226	99.4%		
放射	3,978	3,408	2,758	2,908	4,921	4,884	5,714	6,095	4,248	3,614	3,408	3,872	2,405	3,081	4,020	5,101	5,124	4,921	5,124	104.1%	3,408	4,297	126.1%		
耳鼻	1,812	1,783	1,382	1,453	2,103	1,532	1,992	2,044	1,771	1,658	1,733	1,859	1,718	1,659	1,839	1,785	2,196	2,103	2,196	104.4%	1,783	1,816	101.9%		
麻酔	7	11	10	18	13	13	9	22	14	20	16	25	9	13	18	18	24	13	24	192.6%	11	17	152.7%		
小児	6,724	8,649	8,491	13,297	11,054	6,502	8,431	6,123	9,499	6,676	11,777	7,189	11,197	8,008	10,960	9,706	10,254	11,054	10,254	92.8%	8,649	8,860	102.4%		
産婦	8,226	7,052	7,055	6,001	7,316	7,108	7,131	7,781	6,063	7,721	5,615	6,827	6,135	6,731	7,104	7,169	7,961	7,316	7,961	108.8%	7,052	6,945	98.5%		
救急	1,886	2,098	2,012	1,857	1,781	2,394	2,891	2,918	2,795	4,349	2,899	2,599	1,767	2,427	1,937	2,054	2,182	1,781	2,182	122.5%	2,098	2,601	124.0%		
歯科	4,037	3,292	3,343	3,478	4,071	3,238	3,764	3,670	3,634	3,871	2,849	3,920	3,550	3,439	3,844	3,602	3,923	4,071	3,923	96.4%	3,292	3,609	109.6%		
リハ	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	0	0	0.0%		
リ膠	878	903	842	1,006	990	1,181	988	1,011	908	1,206	883	725	1,166	897	1,104	1,075	1,066	990	1,066	107.7%	903	1,018	112.7%		
合計	137,122	136,956	136,519	135,459	160,106	130,331	138,506	146,089	136,638	141,238	139,669	133,004	134,277	138,872	138,667	134,453	157,200	160,106	157,200	98.2%	136,956	139,079	101.6%		

8-2 外来行為別

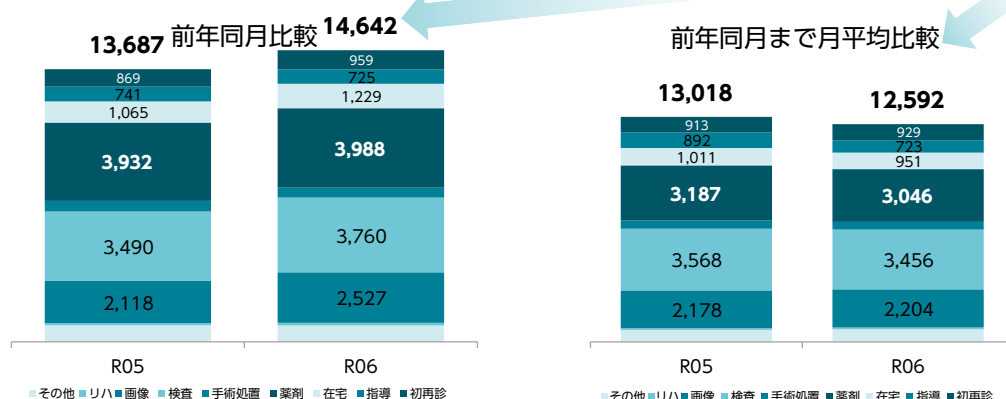
	R03年度	R04年度	令和 05 年												令和 06 年			前年同月比較			前年同月まで月平均比較		
	平均	平均	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	R05.3	R06.3	前年比	R05.3	R06.3	前年比
初診	3,287	3,369	3,694	3,320	3,189	2,756	3,439	3,371	3,807	4,026	3,899	3,405	3,611	3,619	3,654	3,961	3,246	3,189	3,246	101.8%	3,369	3,566	105.9%
再診	6,592	6,037	5,712	5,674	6,741	6,044	6,315	6,818	6,379	6,776	6,457	6,459	6,326	6,837	6,171	6,007	6,857	6,741	6,857	101.7%	6,037	6,454	106.9%
指導	7,145	9,188	10,426	9,380	8,468	7,314	7,757	8,524	8,008	8,614	8,786	7,117	6,835	7,875	7,442	7,691	7,635	8,468	7,635	90.2%	9,188	7,800	84.9%
在宅	10,698	10,411	8,687	11,394	12,160	8,541	11,473	9,639	11,139	8,633	11,557	8,933	11,120	9,310	11,436	8,407	12,944	12,160	12,944	106.4%	10,411	10,261	98.6%
投薬	984	339	1,023	371	356	463	640	709	904	1,482	1,140	319	765	788	1,063	618	742	356	742	208.3%	339	803	236.8%
注射	29,826	32,478	32,678	32,050	44,551	32,314	29,564	34,838	29,077	30,447	30,811	30,776	30,536	31,394	32,826	30,858	41,253	44,551	41,253	92.6%	32,478	32,058	98.7%
処置	1,401	1,666	1,541	1,851	1,709	1,539	2,003	1,486	1,248	1,283	1,442	1,390	1,729	1,613	1,590	1,513	1,146	1,709	1,146	67.1%	1,666	1,498	90.0%
手術	3,603	3,171	3,836	3,670	4,323	2,841	3,615	3,067	3,679	3,320	2,806	3,253	3,135	3,483	2,669	3,553	4,074	4,323	4,074	94.2%	3,171	3,291	103.8%
検査	37,568	36,741	37,161	34,838	39,864	34,560	37,137	38,844	36,597	40,167	38,341	35,565	35,702	37,463	36,583	36,793	39,597	39,864	39,597	99.3%	36,741	37,279	101.5%
画像	23,948	22,432	21,758	21,285	24,195	22,224	23,571	24,586	23,638	23,907	22,509	24,010	23,384	24,932	23,504	22,404	26,612	24,195	26,612	110.0%	22,432	23,773	106.0%
リハ	0	1,073	972	1,128	1,265	916	1,009	1,348	1,150	1,022	1,170	1,066	1,199	1,373	1,127	1,286	1,476	1,265	1,476	116.6%	1,073	1,178	109.8%
他	8,749	7,146	6,763	7,656	9,498	8,170	8,881	9,567	7,735	7,658	7,584	7,223	6,128	6,930	7,485	8,362	8,618	9,498	8,618	90.7%	7,146	7,862	110.0%
計	133,803	134,050	134,250	132,617	156,319	127,681	135,404	142,798	133,361	137,333	136,500	129,516	130,469	135,617	135,551	131,453	154,200	156,319	154,200	98.6%	134,050	135,824	101.3%
文書	1,458	1,275	884	1,405	1,899	1,229	1,282	1,185	1,568	1,460	1,322	1,418	1,295	1,225	1,295	1,181	1,194	1,899	1,194	62.8%	1,275	1,304	102.3%
他	1,861	382	321	392	365	288	466	502	539	858	530	524	519	559	585	629	526	365	526	144.0%	382	544	142.5%
計	3,319	1,249	1,063	1,045	1,523	1,134	1,354	1,605	1,170	1,588	1,317	1,547	1,994	1,471	1,236	1,189	1,281	1,523	1,281	84.2%	1,249	1,407	112.7%
外来計	137,122	136,956	136,519	135,459	160,106	130,331	138,506	146,089	136,638	141,238	139,669	133,004	134,277	138,872	138,667	134,453	157,200	160,106	157,200	98.2%	136,956	139,079	101.6%

8-3 外来単価

診療科	R03年度	R04年度	令和 05 年			令和 05 年												令和 06 年			前年同月比較			前年同月まで月平均比較		
	平均	平均	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	R05.3	R06.3	前年比	R05.3	R06.3	前年比			
内科	13,762	14,129	16,221	13,924	13,799	13,555	14,040	12,435	13,427	12,996	13,276	11,555	12,869	12,504	13,247	11,742	14,917	13,799	14,917	108.1%	14,129	13,032	92.2%			
消内	17,166	17,450	14,881	18,074	19,521	14,477	16,959	14,330	17,485	14,892	17,567	13,245	15,791	14,852	15,763	20,023	20,767	19,521	20,767	106.4%	17,450	16,331	93.6%			
代内	14,523	14,566	15,125	14,365	13,919	14,691	15,162	15,009	14,669	14,152	15,318	15,080	15,171	15,543	15,935	14,644	16,721	13,919	16,721	120.1%	14,566	15,153	104.0%			
呼内	25,408	24,663	23,229	23,713	26,739	24,964	29,963	31,610	26,909	27,799	26,321	24,841	22,527	23,357	23,723	25,952	36,765	26,739	36,765	137.5%	24,663	27,079	109.8%			
循内	11,552	10,930	10,707	12,927	11,119	9,826	11,329	10,187	9,974	10,505	10,544	10,226	10,864	11,122	11,868	10,516	11,772	11,119	11,772	105.9%	10,930	10,732	98.2%			
外科	28,826	41,020	49,107	44,604	47,781	40,537	37,045	39,053	35,257	36,351	38,481	39,125	47,283	39,278	46,320	38,087	51,175	47,781	51,175	107.1%	41,020	40,552	98.9%			
整形	5,979	6,310	6,781	5,834	6,492	6,184	6,621	6,349	6,586	6,331	7,199	7,203	6,707	7,254	7,567	7,169	7,954	6,492	7,954	122.5%	6,310	6,922	109.7%			
脳外	7,160	6,846	6,372	6,995	6,391	8,326	6,854	7,263	6,774	7,036	6,510	7,475	7,048	6,880	7,680	6,907	7,612	6,391	7,612	119.1%	6,846	7,190	105.0%			
脳血	0	15,440	14,079	17,169	13,875	13,336	15,420	15,389	14,299	16,127	13,095	14,373	15,066	14,982	13,914	16,836	15,046	13,875	15,046	108.4%	15,440	14,785	95.8%			
乳腺	28,629	28,211	31,614	30,982	28,881	26,800	21,394	22,051	20,294	19,368	21,042	24,641	22,315	25,912	24,449	23,162	18,866	28,881	18,866	65.3%	28,211	22,440	79.5%			
心外	13,813	14,035	14,802	15,998	14,501	13,041	14,598	14,373	17,023	13,941	13,174	16,648	15,901	16,738	12,503	15,565	12,075	14,501	12,075	83.3%	14,035	14,591	104.0%			
泌尿	15,868	14,787	15,068	15,489	15,352	16,731	15,183	16,084	15,304	16,489	15,082	16,478	13,996	14,665	14,452	15,783	14,813	15,352	14,813	96.5%	14,787	15,408	104.2%			
皮膚	4,617	4,167	3,977	3,134	6,788	5,147	3,752	5,143	4,126	3,346	5,154	4,666	3,498	5,369	4,816	3,454	7,607	6,788	7,607	112.1%	4,167	4,684	112.4%			
眼科	5,582	5,488	5,513	5,406	5,536	5,431	5,765	5,497	5,415	5,324	5,466	5,232	5,788	5,275	5,222	6,163	5,784	5,536	5,784	104.5%	5,488	5,525	100.7%			
放射	20,043	24,891	45,041	43,794	20,925	19,770	17,100	16,578	16,711	17,035	16,951	18,013	20,267	18,033	22,614	21,219	24,496	20,925	24,496	117.1%	24,891	18,766	75.4%			
耳鼻	5,047	5,340	4,864	4,910	5,597	4,916	5,319	5,427	5,084	4,851	4,821	4,885	4,945	4,395	5,410	5,144	5,731	5,597	5,731	102.4%	5,340	5,080	95.1%			
麻酔	203	246	235	377	258	333	225	480	419	460	471	634	359	365	477	546	566	258	566	219.4%	246	448	182.1%			
小児	11,411	15,864	14,853	21,308	18,677	11,036	11,754	6,277	11,711	8,423	12,368	8,301	12,186	9,014	13,889	10,563	14,272	18,677	14,272	76.4%	15,864	10,717	67.6%			
産婦	10,018	9,120	9,794	7,873	8,427	9,793	8,604	8,690	7,315	7,891	6,938	8,648	7,087	7,584	8,552	8,507	9,789	8,427	9,789	116.2%	9,120	8,271	90.7%			
救急	16,652	17,052	16,411	16,458	17,892	16,885	17,145	17,044	14,975	19,305	17,286	17,323	15,814	15,667	18,264	16,640	20,221	17,892	20,221	113.0%	17,052	17,197	100.9%			
歯科	8,711	8,402	8,655	8,158	7,605	8,018	8,456	7,901	8,703	8,344	7,282	8,146	7,743	7,649	8,708	8,102	9,035	7,605	9,035	118.8%	8,402	8,177	97.3%			
リハ	4,665	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	0	0	0.0%			
リ膠	11,257	10,085	9,765	10,369	8,817	10,717	10,515	11,576	10,777	10,040	9,172	10,948	10,142	10,557	10,824	10,026	11,220	8,817	11,220	127.3%	10,085	10,503	104.1%			
合計	12,364	13,018	13,724	13,623	13,687	12,792	12,610	12,259	12,202	12,104	12,426	12,128	12,348	12,014	13,114	12,625	14,642	13,687	14,642	107.0%	13,018	12,592	96.7%			

8-4 外来単価の構成

	R03年度	R04年度	令和 05 年			令和 05 年												令和 06 年			前年同月比較			前年同月まで月平均比較		
	平均	平均	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	R05.3	R06.3	前年比	R05.3	R06.3	前年比			
初再診	913	913	962	924	869	882	908	875	932	952	943	924	940	926	951	957	959	869	959	110.3%	913	929	101.7%			
指導	660	892	1,066	963	741	733	722	732	733	759	800	666	647	698	720	739	725	741	725	97.8%	892	723	81.0%			
在宅	989	1,011	888	1,170	1,065	856	1,068	828	1,019	761	1,052	836	1,052	825	1,106	807	1,229	1,065	1,229	115.4%	1,011	951	94.1%			
薬剤	2,847	3,187	3,445	3,330	3,932	3,284	2,813	3,052	2,743	2,814	2,909	2,912	2,962	2,851	3,279	3,023	3,988	3,932	3,988	101.4%	3,187	3,046	95.6%			
手術処置	462	470	550	567	528	439	523	391	451	406	387	435	460	451	412	487	496	528	496	93.9%	470	444	94.5%			
検査	3,472	3,568	3,799	3,579	3,490	3,463	3,458	3,335	3,349	3,540	3,490	3,330	3,379	3,319	3,539	3,534	3,760	3,490	3,760	107.7%	3,568	3,456	96.9%			
画像	2,213	2,178	2,224	2,186	2,118	2,227	2,195	2,111	2,163	2,107	2,049	2,248	2,213	2,209	2,274	2,152	2,527	2,118	2,527	119.3%	2,178	2,204	101.2%			
リハ	0	104	99	116	111	92	94	116	105	90	106	100	113	122	109	123	140	111	140	126.5%	104	109	104.8%			
その他	0	694	691	786	832	819	827	821	708	675	690	676	580	614	724	803	818	832	818	98.4%	694	729	105.0%			
合計	12,364	13,018	13,724	13,623	13,687	12,792	12,610	12,259	12,202	12,104	12,426	12,128	12,348	12,014	13,114	12,625	14,642	13,687	14,642	107.0%	13,018	12,592	96.7%			



9-1 主要項目件数

	R04年度	令和 05 年			令和 05 年												令和 06 年			前年同月まで月平均比較		
	平均	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	R05.3	R06.3	前年比			
手術室手術件数	202.8	208	207	239	204	203	218	203	208	188	202	203	192	198	192	192	202.8	200.3	98.8%			
全身麻酔件数	74.4	79	79	76	81	75	72	63	87	71	87	70	64	67	76	60	74.4	72.8	97.8%			
分娩件数	13.0	14	8	16	9	17	16	17	14	15	19	12	12	14	12	18	13.0	14.6	112.2%			
外来化学療法件数（算定件数より）	115.0	116	110	132	107	103	100	94	103	91	83	79	75	91	88	114	115.0	94.0	81.7%			
放射線治療管理料件数（≒症例件数）	3.7	0	4	13	9	12	13	8	9	10	7	4	7	11	9	4	3.7	8.6	234.1%			
選定療養費徴収件数	173.3	146	178	166	131	212	228	245	390	241	238	236	254	266	286	214	173.3	245.1	141.4%			
入退院支援加算	192.9	223	191	211	161	195	185	200	223	195	180	208	185	186	180	165	192.9	188.6	97.8%			
薬剤管理指導料 1	293.8	353	304	343	259	289	240	248	297	237	278	270	196	296	258	224	293.8	257.7	87.7%			
薬剤管理指導料 2	388.9	427	403	434	454	476	472	498	490	445	486	465	439	483	467	433	388.9	467.3	120.2%			
服薬指導算定件数	682.8	780	707	777	713	765	712	746	787	682	764	735	635	779	725	657	682.8	725.0	106.2%			
栄養食事指導料（入院・外来）	45.4	35	50	60	58	47	45	37	57	55	51	58	55	48	52	57	45.4	51.7	113.8%			
集団栄養指導	1.5	1	5	1	5	1	2	0	3	0	2	4	2	0	2	4	1.5	2.1	138.9%			
特別食割合	22.5%	19.9%	23.0%	24.3%	23.0%	20.9%	17.4%	21.2%	22.7%	20.7%	20.6%	20.9%	20.6%	23.5%	25.7%	27.9%	22.5%	22.2%	98.7%			
心大血管疾患リハビリテーション料	284	381	417	390	257	347	255	247	218	104	203	294	311	390	315	245	284.1	265.5	93.5%			
脳血管疾患等リハビリテーション料	1,378	2,031	2,022	1,929	1,607	1,420	1,214	1,589	1,661	1,558	2,039	1,707	1,775	1,706	1,921	1,941	1,378.3	1,678.2	121.8%			
廃用症候群リハビリテーション料	1,386	1,420	1,142	1,117	1,327	1,329	1,583	1,403	1,441	960	1,232	1,492	1,421	1,699	1,681	1,419	1,385.5	1,415.6	102.2%			
運動器リハビリテーション料	4,397	4,402	4,116	4,739	4,437	4,112	4,015	3,987	4,046	3,781	4,152	3,950	3,864	3,851	3,835	4,406	4,397.3	4,036.3	91.8%			
がん患者リハビリテーション料	184	170	125	98	289	235	297	87	179	219	106	120	134	190	128	176	183.5	180.0	98.1%			
リハビリ算定件数（地域包括の包括分含む）	7,629	8,404	7,822	8,273	7,917	7,443	7,364	7,313	7,545	6,622	7,732	7,563	7,505	7,836	7,880	8,187	7,628.8	7,575.6	99.3%			
救急医療管理加算 1	405.7	388	436	444	404	514	382	512	499	418	489	479	444	569	333	419	405.7	455.2	112.2%			
救急医療管理加算 2	246.9	296	317	318	470	346	302	238	316	256	387	316	325	266	260	332	246.9	317.8	128.7%			
救急医療管理加算算定件数（日数）	652.6	684	753	762	874	860	684	750	815	674	876	795	769	835	593	751	652.6	773.0	118.5%			

Ⅲ 診療情報

Ⅲ 診療情報（年次報告）

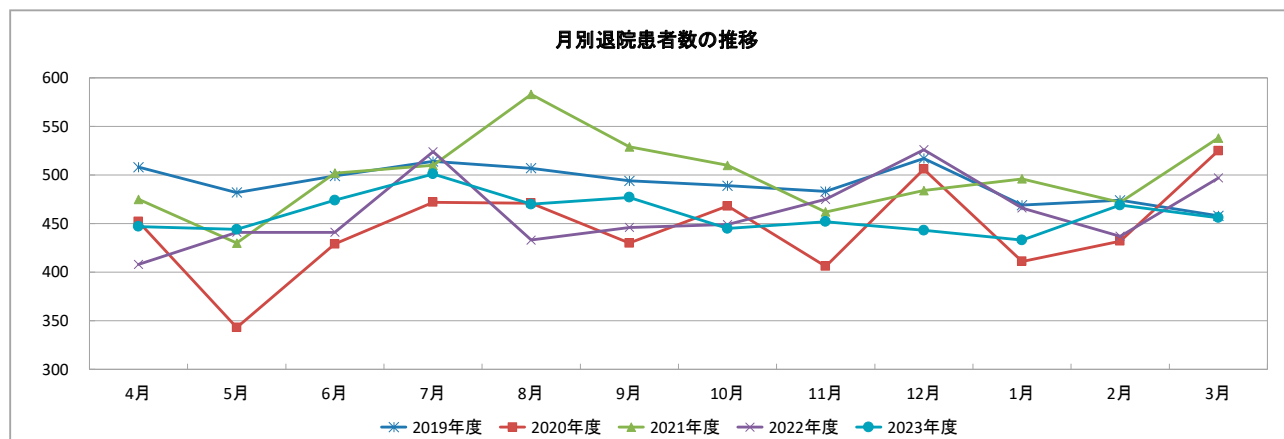
【分類及び集計方法】

- ① この病歴年報は 2023 年 4 月 1 日～ 2024 年 3 月 31 日までの間に退院した患者 5,511 名を対象として作成した。
- ② 疾病分類は世界保健機関（WHO）により定められた「疾病および関連保健問題の国際統計分類第 10 回改正」に基づいて作成された厚生労働省大臣官房統計調査部編第 10 回改正「疾病・傷病および死因統計分類提要」ICD-10（2013 年度版）準拠を使用した。
- ③ 退院患者情報はすべて、橋本市民病院 退院サマリシステム「Medi-Bank」より抽出した。
- ④ 同一患者がこの期間に数回退院した場合、各退院時の退院サマリからそれぞれ情報を抽出した。
- ⑤ 地域包括ケア病棟の患者については、主治医の診療科を主科として抽出した。

①月別退院患者数（2023年度）

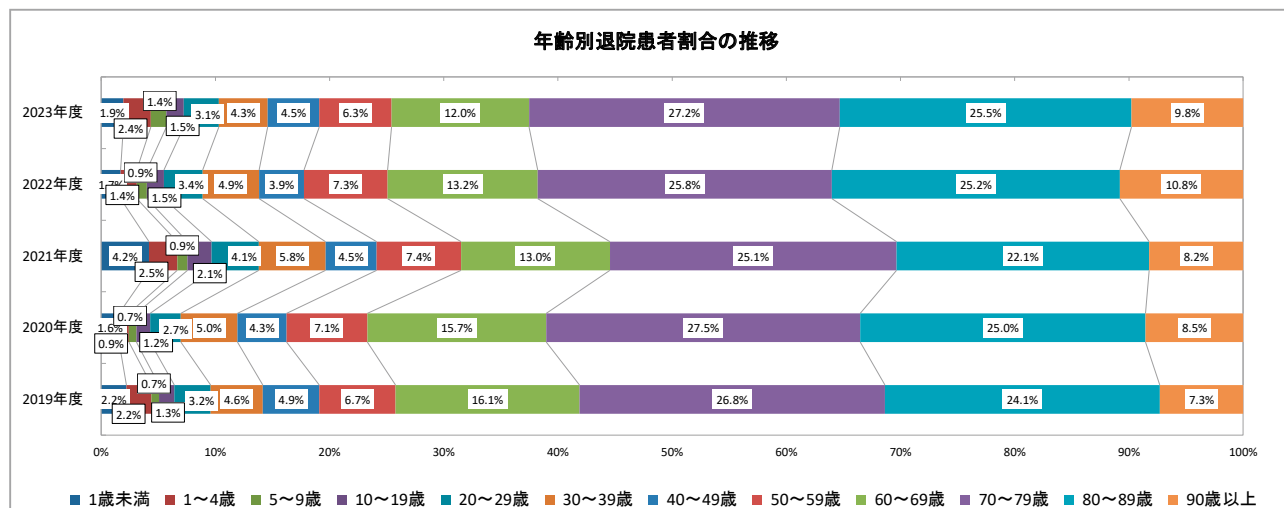
① - I：性別（月別）

性別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総数	前年度差異	2022年度	2021年度	2020年度	2019年度
男	244	231	254	257	245	240	212	234	220	212	250	225	2,824	98	2,726	3,021	2,741	3,029
女	203	213	220	244	225	237	233	218	223	221	219	231	2,687	-130	2,817	2,970	2,604	2,865
合計	447	444	474	501	470	477	445	452	443	433	469	456	5,511	-32	5,543	5,991	5,345	5,894
前年度差異	39	3	33	-23	37	31	-4	-23	-83	-33	32	-41	-32					
2022年度	408	441	441	524	433	446	449	475	526	466	437	497	5,543					
2021年度	475	430	502	510	583	529	510	462	484	496	472	538	5,991					
2020年度	452	343	429	472	471	430	468	406	506	411	432	525	5,345					
2019年度	508	482	499	514	507	494	489	483	517	469	474	458	5,894					



① - II：年齢別

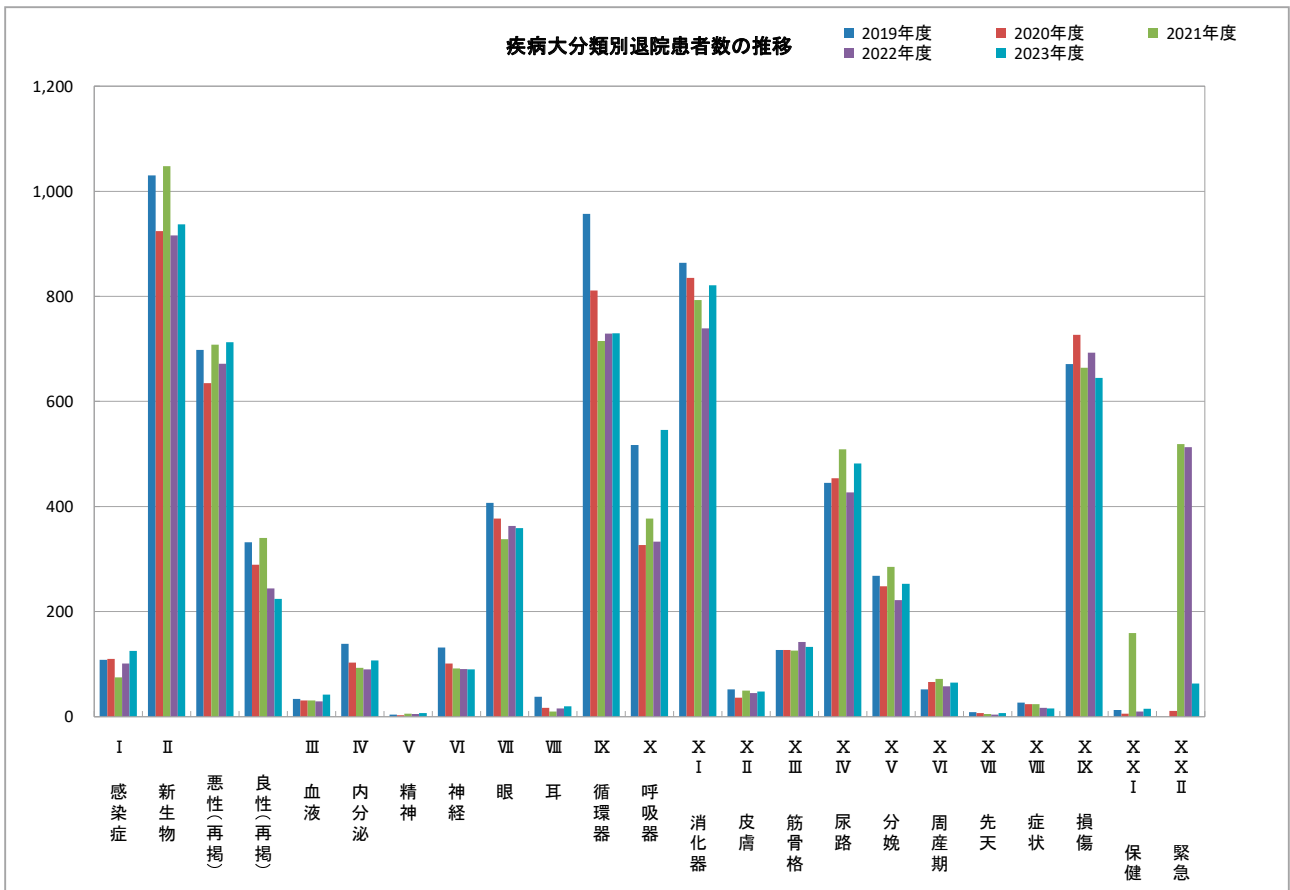
性別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総数	前年度差異	2022年度	2021年度	2020年度	2019年度
1歳未満	3	7	17	17	8	10	14	5	5	4	8	9	107	12	95	251	84	131
1～4歳	11	5	17	22	12	22	14	5	6	6	5	7	132	54	78	148	46	128
5～9歳	3	2	7	7	11	7	4	9	4	3	10	8	75	26	49	54	35	40
10～19歳	10	7	7	3	9	11	10	7	3	2	6	9	84	1	83	126	64	79
20～29歳	11	17	14	12	15	13	25	10	18	13	11	11	170	-18	188	248	144	187
30～39歳	18	21	17	27	16	17	23	15	24	16	19	23	236	-38	274	350	265	270
40～49歳	20	17	17	24	26	20	23	22	23	24	14	19	249	31	218	268	230	291
50～59歳	32	14	29	31	27	38	34	39	29	19	31	25	348	-57	405	443	378	394
60～69歳	71	43	50	53	63	55	47	58	50	56	56	62	664	-65	729	781	838	949
70～79歳	130	123	148	132	117	128	102	113	129	121	119	138	1,500	72	1,428	1,504	1,469	1,577
80～89歳	103	127	108	132	119	116	98	123	114	120	146	102	1,408	10	1,398	1,325	1,336	1,418
90歳以上	35	61	43	41	47	40	51	46	38	49	44	43	538	-60	598	493	456	430
合計	447	444	474	501	470	477	445	452	443	433	469	456	5,511	-32	5,543	5,991	5,345	5,894



①月別退院患者数（2023年度）

①-Ⅲ：疾病大分類

疾病大分類	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総数	前年度差異	2022年度	2021年度	2020年度	2019年度
感染症および寄生虫症	10	7	11	14	7	18	9	8	9	8	12	12	125	24	101	75	110	108
新生物	85	84	88	78	81	80	63	75	74	75	75	79	937	21	916	1,048	924	1,030
悪性（再掲）	63	63	69	64	63	58	48	51	54	61	61	58	713	41	672	708	635	698
良性（再掲）	22	21	19	14	18	22	15	24	20	14	14	21	224	-20	244	340	289	332
血液・造血器疾患、 免疫機構の障害	3	2	0	7	0	5	4	3	8	2	3	5	42	13	29	31	31	34
内分泌、栄養および 代謝疾患	14	10	4	9	15	6	7	9	7	5	11	10	107	17	90	93	103	139
精神および行動の障害	0	0	0	1	0	0	0	1	2	2	1	0	7	2	5	6	3	4
神経系の疾患	4	4	8	3	7	12	9	13	7	8	8	7	90	-1	91	92	101	132
眼および付属器の疾患	31	26	45	33	23	31	23	21	35	32	24	35	359	-4	363	338	377	407
耳および 乳様突起の疾患	3	1	0	2	3	2	3	0	2	1	2	1	20	4	16	10	17	38
循環器系の疾患	64	64	54	57	65	47	50	73	54	61	76	65	730	1	729	715	811	957
呼吸器系の疾患	31	39	48	57	45	70	42	37	44	49	46	38	546	213	333	377	327	517
消化器系の疾患	70	73	75	72	82	67	84	63	60	53	63	59	821	82	739	793	835	864
皮膚および 皮下組織の疾患	4	1	3	9	6	1	4	2	5	5	4	4	48	3	45	50	36	52
筋骨格系および 結合組織の疾患	13	11	11	9	12	16	13	11	8	6	9	14	133	-9	142	126	127	127
泌尿器系の疾患	36	34	36	46	36	37	36	50	42	39	45	45	482	55	427	509	454	445
妊娠・分娩・産じよく	16	24	18	27	23	9	28	15	24	23	22	24	253	31	222	285	248	268
周産期に発生した病態	1	4	9	8	7	4	9	4	4	3	5	7	65	7	58	72	66	52
先天奇形・変形・ 染色体異常	0	1	1	0	1	0	0	0	2	0	0	2	7	3	4	5	7	9
症状・徴候、他に分類 されないもの	4	2	0	2	1	1	2	1	0	2	1	0	16	-1	17	24	24	27
損傷・中毒・外因の 影響	52	56	56	58	48	56	55	59	54	54	55	42	645	-48	693	664	727	671
保健サービスの利用	2	1	2	2	0	3	2	1	0	0	2	0	15	5	10	159	6	13
原因不明の 新たな疾患	4	0	5	7	8	12	2	6	2	5	5	7	63	-450	513	519	11	0
合計	447	444	474	501	470	477	445	452	443	433	469	456	5,511	-32	5,543	5,991	5,345	5,894

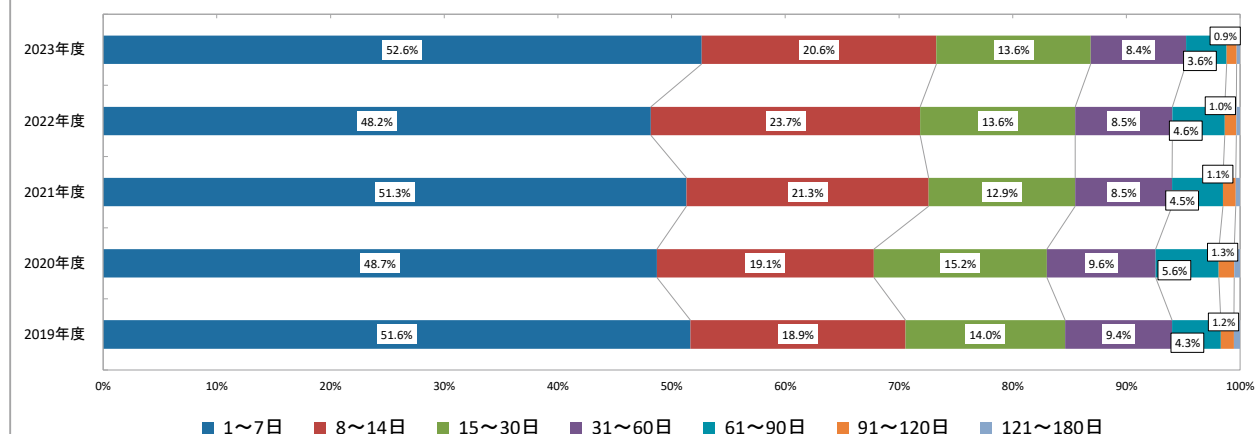


①月別退院患者数（2023年度）

① - IV：在院期間別

在院期間	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総数	前年度差異	2022年度	2021年度	2020年度	2019年度
1～7日	239	201	255	288	226	268	252	217	245	208	240	262	2,901	232	2,669	3,072	2,603	3,043
8～14日	83	103	91	95	124	94	85	97	96	98	94	78	1,138	-175	1,313	1,276	1,019	1,114
15～30日	62	69	67	59	60	61	58	74	49	64	68	57	748	-8	756	771	813	826
31～60日	45	51	41	37	36	32	30	37	30	39	50	34	462	-11	473	511	511	554
61～90日	12	15	16	17	20	12	17	16	18	19	13	22	197	-59	256	268	297	253
91～120日	4	5	3	3	3	7	1	9	2	5	4	2	48	-8	56	67	72	68
121～180日	2	0	1	2	1	3	2	2	3	0	0	1	17	-1	18	23	28	32
181日以上	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-2	2	3	2	4
合計	447	444	474	501	470	477	445	452	443	433	469	456	5,511	-32	5,543	5,991	5,345	5,894

在院期間別退院患者割合の推移

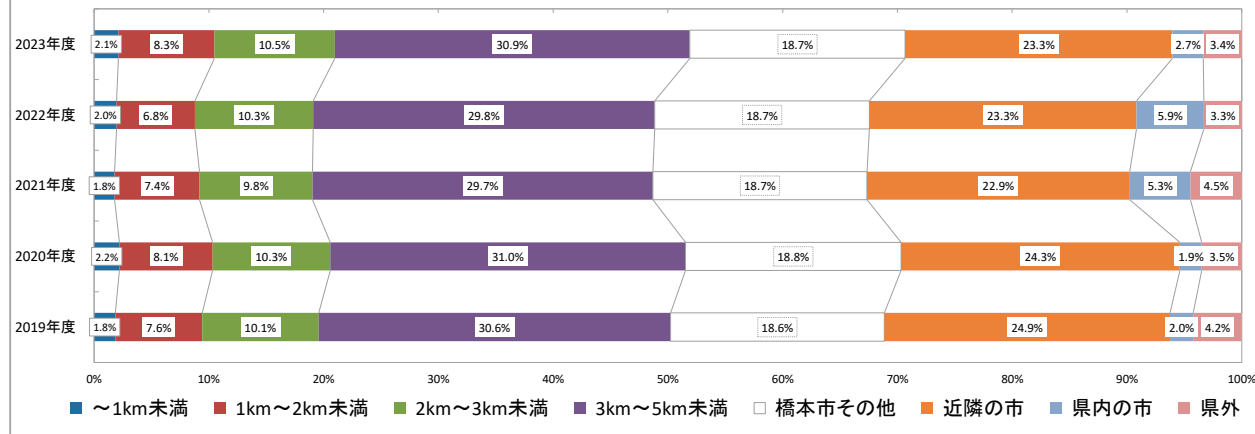


① - V：地区別

地区	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総数	前年度差異	2022年度	2021年度	2020年度	2019年度
～1km未満	5	14	9	9	15	8	3	10	9	11	12	12	117	8	109	107	118	109
1km～2km未満	35	24	50	48	43	41	37	36	33	49	28	36	460	82	378	444	434	447
2km～3km未満	45	51	46	47	51	53	54	47	48	44	44	48	578	7	571	589	548	597
3km～5km未満	135	126	151	172	143	141	145	142	139	114	152	143	1,703	53	1,650	1,777	1,655	1,806
橋本市その他	95	94	84	90	73	92	80	88	84	76	94	82	1,032	-5	1,037	1,118	1,003	1,098
近隣の市※	102	108	107	103	113	115	103	98	103	113	111	107	1,283	-6	1,289	1,371	1,299	1,466
県内の市	12	8	13	11	14	15	13	15	13	7	15	11	147	-179	326	317	102	119
県外	18	19	14	21	17	12	9	15	14	19	11	16	185	2	183	268	186	250
その他	0	0	0	0	1	0	1	1	0	0	2	1	6	6	0	0	0	2
合計	447	444	474	501	470	477	445	452	443	433	469	456	5,511	-32	5,543	5,991	5,345	5,894

※近隣の市・・・九度山町、かつらぎ町、高野町、五條市、河内長野市

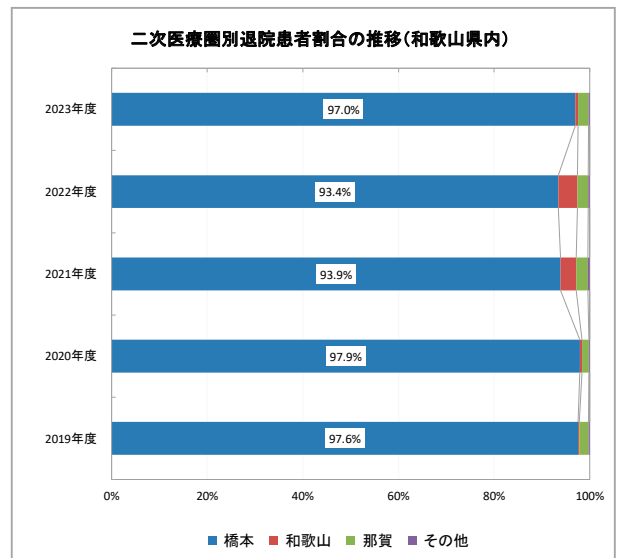
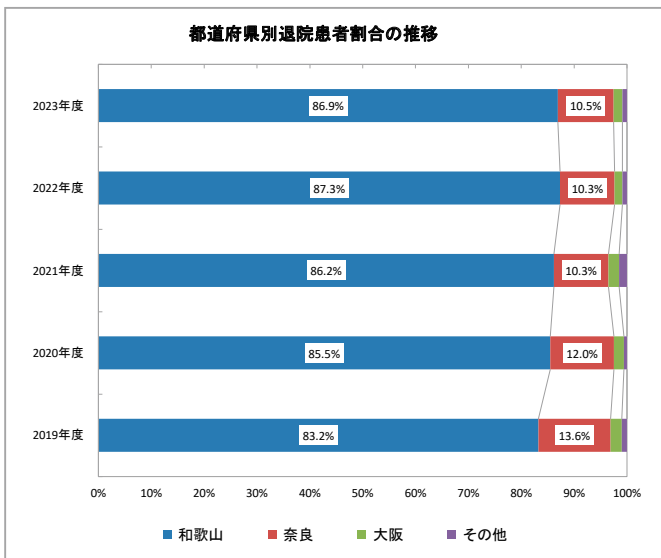
地区別退院患者割合の推移



①月別退院患者数（2023年度）

① - VI：二次医療圏別

都道府県	二次医療圏	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総数	前年度差異	2022年度	2021年度	2020年度	2019年度
大阪	豊能					3						2	2	7	4	3	6	2	4
	三島			1			1							2	-1	3	2	3	3
	北河内		1	2	1		2			1				7	6	1	5	5	6
	中河内	1		1	1								1	4	0	4	2	10	4
	南河内	2	5	3	2	1	3		1	5	8	4	1	35	5	30	32	33	40
	堺市		1					1					2	4	-7	11	13	14	23
	泉州		1	1	5	5	1		1	1	2	1	3	21	0	21	17	21	33
	大阪市		1		2	1	1		2	1	3	2		13	4	9	44	14	14
奈良	北和		1	2	1			3		3			1	11	5	6	4	3	5
	中和	2	4	1	1	2		2	1		3	4		20	-7	27	31	23	27
	南和	43	36	44	59	45	50	51	40	46	35	55	46	550	11	539	584	618	772
和歌山	和歌山	2	2	1	4	3	5	3		4	1		2	27	-168	195	170	21	12
	那賀	10	5	9	6	11	9	9	12	9	5	14	6	105	-2	107	126	66	96
	橋本	379	382	403	413	394	402	373	384	372	372	385	387	4,646	123	4,523	4,846	4,473	4,786
	有田								2		1		1	4	-4	8	14	4	4
	御坊													0	-1	1	2	3	5
	田辺			2	1		1	1	1					6	0	6	4	1	2
	新宮			1									1	2	1	1	0	0	1
その他		8	5	3	5	5	2	2	8	1	3	2	3	47	-1	48	89	31	57
合計		447	444	474	501	470	477	445	452	443	433	469	456	5,511	-32	5,543	5,991	5,345	5,894

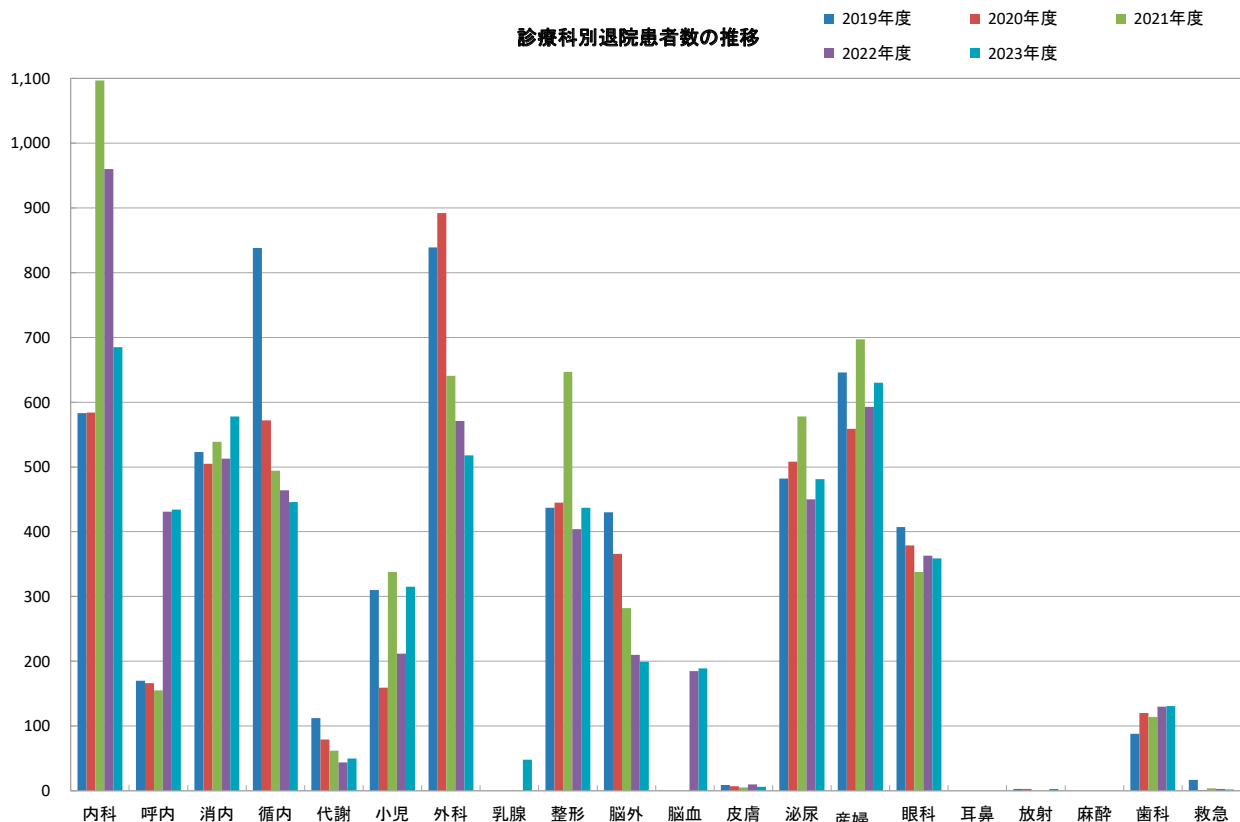


②診療科別退院患者数（2023 年度）

② - I：性別（診療科別）

性別	内科	呼内	消内	循内	代謝	小児	外科	乳腺	整形	脳外	心外	皮膚	泌尿	産婦	眼科	耳鼻	放射	麻酔	歯科	救急	総計
男	336	280	339	261	24	174	334	37	178	112	111		405	7	164				61	1	2,824
女	349	154	239	185	26	141	184	11	259	87	78	6	76	623	195		3		70	1	2,687
合計	685	434	578	446	50	315	518	48	437	199	189	6	481	630	359		3		131	2	5,511
前年度差異	-275	3	65	-18	6	103	-53	48	33	-11	4	-4	31	37	-4		3		1	-1	-32
2022 年度	960	431	513	464	44	212	571	0	404	210	185	10	450	593	363		0		130	3	5,543
2021 年度	1,097	155	539	494	62	338	641	0	647	282	0	5	578	697	338		0		114	4	5,991
2020 年度	584	166	505	572	79	159	892	0	445	366	0	7	508	559	379		3		120	1	5,345
2019 年度	583	170	523	838	112	310	839	0	437	430	0	9	482	646	407		3		88	17	5,894

診療科別退院患者数の推移



② - II：年齢別

年齢	内科	呼内	消内	循内	代謝	小児	外科	乳腺	整形	脳外	心外	皮膚	泌尿	産婦	眼科	耳鼻	放射	麻酔	歯科	救急	総計
1 歳未満						106								1							107
1 ～ 4 歳						132															132
5 ～ 9 歳						54	1		7										13		75
10 ～ 19 歳	11	2	1			23	5	3	23	1	1		1	6					7		84
20 ～ 29 歳	3	1	5	2	1		6	3	13	1			1	129					5		170
30 ～ 39 歳	7	5	10	1	1		11		13	1	3		5	168					11		236
40 ～ 49 歳	20	11	21	11	7		15	2	24	7	14		18	84	1				13	1	249
50 ～ 59 歳	27	27	47	22	6		41	6	45	10	9		25	63	7		1		12		348
60 ～ 69 歳	57	55	100	46	11		102	12	58	36	19	1	75	39	43		1		9		664
70 ～ 79 歳	119	136	207	156	10		196	12	97	54	68	2	195	50	165		1		32		1,500
80 ～ 89 歳	261	141	146	138	11		122	8	119	63	59	3	131	54	127				24	1	1,408
90 歳以上	180	56	41	70	3		19	2	38	26	16		30	36	16				5		538
合計	685	434	578	446	50	315	518	48	437	199	189	6	481	630	359	-	3	-	131	2	5,511

②診療科別退院患者数（2023 年度）

② - Ⅲ：疾病大分類

疾病大分類	内科	呼内	消内	循内	代謝	小児	外科	乳腺	整形	脳外	心外	皮膚	泌尿	産婦	眼科	耳鼻	放射	麻酔	歯科	救急	総計
感染症および寄生虫症	54	17	12	1		33	3					2		3							125
新生物	19	107	172		1		168	20	6	14	3	0	238	139	0	0	2	0	48		937
悪性（再掲）	17	105	78		1		164	19		8			235	66			2		18		713
良性（再掲）	2	2	94				4	1	6	6	3		3	73					30		224
血液・造血器疾患、 免疫機構の障害	8	1	16	3		4	6						1	3							42
内分泌、栄養および 代謝疾患	50	3		5	40	5	2		1					1							107
精神および行動の障害	1		1	1					1					3							7
神経系の疾患	20	28	2	3		3		1	9	17	7										90
眼および付属器の疾患															359						359
耳および 乳様突起の疾患	11	6		2						1											20
循環器系の疾患	30	4	6	400	1		2		1	129	154			2			1				730
呼吸器系の疾患	189	156	7	4	4	168	1	17													546
消化器系の疾患	59	1	354	2		9	326							2					68		821
皮膚および 皮下組織の疾患	29					4	1		2			3	1	2					6		48
筋骨格系および 結合組織の疾患	32	15		1	2	10			51				1	21							133
尿路性器系の疾患	107		4	3	1	2	3						239	123							482
妊娠・分娩・産じょく						1								252							253
周産期に発生した病態						64								1							65
先天奇形・変形・ 染色体異常						1	1		1	1	1								2		7
症状・徴候、 他に分類されないもの	6	2				6					2										16
損傷・中毒・外因の影響	27	80	4	13		2	3	10	365	37	22	1	1	71					7	2	645
保健サービスの利用				8			2							5							15
原因不明の新たな疾患	43	14			1	3								2							63
合計	685	434	578	446	50	315	518	48	437	199	189	6	481	630	359	-	3	-	131	2	5,511

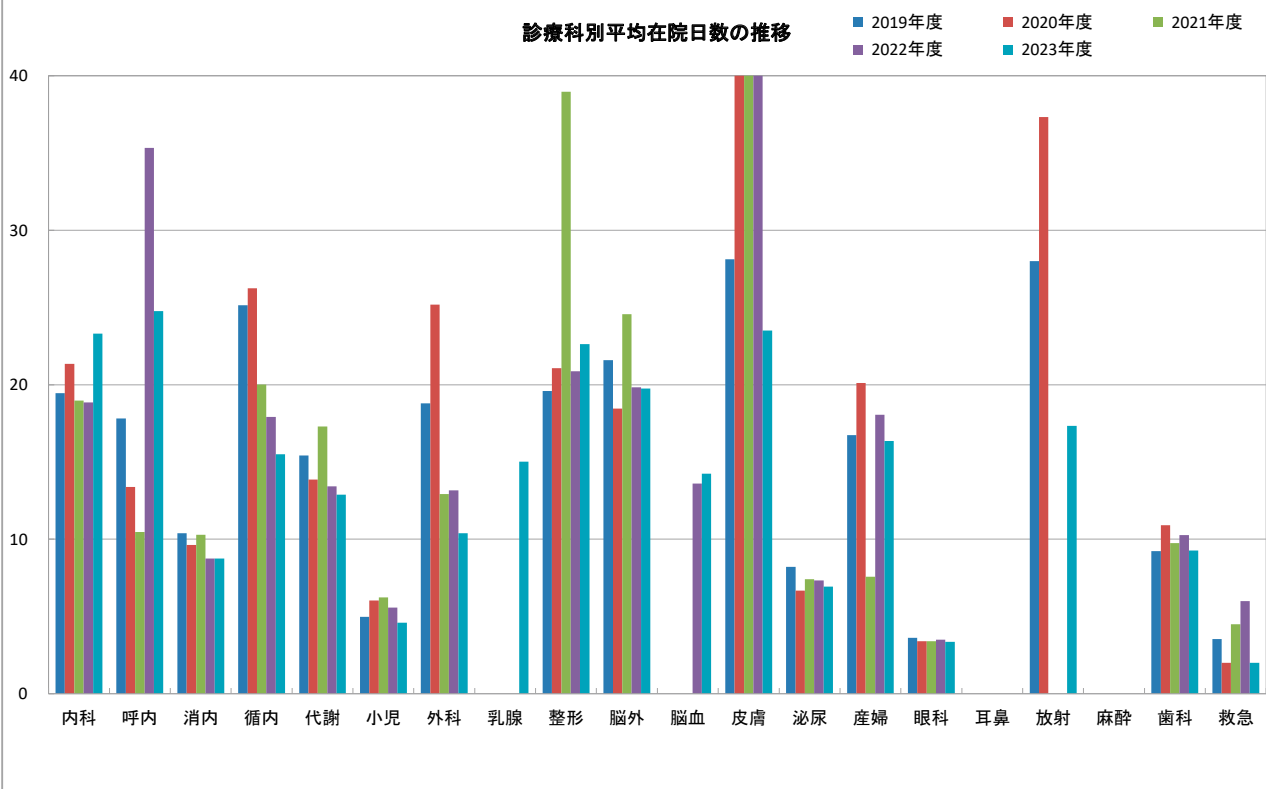
②診療科別退院患者数（2023 年度）

② - IV：在院期間別

在院期間	内科	呼吸内	消化内	循環内	代謝	小児	外科	乳腺	整形	脳外	心外	皮膚	泌尿	産婦	眼科	耳鼻	放射	麻酔	歯科	救急	総計
1～7日	183	140	373	206	12	280	302	8	174	39	76	1	360	328	359		1		57	2	2,901
8～14日	161	103	120	82	25	31	113	28	57	72	50	2	68	166			1		59		1,138
15～30日	172	63	60	98	11	4	71	8	83	50	40	2	40	36					10		748
31～60日	107	66	18	41	2		26	2	85	30	19		13	48			1		4		462
61～90日	47	51	4	15			6	2	27	5	2	1		36					1		197
91～120日	10	11	2	3					6	3	1			12							48
121～180日	5		1	1					5		1			4							17
181日以上																					
合計	685	434	578	446	50	315	518	48	437	199	189	6	481	630	359	-	3	-	131	2	5,511
平均在院日数※	23.3	24.8	8.8	15.5	12.9	4.6	10.4	15.0	22.6	19.7	14.2	23.5	6.9	16.4	3.4		17.3		9.3	2.0	14.5
前年度差異	4.5	-10.5	-0.0	-2.4	-0.6	-1.0	-2.8		1.8	-0.1		-28.7	-0.4	-1.7	-0.1				-1.0		-1.4
2022年度	18.8	35.3	8.8	17.9	13.4	5.6	13.2		20.9	19.8	13.6	52.2	7.3	18.1	3.5				10.3	6.0	15.8
2021年度	19.0	10.5	10.3	20.0	17.3	6.2	12.9		39.0	24.6		72.6	7.4	7.6	3.4				9.7	4.5	15.6
2020年度	21.3	13.4	9.6	26.2	13.9	6.0	25.2		21.1	18.5		44.3	6.7	20.1	3.4		37.3		10.9	2.0	17.4
2019年度	19.5	17.8	10.4	25.2	15.4	5.0	18.8		19.6	21.6		28.1	8.2	16.7	3.6		28.0		9.2	3.5	16.2

※小数点第2位を四捨五入

診療科別平均在院日数の推移



② - V：地区別

地区	内科	呼吸内	消化内	循環内	代謝	小児	外科	乳腺	整形	脳外	心外	皮膚	泌尿	産婦	眼科	耳鼻	放射	麻酔	歯科	救急	総計
～1km未満	35	8	18	4	1	3	9	1	6	4	3	1	7	5	10				2		117
1km～2km未満	62	56	62	30	3	9	55	2	29	15	16	1	46	22	44		1		7		460
2km～3km未満	104	40	62	35	6	58	51	1	31	14	21		34	57	54				10		578
3km～5km未満	192	134	189	123	16	113	152	12	134	65	49	3	160	179	136		1		45		1,703
橋本市その他	125	97	97	89	11	49	108	17	103	47	26		76	129	42				16		1,032
近隣の市※	150	93	126	149	10	51	135	13	95	45	58	1	123	138	67		1		27	1	1,283
県内の市	4	2	10	6	1	9	5	2	17	4	10		20	34					22	1	147
県外	12	4	14	10	2	23	3		22	4	5		15	63	6				2		185
住所不明等	1									1	1			3							6
合計	685	434	578	446	50	315	518	48	437	199	189	6	481	630	359	-	3	-	131	2	5,511

※近隣の市・・・九度山町、かつらぎ町、高野町、五條市、河内長野市

②診療科別退院患者数（2023 年度）

② - VI：二次医療圏別

都道府県	二次医療圏	内科	呼吸内	消化内	循環内	代謝	小児	外科	乳腺	整形	脳外	心外	皮膚	泌尿	産婦	眼科	耳鼻	放射	麻酔	歯科	救急	総計
大阪	豊能		1				2								4							7
	三島									1					1							2
	北河内			1			1			2					3							7
	中河内	1								3												4
	南河内		1		1	1	1			4	1	1		11	12	2						35
	堺市							1		1				1	1							4
	泉州	3				1	4			3				6	4							21
	大阪市		1	1			3			2					6							13
奈良	北和		1				3			1					5					1		11
	中和	1		2			1	1		1		1		1	9	2				1		20
	南和	58	38	46	66	5	20	35	4	23	15	15	2	26	85	94				18		550
和歌山	和歌山		1	2			4	1		3	2	1		4	8						1	27
	那賀	4	1	8	6	1	5	4	2	11	2	3		14	23					21		105
	橋本	615	390	512	370	42	264	475	42	378	177	161	4	416	446	261		3		89	1	4,646
	有田											2			2							4
	御坊											3		2	1							6
	田辺																					
	新宮									1										1		2
その他		3		6	3		7	1		3	2	2			20							47
合計		685	434	578	446	50	315	518	48	437	199	189	6	481	630	359	-	3	-	131	2	5,511

③診療科上位5疾患

診療科	順位	2023 年度			2022 年度			2021 年度		
		疾病中分類	件数	平均日数	疾病中分類	件数	平均日数	疾病中分類	件数	平均日数
内科	1 位	固形物および液状物による肺臓炎	99	29.8	COVID 関連	434	11.5	COVID 関連	427	9.8
	2 位	尿路系のその他の障害	51	21.6	固形物および液状物による肺臓炎	69	28.7	固形物および液状物による肺臓炎	73	34.5
	3 位	COVID 関連	43	12.5	尿路系のその他の障害	39	29.2	尿路系のその他の障害	52	23.8
	4 位	肺炎, 病原体不詳	39	17.3	その他の敗血症	24	29.5	心不全	24	33.1
	5 位	急性尿細管間質性腎炎	26	22.1	肺炎, 病原体不詳	21	21.5	その他の敗血症	21	37.0
呼吸器内科	1 位	気管支および肺の悪性新生物	97	10.4	気管支および肺の悪性新生物	69	7.3	気管支および肺の悪性新生物	49	9.4
	2 位	大腿骨骨折	38	66.8	大腿骨骨折	52	68.3	睡眠障害	24	2.0
	3 位	その他の間質性肺疾患	33	16.3	COVID 関連	37	11.4	肺の画像診断における異常所見	8	2.0
	4 位	肺炎, 病原体不詳	26	13.1	その他の間質性肺疾患	23	25.2	気胸	8	16.5
	5 位	睡眠障害	24	2.0	睡眠障害	20	2.0	その他の間質性肺疾患	7	30.4
循環器内科	1 位	心不全	126	28.3	心不全	133	31.7	狭心症	142	5.4
	2 位	狭心症	108	4.8	狭心症	107	3.7	心不全	138	34.3
	3 位	急性心筋梗塞	43	15.4	急性心筋梗塞	51	19.7	急性心筋梗塞	53	20.6
	4 位	慢性虚血性心疾患	34	5.3	アテローム<じゅく<粥>状>硬化 (症)	33	10.0	アテローム<じゅく<粥>状>硬化 (症)	27	12.1
	5 位	アテローム<じゅく<粥>状>硬化 (症)	17	5.6	心臓および血管のプロステシス, 挿入物および移植片の合併症	21	16.0	慢性虚血性心疾患	14	10.1
代謝内科	1 位	インスリン非依存性糖尿病<NIDDM>	32	13.8	インスリン非依存性糖尿病<NIDDM>	22	11.6	インスリン非依存性糖尿病<NIDDM>	29	13.1
	2 位	固形物および液状物による肺臓炎	4	18.8	インスリン依存性糖尿病<IDDM>	5	10.0	インスリン依存性糖尿病<IDDM>	5	13.6
	3 位	甲状腺中毒症 [甲状腺機能亢進症]	3	10.0	その他の膵内分泌障害	2	2.0	肺炎, 病原体不詳	3	96.7
	4 位	インスリン依存性糖尿病<IDDM>	2	9.0	その他の体液, 電解質および酸塩基平衡障害	2	11.5	下垂体機能低下症およびその他の下垂体障害	2	4.0
	5 位	その他の筋障害	2	14.5	詳細不明の糖尿病	2	36.5	消化器系のその他の疾患	2	4.5

③診療科上位5疾患

診療科	順位	2023 年度			2022 年度			2021 年度		
		疾病中分類	件数	平均日数	疾病中分類	件数	平均日数	疾病中分類	件数	平均日数
小児科	1 位	ウイルス肺炎, 他に分類されないもの	69	3.9	肺炎, 病原体不詳	30	4.5	COVID 関連	86	7.1
	2 位	肺炎, 病原体不詳	51	3.9	ウイルス肺炎, 他に分類されないもの	29	3.7	ウイルス肺炎, 他に分類されないもの	62	3.8
	3 位	妊娠期間短縮および低出生体重に関連する障害, 他に分類されないもの	16	8.5	COVID 関連	26	6.9	肺炎, 病原体不詳	49	3.7
	4 位	インフルエンザウイルスが分離されたインフルエンザ	15	3.1	その他および詳細不明の原因による新生児黄疸	18	6.5	新生児の呼吸窮<促>迫	24	8.6
	5 位	その他および詳細不明の原因による新生児黄疸	15	5.8	妊娠期間短縮および低出生体重に関連する障害, 他に分類されないもの	15	10.4	妊娠期間短縮および低出生体重に関連する障害, 他に分類されないもの	16	10.2
外科	1 位	そけい<尿管>ヘルニア	90	4.6	そけい<尿管>ヘルニア	81	4.7	そけい<尿管>ヘルニア	87	5.8
	2 位	結腸の悪性新生物	60	15.0	結腸の悪性新生物	70	16.8	胆石症	64	11.4
	3 位	胆石症	42	5.9	胃の悪性新生物	46	21.6	結腸の悪性新生物	57	19.4
	4 位	腸のその他の疾患	39	4.1	直腸の悪性新生物	45	17.2	急性虫垂炎	45	10.2
	5 位	直腸の悪性新生物	39	14.7	麻痺性イレウスおよび腸閉塞, ヘルニアを伴わないもの	39	18.6	腸のその他の疾患	44	8.2
乳腺呼吸器外科	1 位	気管支および肺の悪性新生物	16	9.6						
	2 位	気胸	9	12.4						
	3 位	その他および詳細不明の胸腔内臓器の損傷	7	16.0						
	4 位	膿胸 (症)	4	44.5						
	5 位	その他の間質性肺疾患	2	7.0						
整形外科	1 位	前腕の骨折	76	12.6	前腕の骨折	72	11.3	大腿骨骨折	143	62.9
	2 位	大腿骨骨折	73	36.3	大腿骨骨折	62	40.0	前腕の骨折	74	14.8
	3 位	下腿の骨折, 足首を含む	61	18.8	下腿の骨折, 足首を含む	57	17.5	下腿の骨折, 足首を含む	71	38.4
	4 位	肩および上腕の骨折	45	19.4	肩および上腕の骨折	33	13.0	肩および上腕の骨折	65	32.1
	5 位	腰椎および骨盤の骨折	30	27.4	手首および手の骨折	19	7.5	腰椎および骨盤の骨折	51	56.3

③診療科上位5疾患

診療科	順位	2023 年度			2022 年度			2021 年度		
		疾病中分類	件数	平均日数	疾病中分類	件数	平均日数	疾病中分類	件数	平均日数
脳神経外科	1 位	脳梗塞	86	20.6	脳梗塞	74	21.9	脳梗塞	128	26.9
	2 位	頭蓋内損傷	35	19.0	頭蓋内損傷	41	18.5	頭蓋内損傷	53	15.9
	3 位	脳内出血	20	24.1	脳内出血	22	26.6	脳内出血	35	31.9
	4 位	その他の非外傷性頭蓋内出血	10	9.3	てんかん	13	9.6	てんかん	15	19.3
	5 位	てんかん	7	7.7	水頭症	11	13.8	その他の脳血管疾患	9	8.7
脳血管治療科	1 位	脳梗塞	73	19.0	脳梗塞	75	18.8			
	2 位	その他の脳血管疾患	30	5.6	脳内出血	29	14.1			
	3 位	脳実質外動脈の閉塞および狭窄、脳梗塞に至らなかったもの	23	4.7	その他の脳血管疾患	24	4.5			
	4 位	頭蓋内損傷	21	11.7	頭蓋内損傷	21	11.0			
	5 位	脳内出血	18	25.1	脳実質外動脈の閉塞および狭窄、脳梗塞に至らなかったもの	20	3.7			
泌尿器科	1 位	前立腺の悪性新生物	118	4.5	前立腺の悪性新生物	116	5.1	前立腺の悪性新生物	176	4.1
	2 位	膀胱の悪性新生物	83	8.2	腎結石および尿管結石	84	4.2	腎結石および尿管結石	98	6.5
	3 位	前立腺肥大（症）	67	5.4	膀胱の悪性新生物	81	10.4	前立腺肥大（症）	96	6.4
	4 位	腎結石および尿管結石	66	6.0	前立腺肥大（症）	63	5.7	膀胱の悪性新生物	84	7.9
	5 位	尿路系のその他の障害	29	5.2	尿路系のその他の障害	27	7.4	尿路系のその他の障害	38	11.5
皮膚科	1 位	帯状疱疹 [帯状ヘルペス]	2	8.0	類天疱瘡	4	73.8	有害作用、他に分類されないもの	1	6.0
	2 位	蜂巣炎<蜂窩織炎>	1	14.0	摂取物質による皮膚炎	2	10.5	類天疱瘡	1	23.0
	3 位	熱傷および腐食、部位不明	1	19.0	帯状疱疹 [帯状ヘルペス]	1	20.0	下肢の潰瘍、他に分類されないもの	1	70.0
	4 位	類天疱瘡	1	30.0	天疱瘡	1	24.0	乾せん<癬>	1	92.0
	5 位	下肢の潰瘍、他に分類されないもの	1	62.0	足首および足の熱傷および腐食	1	63.0	丹毒	1	172.0

③診療科上位5疾患

診療科	順位	2023 年度			2022 年度			2021 年度		
		疾病中分類	件数	平均日数	疾病中分類	件数	平均日数	疾病中分類	件数	平均日数
産婦人科	1 位	単胎自然分娩	102	7.4	単胎自然分娩	95	7.9	出生児，出生の場所による	145	6.8
	2 位	女性性器のポリープ	44	1.4	子宮平滑筋腫	40	8.7	単胎自然分娩	139	7.0
	3 位	大腿骨骨折	41	72.6	大腿骨骨折	38	64.6	女性性器のポリープ	35	1.1
	4 位	子宮平滑筋腫	36	8.8	女性性器脱	36	11.1	子宮平滑筋腫	30	8.3
	5 位	女性生殖器の性状不詳または不明の新生物	25	8.6	女性性器のポリープ	31	1.1	卵巣の良性新生物	25	7.3
眼科	1 位	老人性白内障	356	3.3	老人性白内障	353	3.5	老人性白内障	330	3.4
	2 位	その他の白内障	2	5.0	その他の白内障	9	4.7	その他の白内障	6	2.0
	3 位	水晶体のその他の障害	1	3.0	視神経炎	1	8.0	水晶体のその他の障害	2	3.0
	4 位									
	5 位									
耳鼻咽喉科	1 位									
	2 位									
	3 位									
	4 位									
	5 位									
放射線科	1 位	乳房の悪性新生物	2	24.5						
	2 位	静脈のその他の障害	1	3.0						
	3 位									
	4 位									
	5 位									

③診療科上位5疾患

診療科	順位	2023 年度			2022 年度			2021 年度		
		疾病中分類	件数	平均日数	疾病中分類	件数	平均日数	疾病中分類	件数	平均日数
麻酔科	1 位									
	2 位									
	3 位									
	4 位									
	5 位									
歯科・口腔外科	1 位	その他および部位不明の性状不詳または不明の新生物	26	8.1	埋伏歯	20	4.7	埋伏歯	27	5.1
	2 位	歯顎顔面（先天）異常［不正咬合を含む］	19	5.7	その他および部位不明の性状不詳または不明の新生物	19	8.1	その他および部位不明の性状不詳または不明の新生物	19	8.2
	3 位	埋伏歯	11	4.0	歯顎顔面（先天）異常［不正咬合を含む］	18	6.5	歯顎および根尖歯周組織の疾患	9	5.2
	4 位	歯髄および根尖歯周組織の疾患	11	5.8	歯髄および根尖歯周組織の疾患	15	6.5	顎骨のその他の疾患	8	10.9
	5 位	舌のその他および位不明の悪性新生物	7	12.9	頭蓋骨および顔面骨の骨折	11	15.2	その他および部位不明の骨および関節軟骨の悪性新生物	7	14.9
消化器内科	1 位	腸のその他の疾患	121	2.3	結腸，直腸，肛門および肛門管の良性新生物	107	2.4	結腸，直腸，肛門および肛門管の良性新生物	198	2.7
	2 位	結腸，直腸，肛門および肛門管の良性新生物	87	2.6	腸のその他の疾患	106	2.3	胃の悪性新生物	30	16.8
	3 位	胆石症	40	12.1	胆道のその他の疾患	33	17.7	腸のその他の疾患	23	2.5
	4 位	胃の悪性新生物	34	10.3	胆石症	30	13.0	腸の憩室性疾患	22	6.8
	5 位	腸の憩室性疾患	30	7.2	腸の憩室性疾患	20	7.6	胆道のその他の疾患	22	11.9
救急科	1 位	頸部の表在損傷	1	2.0	処置の合併症，他に分類されないもの	1	2.0	気胸	1	1.0
	2 位	その他および詳細不明の胸腔内臓器の損傷	1	2.0	肋骨，胸骨および胸椎骨折	1	8.0	心停止	1	1.0
	3 位				腹腔内臓器の損傷	1	8.0	胆石症	1	8.0
	4 位							続発性パーキンソン＜Parkinson＞症候群	1	8.0
	5 位									

IV 診療科紹介

IV 診療科紹介

総合内科

呼吸器内科

呼吸器外科

循環器内科

消化器内科

外科

代謝内科

小児科

整形外科

脳神経外科

脳血管内治療科、脳血管内治療センター

皮膚科

泌尿器科

産婦人科

眼科

救急科

放射線科

麻酔科

歯科口腔外科

病理診断科

健診センター

総合内科

【科概要、取り組み、年度総括】

当院の総合内科の特徴は、①どこに受診したらよいかわからない方の窓口の役目をする外来、②様々な問題を抱え、一つの科のみでは対応が難しい方（特に高齢者）の入院、③院内でのチーム医療への積極的な参加、この3つが挙げられます。①については、発熱や倦怠感といったどこを受診したらよいかわからない方の外来診療を行い、そのまま検査や治療を行ったり、専門科へつないだりする役割を果たしています。②については、さまざまな問題を抱え入院となる方が多く、特に感染症や原因がはっきりしない症状に関する入院精査・治療を行っています。③に関しては、緩和ケアや感染管理といったチーム医療が必要とされ、内科医としてその中核的な役割を果たしております。2020年度からCOVID-19対応の中核も担ってきましたが、入院患者数の減少や5類感染症への移行など時代の変化に合わせて柔軟に対応しています。

2023年度は総括として①研修医教育②学生教育③整形外科との連携について以下のように取り組みましたので報告します。

①研修医教育

医学部を卒業し、医師になった後は系統だった教育を受ける機会が少ないのが日本の現状です。総合内科は研修医の教育に力を入れており、臨床研修病院として病院のバリューを高めることに貢献しております。また看護師やコメディカルとともに研修会や実技講習会を開催することで、病院全体のレベルアップに貢献していきます。2023年度も合計23名と多くの研修医を受け入れることができました。また橋本市や橋本市民病院の名前を論文などの形で発信する活動も継続しています。

②学生教育

当科では医学部学生の見学や実習も積極的に受け入れており「患者さんの呼吸数を初めて数えてみて新鮮でした」などの感想をいただいています。今年度も和歌山県立医科大学、近畿大学などを中心に日本各地の大学から多くの学生を受け入れました。

③整形外科との連携

2023年度より整形外科で大腿骨頸部骨折術後などの患者さんに対し、病状が安定してから内科に転科してリハビリと退院調整を行うことになりました。術後の患者さんを中心に、基礎疾患の診療継続や内服薬の調整などをシームレスに対応できるよう意図しています。

2024年度は上記に加え、ナースプラクティショナー（NP）の養成、臨床研究のさらなる活性化を中心とした活動を行っていく方針です。また黒潮プロジェクトの進捗に伴って、県外からの学生受け入れも増加する見込みです。

【診療実績等】

1日平均患者数

外来 26.8名

入院 46.4名

医師紹介

氏名・補職名・専門領域	資格等
氏名：堀谷 亮介 補職名：医長 副臨床研修センター長 専門領域：総合診療 感染症	日本内科学会 / 認定内科医 (同上) / 総合内科専門医 (同上) / JMECC インストラクター 日本救急医学会 / ICLS ディレクター 日本感染症学会 / インфекションコントロールドクター (ICD 制度協議会) 日本化学療法学会 / 抗菌化学療法認定医 日本専門医機構 / 総合診療専門研修 特任指導医 厚生労働省医師臨床研修指導医 熱帯医学衛生学位 (DTMH) 熱帯医学専攻修士課程修了 (MTM)

氏名・補職名・専門領域	資格等
氏 名：岡林 慎二 補 職 名：医長（2023 年 4 月～） 専門領域：消化器内科 炎症性腸疾患	日本内科学会 / 認定内科医 日本消化器病学会 / 専門医 日本消化器内視鏡学会 / 専門医 日本カプセル内視鏡学会 / 認定医
氏 名：青木 達也 補 職 名：副医長 専門領域：総合診療	日本内科学会 / 認定内科医
氏 名：有吉 彰子 補 職 名：副医長 副臨床研修センター長 専門領域：画像診断 医学教育 インストラクショナルデザイン	検診マンモグラフィ読影認定医 日本医学放射線学会 / 放射線科専門医 （同上） / 放射線診断専門医・指導医 John Hopkins Bloomberg School of Public health 在学中（2022 年 3 月） 厚生労働省医師臨床研修指導医 医学博士
氏 名：有吉 平 補 職 名：副医長 専門領域：総合診療 小児科	日本小児科学会 / 小児科専門医・指導医 日本小児感染症学会 / 小児感染症認定医 医学博士 臨床研修指導医
氏 名：宮里 悠佑 補 職 名：副医長 専門領域：総合診療 臨床感染症性感染症一般	日本内科学会 / 認定医 日本感染症学会 / 専門医
氏 名：平山 陽士 補 職 名：副医長 専門領域：総合診療 消化器内科	日本内科学会 / 認定内科医 （同上） / JMECC インストラクター 日本消化器病学会 / 消化器病専門医 日本救急医学会 / ICLS ディレクター 日本消化器内視鏡学会 / 消化器内視鏡専門医
氏 名：松山 依子 専門領域：総合診療 血液内科 （2023 年 9 月退職） （2024 年 1 月入職）	
氏 名：松下 翔 専門領域：総合内科	日本内科学会 / 総合内科専門医
氏 名：天野 雄登 専門領域：総合診療 血液内科 （2023 年 6 月退職）	
氏 名：内田 真人 専門領域：総合内科 循環器内科 （2023 年 4 月入職）	日本内科学会 / 内科専門医
氏 名：坂口 勇太 専門領域：総合内科 （2023 年 4 月入職）	
氏 名：生駒 彩夏 専門領域：総合診療 （2023 年 4 月入職） （2024 年 3 月退職）	
氏 名：鷺森 美希 専門領域：総合内科 （2023 年 4 月入職） （2024 年 3 月退職）	

業績

学会、研究会等発表

No	年月	学会・研究会名	演題名	発表者	共同発表者	開催都市
1	2023年 5 月	第 14 回プライマリケア学会	内視鏡初学者の対するオンラインセミナーの試み	平山 陽士	石亀 慎也、千田 修平、豊田	豊田市・名古屋市
2	2023年 5 月	京都 GIM カンファレンス	肘関節結核	宮里 悠佑		京都市（web）
3	2023年 6 月	日本医療教授システム学会 実践事例研究会	外来研修医教育	有吉 彰子		沖縄市（web）

No	年月	学会・研究会名	演題名	発表者	共同発表者	開催都市
4	2023年7月	Society to improve diagnosis in medicine	A patient self-diagnosis of Japanese spotted fever –it can trigger the correct diagnosis–	宮里 悠佑		ユトレヒト
5	2023年8月	第61回全国自治体病院学会	抗菌薬供給制限を契機に導入した広域抗菌薬使用許可制度の導入とその開始前後における抗菌薬の使用割合と耐性菌検出割合の変化	宮里 悠佑		札幌市
6	2023年8月	第62回全国自治体病院学会	和歌山県の内科診療における非専門科と専門科のギャップを埋める取り組みの1例	松山 依子		札幌市
7	2023年9月	第32回日本医療薬学会年会	糖尿病患者に対する薬局薬剤師による眼科受診勧奨の介入効果の検討：クラスターランダム化比較試験（プロトコル）	岡林 慎二		高崎市
8	2023年10月	小児菌科学会 地方会	乳幼児菌科健診における カリオスタットと齲歯の関連と介入閾値	平山 陽士	阿瀬 佳世	豊中市
9	2023年11月	第93回日本感染症学会西日本地方会学術集会 2023	メトロニダゾールによる初回治療に失敗した、難治性膣トリコモナス症のケースシリーズ	丸木 孟知	宮里 悠佑	富山市
10	2023年11月	第61回日本小児アレルギー学会学術第会	小児気管支喘息患者と気管支喘息モデルマウスにおけるインフルエンザ A (H1N1) pdm09 感染による気道過敏性	有吉 平		京都市
11	2023年11月	京都 GIM カンファレンス	日本紅斑熱	松下 翔		京都市 (web)
12	2023年12月	Primary Care Research Connect 第5回年次集会	市中病院（二次病院）総合内科での転院搬送事例における医療者と患者・患者家族の経験：質的研究	松下 翔		web
13	2023年12月	第14回日本炎症性腸疾患学会学術集会	ASUC におけるステロイド大量静注療法後の寛解導入治療としてのタクロリムスとインフリキシマブの比較	岡林 慎二		web
14	2024年2月	京都 GIM カンファレンス	橋本脳症、masked DI	宮里悠佑	森本	京都市 (web)
15	2024年3月	第16回日本医療教授システム学会総会・学術集会	臨床研修センターを通じた、病院全体の教育力向上のための仕組みづくり	有吉 彰子	堀谷 亮介、池田 知将、中村 公紀	東京
16	2024年3月	日本内科学会近畿支部主催 第243回近畿地方会	胃瘻造設後の非糖尿病患者における薬剤性低血糖症の1例	生駒 彩夏	松下 翔、松山 依子、堀谷 亮介	大阪市
17	2024年3月	Primary Care Lecture Series	自主退院	松下 翔		web

講演会

No	年月	会名	演題名	演者	開催都市
1	2023年5月	諏訪中央病院レクチャー	グラム染色	宮里 悠佑	
2	2023年7月	橋本管内耐性菌説明会	抗菌薬の使い方	宮里 悠佑	
3	2023年8月	諏訪中央病院レクチャー	梅毒	宮里 悠佑	
4	2023年9月	IBD 臨床研究 Synopsis セミナー	IBD の Top 10 Research Question、疑問の構造化（PECO）	岡林 慎二	
5	2023年9月	弘前大学 JMECC ～ RRS コース	内科救急講習会	平山 陽士	弘前市
6	2023年10月	諏訪中央病院レクチャー	血液培養	宮里 悠佑	
7	2023年10月	感染症勉強会@紀和病院	抗菌薬の使い方	宮里 悠佑	橋本市
8	2023年10月	第4回 愛知 IBD 連携セミナー	IBD 臨床医が臨床研究を実践する意義	岡林 慎二	
9	2023年12月	JSIBD 医師向け教育セミナー	臨床研究の組み立て方のポイント	岡林 慎二	
10	2024年1月	諏訪中央病院レクチャー	肺炎	宮里 悠佑	
11	2024年3月	諏訪中央病院レクチャー	中枢神経感染症	宮里 悠佑	

論文・雑誌掲載

No	年月	誌名等及び巻・頁	題名	筆頭著者	共著者
1	2023年4月	primariaONLINE 2023年4月号	アカデミックジェネラリスト	松下翔	
2	2023年4月	J Travel Med.taac070. doi: 10.1093/jtm/taac070.	A nationwide prospective cohort study on safety of the 17D-204 yellow fever vaccine during a vaccine shortage in Japan.	Miyazato Y	Miyazato Y, Terada M, Ujiie M, Saito S, Moriya A, Ando M, Ohmagari N.
3	2023年4月	Glob Health Med.106-111. doi: 10.35772/ghm.2022.01070.	Association between SARS-CoV-2 anti-spike antibody titers and the development of post-COVID conditions: A retrospective observational study.	Miyazato Y	Miyazato Y, Terada M, Ujiie M, Saito S, Moriya A, Ando M, Ohmagari N.
4	2023年6月	Hospitalist（ホスピタリスト）Vol.10 No.4 2022	病棟医療革命 第7回②橋本市民病院編 インターネット・非同期学習を活用した研修医教育：インストラクショナルデザインの観点から	有吉 彰子	堀谷 亮介
5	2023年8月	メジカルビュー社 22世紀の医師のリアル	梅毒と私	宮里 悠佑	
6	2023年10月	J Gastroenterol Hepatol 2024	Immunomodulators after the discontinuation of anti-tumor necrosis factor-alpha antibody treatment and relapse in ulcerative colitis: A multicenter cohort study.	Asonuma K	Ozeki K, Yamazaki H, Okabayashi S, Okano S, Ozaki R, Nishimata N, Kiyohara H, Ichinari N, Kobayashi T, Yamada M, Matsubayashi M, Yokoyama Y, Arimitsu S, Umeno J, Munetomo Y, Andoh A, Shinzaki S and IBD Terakoya Groups.
7	2023年12月	primariaONLINE 2023年12月号	アカデミックジェネラリスト	宮里 悠佑	
8	2023年12月	医学書院 総合診療	海の外へ渡る渡航者を診る 海外旅行と性感染症	宮里 悠佑	
9	2023年12月	医学教育 2023.54(6):646-648.	特集 COVID-19 パンデミック後の医学・医療者教育【4-10 これからの臨床教育】パンデミックのその先へ 橋本市民病院の挑戦	有吉 彰子	堀谷 亮介
10	2024年1月	月刊薬事臨時増刊号 2024. Vol.66.No.2	ウィメンズヘルスケア 性感染症の治療薬	宮里 悠佑	

座長・パネリスト等

No	開催年月	学会・研究会名	参加役割	参加者	開催都市
1	2023年6月	第13回臨床研究てらこ屋	ファシリテーター	岡林 慎二	東京
2	2023年10月	令和5年度医師臨床研修プログラム責任者養成講習会	タスクフォース	堀谷 亮介	web
3	2023年12月	令和5年度医師臨床研修指導医講習会	タスクフォース	堀谷 亮介	和歌山市
4	2024年3月	〈ジョンスホプキンス大学 School of Public Health 公開シンポジウム〉	臨床医が働きながら MPH を取得できる奨学金制度の紹介	有吉 彰子	東京
5	2024年3月	〈ジョンスホプキンス大学 School of Public Health 公開シンポジウム〉	在校生・卒業生が語る	有吉 彰子	東京

呼吸器内科

【科概要、取り組み、年度総括】

診療スタッフは常勤医2名に非常勤医の診療応援含め、毎日入院外来救急対応を行いました。2023年度は局所麻酔下胸腔鏡検査、超音波気管支鏡ガイド下針生検（EBUS-TBNA）が行える体制となり、また呼吸器外科の常勤医が2名配置となることで当院での呼吸器悪性腫瘍の診断、治療の幅が広がりました。呼吸器内科外科での合同カンファレンスを週2回定期的に行っています。このカンファレンスでは手術適応症例の検討だけでなく、非悪性腫瘍疾患含め幅広い検討を行い、内科外科かかわらず症例の共有によって患者さんに安心して質の高い診療を提供できるよう、努めています。

【診療実績等】

年間気管支鏡検査	67件
紹介患者数	319件
新規入院患者数	321人
研修医受入数	6名
1日平均外来患者	23.3人
1日平均入院患者	20.7人

医師紹介

氏名・補職名・専門領域	資格等
氏名：駿田 直俊 補職名：病院長 専門領域：呼吸器内科	日本内科学会／総合内科専門医、指導医 日本呼吸器学会／呼吸器専門医、指導医 日本プライマリ・ケア連合学会／プライマリ・ケア認定医、指導医 日本結核病学会／結核・抗酸菌症認定医、指導医 和歌山県立医科大学医学部 臨床教授
氏名：田中 将規 専門領域：呼吸器内科	日本内科学会／総合内科専門医

業績

学会、研究会等発表

No	年月	学会・研究会名	演題名	発表者	共同発表者	開催都市
1	2023年7月	第101回日本呼吸器学会近畿地方会	TTF-1・CK20・CDX2陽性・CK7陰性の多発肺結節を有する腺癌に大腸癌化学治療が奏功した一例	田中 将規	駿田 直俊、磯本 見佑、木村 雅友	神戸市

講演会

No	年月	会名	演題名	演者	開催都市
1	2023年6月	橋本市市民病院地域がん診療病診連携講演会	橋本医療圏での肺がん診療	田中 将規	橋本市
2	2023年6月	和歌山県病院協会理事会要望課題	新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴う県内医療体制の課題	駿田 直俊	和歌山市
3	2023年7月	伊都薬剤師会研修会	遷延性・慢性咳嗽の診断と治療	田中 将規	橋本市
4	2023年7月	第436回伊都医師会診療懇話会	がん診療における免疫チェックポイント阻害薬治療および免疫関連副作用（irAE）についてー伊都橋本医療圏に於ける他施設連携体制の構築ー	駿田 直俊	橋本市

論文・雑誌掲載

No	年月	誌名等及び巻・頁	題名	筆頭著者	共著者
1	June.2023	Clin Reserch in Pulmonology.9(2):1058	Risk factors and duration of smear-positive and culture negative status in patients with sputum smear-positive pulmonary tuberculosis	Masanori Tanaka	Yoshiaki Minakata, Mai Kato, Seigo Sasaki, Yuichiro Azuma, Kazumi Kawabe, and Hideya Ono

座長・パネリスト等

No	開催年月	学会・研究会名	演題名	氏名	開催都市
1	2023年11月	第28回和歌山県病院協会学術大会	（座長）シンポジウム「医療新時代に向けた取り組み～働き方改革を見据えたチーム医療～」	駿田 直俊	和歌山市

呼吸器外科

【概要】

■診療体制について

2023年4月より呼吸器外科の入院診療および手術を再開しました。2019年3月末をもって乳腺・呼吸器外科が常勤医不在となり外来診療のみとなっておりましたが、呼吸器外科専門医2名が着任しました。

■診療について

おもに次のような対象疾患に対する手術やインターベンションを実施します。

- ・肺悪性腫瘍（原発性肺がん／転移性肺腫瘍）
- ・気胸などの嚢胞性疾患
- ・縦隔腫瘍（胸腺腫など）
- ・急性膿胸（胸膜炎による胸水貯留）
- ・胸膜疾患（胸膜中皮腫など）
- ・その他 外科的生検（診断確定／集学的治療のための遺伝子解析などを目的とした肺部分切除手術）

近年、呼吸器外科領域の診療は大きく変化しました。その一つは、胸腔鏡下手術など低侵襲手術の流れです。かつての大きく開胸する手術アプローチから、ビデオ胸腔鏡下手術によるいわゆる“からだにやさしい手術”が定着しました。当科でも一部の疾患を除き基本的に胸腔鏡を用いた手術を行っており、胸壁への手術侵襲が小さいため術後の疼痛が軽減されて入院日数も短縮されています。また、ガイドラインにそって、病期や画像所見より適応例には術後の肺機能温存を考えた積極的縮小手術も実施しています。

次に、遺伝子治療や免疫チェックポイント阻害薬などの新たながん治療薬が続々と開発され、がん治療も多様化しています。肺がんや肺転移を伴った他臓器がんに対して、手術・薬物・放射線治療を組み合わせた集学的治療における呼吸器外科の役割も一層大きくなりました。画像診断や検査・術後の診断など、従来通りの放射線科医や病理医との連携とともに、呼吸器センターとして呼吸器内科と一体となって診療にあたるため、特に肺がんでは診断から治療までスピーディーで完結型の診療が、また急性膿胸や気胸に対してもタイムリーな外科的対応が可能になりました。

また、「人生100年時代」ともいわれる高齢化社会を迎え、呼吸器外科においても手術対象年齢が高くなっています。合併症を有する患者さんもまれではなく、また肺切除術に伴う呼吸機能ロスなども考慮し、QOLの維持・向上を目指したチーム包括ケアを重視しています。総合病院の強みを生かして、合併疾患のある患者さんには他科との連携をはかり、看護師・薬剤師・リハビリテーション療法士・栄養士・ソーシャルワーカーからメディカルスタッフのサポートも得て、安全で良質な診療を心がけています。

【診療実績】

1日平均患者数

外来	6.2名
入院	1.7名

2023年度手術実績（内訳）

【手術統計】(2023/4/1～2024/3/31)

全身麻酔手術総数 30例

内訳

・原発性肺癌	15例	葉切除	10
		区域切除	3
		部分切除	2
・転移性肺腫瘍	2例		
・気胸	6例		
・膿胸	2例		

- ・胸腺腫 1 例
- ・胸膜中皮腫 1 例
- ・胸腔鏡下肺生検 3 例
- その他 6 例
- 内訳
 - ・局所麻酔下膿胸搔爬術 1 例
 - ・局所麻酔下胸膜生検 3 例
 - ・内視鏡的気管支塞栓術 2 例

医師紹介

氏名・補職名・専門領域	資格等
氏 名：阪口 全宏 さかぐち まさひろ 補 職 名：部長 専門領域：呼吸器外科一般 (2023 年 4 月入職)	日本呼吸器外科 / 専門医 日本呼吸器外科学会 / 評議員 日本外科学会 / 専門医・指導医 医学博士
氏 名：大橋 拓矢 おほはし たくや 補 職 名：医長 専門領域：呼吸器外科 手術全般 (胸腔鏡手術・ロボット手術・ 拡大手術) (2023 年 4 月入職)	日本呼吸器外科学会 / 指導医・評議員 日本呼吸器外科学会 / 胸腔鏡安全技術認定取得 日本呼吸器内視鏡学会 / 気管支鏡指導医・専門医・評議員 日本呼吸器気学会 / 専門医 日本気管食道科学会 / 専門医 日本外科学会 / 専門医 日本がん治療認定機構 / 認定医 日本ロボット外科学会 / 専門医 Class B Certificate of Da Vinci Console Surgeon/ 手術支援ロボット Da Vinci 認定資格取得 医学博士

業績

学会、研究会等発表

No	年月	学会・研究会名	演題名	発表者	共同発表者	開催都市
1	2023年 6 月	第 46 回日本呼吸器内視鏡学会学術集会	高分化腺癌と鑑別を要した微小肺髄膜細胞様結節の 1 例	大橋 拓矢	中谷 升一, 井口 豪人, 房本 安矢, 矢田 由美, 宮坂 美和子, 平井 慶充, 西村 好晴	横浜市
2	2023年 7 月	第 40 回日本呼吸器外科学会学術集会	区域切除・肺用切除におけるマイクロ波エネルギーデバイスの使用経験	大橋 拓矢	中谷 升一, 井口 豪人, 房本 安矢, 矢田 由美, 平井 慶充, 阪口 全宏, 西村 好晴	新潟市
3	2023年 7 月	第 40 回日本呼吸器外科学会学術集会	大腸癌手術時に未確診微小結節であった同時性肺転移の 2 例	阪口 全宏		新潟市
4	2023年11月	第 85 回日本臨床外科学会総会	当院における有菌性急性膿胸に対する胸腔鏡下手術	阪口 全宏	大橋 拓矢	岡山市

講演会

No	年月	会名	演題名	演者	開催都市
1	2023年 8 月	第 8 回橋本市市民病院地域医療ネットワーク会議	橋本市市民病院呼吸器外科のご紹介	阪口 全宏	橋本市

論文・雑誌掲載

No	年月	誌名等及び巻・頁	題名	筆頭著者	共著者
1	2023年11月	Respirol Case Rep. 2023 Nov 30; 12(1)	Minute pulmonary meningotheial-like nodule that was difficult to differentiate from adenocarcinoma due to specific computed tomography findings changes: A case report.	Ohashi Takuya, Kawago Mitsumasa	Iguchi H, Sakaguchi M, Sagan K, Kojima F, Nishimura Y

助成研究

No	年度	助成財団	研究種目	研究代表者	共著者
1	2023年	フランスベッド・ホームケア助成財団	ウェアラブル端末を用いた周術期合併症の早期発見と地域医療拡充への試み	大橋 拓矢	

循環器内科

【科概要、取り組み、年度総括】

心臓疾患（心不全、狭心症、心筋梗塞、不整脈、心臓弁膜症、心筋症など）を中心に、大動脈、肺動脈、末梢動脈などの血管に関わる疾患、高血圧症を専門に扱う科です。具体的には息切れ、胸・背中の痛みや圧迫感、動悸や脈の乱れ、歩行時の下肢の痛みなどの症状を有する方や、健康診断で心電図異常や高血圧、脂質異常症を指摘された方が受診されます。また、むくみの原因がわからない方や眼前が暗くなり意識が遠のいたりする発作がある方も心臓病の可能性があります。一度、外来でのチェックをお勧めします。

心臓救急の代表的な疾患としては急性冠症候群（急性心筋梗塞、狭心症）と急性心不全が挙げられます。特に急性心筋梗塞では、発症後いかに早く再疎通療法を行うかが重要となります。当院周辺には循環器専門施設がなく、循環器救急疾患の搬送先はほぼ当院に限られます。当科では24時間体制の循環器救急医療を実施し、急性心筋梗塞症を中心にした緊急症例の受け入れを行っています。当科の業務はこのような急性期心臓疾患の管理、治療が中心となっており、入院患者の過半数を緊急入院患者が占めています。

本邦では超高齢社会を迎え、合併症を持たれた心不全患者数が増加しています。わが国の高齢者心不全の予後をみた研究では、80歳以上の心不全患者の再入院率は1年で約30%です。その意味で、高齢者心不全においては、症状緩和と再入院予防を行い、その人らしいQOLの維持が治療目標となります。心不全の治療に関しては、急性期の治療のみならず長期の予後、疾患管理も含めた診療を行うため、各診療科との連携に加え、看護部・検査科・臨床工学科・薬剤部・栄養科やソーシャルワーカーなどの多職種による包括的な診療をチームで対応するように心掛けています。

これからも、さらに精力的に高度・先進医療を提供することで地域の医療者の方々から信頼される循環器内科を目指していきます。

【診療実績等】

2023年度の循環器疾患の入院患者は447人で、そのうち心不全患者は108人、急性冠症候群患者は75人でした。

1日平均患者数

外来	47.0名
入院	17.5名

非観血的検査

心エコー	2379件
心臓核医学（RI）検査	94件
冠動脈CT検査	138件
心臓MRI検査	22件

観血的検査・治療

総心臓カテーテル検査	242件
冠動脈インターベンション（PCI）	141件
末梢動脈疾患のカテーテル治療（EVT）	21件
永久ペースメーカー植込み術 新規	17件
ペースメーカー交換	9件

医師紹介

氏名・補職名・専門領域	資格等
氏 名：星屋 博信 補 職 名：病院長代理 専門領域：循環器内科	日本内科学会 / 認定内科医 日本循環器学会 / 循環器専門医
氏 名：九鬼 新太郎 補 職 名：部長 専門領域：循環器内科	日本内科学会 / 認定内科医 日本循環器学会 / 循環器専門医 医学博士（和歌山県立医科大学）
氏 名：梶野 富造 補 職 名：医長 専門領域：循環器内科	日本内科学会 / 認定内科医 日本循環器学会 / 専門医
氏 名：疋田 稜 専門領域：循環器内科 (2023 年 9 月退職)	
氏 名：山本 圭輔 専門領域：循環器内科 (2023 年 10 月入職)	
氏 名：中井 真衣 専門領域：循環器内科 (2023 年 4 月入職)	

業績

講演会

No	年月	会名	演題名	演者	開催都市
1	2023年 5月	高尿酸血症を考える会	生活習慣病としての高尿酸血症 ～循環器内科医からの視点～	九鬼 新太郎	web
2	2023年 5月	第 310 回 有田市医師会学術講演会	心不全に潜む腎性貧血の治療 ～「炎症」と「鉄」から見直してみた～	九鬼 新太郎	web
3	2023年 6月	興和株式会社 社内勉強会	循環器内科医が中性脂肪を考えてみた	九鬼 新太郎	和歌山市
4	2023年 7月	第 7 回 和歌山心臓リハビリテーション研究会	あなたが高齢心不全患者さんに SGLT2 阻害薬の投与を躊躇う理由	九鬼 新太郎	和歌山市
5	2023年 7月	地域連携カンファレンス～橋本の心疾患を考える会～	当院での血管内治療の実際	梶野 富造	橋本市
6	2023年 8月	紀北循環器疾患 WEB セミナー	心不全を早期ステージから治療する	九鬼 新太郎	橋本市
7	2023年 9月	高尿酸血症を考える会	生活習慣病としての高尿酸血症 ～循環器内科医が病型分類を考え直してみた～	九鬼 新太郎	田辺市
8	2023年 9月	紀北地区高尿酸血症治療懇話会	高尿酸血症～病型分類からのアプローチ～	九鬼 新太郎	橋本市 / web
9	2023年11月	KOWA WEB カンファレンス	循環器内科医が中性脂肪を考えてみた	九鬼 新太郎	web
10	2023年11月	高尿酸血症を考える会 in 紀南	生活習慣病としての高尿酸血症 ～循環器内科医が病型分類を考え直してみた～	九鬼 新太郎	web
11	2023年12月	高尿酸血症を考える会 in 奈良	生活習慣病としての高尿酸血症 ～循環器内科医が病型分類を考え直してみた～	九鬼 新太郎	橋本市 / web
12	2023年12月	第 26 回紀北地区循環器セミナー	『今後さらに高まる心不全包括ケアの重要性～医療・介護をまたぐ橋本地域連携の立ち上げ～』	九鬼 新太郎	橋本市
13	2024年 1月	高尿酸血症を考える会 in 串本	生活習慣病としての高尿酸血症 ～循環器内科医が病型分類を考え直してみた～	九鬼 新太郎	東牟婁郡
14	2024年 2月	COPD 診療を考える会	『なぜ循環器内科医が COPD の早期診療を重要視するのか』	九鬼 新太郎	web
15	2024年 3月	Cardiovascular Web Symposium	心不全を早期ステージから治療する	九鬼 新太郎	和歌山市
16	2024年 3月	循環器診療 Expert Meeting- 慢性心不全×脂質異常症 -	心不全を早期ステージから治療する	九鬼 新太郎	和歌山市

座長・パネリスト等

No	年月	学会・研究会名	演題名	氏名	開催都市
1	2023年 6月	第 5 回 Wakayama HF ALERT	(コメンテーター)「介護支援専門員（ケアマネ）が地域で暮らす心不全罹患者の生活・介護面の問題点をどう捉え、どう支援していくのか」	九鬼 新太郎	和歌山市
2	2023年 7月	地域連携カンファレンス～橋本の心疾患を考える会～	(座長) 地域医療から診る心房細動～診察室での思考回路～	九鬼 新太郎	橋本市
3	2023年 9月	Structural Heart Disease Web Conference	(座長) 耐久性を考慮した至適な TAVI 治療戦略 -心不全薬物治療を踏まえて-	九鬼 新太郎	web
4	2023年11月	紀北地区心不全スキルアップセミナー	(オープニングリマックス) 心不全患者への療養指導	九鬼 新太郎	橋本市
5	2023年11月	循環器内科領域横断勉強会	(座長) 高容量黄体ホルモン治療中に血栓を生じた一例	九鬼 新太郎	和歌山市
6	2023年12月	第 6 回 Wakayama HF ALERT	(クロージングリマックス) 地域連携のこれまでとこれから	九鬼 新太郎	和歌山市
7	2023年12月	紀北地区心不全スキルアップセミナー	(座長・クロージングリマックス) 当院における心臓リハビリテーション体制について	九鬼 新太郎	橋本市
8	2023年12月	第 26 回紀北地区循環器セミナー	(座長)『高血圧治療に MRB を活かす！合併する心不全治療を含めて』	星屋 博信	橋本市
9	2024年 1月	肺高血圧症クリニカルカンファレンス	(座長)『和歌山県における肺高血圧症治療について』	九鬼 新太郎	和歌山市
10	2024年 2月	第 2 回紀北エリア CKD 診療ネットワーク	(座長) 心腎連関と貧血	九鬼 新太郎	橋本市

消化器内科

【科の概要と取り組み、年度総括】

消化器内科は、主に消化器病を中心とした一般内科で腹痛、嘔吐、下痢、血便といった消化管（食道、胃、小腸、大腸）の疾患と、胆石、肝炎、胆嚢炎や膵炎などの肝胆膵の疾患があります。これらの消化器内科疾患に対し薬剤による治療、内視鏡治療、エコー下透視下での治療を積極的に行っています。

日々の診療においては「患者さんの話をよく聞くこと」、「時間と経費を無駄にしない診療」、「患者さん一人一人の病状に合わせた治療」を心がけ、また、開業医の先生方、近隣の病院との連携、情報提供や紹介入院治療などを行っています。

内視鏡治療の需要は年々高くなってきております。消化管癌については早期発見に力を入れ、積極的に拡大観察を施行しております。今後も当院で完結できるように、低い合併症率、高いクオリティを維持できるようにしたいと考えております。

【診療実績】

当院で完結することを目指して、積極的治療を行ってきました。

2023年の入院患者は567人で、2022年と比べ微増となっています。

1日平均患者数

外来 22.9名

入院 12.4名

2023年度の内視鏡治療症例数

食道 ESD	1 例
食道 EIS・EVL	4 例
胃 EMR	6 例
胃 ESD	23 例
大腸ポリペクトミー	334 例
大腸 ESD	8 例
内視鏡的消化管止血術	60 例

2023年度の総内視鏡検査件数

上部内視鏡	1,404 件
下部内視鏡	776 件
ERCP	77 件
EUS	30 件

医師紹介

氏名・補職名・専門領域	資格等
氏 名：吉田 悟 補 職 名：医長 専門領域：消化器内科	医学博士（和歌山県立医科大学）
氏 名：岩橋 優美 専門領域：消化器内科 （2023年4月入職）	日本内科学会 / 認定内科専門医
氏 名：湊口 仁史 専門領域：消化器内科 （2023年4月入職）	

【科概要、取り組み、年度総括】

(1) はじめに

外科スタッフは4名で、全スタッフが和歌山県立医科大学第二外科教室に所属しています。治療には外科専門医・指導医（日本外科学会）、消化器外科専門医・指導医（日本消化器外科学会）、日本内視鏡外科学会技術認定医が中心となり、消化器・一般外科手術、腹部救急手術を担当しています。2023年度は372件の手術を実施しました（内訳は後述）。

手術内容は胃癌・大腸癌をはじめ、食道癌・肝癌・胆道癌・膵臓癌の全領域の消化器癌手術と、胆石・鼠径ヘルニア・痔疾患・皮下腫瘍などの良性疾患、虫垂炎・腸閉塞・消化管穿孔、穿孔性腹膜炎などの緊急手術を行っています。

消化器癌診療については、各々の癌治療ガイドラインに則り標準治療を実施しており、手術は可能な限り鏡視下手術（腹腔鏡下手術、胸腔鏡下手術）を行なっています。胃癌、大腸癌などの消化管癌では全例腹腔鏡下手術を推進し、食道癌では胸腔鏡下食道切除・腹腔鏡下胃管作成を施行しています。鏡視下手術により、創部の整容性だけでなく、詳細な外科解剖を得ることができ、開腹手術に勝るとも劣らない繊細な手術が可能となっています。来年度からは県下4施設目となる手術支援ロボット（da Vinci Xi）を導入し、結腸癌手術、直腸癌手術、胃癌手術を開始する予定です。

消化器癌以外の良性疾患：胆石や鼠径ヘルニア・腹壁癒痕ヘルニア、食道裂孔ヘルニアでも腹腔鏡下手術を推進し、早期退院・社会復帰に寄与しています。痔疾患については、内痔核への通常の切除術だけでなく、硬化療法や痔瘻・裂孔手術および直腸脱手術（経肛門的、腹腔鏡下）も実施しています。急性虫垂炎や消化管穿孔などの腹部救急疾患でも腹腔鏡下手術を施行しています。

周術期管理については、理学療法士の協力のもと、術前・術後の周術期がんリハビリテーションを積極的に行い、術後の合併症予防、早期の社会復帰に取り組んでいます。さらに、院内でせん妄対策チームを立ち上げ、高齢患者の術後せん妄予防、身体抑制軽減に努めています。

手術以外の治療としては、内視鏡治療やX線透視下の治療も担っています。内視鏡的治療としては、大腸ポリープに対する内視鏡的粘膜切除（EMR）、一部の早期胃癌に対する内視鏡的粘膜下層剥離術（ESD）、総胆管結石に対する内視鏡的乳頭切開（EST）による碎石術、食道静脈瘤に対する内視鏡的食道静脈瘤結紮術（EVL）、摂食障害者への内視鏡的胃瘻造設術（PEG）を行っています。X線透視下には、急性胆嚢炎に対する経皮経肝胆嚢ドレナージ（PTGBD）や細菌性胆管炎に対する経皮経肝または内視鏡的胆道ドレナージ術（PTBD、ENBD）、腸閉塞に対するイレウス管留置術も実施しています。

消化器癌の薬物療法やがん終末期患者に対する緩和ケアについては、薬剤師やがん化学療法認定看護師、緩和ケアチーム（緩和ケア認定看護師）、医療ソーシャルワーカー、訪問看護ステーションと連携をとって対応しています。

外科の週間スケジュールは、月曜日に総回診を行い、水曜日はメディカルスタッフと共に術前患者の治療法を検討する術前カンファレンスを行なっています。木曜日には消化器内科スタッフと消化器疾患カンファレンス（がんボード）を実施し院内での消化管疾患の治療法を検討し、消化器疾患グループの活性化に努めています。また、金曜日には病理カンファレンスを実施し、手術を行なった症例の病理結果の解析、今後の治療法の検証を実施しています。

外科研修医および学生に対する教育は、縫合・結紮研修、腹腔鏡手術トレーニング機器を用いた指導を行い、術前カンファレンス等を通じて解剖・手術内容を理解した上で、実際に手洗い手術に参加してもらいます。

地域の病院・開業医との連携に対する取り組みは、免疫チェックポイント阻害剤の免疫関連有害事象を地域で早期発見、重症化を予防する目的で、昨年6月に紀和病院、和歌山県立医科大学紀北分院、当院とで「伊都橋本医療圏免疫療法サポートチーム」（Ito-Hashimoto ICI Support Team:（呼称）アイアイサポートチーム）を発足し、病診連携を通じた地域活動を開始しました。また、来年度（2024年4月25日）には昨年同様、「伊都橋本医療圏消化器疾患カンファレンス」を開催し、山本病院、地域の開業医の先生方と消化器疾患について勉強し、交流を深める予定です。

(2) 対象疾患

一般外科、消化器外科、腹部救急疾患

対象疾患：消化器癌（胃・大腸、食道、肝・胆・膵）、胆道良性疾患、各種ヘルニア（鼠径、臍、腹壁、食道裂孔）、肛門疾患

(3) 診療内容

＜手術＞消化器癌及び消化器良性疾患、腹部救急疾患

（主な鏡視下手術）

食道癌：胸腔鏡下食道切除術、縦隔鏡下食道切除術

胃癌・粘膜下腫瘍：腹腔鏡下胃切除術、腹腔鏡下胃全摘術、腹腔鏡・内視鏡合同手術

食道胃接合部癌：胸腔鏡下胸腔内吻合術

結腸癌・直腸癌：腹腔鏡下結腸切除術、腹腔鏡下直腸切除（切断）術

胆石：腹腔鏡下胆嚢摘出術

鼠径ヘルニア・腹壁癒痕ヘルニア、食道裂孔ヘルニア：腹腔鏡下修復術

虫垂炎：腹腔鏡下虫垂切除術

胃・十二指腸潰瘍穿孔：腹腔鏡下穿孔部閉鎖術

腸閉塞：腹腔鏡下腸閉塞解除術

他、救急疾患の腹腔鏡下手術

＜検査＞

内視鏡（上部消化管、大腸、胆道）、消化管透視、腹部超音波、CT、MRIなど

＜処置＞内視鏡的処置（EMR、ESD、消化管出血に対する止血、EVL、ESTほか）

胆道感染に対する経皮経肝胆嚢ドレナージ（PTGBD）、経皮経肝胆管ドレナージ（PTBD）、

イレウス管留置術、メタリックステントを用いた胆管・消化管狭窄治療

経皮内視鏡的胃瘻造設術（PEG）、ジオンによる痔核の4段階硬化療法（ALTA）

＜手術日＞

月曜日、水曜日、隔週木曜日、隔週金曜日

(4) 主な医療機器

手術支援ロボット（da Vinci Xi）、4K モニター腹腔鏡装置、電子内視鏡装置、超音波画像診断装置ほか

【診療実績】

1日平均患者数

外来 24.4名

入院 12.9名

手術件数

全身麻酔 284件

腰椎麻酔 29件

局所麻酔 59件

合計 372件

疾患別

疾患、術式別	件数（うち鏡視下手術）
食道がん	2（2）
胃がん	17（17）
結腸がん	26（25）
直腸がん	12（12）
肝切除	1
膵頭十二指腸切除	1
イレウス	6（4）

胆石症	51 (51)
そけい部ヘルニア	87 (63)
痔核・痔瘻	19
食道裂孔ヘルニア	0
直腸脱	4 (1)
虫垂炎	23 (23)
急性腹膜炎手術	4 (0)
その他	119
合計	372

【取り組みや今後の展望】

- ① 患者主体の身体に優しい医療を提供する（低侵襲手術の推進）
- ② 医療過誤・事故を生じないように努め、安全な医療を提供する
- ③ がん診療連携拠点病院として、標準がん治療を地域住民に提供する
- ④ 救急医療、災害医療の地域拠点病院としての役割を果たす
- ⑤ 地域の医療施設と密に連携をとる
- ⑥ 主要学会の指導医・専門医資格を取得し維持する
- ⑦ 学会・論文活動を継続し、自己研鑽に努める

医師紹介

氏名・補職名・専門領域	資格等
氏 名： なかむら まさき 中村 公紀 補 職 名：副病院長（2023 年 4 月～） 部長 臨床研修センター長 専門領域：消化器がん治療 特に上部消化管（食道・胃）外科 内視鏡外科	日本外科学会 / 認定医、専門医、指導医 日本消化器外科学会 / 専門医、指導医、評議員 （同上） / 消化器がん外科治療認定医 日本がん治療認定医機構 / がん治療認定医 日本食道学会 / 食道科認定医、食道外科専門医、評議員 日本内視鏡外科学会 / 日本内視鏡外科学会技術認定（胃） 日本胃癌学会 / 代議員 近畿外科学会 / 評議員 Certificate of da Vinci console surgeon（手術支援ロボット） 厚生労働省医師臨床研修指導医 和歌山県立医科大学非常勤講師
氏 名： なか い ひろあき 中井 博章 補 職 名：部長 専門領域：消化器外科 （2024 年 3 月退職）	日本外科学会 / 専門医
氏 名： ふじた よういち 藤田 洋一 補 職 名：部長（2023 年 4 月～） 専門領域：消化器外科	日本外科学会 / 専門医 日本消化器外科学会 / 専門医・指導医 日本消化器病学会 / 専門医 日本消化器内視鏡学会 / 専門医 臨床研修指導医
氏 名： かとう ともや 加藤 智也 補 職 名：医長 専門領域：外科 消化器外科 （2024 年 3 月退職）	日本外科学会 / 専門医 日本消化器外科学会 / 専門医 （同上） / 消化器がん外科治療認定医 日本消化器病学会 / 消化器病専門医 日本がん治療認定医機構 / がん治療認定医 近畿外科学会 / 評議員
氏 名： むらかみ だいすけ 村上 大輔 補 職 名：副医長 専門領域：消化器外科 （2023 年 4 月入職）	

氏 名： ^{あおき ようぞう} 青木 洋三 補 職 名：名誉院長 専門領域：消化器外科 外科栄養学 胆膵生理機能 健康管理学 (2024 年 3 月退職)	日本外科学会 / 専門医、指導医、評議員 日本消化器外科学会 / 消化器外科専門医・指導医、消化器がん外科治療認定医、特別会員 日本消化器病学会 / 消化器病専門医 日本化学療法学会 / 抗菌化学療法認定医、評議員 (同上) / インфекションコントロールドクター (ICD 制度協議会) 和歌山医学会 / 功労会員 日本人間ドック学会 / 人間ドック認定医 (同上) / 人間ドック健診専門医・指導医 (同上) / 人間ドック健診情報管理指導士 検診マンモグラフィ読影認定医 (日本乳がん検診精度管理中央機構) 日本医師会認定産業医 地域包括医療・ケア認定医 (全国国民健康保険診療施設協議会) 日本臨床外科学会 / 特別会員 日本外科代謝栄養学会 / 評議員 日本肝胆膵外科学会 / 評議員
氏 名： ^{しまだ こうすけ} 嶋田 浩介 補 職 名：医監 専門領域：消化器外科 栄養療法 排便機能 災害医療	日本外科学会 / 専門医・指導医 日本消化器外科学会 / 専門医・指導医 (同上) / 消化器がん外科治療認定医 日本消化器病学会 / 消化器病専門医 日本臨床栄養代謝学会 / TNT 修了 日本医師会認定産業医 厚生労働省医師臨床研修指導医 緩和ケア指導医 BLS、ACLS 修了 JPTEC 修了 JATEC 修了 DMAT

業績

学会、研究会等発表

No	年月	学会・研究会名	演題名	発表者	共同発表者	開催都市
1	2023年7月	第 60 回日本外科代謝栄養学会学術集会	食道癌患者における術前サルコペニアおよび低内臓脂肪の術後アウトカムへの影響	中村 公紀	合田 太郎、尾島 敏康、早田 啓治、北谷 純也、山上 裕機、川井 学	東京
2	2023年10月	第 32 回日本がんチーム医療研究会	伊都橋本医療圏における免疫関連有害事象マネジメントの取り組み	森崎 潤埜	中村 公紀、宮本 賢典、井上 裕子、齊藤 喜宣、居平 典久、廣西 昌也、駿田 直俊	大阪市
3	2024年 2 月	第 2 回伊都橋本医療圏 消化器疾患カンファレンス	腹腔鏡下直腸固定術を施行した 1 例	村上 大輔	藤田洋一、加藤 智也、中井 博章、中村 公紀	橋本市
4	2024年 3 月	第 96 回日本胃癌学会総会	免疫関連有害事象の副腎不全のためニボルマブ休薬後、再投与にて長期奏効が得られた胃癌腹膜播種の 1 例	加藤 智也	中井 博章、藤田 洋一、村上 大輔、中村 公紀	京都市
5	2024年 3 月	第 60 回日本腹部救急医学会総会	腹腔鏡補助下手術が有用であった椎茸による食餌性イレウスの 1 例	加藤 智也	中井 博章、藤田 洋一、村上 大輔、中村 公紀	北九州市

講演会

No	年月	会名	演題名	演者	開催都市
1	2023年 8 月	第 8 回橋本市市民病院地域医療ネットワーク会議	消化器がんに対する低侵襲治療	中村 公紀	橋本市
2	2023年 9 月	和歌山県病院薬剤師会オンコロジー研修会	上部消化器癌に対する薬物療法と当院の取り組み	中村 公紀	和歌山市
3	2023年11月	ヤクルト本社医薬大阪支店 社内研修会		中村 公紀	和歌山市
4	2023年12月	大鵬薬品株式会社 社内研修会		中村 公紀	和歌山市
5	2024年 1 月	第 441 回伊都医師会診療懇話会	胃がん・食道がんの最新治療 ～免疫チェックポイント阻害薬からロボット手術まで～	中村 公紀	橋本市
6	2023年 6 月	記者会見	“伊都橋本医療圏免疫療法サポートチーム” Ito-Hashimoto ICI Support Team (呼称) アイアイサポートチーム発足	駿田 直俊、中村 公紀、廣西 昌也、居平 典久、梅村 定司	橋本市

座長・パネリスト等

No	年月	学会・研究会名	演題名	氏名	開催都市
1	2023年 4 月	第 123 回日本外科学会定期学術集会	(座長) 消化管・周術期管理・研究	中村 公紀	東京
2	2023年 7 月	第 78 回日本消化器外科学会総会	(座長) 【胃・十二指腸】研究 1	中村 公紀	函館市
3	2024年 3 月	第 96 回日本胃癌学会総会	(座長) 症例報告 GIST 1	中村 公紀	京都市

代謝内科

【科の概要と取り組み、年度総括】

内科（代謝・内分泌）は主として糖尿病・脂質異常症・肥満症・高血圧・メタボリックシンドローム等のいわゆる「生活習慣病」の診断・治療・管理をおこなっています。生活習慣病は動脈硬化の危険因子として、特に高齢者のQOLに大きな影響を及ぼすと考えられ、2007年以降、超高齢化社会に突入したわが国では生活習慣に早期から積極的に介入して個々の患者さんに良質な日常生活を送っていただくことが社会的にも最重要課題となってきています。これらの疾患を有する患者さんに対して長期間にわたる日常生活への介入、病態・病期に即した薬物治療の選択を行っていくためには、地域全体で医療連携を推進していく必要があります。当地域の基幹医療施設である当院においては総合病院の利点を生かして各専門科や各専門職（看護師・栄養士・薬剤師・検査技師・理学療法士等）との連携を図って、重症度や合併症の評価を行い、それに基づいた生活指導や治療介入を行います。

内分泌疾患領域では甲状腺疾患をはじめ、副腎疾患、下垂体疾患も当科で担っています。比較的特殊な検査を要するこれらの内分泌疾患の診断及び治療方針の決定を行います。

2023年度における当科診療体制は1月から育休中であった常勤医が復帰し、常勤医に2名に戻りました。近畿大学医学部内分泌・代謝・糖尿病内科から週3回、外来診療を応援していただきましたが、2024年3月に1名退職されたため2024年度から週2回となります。引き続き和歌山県立医科大学附属病院代謝内科からの外来診療の応援していただきますが隔週火曜のみになります。2023年4月～2024年3月の当科受診患者は延べ6778名、そのうち初診患者数は111名でした。2023年4月～2024年3月に当科で担当した入院患者は68名でした。院内で「糖尿病教室」を医師、看護師、栄養士、薬剤師、検査技師、理学療法士が2週で1サイクルの内容でそれぞれ開催しており、教育入院患者だけでなく、入院中の糖尿病患者はだれでも参加でき、糖尿病についての大まかな知識が得られるように構成されています。また、糖尿病療養指導士の育成にも積極的にすすめており、現在8名のCDEJと10名のWLCDEが現場で活躍しています。糖尿病療養支援外来（療養相談・フットケア・糖尿病腎症透析予防）を実施するほか、「糖尿病ワーキングチーム」は毎月第3火曜日に集まって、糖尿病医療チーム内での意見交換や11月14日の「世界糖尿病デー」に際して市民病院のブルーライトアップの実施、来院された方へ糖尿病の予防の必要性・合併症などについてニュースレターを作成し配布させていただきました。また「糖尿病とその予備軍を対象とした行事」の企画等としてコロナ禍で自粛していた、毎年11月に和歌山県立橋本体育館で開催される「すこやか橋本まなびの日」への出展も2023年度から復活し、「糖尿病ワーキングチーム」として血糖・血圧測定と糖尿病クイズを行いました。今後も、行政などとも連携して、地域での健康教室などの催しにワーキングチームで参加し、近隣地域の医療を提供できるよう努めて参ります。

【診療実績】

1日平均患者数

外来 27.6名

入院 1.9名

医師紹介

氏名・補職名・専門領域	資格等
氏 名：宮田 佳穂里 補 職 名：医長 専門領域：代謝内科 糖尿病	日本内科学会 / 認定内科医 (同上) / 総合内科専門医 日本糖尿病学会 / 糖尿病専門医、研修指導医
氏 名：森 美穂 専門領域：代謝内科	

業績

学会、研究会等発表

No	年月	学会・研究会名	演題名	発表者	共同発表者	開催都市
1	2023年4月	高脂血症談話会～高中性脂肪血症治療の現状～	動脈硬化ガイドラインについて	宮田 佳穂里		和歌山市

座長・パネリスト等

No	開催年月	学会・研究会名	演題名	氏名	開催都市
1	2023年9月	紀北 hypertension Seminar -ARNI の有用性	(座長) 2 型糖尿病患者の心と腎を守るには	宮田 佳穂里 (金子 至寿佳 先生)	橋本市
2	2023年12月	チーム医療で臨む糖尿病治療懇話会	(座長) 当院におけるチーム医療	宮田 佳穂里 (荒子 道子 先生)	和歌山市
3	2024年12月	DUAL Seminar in Hashimoto	(座長) イメグリミンに寄せる期待～インスリン分泌促進と β 細胞保護の二刀流～	宮田 佳穂里 (金子 至寿佳 先生)	橋本市

小児科

【科の概要と取り組み、年度総括】

小児科は、常勤医師が3名で月曜から金曜の午前診、午後診と月、木、土曜の時間外診療をしています。一般的な小児急性疾患から2次救急まで担当するとともに、小児心身症、アレルギー疾患などに漢方薬、小児鍼等も活用し、専門的かつ総合的な治療に力を入れています。小児循環器疾患には和歌山県立医科大学附属病院から派遣の非常勤医師が担当しています（週1回水曜午前診）。

今年度年間入院数は約1,100人で、その多くは肺炎、気管支炎、胃腸炎などの急性疾患及び気管支喘息、けいれんなどですが、川崎病、ネフローゼ症候群、化膿性髄膜炎も少数みられます。新生児の対応、処置も行っています。

1日外来患者数は約40人で急性疾患のほか、気管支喘息、アトピー性皮膚炎などのアレルギー疾患、てんかんなどの痙攣性疾患にも対応しています。院内出生児の1ヶ月健診、各種予防接種（アレルギーやけいれんのあるこどもにも対応）も行っています。

小児救急医療は近隣の南奈良総合医療センター、和歌山県立医科大学附属病院紀北分院、公立那賀病院と広域連携し、また地域の開業医院と平日ミニ輪番制で漏れのない対応を目指しています。

橋本市の4ヶ月健診（月1回）、1歳8ヵ月健診（年8回）、3歳6ヵ月健診（年6回）や、あやの台チルドレンセンターとつくしんぼ園の内科健診（年2回）に出務しています。

【診療実績】

1日平均患者数

外来 39.8名

入院 3.1名

医師紹介

氏名・補職名・専門領域	資格等
氏 名：大石 興 補 職 名：副病院長 副診療部長 部長 専門領域：感染症 免疫アレルギー疾患 心身症 漢方治療 小児鍼	日本小児科学会 / 小児科専門医、指導医
氏 名：向山 弘展 補 職 名：部長（2023年4月～） 専門領域：小児一般 腎臓病	日本小児科学会 / 小児科専門医 日本小児腎臓病学会 / 代議員 厚生労働省医師臨床研修指導医 小児慢性特定疾病指定医 難病指定医
氏 名：酒見 大輝 専門領域：小児科 （2023年4月入職） （2024年3月退職）	

整形外科

【科概要、取り組み、年度総括】

2023年4月より整形外科常勤スタッフが1名増員となり6名での診療体制となりました。2022年度より当院で可動し始めました高齢者大腿骨近位部骨折の早期手術体制を今後は充実させたいと思います。患者さんのADLを低下させる本骨折を準救急で手術する事で、術後合併症の低減、入院期間の短縮に繋がります。

四肢外傷全般の標準的治療を地域の中核病院として実施していきたいと思います。特に緊急性の高い外傷（切断肢指、開放性骨折、広範皮膚欠損創など）に対しても、速やかに対応していきたいと思います。

R5 年度全手術件数（2023. 4. 1 -2024. 3.31） 総症例 660

骨折 370
大腿骨近位部 149（人工骨頭 55 観血的整復固定術 94）うち緊急手術加算症例 34
大腿転子下から遠位 8
膝蓋骨 9
下腿 56
足部足趾 10
骨盤 0
鎖骨 17
肩甲骨 0
上腕 25（近位 18 骨幹部 2 遠位 5） 上腕近位骨折 18 中 RSA 2
前腕 70（近位 6 骨幹部 5 遠位 57）
手部手指 28（手部 15 指 13）
関節外科 44
人工関節置換術 40（股関節 16 膝関節 23 肩関節 1）
膝関節鏡手術（半月板切除縫合、遊離体除去） 4
十字靱帯再建 0
手外科・足外科 108
絞扼性神経障害 33（手根管症候群 29 肘部管症候群 4 Guyon 管 0）
腱鞘切開 40（ばね指腱消切開 38 ドケルバン 2）
有茎皮弁、植皮 2
デュプイトレン拘縮手術 2
手関節形成術 5
骨切り術 0
関節固定術 3
再接着、腱損傷、神経損傷、血管損傷、靱帯断裂、腱剥離など 21
アキレス腱断裂 2
脊椎 1
頸椎手術 0
胸椎手術 0
腰椎破裂骨折後方固定 1
骨軟部腫瘍 15（軟部腫瘍 14 骨腫瘍 1）
その他 122
骨内異物除去術 89
感染処置および創傷処理 28
四肢、指切断 2
授動術 3

同一症例の別皮切手術はそれぞれ別個にカウント。

医師紹介

氏名・補職名・専門領域	資格等
氏 名：林 未統 補 職 名：副病院長（2023 年 4 月～） 診療部長（2023 年 4 月～） 部長 専門領域：手外科 四肢外傷 マイクロサージャリー	日本整形外科学会 / 整形外科専門医 日本手外科学会 / 手外科専門医、手外科指導医 中部日本整形外科災害外科学会 / 評議員 身体障害者福祉法第 15 条指定医師（肢体） 医学博士 小児運動器疾患管理医師
氏 名：峰 巨 補 職 名：部長 専門領域：整形外科一般 関節外科	日本整形外科学会 / 日本整形外科学会認定リウマチ医 （同上） / 日本整形外科学会認定リハビリテーション医 （同上） / 日本整形外科学会認定スポーツ医 日本専門医機構 / 整形外科専門医 日本人工関節学会 / 認定医 身体障害者福祉法第 15 条指定医師（肢体） AOTrauma Member, AOTrauma Japan 上級会員 医学博士
氏 名：藤木 貴顕 補 職 名：副医長 専門領域：整形外科一般 関節外科（肩） （2023 年 6 月退職）	日本整形外科学会 / 整形外科専門医
氏 名：谷上 正純 補 職 名：副医長 専門領域：整形外科一般 （2023 年 4 月入職）	日本整形外科学会 / 専門医、運動器リハビリテーション医
氏 名：菅野 裕一郎 専門領域：整形外科一般 （2023 年 7 月入職）	
氏 名：北裏 卓也 専門領域：整形外科一般 （2024 年 3 月退職）	日本整形外科学会 / 整形外科専門医
氏 名：石本 悠介 専門領域：整形外科一般	

業績

学会、研究会等発表

No	年月	学会・研究会名	演題名	発表者	共同発表者	開催都市
1	2024 年 1 月	和歌山 MIOS フォーラム	保存的治療によって軽快した脊髄硬膜外血腫の一例	石本 悠介	林 未統、峰 巨、谷上 正純、北裏 卓也、菅野 裕一郎	和歌山市
2	2024 年 1 月	和歌山整形外科医会	両側母趾 MTP 関節における痛風結節に対して手術治療を行った 1 例	菅野 裕一郎	菅野 裕一郎、谷上 正純、林 未統、峰 巨、北裏 卓也、石本 悠介、安藤 舜二	和歌山市

論文・雑誌掲載

No	年月	誌名等及び巻・頁	題名	筆頭著者	共著者
1	2023 年 12 月	和歌山医学 (0043-0013) 74 巻 4 号 Page184	関節リウマチに合併した中指屈筋腱皮下断裂の一例（会議録）	石本 悠介	林 未統、北裏 卓也、藤木 貴顕、峰 巨

脳神経外科

【科の紹介】

当科は一般外来および入院患者さんの診療に加え、伊都、橋本地域の頭部外傷、脳卒中に対応しております。入院患者内脳卒中患者は6割近くに及び、年々増加しています。

2022年4月脳血管内治療科をオープンし、tPA、急性期血行再開術の恩恵をより多くの患者様にうけていただくよう、Code Stroke systemを整備し、救急隊からの連絡を直接聞き、早期に対応準備し、治療までのtimeを短縮し、超急性脳梗塞には経静脈的血栓溶解療法に加え、急性期血栓機械的血栓捕捉術をシームレスに行えるよう努めています。

またLEICA社の顕微鏡システムを導入し、術中蛍光色素による脳血管撮影が可能となり、脳腫瘍手術では、腫瘍と正常脳との境界を明らかにする、蛍光色素をもちいた、臨床研究も行っています。

当科では「画像支援ナビゲーション手術」を行っています。この手術で使用されるMedtronic社製のニューロナビゲーターStealth Station S8は、自動車の道案内に用いられる「カーナビ」のようなものです。病変部と周辺組織の立体的位置を正確に表示してくれるため、手術の際にどこを切開しどのように進めば安全に病変部まで到達できるのか、といったことが一目瞭然です。その結果、神経や血管を傷つけることなく安全に病変部を取り除くことができるようになり脳腫瘍の治療で成果をあげています。さらに、重要脳神経や重要機能を司る脳（手足の動き、言語）近傍脳腫瘍摘出時には神経モニタリングを併用し画像支援ナビゲーションと共に病変部を切除する精度を高めるだけでなく安全性の向上に努めています。

また和歌山県下では数少ない専門外来 平成25年9月からは、「物忘れ外来」（担当：大饗医師）を開設し、早期アルツハイマー型認知症の治療薬（レカネマブ）にも対応しています。

【診療実績】

1日平均患者数

外来 34.2人

入院 10.8人

【診療実績】

手術実績 68例

脳血管障害	
開頭ネッククリッピング術	3例
開頭流入動脈クリッピング術	1例
開頭血腫除去術	3例
定位的血腫吸引除去術	0例
脳動静脈奇形摘出術	1例
バイパス術	0例
脳室ドレナージ術	8例
外減圧術	1例
脳腫瘍	
開頭脳腫瘍摘出術	5例
経蝶形骨洞下垂体腫瘍摘出術	1例
生検術	2例
神経血管減圧術	0例
外傷	
開頭血腫除去術	2例
頭蓋形成術	3例
慢性硬膜下血腫穿頭洗浄術	31例
水頭症	
脳室腹腔シャント術	2例
腰椎くも膜下腔腹腔シャント術	0例
感染	
脳膿瘍排膿術	2例
その他	3例

血管内手術 56例

脳動脈瘤ステント・コイル塞栓術	3例
脳動脈瘤コイル塞栓術	6例
脳動脈瘤フローダイバーター留置術	2例
脳動脈瘤母血管閉塞術	2例
頸動脈ステント留置術	11例
頭蓋内血管拡張術	2例
急性期血栓回収術	15例
脳動静脈奇形（塞栓術）	1例
硬膜動静脈瘻（塞栓術）	3例
脳腫瘍絵染養血管塞栓術	1例
慢性硬膜下血腫（動脈塞栓術）	6例
鼻出血（動脈塞栓術）	2例

【今後の課題】

新しい手術技術の導入を行い、新規患者の獲得
地域社会への啓蒙活動の強化

医師紹介

氏名・補職名・専門領域	資格等
氏 名：垣下 浩二 補 職 名：副病院長（2023年4月～） 地域医療部長（2023年4月～） 部長 専門領域：脳腫瘍 脳卒中の外科治療 神経機能の外科治療	日本脳神経外科学会 / 脳神経外科専門医、指導医 日本脳卒中学会 / 脳卒中専門医、指導医 日本定位・機能神経外科学会 / 機能的定位脳手術技術認定医 日本頭痛学会 / 認定頭痛専門医 医学博士
氏 名：大饗 義仁 補 職 名：部長 専門領域：脳腫瘍の外科治療 認知症治療	日本脳神経外科学会 / 脳神経外科専門医 日本摂食嚥下リハビリテーション学会 / 日本摂食嚥下リハビリテーション学会認定士

業績

学会、研究会等発表

No	年月	学会・研究会名	演題名	発表者	共同発表者	開催都市
1	2023年7月	第91回 和歌山医学会総会	「再発にて摘出術をおこなった第4脳室epidermoid cystの症例」	大饗 義仁	吉村 良、垣下 浩二	和歌山市
2	2023年10月	日本脳神経外科学会第81回総会	主幹脳血管閉塞による軽症急性期脳梗塞に対する治療戦略	垣下 浩二	大饗 義仁、吉村 良	横浜市
3	2023年10月	日本脳神経外科学会第82回総会	「頭蓋骨腫瘍に対して摘出術を施行した1例」	大饗 義仁	垣下 浩二、吉村 良	横浜市
4	2023年12月	第51回 日本頭痛学会総会	頭痛発症時 T2* 強調画像で血栓確認できなかった皮質静脈血栓症の1例	垣下 浩二	大饗 義仁	横浜市
5	2024年3月	第49回 日本脳卒中学会学術集会	短期間に脳内出血を繰り返した感染性脳動脈瘤に対して、trapping 術と NBICA 塞栓術を行った1例	垣下 浩二	大饗 義仁、吉村 良	横浜市

講演会

No	年月	会名	演題名	演者	開催都市
1	2023年4月	地域で診る・寄り添う頭痛診療セミナー	片頭痛の診断と治療について	垣下 浩二	橋本市
2	2023年5月	大塚製薬 社内研修会	頭痛診療、啓発活動の取り組み	垣下 浩二	web
3	2023年6月	第435回 伊都医師会診療懇話会	たかが頭痛、されど頭痛 シン・片頭痛治療 急性期治療から予防療法へ	垣下 浩二	橋本市
4	2023年9月	第3回南奈良 Network Conference	「認知症診療における地域連携」	大饗 義仁	橋本市
5	2023年10月	海南省認知症市民講演会	「認知症診断と診断後の暮らしを支える医療」	大饗 義仁	海南省
6	2023年10月	興和株式会社 社内研修会	認知症治療について	大饗 義仁	web
7	2023年10月	和歌山脳神経疾患フォーラム	たかが頭痛という勿れ 抗 CGRP 関連抗体製剤時代の頭痛診療	垣下 浩二	和歌山市
8	2023年12月	KOWA WEB CONFERENCE	「認知症における病診連携について」	大饗 義仁	web
9	2024年3月	Migraine treatment update seminar	抗 CGRP 関連抗体薬登場で変わった片頭痛診療	垣下 浩二	和歌山市
10	2024年3月	第4回南奈良 Network Conference	「レケンビの適正使用を考える～院内体制構築と地域医療連携を踏まえて～」	大饗 義仁	橋本市

座長・パネリスト等

No	開催年月	学会・研究会名	演題名	氏名	開催都市
1	2023年6月	アリドネパッチ発売記念講演会	(パネリスト)「和歌山県の認知症治療の現場と課題」	大饗 義仁	和歌山市
2	2023年12月	第33回和歌山脳・神経画像研究会	(座長) 脳神経画像に関する情報提供	垣下 浩二	和歌山市
3	2024年2月	かかりつけ医のための 脳卒中とてんかん Web セミナー	(座長)『その意識障害は急性症候性発作？ ～発作症状と背景疾患に迫る～』	垣下 浩二	橋本市
4	2024年3月	不眠症診療セミナー	(座長)	垣下 浩二	橋本市

脳血管内治療科、脳血管内治療センター

【概要】

脳血管障害に対し急速に発達している脳血管内治療を積極的に導入、展開する目的に 2022 年度から脳血管内治療科が新設されました。

原則 24 時間脳神経救急に対応できる体制を整備できただけでなく、先進的な脳血管内治療も施行することができるようになりました。

【2022 年度の取り組み】

・院内多職種連携

脳血管内治療センターは脳血管内治療科を中心に院内の多職種連携により迅速に対応できるよう月 1 回定期的にミーティングや勉強会を行っています。特にコロナ禍も緩和されたことから院外の研修を 2 回行うことができました。

・DX（デジタルトランスフォーメーション）による迅速な情報共有

ICT を有意義に活用し、JOIN や JOIN Triage というアプリを用いて病院到着前から患者情報を共有できる体制を構築し、院内も看護師や放射線技師も即時に共有できる体制を構築し迅速性が求められる脳卒中救急に対し少人数でも即応できるようにしました。現在院外他職種については橋本市消防本部のみ連携しておりますが、伊都消防や高野消防にも拡大して連携を強める予定です。

・AI を導入した脳卒中診療

MRI に Compressed-SENSE を導入し撮影の迅速化を図り更なる転帰改善を目指しております。また脳血管撮影装置に AI を導入し（Neurovascular Assist）、AI 支援下でより安全な血管内治療を行うことができるようになりました。

・近隣急性期病院との連携

脳神経外科 / 脳血管内治療科合わせて 3 人体制であるため、近隣の施設関連系も重要と考え那賀病院脳神経外科、南奈良総合医療センター脳神経外科 / 脳神経内科の医師と合同で勉強会も立ち上げ、近隣急性期病院間の連携構築も行っております。

・発展途上国への技術支援

Educational Committee of ACNS と連携しバングラデシュにて講演、ハンズオンセミナーを行い技術を高めあうことができました。

【今後の取り組み】

2024 年 4 月より医療系 IT の企業である株式会社アルムと連携を深め、より先進的な医療の提供を目指しております。

【診療実績】

診断 計 75 件
診断アンギオ 75 件
血管内治療 計 77 件
未破裂脳動脈瘤 9 件（うちステント併用 4 件、フローダイバーター 2 件）
破裂脳動脈瘤 7 件
頸動脈ステント術 13 件
血栓回収術 17 件
頭蓋内動脈経皮的血管形成術 / ステント留置術 5 件
硬膜動静脈瘻塞栓術 3 件
慢性硬膜下血腫経動脈的塞栓術 6 件
局所動注療法 14 件
脳腫瘍栄養血管塞栓術 1 件
難治性鼻出血動脈塞栓術 2 件
直達手術 計 22 件
慢性硬膜下血腫穿頭術 9 件
開頭血腫除去術 3 件

開頭腫瘍摘出術	1 件
脳室ドレナージ術	4 件
脳室一腹腔短絡術	1 件
気管切開術	3 件
植込型心電図記録計移植術	1 件

医師紹介

氏名・補職名・専門領域	資格等
氏 名：吉村 良 補 職 名：部長 専門領域：脳卒中 脳血管内治療 災害医療	日本脳神経外科学会 / 脳神経外科専門医、指導医 日本脳神経血管内治療学会 / 日本脳神経血管内治療学会認定専門医 日本脳卒中学会 / 日本脳卒中学会認定専門医、指導医 社会医学系指導医（社会医学系専門医協会） 日本 DMAT 隊員（総括 DMAT） ISLS（脳卒中初期診療コース）コーディネーター JATEC（外傷初期診療コース）インストラクター 日本 DMAT インストラクター MCLS（多数傷病者初期診療コース）世話人 ADLS/BDLS（アメリカ災害医学コース）インストラクター

業績

学会、研究会等発表

No	年月	学会・研究会名	演題名	発表者	共同発表者	開催都市
1	2023年 9 月	Joint Congress of Central Asian neurosurgeons ‘Silk Road’ hybrid seminar and workshop and second Congress of ISMINS	Carotid Artery Stenting	Ryo Yoshimura		Tashkent, Uzbekistan
2	2023年10月	第 82 回日本脳神経外科学会総会	JOIN、JOIN Triage を用いた病院前救急からの脳卒中診療	吉村 良	大饗 義仁、垣下 浩二	横浜市
3	2023年11月	第 32 回日本脳神経血管内治療学会	JOIN と JOIN Triage を活用した橋本医療圏の脳卒中診療	吉村 良	大饗 義仁、垣下 浩二	京都市

講演会

No	年月	会名	演題名	演者	開催都市
1	2023年 6 月	ARNI Web Series Seminar	脳血管内治療とエンレストの有用性	吉村 良	Web
2	2023年 6 月	南奈良・橋本エリア NMOSD Premium seminar	NMSOD 治療におけるユブリズナの有用性	吉村 良	橿原市
3	2023年 6 月 ～ 2024年 5 月	Oben「グローバル血管内治療講座」	脳血管内治療のデバイス	吉村 良	Web
4	2023年 7 月	第 149 回和歌山脳神経外科集談会	「血栓回収術－その前とその後－」	吉村 良	和歌山市
5	2023年 8 月	GSNET 特別企画リアルハンズオンセミナー	脳血管内治療の基本手技	吉村 良	東京都品川区
6	2023年 8 月	南和脳卒中 手をつなぐ会	地域で取り組む脳卒中病院前救急	吉村 良	奈良県吉野郡大淀町
7	2023年 9 月	第 3 回 Wakayama neuro intervention small conference	ICPC 脳動脈瘤の治療	吉村 良	大阪府
8	2023年 9 月	第 3 回南奈良 Network Conference	脳卒中に対する当院の取り組み	吉村 良	橋本市
9	2023年 9 月	テルモ（株）社内講演会	脳動脈瘤の治療戦略-Microvention Device の使いどころ -	吉村 良	大阪市
10	2023年10月	第 11 回 青森県急性期脳梗塞血管内治療ネットワーク（A-NET）研究会	『脳血管内治療 1 人から始める急性期脳梗塞診療』	吉村 良	青森市
11	2023年11月	ARNI Web Series Seminar	脳血管内治療と ARNI の有用性	吉村 良	和歌山市
12	2024年 2 月	かかりつけ医のための 脳卒中とてんかん Web セミナー	『脳梗塞の治療とてんかん』	吉村 良	Web
13	2024年 3 月	第 4 回南奈良 Network Conference	過灌流症候群に対しバランパネルが奏功した一例	吉村 良	橋本市

座長・パネリスト等

No	開催年月	学会・研究会名	演題名	氏名	開催都市
1	2023年 4 月	Next Generation “Stroke” Forum in Wakayama	（座長）脳血管内治療と脳梗塞治療におけるプラスグレルの役割	吉村 良	和歌山市/web

皮膚科

【科概要、取り組み、年度総括】

皮膚科は2009年より常勤体制となり、現在も常勤医師1名、応援医師数名交代制で主に外来を中心に診療を行っています。周辺に皮膚科専門の開業医の数が少ないため、common skin diseases 中心ですが、原因究明のため血液検査やDLST検査、金属パッチテストなどの貼付試験、皮内反応などを可能な限り行っています。病理組織学的検査により診断精度の上がることが期待できる症例に関しては、積極的に皮膚生検検査や外来で行える範囲での小切除も行っています。

2012年11月より紫外線治療機器が導入となり、尋常性乾癬や菌状息肉症などの皮膚疾患に対して光線療法を行えるようになりました。

また、他科と連携し褥瘡をはじめ入院中の皮膚疾患に対しても積極的にかかわり治療に携わっています。入院加療が必要な場合（熱傷、带状疱疹、薬疹など）は入院による加療も行っています。

【診療実績】

1日平均患者数

外来 21.5名

入院 0.4名

医師紹介

氏名・補職名・専門領域	資格等
氏 名：服部 舞子 補 職 名：部長（2023年4月～） 専門領域：皮膚科一般	日本皮膚科学会 / 皮膚科専門医

泌尿器科

【科概要、取り組み、年度総括】

これまで行ってきた上部尿路結石に対する細径尿管鏡を用いた経尿道的手術（TUL）、前立腺肥大症に対する経尿道的前立腺レーザー核出術（HoLEP）や膀胱がんに対する経尿道的膀胱腫瘍切除術（TUR - Bt）、女性泌尿器科疾患に対する手術も安定して行っています。加えて、上部尿路がん（腎盂がんや尿管がん）や腎がんなどの泌尿器科悪性腫瘍に対する腹腔鏡手術も積極的に実施するようになり、別記の通り一定の症例数を重ね、安定した手術成績を示しております。2017 年 1 月に腹腔鏡下前立腺悪性腫瘍手術の施設認定を獲得し、限局性前立腺がんに対する腹腔鏡下手術も継続実施しております。2018 年 1 月からは難治性の過活動膀胱に対する仙骨神経刺激療法（SNM）についても施設認定を受けました。2020 年度からは、難治性過活動膀胱に対するボツリヌストキシン膀胱壁注入療法も取り入れ症例を重ねつつあります。

これまでどおり、患者さんの生活の質（QOL）を重視しつつ診療に取り組みたいと考えております。地域医療に少しでも貢献できるよう努力いたします。

●診療内容

次のような泌尿器科疾患を対象としています。

- ① 泌尿器科悪性腫瘍（腎がん、腎盂がん、尿管がん、膀胱がん、前立腺がん、精巣腫瘍など）
- ② 排尿障害（前立腺肥大症、神経因性膀胱など）
- ③ 尿路結石（膀胱結石、腎結石、尿管結石など）
- ④ 尿路性器感染症（膀胱炎、腎盂腎炎、前立腺炎、性感染症など）
- ⑤ 小児泌尿器科（停留精巣、包茎など）
- ⑥ 性機能障害（ED、男性更年期など）
- ⑦ 女性泌尿器科（尿失禁、性器脱など）

【診療実績】

1 日平均患者数

外来 56.4 名

入院 7.7 名

手術日は火曜日、木曜日、金曜日の午後です。主に火曜日に全身麻酔手術を予定しております。手術実績に関しては 1 月から 12 月のものを掲載いたします。

（ ）内は腹腔鏡下手術件数

手術名	2019 年	2020 年	2021 年	2022 年	2023 年
副腎摘除術（鏡視下）	1 (1)	4 (4)	1 (1)	1 (1)	1 (1)
根治的腎摘除術（鏡視下）	9 (9)	3 (3)	3 (3)	5 (5)	2 (2)
単純腎摘除術	0	0	1 (1)	0	0
腎部分切除術	1 (1)	4 (4)	6 (5)	1 (1)	0
腎尿管全摘膀胱部分切除術（鏡視下）	11 (11)	4 (4)	4 (4)	2 (1)	4 (3)
経尿道的尿管碎石術（TUL）	69	84	86	81	65
腹腔鏡下腎盂形成術	1 (1)	0	0	0	0
膀胱全摘除術（開腹）	1	1	1	1	2
回腸（結腸）導管造設術	0	1	1	1	1
経尿道的膀胱腫瘍切除術	59	42	65	72	82
尿失禁手術（TVT、TOT）	11	3	6	3	3
高位精巣摘出術	2	1	3	1	1
経尿道的前立腺レーザー核出術	73	54	74	71	40
経尿道的水蒸気治療	-	-	-	5	18
前立腺全摘除術（鏡視下）	13 (12)	15 (14)	23 (22)	20 (20)	12 (12)
膀胱碎石術	3	7	5	5	18
陰嚢内小手術	10	8	7	2	7
ボツリヌストキシン膀胱壁注入療法	0	14	26	8	18
その他手術	22	34	30	14	10
合計	286	279	342	293	284

医師紹介

氏名・補職名・専門領域	資格等
氏 名： ひらばやし やすを 平林 康男 補 職 名：筆頭部長 専門領域：泌尿器一般 尿路結石 尿失禁 前立腺肥大症 下部尿路機能	日本泌尿器科学会 / 泌尿器科専門医、指導医 日本性感染症学会 / 日本性感染症学会認定医 医学博士
氏 名： ふじい れおな 藤井 令央奈 補 職 名：部長 専門領域：泌尿器一般 (2024 年 3 月退職)	医学博士 (和歌山県立医科大学) 日本泌尿器科学会 / 専門医、指導医 日本泌尿器内視鏡・ロボティクス学会 / ロボット支援手術プロクター (手術指導医、前立腺)
氏 名： うめもと ひでとし 梅本 秀俊 補 職 名：副医長 専門領域：泌尿器一般 排尿障害 (2023 年 4 月入職)	日本泌尿器科学会 / 専門医 日本排尿機能学会 / 専門医 日本がん治療認定医機構 / がん治療認定医

業績

講演会

No	年月	会名	演題名	演者	開催都市
1	2023年 7 月	那賀・伊都医師会合同学術講演会	高齢者の排尿障害 診断と治療	梅本 秀俊	橋本市

【科概要、取り組み、年度総括】

(1) 婦人科の特徴

子宮頸がん、子宮体がん、卵巣がんなどの悪性腫瘍は、手術療法、放射線療法、化学療法を組み合わせた集学的治療を行っています。子宮頸がんは、子宮頸部円錐切除から広汎性子宮全摘術までガイドラインに従って手術を行っています。化学療法同時併用放射線療法を行っています。

子宮筋腫は、薬物療法にて月経困難症や月経過多症などの症状の軽減を図りますが、このような保存的治療に効果がないときは手術を行います。手術には従来から行われてきた腔式や腹式手術だけでなく、内視鏡手術（腹腔鏡、子宮鏡）も行っています。特に子宮鏡下手術は、1～2日間の入院で、退院翌日より職場復帰が可能であり、適応のある子宮筋腫には積極的に選択しています。

子宮全摘術も腹腔鏡下での手術を積極的に行うようにしており、開腹術より術後の回復も早く、より患者様への負担が少ない手術を心がけています。

卵巣良性腫瘍は、原則的に腹腔鏡下手術を行っています。

子宮脱や膀胱瘤は、骨盤支持装置が障害され発生する疾患で排尿障害や排便障害、外陰部不快感などQOLが大きく損なわれる疾患です。当科では膀胱瘤、子宮下垂に対しては経膈メッシュ手術、子宮脱に対しては腔式子宮全摘術＋腔断端仙骨子宮靱帯固定術または腔閉鎖術と病状に合わせて術式を選択しています。最近は腹腔鏡下での腔式子宮全摘術や腔断端仙骨子宮靱帯固定術も積極的に行っています。

(2) 産科の特徴

当院では安全で快適な分娩を目指しています。妊娠、分娩、育児に対する不安をできるだけ小さくして安心して出産を迎えられるように助産師が指導させていただきます。どのようなお産をしたいか希望を伺い、母体自身が積極的に出産に臨めるようにと考えています。例えば、仰向けの分娩だけでなく、側臥位や四つん這いなど母体が楽な姿勢での分娩（フリースタイル）も行い、満足度の高い分娩を目指しています。分娩後は、母児の早期接触を行い、その後の母児同室により自宅での育児が順調に行えるように指導しています。

【診療実績等】

1 日平均患者数

外来 32.8 名

入院 19.3 名

分娩数	166 件
主要手術件数	278 件
婦人科悪性腫瘍手術	32 例
子宮悪性腫瘍手術	10 例
卵巣悪性腫瘍手術	10 例
子宮頸部円錐切除	13 例
婦人科良性腫瘍手術	74 例
子宮全摘術	15 例
腹式	12 例
腔式	4 例
子宮筋腫核出術（腹式）	8 例
付属器切除術（腹式）	13 例
鏡視下手術	130 例
腹腔鏡下手術	63 例
LM	4 例
LAVH TLH	23 例
卵巣腫瘍	34 例
子宮鏡下手術	67 例
内子宮鏡下子宮筋腫摘出術	6 例
性器脱手術	28 例
TVM	8 例
腔式子宮全摘術＋腔閉鎖又は腔断端仙骨子宮靱帯固定術（腹腔鏡下含む）	20 例
帝王切開	40 例
帝王切開率	24.1%

医師紹介

氏名・補職名・専門領域	資格等
氏 名：古川 健一 ふるかわ けんいち 補 職 名：病院管理者 専門領域：生殖内分泌 不妊症 婦人科腫瘍学 周産期医学	日本産婦人科学会 / 産婦人科専門医、指導医 和歌山県立医科大学医学部 臨床教授 母体保護法指定医師 医学博士（和歌山県立医科大学）
氏 名：池島 美和 いけじま みわ 補 職 名：医長 専門領域：産婦人科	日本産婦人科学会 / 産婦人科専門医、指導医 日本専門医機構 / 産婦人科専門医 日本産婦人科遺伝診療学会 / 周産期認定医 厚生労働省医師臨床研修指導医 母体保護法指定医 難病指定医
氏 名：西村 美咲 にしむら みさき 専門領域：産婦人科 (2023 年 4 月入職) (2024 年 3 月退職)	
氏 名：杉山 勇太 すぎやま ゆうた 専門領域：産婦人科 (2023 年 4 月入職)	
氏 名：杉山 有紀 すぎやま ゆき 専門領域：産婦人科 (2023 年 10 月入職)	

業績

座長・パネリスト等

No	開催年月	学会・研究会名	演題名	氏名	開催都市
1	2023年11月	循環器内科領域横断勉強会	(座長) がん関連心血管疾患・血栓症から考える産婦人科疾患	古川 健一	和歌山市

【科概要、取り組み、年度総括】

2021年7月にくろしお寄付講座の白井久美教授をお迎えしましたが、2024年3月末に契約満了で退職されたため、常勤医1名体制となりました。そのため、外来診察は完全予約制とさせていただき、ご紹介についても事前に地域連携室で予約をお取りいただいての予約受診制となります。

白内障手術は、諸事情により、日帰り入院か1泊2日入院での手術としており、両眼手術希望の方は同月内の2～3週あけての手術とさせていただいております。近隣の先生方にご協力いただき、周術期は当院で、術後の経過観察については診療所等という連携を強く推進し、手術件数を維持して待ち期間が長くならないように取り組んでいます。

【診療実績等】（2023年度）

1日平均患者数
外来 2.6名
入院 37.5名

手術件数 計 552 件
(内訳) 白内障手術 548 件
その他の手術 4 件

全身状態の悪化、体調不良等で手術延期となった方が増加傾向にありますが、ほぼ前年並みの実績となりました。

医師紹介

氏名・補職名・専門領域	資格等
氏 名：金 桂洙 補 職 名：副病院長（2023年4月～） 部長 診療情報部長 医療安全管理部長 感染管理室長 専門領域：眼科一般 白内障	医療安全管理者
氏 名：白井 久美 補 職 名：部長 専門領域：眼科 (2024年3月退職)	日本眼科学会 / 日本眼科学会専門医 医学博士（和歌山県立医科大学）

業績

講演会

No	年月	会名	演題名	演者	開催都市
1	2023年8月	第61回全国自治体病院学会	ランチョンセミナー7 「医療 DX 時代の医療者コミュニケーション」	金 桂洙	札幌市

救急科

【科概要、取り組み、年度総括】

2014年4月より専従常勤医が配置され、救急科の運営がスタートしました。必要に応じて院内の各科専門医と連携し、引き継ぎや入院診療を円滑に行うようにしています。

当院の位置付けとしては2次救急となっておりますが、実態として当科では1次から3次まで様々な疾患に対応しており、初療の後に必要に応じて高次医療機関への搬送を行っています。また、脳卒中や心筋梗塞などに対する迅速なカテーテル検査・治療につなげられるような体制作りも、各専門科と連携して行っております。

消防本部と定期的に実施しているメディカルコントロール会議も継続的に行い、地域の中核病院としての役割を果たして行きます。地域住民の皆様に安心して過ごしていただけるよう、今後ともいっそうの体制充実に、救急科一同努めて参ります。

【今後の展望】

来年度から救急専従医師が増員する予定であり、それに伴い救急医の在院する時間を広げ、診療に当たって参ります。

【診療実績等】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月平均
救急車受入数	224	201	197	233	244	229	232	202	253	212	201	227	221.3

	時間内	時間外	合計
患者数	1,006	4,521	5,527
うち入院	633	977	1,610

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月平均
紹介患者数	1	4	9	4	7	4	7	2	3	1	6	2	4.2

医師紹介

氏名・補職名・専門領域	専門医・認定医等
氏名：中村 公紀 補職名：部長 専門領域：※省略 外科参照	※省略 外科参照
氏名：小川 敦裕 補職名：医長（2023年4月～） 専門領域：救急医学 （2023年9月退職）	日本内科学会 / 認定内科医 日本救急医学会 / 救急科専門医 日本集中治療医学会 / 集中治療専門医
氏名：福井 智也 専門領域：救急科 総合内科 （2023年4月入職）	日本救急医学会 日本航空医療学会 日本DMAT隊員

業績

学会、研究会等発表

No	年月	学会・研究会名	演題名	発表者	共同発表者	開催都市
1	2023年11月	第51回日本救急医学会総会・学術集会	体位保持のみで静脈空気塞栓を治療し得た一例	福井 智也	小川 敦裕、中畑 明耶、角井 一之、 榊野 富造、井上 茂亮	東京都 文京区

その他の活動

No	年月	活動内容	活動者	活動都市
1	2024年1月	石川県能登半島地震DMAT支援	福井 智也	金沢市

放射線科

【科概要、取り組み、年度総括】

スタッフは、2004年10月に当院で放射線科開設以来、一人体制(放射線科専門医)で画像診断、アンギオ撮影、TAE、動注などのIVR、放射線治療などを行っていましたが、2020年4月より大西先生を迎え、2人体制となりました。

画像診断は、X線、CT、MRI、RI、血管造影検査などによって、得られた画像を読影して、病気の診断をします。2人体制になったため、読影量は増加し、CT、MRIの約8割強を読影しています。

血管造影では、診断だけでなく、肺、肝、腎、膀胱、子宮などの臓器に対して、塞栓術(ジェルパート、コイルなど)、抗がん剤の動注なども行っています。

放射線治療は、新病院移転に伴い、2005年1月より稼動し、2006年は70名、その後徐々に治療患者数が増加し、2009年に当院では初めて100件を超え、8年連続で100件を越えていましたが、今年は2022.8.より放射線治療装置新規更新のため、2023.2.20.まで停止。2023.2.21より治療再開しています。以前の機種より性能向上し、より照射野を絞れるようになっています。

部位は、頭部、肺、肝、子宮、前立腺など多岐にわたっています。CTシミュレーターのため、照射部位がしぼれ、周囲の照射による副作用を軽減でき、しいては、照射線量を増加させることができます。

放射線治療、アンギオ治療はがん診療連携拠点病院には欠かせない治療です。末期治療、疼痛緩和治療としても放射線治療は必要です。

7年前より前立腺がんの治療薬であるゾーフィゴが当院でも使用可能になりました。これは、核医学製剤としては2番目の治療薬であり、骨転移のある患者さんに対して効果が期待出来ます。一ヶ月に一回を6度、6ヶ月かかります。患者さんの疼痛緩和、QOLの意味からも有用な薬剤となることが期待されています。

【診療実績】

画像診断 (CT、MRI、RI等)	約 15,000 件
検診の画像診断 (胸部単純、胃透視)	約 3,000 件
アンギオ	10 件
放射線治療	83 件

医師紹介

氏名・補職名・専門領域	資格等
氏 名: 角井 一之 補 職 名: 部長 専門領域: 放射線科	日本医学放射線学会 / 放射線科専門医 (同上) / 放射線科研修指導者
氏 名: 大西 佐江子 専門領域: 放射線科 (2024年3月退職)	日本医学放射線学会 / 放射線科専門医

麻酔科

【科概要、取り組み、年度総括】

スタッフは常勤2名と非常勤が週3日各1名です。

麻酔科が担当する麻酔症例は全身麻酔が中心で、硬膜外麻酔、脊椎麻酔も行っています。当院は外科系診療科が多く、症例も一般的な手術は殆ど行っているため、麻酔症例の偏りはありません。全身麻酔は、レミフェンタニルを併用した吸入麻酔、静脈麻酔で行っており、症例によっては術後鎮痛のため硬膜外麻酔を併用しています。

患者の高齢化、ハイリスク患者の増加、手術の複雑化に伴い、麻酔科の必要性はますます増加しています。また、日本医療機能評価認定や施設認定規準等にも麻酔科は必須項目になってきています。

今後とも、麻酔科の必要性が増し、その地位、待遇の改善が進むと見込まれます。

麻酔科関係の新しい薬剤や機器が日々開発され、麻酔の安全性は飛躍的に向上しています。麻酔の進歩に遅れることなく、それらの新しい薬剤、機器、知識を速やかに取り入れ麻酔の安全性の向上に努めていきます。

【診療実績】

2023年度の総手術件数は2403症例、そのうち麻酔科が管理した症例は1020症例、全身麻酔症例は814症例です。

医師紹介

氏名・補職名・専門領域	資格等
氏 名：西浦 徳裕 にしうら のりひろ 補 職 名：筆頭部長（2023年4月～） 専門領域：麻酔科領域全般	日本麻酔科学会 / 麻酔科専門医
氏 名：箕西 利之 みのにし としゆき 補 職 名：部長 専門領域：一般手術麻酔 （2023年4月入職）	日本麻酔学会 / 専門医・指導医 医学博士

歯科口腔外科

【科概要、取り組み】

2019年4月から、常勤医2名（和歌山県立医科大学・口腔外科学教室）、歯科衛生士4名、歯科技工士1名、火曜日のみ非常勤医＋1名（隔週）で診療を行っています。

地域の歯科医師会ならびに医師会と病診連携をとりながら、病院歯科口腔外科としての特徴を最大限に活かして外来診療・入院治療を行えるように取り組んでいます。

なお2021年10月より日本口腔外科学会の「研修施設」の認定を受けています。

【診察内容】

口腔外科として診療対象は一般の歯科医院では対応困難な埋伏歯や顎口腔領域の炎症、顎骨の骨折や歯の脱臼などの外傷、嚢胞、腫瘍、顎変形症、先天異常、口腔粘膜疾患、唾液腺疾患と多岐にわたります。また、ウイルス感染症による口内炎や神経性疾患などの口腔内科的な診断・診療も範疇となります。多様な基礎疾患をもつ患者様に対しても、各科と協力しながら身体機能の早期回復を目指して治療に取り組んでおり、睡眠時無呼吸症候群の治療の一環として口腔内装具の作成なども行っています。

また病院歯科として口腔機能の維持・改善を行うことにより早期の経口摂取の開始、誤嚥性肺炎の防止などにつとめ、1日も早い回復を目指した口腔ケアにも積極的に取り組んでいます。近年、オーラルマネージメントの重要性が取り上げられており、当院でも栄養サポートチーム（NST）、呼吸サポートチーム（RST）、摂食嚥下リハビリチーム、緩和ケアサポートチームに参加しております。また糖尿病の教育入院の一環として口腔衛生指導にも取り組んでいます。

なお、地域の歯科医師会との病診連携を明確にしているため、循環器疾患や脳血管障害、糖尿病などの有病者の方の抜歯などは当科で担当し、その後の一般歯科治療は紹介元の歯科医院に逆紹介させていただいています。

【診療実績】

1日平均患者数

外来 21.3名

入院 3.1名

外来初診件数 1,188件（1日平均4.8名）

外傷（骨折：7件、歯の外傷13件、軟組織創傷27件）

炎症（膿瘍18件、顎骨炎16件、上顎洞炎8件、インプラント周囲炎2件）

睡眠時無呼吸症候群2件

口腔粘膜疾患（口腔乾燥症4件、白板症9件、扁平苔癬8件、その他の口腔粘膜疾患38件）

嚢胞（歯源性嚢胞24件、非歯源性嚢胞7件、軟組織嚢胞19件）

良性腫瘍および腫瘍類似疾患（歯源性腫瘍1件、非歯源性腫瘍27件、腫瘍類似疾患2件）

歯科心身症44件

顎関節疾患（顎関節症36件、顎関節脱臼7件）

神経性疾患（三叉神経痛3件）

唾液腺疾患（唾液腺炎5件、唾石症7件、悪性唾液腺腫瘍1件）

悪性腫瘍（癌腫5件、その他の悪性腫瘍1件）

歯（P/Perなど134件、Perico/埋伏歯/位置異常316件）

先天異常・その他の発育異常17件

入院手術件数173件

歯・歯槽外科手術（智歯抜歯術32件、智歯以外の抜歯術51件、歯根端切除術9件）

補綴前外科手術・顎堤形成手術（骨隆起形成術2件、その他の手術2件）

インプラント関連手術（インプラント摘出術3件）

消炎手術（膿瘍切開術 6 件、腐骨除去術 3 件）
良性腫瘍・嚢胞・腫瘍形成性疾患等の手術（軟組織腫瘍切除術 2 件、顎骨腫瘍切除術 1 件、軟組織嚢胞摘出・開窓術 2 件、顎骨嚢胞摘出・開窓術 24 件）
唾液腺関連手術（唾石摘出術 3 件）
顎顔面外傷手術 / 異物除去手術（下顎骨骨折手術 2 件、頬骨・頬骨弓骨折手術 1 件、異物除去術 3 件）
癌／前癌病変関連手術（舌部分切除術 3 件、頬粘膜・口底切除術 4 件、上顎部分切除術 2 件、下顎辺縁切除術 1 件、下顎区域切除術 2 件、選択的頸部郭清術 3 件）
再建外科手術（局所皮弁移植術 3 件、有茎皮弁を用いた再建術 3 件、人工材料を用いた顎骨再建術 3 件）

【今後の課題】

高齢化社会による疾病構造の変化とともに有病者率は年々増加傾向にあります。それにあわせ抗凝固・抗血小板療法や免疫抑制剤の使用、ビスフォスフォネート製剤による顎骨壊死のリスクなど、歯科治療に際して注意を要する対象も増加しています。今後は更に安心・安全な医療の提供が求められるようになり、悪性腫瘍の手術や放射線・化学療法における周術期の口腔ケアなど、病院歯科としての口腔外科のニーズはますます高まってきています。また、地域における中核病院の歯科口腔外科として、医科・歯科の病診連携がよりスムーズになるように頑張りますので、今後とも宜しくお願い致します。

医師紹介

氏名・補職名・専門領域	資格等
氏 名：田中 章夫 補 職 名：部長 専門領域：口腔外科全般	日本口腔外科学会 / 専門医、指導医 日本がん治療認定医機構 / がん治療認定医（歯科口腔外科） 日本口腔科学会 / 認定医、指導医 日本口腔ケア学会 / 口腔ケア認定 4 級 歯科医師臨床研修指導医
氏 名：原田 一生 専門領域：口腔外科全般	日本口腔外科学会 / 認定医

業績

学会、研究会等発表

No	年月	学会・研究会名	演題名	発表者	共同発表者	開催都市
1	2023年11月	第 68 回（公社）日本口腔外科学会総会・学術大会	上唇に生じた神経鞘腫の 1 例	原田 一生	田中 章夫、和田 健、松村 達志	大阪市
2	2024年 2 月	第 168 回和歌山眼科集談会	骨粗鬆症治療薬 Bisphosphonate 製剤による薬 残関連顎骨壊死から眼合併症をきたした例	白井 久美	雑賀 司珠也、田中 章夫	和歌山市

講演会

No	年月	会名	演題名	演者	開催都市
1	2024年 5 月	第 9 回三師会合同学術講演会	口腔内の異変と早期発見	田中 章夫	和歌山市

病理診断科

【科概要、取り組み、年度総括】

日本病理学会研修登録施設となっており、和歌山県内でも数少ない病理専門医が常勤する病理診断科です。担当職員は常勤病理専門医 1 名、非常勤病理専門医 1 名、臨床検査技師 3 名（うち細胞検査士は 2 名）です。生検および手術検体の病理組織診断、細胞診断、および病理解剖を担当しています。

【診療実績】

組織件数：2,090 件、 ブロック数：7,825 個
HE 染色標本枚数：7,939 枚、 特殊染色標本枚数：389 枚、 免疫染色標本枚数：1,734 枚
細胞診件数：4,846 件、 プレパラート枚数：7,971 枚
迅速組織診件数：50 件、 迅速細胞診件数：16 件
剖検件数：2 件
臨床との症例検討：適時
外科 - 病理症例検討会（毎週金曜日 8 時 30 分より）30 回
CPC 2 回

CPC 症例

- ・2023 年 7 月 26 日
特発性間質性肺炎経過観察中の 88 歳代女性の 1 症例
主治医 呼吸器内科 藤田 悦生
指導医 総合内科 堀谷 亮介
研修医 杉山 有紀
病理医 木村 雅友
- ・2024 年 3 月 6 日
特発性間質性肺炎経過観察中の 88 歳代女性の 1 症例
主治医 呼吸器内科 藤田 悦生
指導医 総合内科 堀谷 亮介
研修医 澤田 拓、稲田 昭彦、笠井 美緒、富岡 帆乃佳
病理医 木村 雅友

研修医受け入れ
なし

医師紹介

氏名・補職名・専門領域	資格等
氏 名： ^{きむら まさと} 木村 雅友 補 職 名：部長 専門領域：病理診断	日本病理学会 / 病理専門医 日本臨床細胞学会 / 細胞診専門医
氏 名： ^{かじやま ひろし} 梶山 博 専門領域：病理診断 (2023 年 10 月入職) (2023 年 12 月退職)	

業績

論文・雑誌掲載

No	年月	誌名等及び巻・頁	題名	筆頭著者	共著者
1	2023 年 1 月	DEN open, 3: e 202, 2023	A case of esophageal carcinoma on esophageal vaices treated by endoscopic submucosal dissection after endoscopic injection sclerotherapy	Nakachi K	Kimura M
2	2023 年 3 月	Case Report in Dentistry, vol2023, article ID8755637	Spindle cell variant of ameloblastic carcinoma: another example in a Japanese male	Harada H	Kimura M
3	2023 年 10 月	Am J Surg Pathol, 47, 1176-1185, 2023	Palisading adenocarcinoma, a morphologically unique salivary gland tumor with a neuroendocrine-like appearance and a predilection for the sublingual glands of women	Bishop J	Kimura M

健診センター

【科概要、取り組み、年度総括】

健診センターは2006年4月から常勤医1人体制で、週に3日間運営していましたが、2008年4月からは名誉院長と2人体制となり毎日の健診が可能となり、保健師1名、事務員5名とともに検診業務を行っています。

当健診センターでは、人間ドック（一日ドック、二日ドック等）、生活習慣病健診（協会けんぽ等）、がん検診（肺がん、胃がん、大腸がん等）、脳ドック、女性検診（乳がん検診、子宮がん検診等）、その他の健診（各企業の定期健診、雇用時や入学時の健診等）、さらには職員健診等も含め、様々な健診業務を診療各科や診療技術部の協力も得ながら実施しています。

2008年度から特定健康診査、特定保健指導が義務付けられ、当健診センターでも特定健康診査を実施してきましたが、2023年度からは特定保健指導も実施し、特に生活習慣病の早期発見、予防に取り組んでいきたいと思っています。

健診センターでは、二次予防である一般的な健康診断のほか、生活習慣の指導、啓蒙等の一次予防も行い、これら予防医学全般を通じて地域住民の健康の保持、増進に貢献出来ればと考えています。

【診療実績】

2023年度健診センター実績（2023年4月～2024年3月）

健診受診者総数	3,153名
（内訳）	
人間ドック（一日、二日、生活習慣病健診）	820件
特定健康診査（国保、社保）	467件
がん検診（肺、胃、大腸）	1,864件
脳ドック	168件
女性検診（子宮がん、乳がん）	1,413件
その他の健診	1,298件
特定保健指導総数	243件
（内訳）	
積極的支援	87件
動機付け支援	127件
ステップアップ健診（協会けんぽ）	29件

医師紹介

氏名・補職名・専門領域	専門医・認定医等
氏 名：瀧谷 裕緒 補 職 名：部長 専門領域：内科 糖尿病	日本内科学会 / 認定内科医 （同上） / 総合内科専門医 日本糖尿病学会 / 糖尿病専門医 （同上） / 糖尿病研修指導医 日本人間ドック・予防医療学会 / 認定医 （同上） / 人間ドック検診情報管理指導士 厚生労働省医師臨床研修指導医 日本医師会認定産業医
氏 名：青木 洋三 補 職 名：名誉院長 専門領域：※省略 外科参照 （2024年3月退職）	※省略 外科参照

V 看護部紹介

V 看護部紹介

看護部

外来

3 階西病棟

3 階東病棟

4 階西病棟

4 階東病棟

5 階東病棟

H C U病棟

中央手術室 / 中央材料室

【概要】

●看護職

看護部長 西 未知子
副看護部長 西林 和美 神保 昌世 近藤 史子

外来 看護師長 廣西 和代 狩谷 真紀 船野 真樹

※令和5年8月1日付人事異動 船野 真樹

3階西病棟 看護師長 福島 治美

3階東病棟 看護師長 小西 千晶

4階西病棟 看護師長 東本 桂

4階東病棟 看護師長 川北 ひさ

5階西病棟 看護師長 船野 真樹

※令和5年7月31日 5階西病棟を一時閉鎖

5階東病棟 看護師長 西林 和美

中央手術室 看護師長 神保 昌世

中央材料室 看護師長 神保 昌世（兼務）

HCU 看護師長 神保 昌世（兼務）

入退院支援室 室長 恋中 理恵

地域医療連携室 看護師長 廣西 和代（兼務）

看護職スタッフ総数（2024年3月31日現在）

助産師 : 18名
看護師 : 198名
准看護師 : 5名
看護補助者 : 41名（外来クラーク含む）

【理念・目標】

●理念・基本方針・目標

看護部理念

私たちは、「患者の権利」を尊重し、安心、安全、安楽な看護を提供します

看護部基本方針

1. 患者の生命の尊厳と人権を尊重した看護をおこないます
2. 急性期病院の看護専門職として、常に自己研鑽を重ね、後進の育成に努めます
3. 急性期医療、看護を中心に安心・安全な看護を提供します
4. 看護連携に努め、地域完結型看護をめざします

看護部教育理念

患者満足と安心・安全を基本とし、急性期病院の医療に対応した専門的な看護を提供できる看護職を育成する

看護部教育方針

- * 病院の理念、看護部の理念に基づいて、質の高い看護を提供できる看護職を育成する
- * 現任教育・新人教育・看護補助者教育・後進育成・看護研究の5つの柱とし、それぞれの立場と段階に応じた教育と教育的な援助を行う

- * 看護の専門職人として看護実践能力を高め、看護の質的向上を図ることを支援する
- * 職位、役割に応じた研修、学会などに参加する機会を提供する

看護部目標

1. 医療の質と安全の向上
 - 1) 自分が行う行為に最後まで責任を持つ
 - 2) 経路別感染対策の実施
2. 働きやすい職場づくり
 - 1) 業務改善・時間管理
 - 2) チーム力の向上
3. 看護の質向上
 - 1) 患者満足度の向上

【実績】

別紙参照

【今後の課題】

1. 院内外における連携・協働の強化
2. 継続した人材育成
3. 現任教育の充実
4. 職場環境の改善

※ 次年度は「つながる看護」を掲げ、看護実践を展開していく

2023 年度委員会・会議 参加者リスト

	部 署	氏 名	月 日	時 間	委員会名	場 所
1	5 東	前垣内 真由美	4月7日(金)	13:30～16:00	令和5年度 第1回 県役員・委員会委員合同会議	和歌山県看護協会 1階研修室
2	看護管理	西 未知子	4月20日(木)	16:00～17:00	令和4年度 第4回橋本保健医療圏在宅医療・介護連携推進協議会	かつらぎ町保健福祉センター 3階
3	4 東	川北 ひさ	4月26日(水)	13:30～17:00	第1回 医療安全対策委員会	和歌山県看護研修センター
4	5 東	前垣内 真由美	5月12日(金)	13:30～16:00	令和5年度 第2回 県役員・委員会委員合同会議	和歌山県看護協会 1階研修室
5	4 東	川北 ひさ	5月16日(火)	13:30～15:00	日本赤十字社和歌山医療センターとの感染対策連携の打ち合わせ	日本赤十字社和歌山医療センター
6	看護管理	横芝 真紀	5月17日(水)	10:00～16:00	第1回 災害看護対策委員会	和歌山県看護研修センター
7	HCU	田中 君枝	5月17日(水)	14:00～16:00	第1回 和歌山県看護連盟青年部会議	和歌山県看護連盟事務所
8	5 東	前垣内 真由美	5月20日(土)	13:00～16:00	和歌山県看護連盟研修の協力員 「生きること・死ぬこと 癒しの音楽」	勤労福祉会館プラザホープ
9	4 東	川北 ひさ	6月9日(金)	9:15～17:00	「医療安全」研修会の協力員 【3】医療安全の基礎を学ぼう	和歌山県看護協会 大ホール
10	5 東	前垣内 真由美	6月17日(土)	10:00～16:30	令和5年度 和歌山県看護連盟通常総会へのご出席の派遣依頼	和歌山県民文化会館 小ホール
11	5 西	船野 真樹	6月21日(水)	9:00～17:00	「患者も看護師も困らないために実践しよう!! 認知症看護とせん妄予防ケア」の協力員	和歌山県看護研修センター
12	HCU	田中 君枝	6月21日(水)	14:00～16:00	第2回 和歌山県看護連盟青年部会議	和歌山県看護連盟事務所
13	看護管理	横芝 真紀	6月22日(木)	10:00～16:00	第2回 災害看護対策委員会	和歌山県看護研修センター
14	3 東	宮本 靖代	6月24日(土)	12:00～16:00	令和5年度 和歌山県看護協会通常総会の協力員	和歌山県民文化会館 小ホール
15	5 東	山口 カスミ	6月24日(土)	12:00～16:00	令和5年度 和歌山県看護協会通常総会の協力員	和歌山県民文化会館 小ホール
16	5 西	船野 真樹	6月26日(月)	10:00～17:00	第3回 教育委員会	和歌山県看護研修センター
17	看護管理	横芝 真紀	6月28日(水)	14:30～16:00	令和5年度 第2回合同運営会議	和歌山県看護研修センター 大ホール
18	4 東	川北 ひさ	6月30日(金)	13:30～17:00	第2回 医療安全対策委員会	和歌山県看護研修センター
19	5 東	前垣内 真由美	7月7日(金)	13:30～16:30	令和5年度 第4回 県役員・委員会委員合同会議	和歌山県看護協会 1階研修室
20	3 東	高水 佳代	7月12日(水)	10:00～16:00	第1回 助産師職能委員会	和歌山県看護研修センター
21	HCU	田中 君枝	7月19日(水)	14:00～16:00	第3回 和歌山県看護連盟青年部会議	和歌山県看護連盟事務所
22	5 西	船野 真樹	7月24日(月)	10:00～17:00	第4回 教育委員会	和歌山県看護研修センター
23	看護管理	横芝 真紀	7月25日(火)	10:00～16:00	「ナースにできる災害看護/初級編～災害に強い看護師になろう!～」の講師および協力員	和歌山県看護研修センター
24	3 東	小西 千晶	7月28日(金)	16:00～17:15	母子保健連絡会	橋本市子育て世代包括支援センター
25	3 東	和所 直美	7月28日(金)	16:00～17:15	母子保健連絡会	橋本市子育て世代包括支援センター
26	5 東	前垣内 真由美	8月4日(金)	13:30～16:30	令和5年度 第5回 県役員・委員会委員合同会議	和歌山県看護協会 1階研修室
27	4 東	川北 ひさ	8月4日(金)	13:30～17:00	第3回 医療安全対策委員会	和歌山県看護研修センター
28	外来	廣西 和代	8月5日(土)	15:00～	第8回 橋本市市民病院地域医療ネットワーク会議	橋本市保健福祉センター
29	外来	狩谷 真紀	8月5日(土)	15:00～	第8回 橋本市市民病院地域医療ネットワーク会議	橋本市保健福祉センター
30	5 東	西林 和美	8月5日(土)	15:00～	第8回 橋本市市民病院地域医療ネットワーク会議	橋本市保健福祉センター
31	手術室	神保 昌世	8月5日(土)	15:00～	第8回 橋本市市民病院地域医療ネットワーク会議	橋本市保健福祉センター
32	医療安全	近藤 史子	8月5日(土)	15:00～	第8回 橋本市市民病院地域医療ネットワーク会議	橋本市保健福祉センター
33	5 西	船野 真樹	8月14日(月)	10:00～17:00	第5回 教育委員会	和歌山県看護研修センター
34	HCU	田中 君枝	8月16日(水)	14:00～16:00	第4回 和歌山県看護連盟青年部会議	和歌山県看護連盟事務所
35	3 東	高水 佳代	8月18日(金)	10:00～16:00	第2回 助産師職能委員会	和歌山県看護研修センター
36	3 西	中岡 明子	8月18日(金)	13:30～16:00	令和5年度 実習施設合同指導者会	和歌山県立高等看護学院 大講義室
37	HCU	田中 ゆり	8月18日(金)	13:30～16:00	令和5年度 実習施設合同指導者会	和歌山県立高等看護学院 大講義室
38	HCU	田中 君枝	8月19日(土)	13:00～17:00	「第1回 病院に勤務する若手スタッフと看護学生交流会」の派遣依頼	勤労福祉会館プラザホープ 3階

	部 署	氏 名	月 日	時 間	委員会名	場 所
39	4 東	川北 ひさ	8月21日(月)	9:15～17:00	「医療安全」研修会の協力員 【16】医療安全へのポジティブアプローチ	和歌山県看護協会 大ホール
40	看護管理	西 未知子	8月24日(木)	16:00～	医療と介護の会議	かつらぎ町保健福祉センター 3 階
41	5 西	船野 真樹	8月25日(金)	9:00～17:00	「フィジカルアセスメントに自信が持てる看護師を目指して」 の協力員	和歌山県看護研修センター
42	3 東	高水 佳代	8月26日(土)	10:00～16:00	第1回 助産師研修会 「新生児のフィジカルアセスメント」 保健師職能と合同委員会 「子育てにかかわる現状と課題」	和歌山県看護研修センター
43	看護管理	横芝 真紀	8月31日(木)	10:00～16:00	第3回 災害看護対策委員会	和歌山県看護研修センター
44	3 東	高水 佳代	9月1日(金)	10:00～16:00	第3回 助産師職能委員会	和歌山県看護研修センター
45	5 東	前垣内 真由美	9月1日(金)	13:30～16:30	令和5年度 第6回 県役員・委員会委員合同会議	和歌山県看護協会 1 階研修室
46	5 西	船野 真樹	9月11日(月)	10:00～17:00	第6回 教育委員会	和歌山県看護研修センター
47	5 西	船野 真樹	9月12日(火)	9:00～17:00	「医療者としての接遇力を高める～看護職から発信しよう！ 信頼される組織づくり～」の協力員	和歌山県看護研修センター
48	看護管理	横芝 真紀	9月20日(水)	10:00～16:00	第4回 災害看護対策委員会	和歌山県看護研修センター
49	HCU	田中 君枝	9月20日(水)	14:00～16:00	第5回 和歌山県看護連盟青年部会議	和歌山県看護連盟事務所
50	3 東	高水 佳代	9月21日(木)	17:00～18:30	第1回 和歌山県糖尿病対策会議	和歌山県民文化会館 1F 会議室
51	3 西	目賀多 悦子	9月21日(木)	14:00～16:00	医療安全対策地域連携加算相互ラウンド	公立那賀病院
52	4 東	川北 ひさ	9月22日(金)	13:30～17:00	第4回 医療安全対策委員会	和歌山県看護研修センター
53	5 東	前垣内 真由美	9月30日(土)	12:30～16:00	和歌山県看護連盟研修の協力員 「スキンケア」	和歌山県看護研修センター
54	3 東	高水 佳代	10月5日(木)	午後	令和5年度 糖尿病性腎症重症化予防対策圏域別検討会	伊都振興局
55	3 東	高水 佳代	10月6日(金)	10:00～16:00	第4回 助産師職能委員会	和歌山県看護研修センター
56	看護管理	西 未知子	10月6日(金)	午前中	看護管理研修 セカンドレベル実践計画支援者 (第1回支援)	和歌山県看護研修センター
57	5 東	前垣内 真由美	10月6日(金)	13:30～16:30	令和5年度 第7回 県役員・委員会委員合同会議	和歌山県看護協会 1 階研修室 1
58	入退院 支援	恋中 理恵	10月12日(木)	13:30～ (1時間程度)	令和5年度「すこやか橋本 まなびの日」にかかる現場説明会	県立橋本体育館 1 階 控室
59	看護管理	横芝 真紀	10月18日(水)	10:00～16:00	第5回 災害看護対策委員会	和歌山県看護研修センター
60	4 東	川北 ひさ	10月24日(火)	9:15～17:00	「医療安全」研修会の協力員 【27】防ごう転倒転落と確認不足	和歌山県看護協会 大ホール
61	看護管理	西 未知子	10月26日(木)	午前中	看護管理研修 セカンドレベル実践計画支援者 (第2回支援)	和歌山看護研修センター
62	3 東	和所 直美	10月26日(木)	16:00～17:00	令和5年度 第1回橋本保健所管内母子保健連絡会議	橋本保健所 2 階会議室
63	看護管理	西 未知子	10月27日(金)	13:30～16:30	令和5年度 第4回理事会	和歌山県看護研修センター
64	5 西	船野 真樹	10月30日(月)	10:00～17:00	第7回 教育委員会	和歌山県看護研修センター
65	5 東	前垣内 真由美	11月10日(金)	9:30～16:30	令和5年度 第8回 県役員・委員会委員合同会議	和歌山県看護協会 1 階研修室 1
66	3 東	高水 佳代	11月10日(金)	10:00～16:00	第5回 助産師職能委員会	和歌山県看護研修センター
67	入退院 支援	恋中 理恵	11月11日(土)	午前中	令和5年度「すこやか橋本 まなびの日」 前日準備	県立橋本体育館
68	入退院 支援	恋中 理恵	11月12日(日)	9:30～14:30	令和5年度「すこやか橋本 まなびの日」	県立橋本体育館
69	看護管理	西 未知子	11月12日(日)	9:30～14:30	令和5年度「すこやか橋本 まなびの日」	県立橋本体育館
70	外来	船野 真樹	11月13日(月)	10:00～16:00	第8回 教育委員会	和歌山県看護研修センター
71	HCU	田中 君枝	11月15日(水)	14:00～16:00	令和5年度 第6回 和歌山県看護連盟青年部会議	和歌山県看護連盟事務所
72	看護管理	西 未知子	11月16日(木)	午後	看護管理研修 セカンドレベル実践計画支援者 (第3回支援)	和歌山県看護研修センター
73	4 東	川北 ひさ	11月24日(金)	10:00～17:00	第5回 医療安全委員会	和歌山県看護研修センター
74	3 東	高水 佳代	11月25日(土)	10:00～16:00	第2回 助産師研修会等	和歌山県看護研修センター
75	3 東	和所 直美	11月25日(土)	13:30～15:30	令和5年度 産科管理者交流会 「母子のための地域包括ケア病棟推進に向けて」	和歌山県看護研修センター
76	看護管理	西 未知子	11月29日(水)	午前中	看護管理研修 セカンドレベル実践計画支援者 (第4回支援)	和歌山県看護研修センター
77	看護管理	横芝 真紀	11月29日(水)	10:00～16:00	第6回 災害看護対策委員会	和歌山県看護研修センター

	部 署	氏 名	月 日	時 間	委員会名	場 所
78	5 東	前垣内 真由美	12月1日(金)	13:30～16:30	令和5年度 第9回 県役員・委員会委員合同会議	和歌山県看護協会 1階研修室1
79	外来	船野 真樹	12月11日(月)	10:00～16:00	第9回 教育委員会	和歌山県看護研修センター
80	3 東	高水 佳代	12月16日(土)	9:00～16:00	第6回 助産師職能委員会	和歌山県看護研修センター
81	5 西	船野 真樹	12月17日(日)	9:00～17:00	「倫理問題をみつづける目を養おう ～患者の思いを汲み取れていますか?～」の協力員	和歌山県看護研修センター
82	HCU	田中 君枝	12月20日(水)	14:00～16:00	令和5年度 第7回 和歌山県看護連盟青年部会議	和歌山県看護連盟事務所
83	3 東	高水 佳代	2024年 1月12日(金)	10:00～16:00	第7回 助産師職能委員会	和歌山県看護研修センター
84	5 東	前垣内 真由美	1月12日(金)	13:30～16:30	令和5年度 第10回 県役員・委員会委員合同会議	和歌山県看護協会 1階研修室1
85	看護管理	横芝 真紀	1月17日(水)	10:00～16:00	第7回 災害看護対策委員会	和歌山県看護研修センター
86	HCU	田中 君枝	1月17日(水)	14:00～16:00	第8回 和歌山県看護連盟青年部会議	和歌山県看護連盟事務所
87	3 東	中園 侑季	1月19日(金)	12:00～17:15	和歌山日赤医療センター 感染委員会交流・ラウンドの為	和歌山日赤医療センター
88	4 東	川北 ひさ	1月19日(金)	12:00～17:00	和歌山日赤医療センター 感染委員会交流・ラウンドの為	和歌山日赤医療センター
89	4 東	戸川 千佳	1月19日(金)	12:00～17:15	和歌山日赤医療センター 感染委員会交流・ラウンドの為	和歌山日赤医療センター
90	4 西	中垣内 優子	1月19日(金)	12:00～17:15	和歌山日赤医療センター 感染委員会交流・ラウンドの為	和歌山日赤医療センター
91	外来	森 重憲	1月19日(金)	12:00～17:15	和歌山日赤医療センター 感染委員会交流・ラウンドの為	和歌山日赤医療センター
92	4 東	川北 ひさ	1月26日(金)	9:15～17:00	「医療安全」研修会の協力員 ([39] 心理的安全性がある組織とは)	和歌山県看護研修センター
93	外来	船野 真樹	1月29日(月)	10:00～17:00	第10回 教育委員会	和歌山県看護研修センター
94	4 東	川北 ひさ	1月30日(火)	10:00～17:00	第6回 医療安全対策委員会	和歌山県看護研修センター
95	3 東	高水 佳代	2月2日(金)	10:00～16:00	第8回 助産師職能委員会	和歌山県看護研修センター
96	5 東	前垣内 真由美	2月9日(金)	13:30～16:30	令和5年度 第11回 県役員・委員会委員合同会議	和歌山県看護協会 1階研修室1
97	3 東	高水 佳代	2月17日(土)	10:00～16:00	助産師職能集会交流会	和歌山県看護研修センター
98	5 東	前垣内 真由美	2月17日(土)	12:30～16:00	和歌山県看護連盟研修の協力員 「診療報酬・介護報酬同時改訂について」	和歌山県看護研修センター
99	HCU	田中 君枝	2月21日(水)	14:00～16:00	第9回 和歌山県看護連盟青年部会議	和歌山県看護連盟事務所
100	4 西	神谷 好美	2月22日(木)	13:00～17:15	医療安全相互ラウンドのため	和歌山県立医科大学附属病院 紀北分院
101	外来	船野 真樹	2月26日(月)	10:00～17:00	第11回 教育委員会	和歌山県看護研修センター
102	5 東	前垣内 真由美	3月1日(金)	13:30～16:30	令和5年度 第12回 県役員・委員会委員合同会議	和歌山県看護協会 1研修室1
103	3 東	宮本 靖代	3月1日(金)	16:00～17:15	母子保健連絡会	橋本市保健福祉センター
104	3 東	仲谷 早苗	3月1日(金)	16:00～17:15	母子保健連絡会	橋本市保健福祉センター
105	看護管理	横芝 真紀	3月6日(水)	10:00～16:00	第8回 災害看護対策委員会	和歌山県看護研修センター
106	入退院 支援	廣西 和代	3月6日(水)	13:30～16:00	令和5年度 四天王寺大学 看護学部実習懇談会	四天王寺大学
107	3 東	和所 直美	3月6日(水)	13:30～16:00	令和5年度 四天王寺大学 看護学部実習懇談会	四天王寺大学
108	看護管理	西 未知子	3月7日(木)	13:30～16:30	令和5年度 第6回理事会	和歌山県看護研修センター
109	3 東	高水 佳代	3月8日(金)	10:00～16:00	第9回 助産師職能委員会	和歌山県看護研修センター
110	外来	船野 真樹	3月11日(月)	10:00～17:00	第12回 教育委員会	和歌山県看護研修センター
111	看護管理	西 未知子	3月12日(火)	14:00～15:30	令和5年度 「地区別施設会員代表者会」	橋本市民病院 講堂
112	HCU	田中 君枝	3月13日(水)	14:00～16:00	第10回 和歌山県看護連盟青年部会議	和歌山県看護連盟事務所
113	4 東	川北 ひさ	3月22日(金)	13:30～17:00	第7回 医療安全対策委員会	和歌山県看護研修センター
120	看護管理	横芝 真紀	3月22日(金)	13:30～16:00	「令和6年能登半島地震 派遣災害支援ナース報告会及び 意見交換会」の発表者派遣依頼	和歌山県看護研修センター

2023 年度 ラダーⅠ研修【対象：新人看護師】

	月 日	研修内容	参加人数
1	4月3日・4日・5日	新採用職員オリエンテーション	13名
2	4月6日～8日	各部署ローテーション研修	13名
3	4月10日～12日	各部署ローテーション研修	13名
4	4月12日	新人看護師技術研修「電子カルテ」	12名
5	4月13日	新人看護師技術研修「排泄ケア・オムツ交換」「導尿」	13名
6	4月17日	新人看護師技術研修「喀痰吸引」「酸素療法」「食事介助」「義歯取り扱い」	12名
7	4月18日	各部署ローテーション研修	12名
8	4月19日	新人看護師技術研修「ポジショニング」「トランスファ」	12名
9	4月20日	各部署ローテーション研修	12名
10	4月21日	新人看護師技術研修「シリンジポンプ」「輸液ポンプ」	12名
11	4月25日	各部署ローテーション研修	12名
12	4月26日	新人看護師技術研修「清潔操作・点滴ミキシング」「輸液管理・点滴準備」	12名
13	4月27日	各部署ローテーション研修	12名
14	4月28日	新人看護師技術研修「静脈採血」	12名
15	5月17日	(座学)「医療安全 (KYT)」研修	12名
16	6月9日	《院外研修》和歌山県看護協会主催 【医療安全】「医療安全の基礎を学ぼう～安全な医療の提供を目指して～」	13名
17	6月21日	(座学)「看護倫理」研修	11名
18	7月10日	《院外研修》和歌山県看護協会主催「新人のためのフィジカルアセスメント」	11名
19	7月19日	(座学・演習)「フィジカルアセスメント：呼吸・循環」研修	12名
20	8月7日	《院外研修》和歌山県看護協会主催「もう悩まない! みんなで深める倫理」	12名
21	8月16日	(座学・演習)「フィジカルアセスメント：意識・腹痛」研修	11名
22	9月6日	感染研修「薬剤耐性菌」	11名
23	9月20日	(演習)「急変時対応」研修	12名
24	9月26日	《院外研修》和歌山県看護協会主催「新人看護職員オリエンテーション」	10名
25	10月11日	(演習)「糖尿病看護」研修	12名
26	10月16日	《院外研修》橋本應其寺体験研修【写経】	12名
27	10月25日	(演習)「褥瘡管理」研修	12名
28	11月8日	(座学)「エンゼルケア」研修	12名
29	12月6日	(座学)「麻薬管理」研修	10名
30	12月20日	(座学)「輸血管理」研修	10名
31	2024年1月17日	(座学)「ナラティブ」研修	10名

2023 年度 ラダーⅡ研修

	月 日	研修名	参加人数
1	6月8日	「メンバーシップ」研修	18名
2	6月29日	「ケーススタディ」研修	17名
3	8月17日	「看護研究」研修	19名
4	9月14日	「看護倫理」研修	15名
5	9月25日	感染研修「薬剤耐性菌」	13名
6	10月16日	感染研修「薬剤耐性菌」	12名
7	10月30日	「がん」研修	17名
8	11月9日	「フィジカルアセスメント」研修	15名
9	12月14日	「急変対応 (ACLS)」研修	16名
10	1月11日	ケーススタディ レポート発表	10名

2023 年度 ラダーⅢ研修

	月 日	研修名	参加人数
1	6月22日	「問題解決技法①」研修	6名
2	9月27日	「問題解決技法②」研修	4名
3	11月2日	「緩和ケア」研修	4名
4	12月13日	問題解決技法③ 最終発表	4名

2023 年度 看護補助者研修【対象：病棟・外来のケアワーカー】

	月 日	研修名	参加人数
1	6月2日	「感染対策」研修	21名
2	6月9日		16名
3	8月4日	「医療安全と個人情報の取り扱い」研修	14名
4	8月9日		21名
5	10月6日	「移乗：車椅子・ストレッチャー」研修	10名
6	10月18日		18名
7	12月1日	清潔ケア「寝衣交換」研修	10名
8	12月12日		11名
9	2024年2月2日	「オムツ交換」研修	10名
10	2024年2月14日		11名

2023 年度 院外研修参加リスト

	月	研修名	主催	人数
1	4 月	2023 年度 総会および研修会 4/15 (土)	和歌山県看護教育機関連絡協議会	5
2	5 月	感染管理認定看護師教育課程 5/11 (木) 入学式 ~ 12/ 8 (金)	北海道医療大学 認定看護師研修センター	1
3		令和 5 年度 第 1 回 和歌山県看護連盟研修会 5/20 (土)	和歌山県看護連盟	1
4		認定看護管理者教育課程 ファーストレベル 【51】 6/ 2 (金) 開講式 ~ 7/26 (水) 閉講式 (全日程 21 日)	公益社団法人和歌山県看護協会	3
5	6 月	【医療安全】 医療安全の基礎を学ぼう～安全な医療の提供を目指して～ 【3】 6/ 9 (金)	公益社団法人和歌山県看護協会	13
6		令和 5 年度 和歌山県看護連盟通常総会 6/17 (土)	和歌山県看護連盟	10
7		令和 5 年度 和歌山県看護協会通常総会 6/24 (土)	公益社団法人和歌山県看護協会	17
8		2023 年 和歌山県 ELNEC-J コアカリキュラム看護師教育プログラム 7/ 8 (土)・7/ 9 (日)	和歌山県がん診療連携協議会事務局 公立大学法人和歌山県立医科大学	5
9		新人のためのフィジカルアセスメント 【4】 7/10 (月)	公益社団法人和歌山県看護協会	11
10	7 月	【医療安全】 安全な組織を作る ～安全管理は看護管理者が鍵 (キー) です～ 【44】 7/12 (水)	公益社団法人和歌山県看護協会	1
11		第 8 回 医療と介護の連携勉強会 7/15 (土)	橋本・伊都 在宅医療・ 介護連携支援センター	12
12		きのくに緩和ケア PDCA フォーラム 2023 7/29 (土)	和歌山県立医科大学附属病院	1
13		《インターネット研修[オンデマンド]を活用》 医療安全管理者養成研修 《インターネット配信研修受講期間》7/ 3 (月)～集合研修開催 5 日前 《集合研修開催日》 9 月～2024 年 1 月のうち 1 日 ・ 12/ 8 (金)	公益社団法人和歌山県看護協会	2
14		第 44 回 関西ストーマケア講習会 (大阪・和歌山ブロック) 《e ラーニングによる講義 (オンデマンド)》 8/ 1 (火)～8/31 (木) 《集合研修》 9/30 (土)・10/ 1 (日)	関西ストーマケア講習会実行委員会・ 関西 STOMA 研究会	1
15	8 月	令和 5 年度 和歌山県看護協会・看護連盟合同研修 「看護師として働き続けるために」 8/ 5 (土)	公益社団法人和歌山県看護協会 / 和歌山県看護連盟	4
16		もう悩まない! みんなで深める倫理 【5- 1】 8/ 7 (月)	公益社団法人和歌山県看護協会	12
17		2023 年度 地域ケアスキル・トレーニングプログラム ベーシック・プログラム 希望科目 【高齢者看護 (急性期)】 8/ 7 (月)～10/31 (火)	自治医科大学看護学部 地域ケア実践開発研究事業事務局	2
18		第 1 回 病院に勤務する若手スタッフと看護学生交流会 8/19 (土)	和歌山県看護連盟	5
19		臨地実習指導者研修会 8/26 (土)	四天王寺大学看護実践開発 研究センター	3
20		「令和 5 年度 災害支援ナース養成研修」 【71】 (日本看護協会委託事業) 《オンデマンド研修 (e ラーニング)》 9/ 1 (金)～12/10 (日) 《集合研修》 ① 12/11 (月) ② 12/18 (月)	日本看護協会	3
21		認定看護管理者教育課程 セカンドレベル 【52】 9/13 (水) 開講式 ~ 11/29 (水) 閉講式 (全日程 33 日程度)	公益社団法人和歌山県看護協会	2
22	9 月	令和 5 年度 第 2 回 近畿ブロック DMAT 技能維持研修 9/14 (木) 1 名 ・ 9/15 (金) 1 名	厚生労働省 DMAT 事務局	2
23		令和 5 年度 和歌山県看護業務研究会 研修会・総会 9/16 (土)	和歌山県看護業務研究会	1
24		令和 5 年度 和歌山県看護管理者研修会 9/16 (土)	和歌山県福祉保健部健康局医務課長	2
25		令和 5 年度 「認定看護師フォローアップ研修会」 【54】 9/23 (土)	公益社団法人和歌山県看護協会	3
26		新人看護職員オリエンテーション 9/26 (火) 午前の部	公益社団法人和歌山県看護協会	10
27		令和 5 年度 看護職員認知症対応力向上研修 (和歌山県受託事業) 【県 -10】 ① 9/20 (水) ② 9/21 (木) ③ 9/27 (水)	公益社団法人和歌山県看護協会	1
28		令和 5 年度 和歌山県看護協会・看護連盟合同研修 「スキンケア」 9/30 (土)	公益社団法人和歌山県看護協会 / 和歌山県看護連盟	2
29		令和 5 年度 大規模地震時医療活動訓練 9/30 (土)	厚生労働省 DMAT 事務局	2
30		令和 5 年度 看護職員認知症対応力向上研修 (和歌山県受託事業) 【県 -11】 ① 10/ 4 (水) ② 10/ 5 (木) ③ 10/12 (木)	公益社団法人和歌山県看護協会	4
31	10 月	MegaOak ユーザーフォーラム 第 58 回 機能強化検討ワークショップ 10/ 6 (金)	MegaOak ユーザーフォーラム	1
32		第 34 回 看護管理セミナー「ウィズコロナの看護・介護と看護教育」 10/20 (金)	一般社団法人全国公私病院連盟	1

月	研修名	主催	人数
33	2023 年度 「和歌山県においてがん等の診療に携わる 医師等に対する緩和ケア研修会」 11/ 3 (金)	橋本市市民病院	1
34	令和5年度 和歌山県総合防火訓練 11/ 3 (金)	和歌山県福祉保健部健康局医務課	2
35	令和5年度 和歌山県看護協会那賀地区支部研修会 11/11 (土)	公益社団法人和歌山県看護協会	15
36	令和5年度 近畿地方 DMAT ブロック訓練 11/11 (土)	兵庫県保健医療部医務課企画調整班	2
37	《オンデマンド研修》「令和5年度 危機管理看護マネジメント研修 11/15 (水)	和歌山県福祉保健部健康局医務課	2
38	がんリハビリテーション看護セミナー - QOL を高める心のリハビリテーション - ①・がんリハビリテーションに必要な自分への思いやりの気持ち : セルフコンパッションについて ・セルフコンパッションの研究動向と簡単なワークの紹介 ① 11/18 (土) ②・がん患者へのコンパッションの実践方法 : 慈悲とマインドフルネス瞑想 ・がん患者・家族に向けた実践方法、実践例の紹介 ② R 6. 2/17 (土)	公立大学法人 和歌山県立医科大学	2
39	令和5年度 病院勤務の医療従事者向け 認知症対応力向上研修 (和歌山県受託事業) 【県 -12】 11/24 (金)	公益社団法人和歌山県看護協会	7
40	【職6-1】 助産師職能委員会 第2回研修会 「分娩期の胎児心拍数陣痛図 (CTG)」 《WEB》 11/25 (土)	公益社団法人和歌山県看護協会	1
41	【職5-1】 助産師職能委員会 産科管理者交流会 《WEB》 「母子のための地域包括ケア病棟推進に向けて」 ～県内3施設の取り組みから学ぶ～ 11/25 (土)	公益社団法人和歌山県看護協会	1
42	令和5年度 「第1回施設会員代表者会」 11/25 (土)	公益社団法人和歌山県看護協会	7
43	令和5年度 和歌山県看護連盟・看護協会合同研修 「ボケますから宜しくお願いします」 12/ 2 (土)	公益社団法人和歌山県看護協会 / 和歌山県看護連盟	3
44	橋本・伊都在宅医療・介護連携事業一施設での看取り研修ー ななつばしの会公開研修会 12/ 2 (土)	橋本・伊都 在宅医療・介護連携支援センター	15
45	“前向きに” をモットーに ～あなたに、自分にも贈るエール～ 12/16 (土)	ななつばしの会	1
46	2023 年度 第22回看護教育機関連絡協議会 研修 12/16 (土)	和歌山県看護教育機関連絡協議会	8
47	入退院支援室における看護師の役割 【37】 2024. 1/13 (土)	公益社団法人和歌山県看護協会	2
48	中央材料室・手術室設備見学 1/19 (金)	エア・ウォーター株式会社	1
49	和歌山県看護連盟 「新年交流会」 1/20 (土)	和歌山県看護連盟	2
50	《医療安全》 心理的安全性がある組織とは 【39】 ・フォローアップ研修 ・交流会 1/26 (金)	公益社団法人和歌山県看護協会	1
51	下部尿路機能障害の治療とケア研修会 1/31 (水) ～2/ 2 (金) 3日間	一般社団法人兵庫県民間病院協会	2
52	令和5年度 和歌山県看護連盟・看護協会合同研修 「診療報酬・介護報酬同時改訂について」 2/17 (土)	公益社団法人和歌山県看護協会 / 和歌山県看護連盟	12
53	令和5年度和歌山県災害医療従事者研修 2/28 (水)	和歌山県福祉保健部健康局医務課	1
54	和歌山県「令和5年度 特定行為研修修了者及び 感染管理認定看護師の活動等に関する意見交換会」 3/ 1 (金)	和歌山県福祉保健部健康局医務課 看護班	1
55	修了生に対する継続教育 1 回目 3/ 1 (金)	北海道医療大学 認定看護師研修センター	1
研修参加人数			233

長期研修
新人看護師の研修

2023 年度 講師派遣

	担当科目・単元	担当学科・担当学年	月 日	時間数	場 所	講師名
1	成人の健康と看護Ⅰ (循環器)	和歌山県立高等看護学院 看護学科2年	①5月19日(金) 9:00～12:10 ②5月26日(金) 9:00～12:10 ③6月9日(金) 9:00～12:10 ④6月13日(火) 9:00～12:10	14 時間	和歌山県立高等看護学院	神谷 好美
2	成人の健康と看護Ⅱ (脳神経)		①②6月12日(月) 13:00～16:10 ③6月20日(火) 13:00～14:30 ④⑤6月26日(月) 13:00～16:10 試験予定: 7月7日(金)	10 時間		山本 奈保美
3	母性看護活動論Ⅱ 周産期医療と看護		①10月24日(火) 田中 早苗 ②10月27日(金) 和所 直美 9:00～10:30 ③11月2日(木) 田中 早苗	10 時間		田中 早苗 和所 直美
4	臨床看護実務Ⅱ (災害看護)	和歌山県立高等看護学院 看護学科3年	①10月23日(月) 9:00～12:10	4 時間		横芝真紀

5	統合分野 看護の統合と実践Ⅱ（医療安全）		①4月10日（月） 4限 ②4月14日（金） 4限 ③5月1日（月） 4限 ④5月8日（月） 4限 ⑤5月19日（金） 4限 ⑥5月29日（月） 4限 ⑦6月5日（月） 4限 * 4限 15:10～16:40	15 時間 （7 回）	学校法人平成医療学園 和歌山看護専門学校	川北 ひさ
6	ウイメンズヘルス支援論2	堺看護専門学校 看護第1学科 2年	①10月19日（木） ②10月31日（火） ③11月6日（月） * 11:00～12:30	6 時間	堺看護専門学校	加藤 江里子

	項 目	主 催	月 日	場 所	講 師
1	ストーマケアに関する症例検討会への招請、並びに症例発表	株式会社ホリスター	2023 年 5 月 27 日（土） 13:00～15:00	株式会社ホリスター 近畿営業所	市村 智子
2	2023 年度感染管理ベストプラクティス Web ワーキンググループ アドバイザー 派遣	一般社団法人日本感染管理 ベストプラクティス研究会	《第1回》 8 月 26 日（土） 10:00～12:00 《第2回》 9 月 30 日（土） 10:00～12:00 《第3回》 11 月 18 日（土） 10:00～12:00 《第4回》 2024 年 2 月 3 日（土） 10:00～12:00 《第5回》 2024 年 3 月 30 日（土） 10:00～12:00	Web 開催 （Zoom ミーティング）	神保 昌世
3	救急研修会（救急シミュレーション訓練）の講師派遣	橋本市消防本部	8 月 29 日（火） 13:30～15:30	橋本市消防本部 庁舎内	棚瀬 麻衣子
4	性暴力被害者支援医療関係者向け講座	和歌山県子ども・女性・ 障害者相談支援センター	9 月 1 日（金） 15:00～17:00	和歌山県子ども・女性・ 障害者相談センター 多目的ホール	狩谷 真紀 和所 直美
5	「紀の川 橋本 SUMMERBALL2023」開催に伴う医師、看護師の派遣について	紀の川橋本 SUMMER- BALL 実行委員会	9 月 2 日（土） 16:00～21:30	南馬場緑地グラウンド	池田 景子 小倉 由莉
6	ストーマケアに関する症例検討会への招請、並びに症例発表	株式会社ホリスター	9 月 9 日（土） 13:00～15:00	株式会社ホリスター 近畿営業所	市村 智子
7	和歌山がん薬物療法 Nursing Seminar における役務のお願い 講師・演者	中外製薬株式会社	9 月 22 日（金） 19:00～20:00	ダイワロイネットホテル和歌山	米本 加奈子
8	和歌山 CINV 講演会 ～アロカリス発売 1 周年 記念講演会～ デスカッサント派遣	大鵬薬品工業株式会社	9 月 23 日（土） 15:00～16:50	和歌山城ホール	米本 加奈子
9	「誰もが関わる！ 糖尿病看護」の講師派遣	公益社団法人和歌山県看護協会	10 月 18 日（水） 11:00～12:30 10 月 31 日（火） 11:00～12:30 11 月 6 日（月） 11:00～12:30	和歌山県看護研修センター	高水 佳代
10	ウイメンズヘルス支援論講義	一般社団法人 堺市医師会 堺看護専門学校	10 月 21 日（土） 9:00～18:10 10 月 22 日（日） 9:00～18:10	堺看護専門学校	加藤 江里子
11	「糖尿病重症化予防（フットケア）」の講師派遣	公益社団法人和歌山県看護協会	12 月 9 日（金） 10:00～16:00	和歌山県看護研修センター	高水 佳代
12	「第 17 回 まっせ・はしもと」開催に伴う看護師の派遣	橋本市 経済推進部 農林振興課	11 月 18 日（土） 10:00～16:00 11 月 19 日（日） 10:00～16:00	サカイキャニシング スポーツパーク （橋本市運動公園）	岡田 泰臣 小倉 由莉
13	日本周産期・新生児医学会公認 第 1 回 橋本市民病院 新生児蘇生法（NCPR） P コース講習会 in 和歌山	橋本市民病院	【午前の部】 11 月 25 日（土） 9:00～12:00 （8:45～受付開始）	橋本市民病院	加藤 江里子
14	2023 年度 医療安全管理者養成研修の講師派遣	公益社団法人和歌山県看護協会	12 月 8 日（金） 10:00～16:00	和歌山県看護研修センター 大ホール	川北 ひさ
15	「災害支援ナース養成研修」のファシリテーター派遣	公益社団法人和歌山県看護協会	12 月 11 日（月） 9:30～16:30 （内 1 時間休憩）	和歌山県看護研修センター	天野 健一
16	第 158 回 中材業務及び感染対策研究会	中材業務及び感染対策研究会	12 月 16 日（土） 10:00～16:00 （受付 9:30～）	ドーンセンター ホール（7F）	神保 昌世
17	令和 6 年 能登半島地震 災害支援ナース 派遣依頼	日本看護協会	2024 年 1 月 24 日（水）～1 月 27 日（土）	金沢駅（10 時集合） ⇒いしかわ総合スポーツセンター	横芝 真紀
18	「第 27 回橋本マラソン」	橋本市教育委員会	2024 年 2 月 4 日（日） 8:40～ 開会式 13:30 終了予定	サカイキャニシング スポーツパーク （橋本市運動公園）	仲谷 早苗 古垣 秀治 大谷 珠里
19	令和 5 年度 ジュニアリーダー研修会への看護師派遣	橋本教育委員会	2024 年 3 月 23 日（土） 18:00～ 3 月 24 日（日） 9:00 まで	県立紀北青少年の家	横畑 全子

2023 年度 学会発表・参加

	学会名	主 催	月 日	演 題	発表者	参加者
1	第 38 回 日本臨床栄養代謝学会学術集会	神戸大学大学院医学研究科 外科系講座 災害・救急医学分野 / 日本コンベンションサービス株式会社 神戸支社	5月9日(火) 5月10日(水)			川北 ひさ
2	第 24 回 日本医療情報学会看護学術大会	兵庫県立大学大学院 情報科学研究科 / 株式会社ディモルギア	7月22日(土) 7月23日(日)			近藤 史子
3	日本在宅ケア・サミット 2023 みんなが支えあうあなたの在宅ケア ーほんとうに叶えていますか 思い・願い・ 望みー	JHHCA (Japan Home Health Care Alli- ance)	7月23日(日)			西 未知子
4	第 61 回 全国自治体病院学会 in 北海道 「未来に輝け 自治体病院 ～ Mission! 持続可能な地域医療を構築 せよ～」	公益社団法人全国自治体病院協議会 / 全国自治体病院開設者協議会	8月31日(木) 9月1日(金)	病棟での時間管理への取り組み ースケジュールシートによる 業務の見える化を図ってー	神保 昌世	戸川 千佳 (共同演者)
5	一般社団法人日本災害看護学会 第 25 回年次大会 「実践共同体で育てる 災害看護の底力」	一般社団法人日本災害看護学会	9月3日(日)			西 未知子
6	第 49 回 日本診療情報学会学術大会 in 青森 「地域の医療介護情報を活用する ～地域における診療情報管理士の在り方 とは～」	第 49 回日本診療情報管理学会 学術大会学会事務局	9月13日(水) ～ 9月15日(金)	目的別看護サマリ 作成後の成果と課題	川北 ひさ	西 未知子
7	第 9 回 日本 NP 学会学術集会 セーフティーネットとしての高度実践看護	日本 NP 学会	10月20日(金) ～ 10月22日(日)			天野 健一
8	第 28 回 和歌山県病院協会学術大会	公益社団法人和歌山県病院協会	11月3日 (金・祝)	「新人・中途採用看護師が書類 管理を効率的に行う流れと取り 扱いについて」 ～入院書類の記入例と処理方法 の手順書を作成して～	岡本 麻里	東本 桂 (共同演者) 目賀多 悦子・ 平井 愛里 前田 龍佑・ 稲本 滯 安田 愛・ 津守 梓生 尾崎 加代・ 畑中 月花 福岡 怜未・ 坂口 愛理 近藤 史子・ 神保 昌世 西林 和美・ 谷口 綾子 山本 秀世・ 仲谷 早苗 和所 直美・ 亀井 小夏 青木 奈津実・ 西 未知子 尾崎 楓莉・ 西川 舞"
9	令和 5 年度 和歌山県看護研究学会【99・ 99-1】 「キラリと光る看護の原点」 ーあなたが大切にしたいことー	公益社団法人和歌山県看護協会	2024年 2月3日(土)	1 年間の取り組みを通じて感じ たケース カンファレンスの有用性 ～内容分析を用いて～	西山 亜弓	【会場】 山口 カスミ (共同演者) 中岡 明子・ 東本 桂 井野 佑香・ 恋中 理恵 山口 順平・ 岡本 涼伽 【オンデマンド】 山本 奈保美
10	日本医療マネジメント学会 第 18 回和歌山支部学術集会	日本医療マネジメント学会 第 18 回和歌山支部学術集会	2024年 2月10日(土)	中途採用者の働きやすい職場を 目指して	尾崎 加代	窪田 真裕・ 山内 桃乃 平井 綾・ 田中 千尋 稲本 滯・ 安田 愛 津守 梓生・ 森本 美海 湯尻 さくら・ 平家 智子 川端 大輝・ 丸山 美咲姫 坂口 愛理"
11	第 29 回 日本災害医学会 総会学術集会 叡智の結集 ーすべては被災者のためにー	日本赤十字社 京都第一赤十字病院	2024年 2月24日(土)	和歌山県紀北地域災害訓練で用 いた医療情報共有アプリによる 情報通信の有用性	小倉 由莉	

2023 年度 イベント参加

	イベント名	主 催	月 日	参加者
1	和歌山県立高等看護学院 令和5年度 入学式	和歌山県立高等看護学院	4月10日(月)	西 未知子
2	令和5年度 看護職員の就職説明会 和歌山県立高等看護学院	和歌山県福祉保健部健康局医務課 和歌山県ナースセンター	5月2日(火)	大谷 珠里 笠田 直
3	令和5年度 子ども冒険村	橋本市教育委員会生涯学習課	8月22日(火) 18:00～ 8月23日(水) 8:00まで	小倉 由莉
4	和歌山県立高等看護学院 令和5年度 看護宣誓式	和歌山県立高等看護学院	10月6日(金)	神保 昌世
5	国保野上厚生総合病院附属看護専門学校 令和5年度 宣誓式	国保野上厚生総合病院附属看護専門学校	11月13日(月)	西 未知子
6	学校法人阪和学園 錦秀会看護専門学校 「看護の心をはぐくむ日」	学校法人阪和学園 錦秀会看護専門学校	11月14日(火)	廣西 和代
7	学校法人大阪滋慶学園 大阪保健福祉専門学校 令和5年度 課程修了式	学校法人大阪滋慶学園 大阪保健福祉専門学校	2024年2月26日(月)	廣西 和代
8	令和6年度 看護職員の就職説明会 和歌山県立高等看護学院	和歌山県福祉保健部健康局医務課 和歌山県ナースセンター	2024年2月29日(木)	大谷 珠里 嶋 律子
9	学校法人阪和学園 錦秀会看護専門学校 令和5年度 卒業式	学校法人阪和学園 錦秀会看護専門学校	2024年3月1日(金)	廣西 和代
10	国保野上厚生総合病院附属看護専門学校 令和5年度 卒業式	国保野上厚生総合病院附属看護専門学校	2024年3月4日(月)	西 未知子
11	和歌山県立高等看護学院 令和5年度 卒業式及び助産学科閉課式	和歌山県立高等看護学院	2024年3月5日(火)	神保 昌世
12	学校法人平成医療学園 和歌山看護専門学校 令和5年度3年課程(第31期生) 卒業式挙行	学校法人平成医療学園 和歌山看護専門学校	2024年3月5日(火)	川北 ひさ

2023 年度 施設見学

	内 容	施設名	月 日	参加者
1	緩和ケア病棟 見学	医療法人南労会 紀和病院	5月2日(火)	横芝 真紀 香川 真代
2	ロボット手術見学	和歌山県立医科大学附属病院	7月26日(水)	杉田 佳奈美
3	近森病院 感染管理等病院見学	近森病院 (高知県)	8月17日(木) 8月18日(金)	川北 ひさ 近藤 史子 栢田 美加子 西 未知子
4	岸和田徳洲会病院 手術室見学 (ロボット支援手術見学のため)	岸和田徳洲会病院	8月30日(水)	高松 万由実 古垣 秀治
5	社会医療法人愛仁会 高槻病院 見学	社会医療法人愛仁会 高槻病院	9月5日(火)	西 未知子 栢田 美加子 天野 健一 堀谷 亮介
6	尾道市民病院・JA 尾道総合病院・ 尾道中央薬局西御所店 病院見学	尾道市民病院	10月20日(金)	廣西 和代 福島 治美
7	南奈良総合医療センター 病院見学	南奈良総合医療センター	11月1日(水)	福島 治美 恋中 理恵
8	鹿児島市立病院 「ゆあさいどシステム見学」	鹿児島市立病院	12月15日(金)	西 未知子 近藤 史子 川北 ひさ 福島 治美 栢田 美加子
9	岸和田徳洲会病院 手術室見学 (ロボット支援手術見学のため)	岸和田徳洲会病院	2024年2月14日(水)	杉田 佳奈美
10	診療看護師・特定看護師の活動内の視察	東京北医療センター	2024年2月19日(月) ～2月20日(火)	西 未知子 神保 昌世 栢田 美加子
11	和歌山県立医科大学附属病院 (ダヴィンチ手術見学のため)	和歌山県立医科大学附属病院	2024年2月21日(水)	黒田 愛
12	愛仁会 千船病院 (ダヴィンチ手術見学のため)	愛仁会 千船病院	2024年3月5日(火)	岡田 絵里加
13	診療所における診療看護師の役割についての視察	西伊豆町安良里診療所	2024年3月25日(月) 3月26日(火)	神保 昌世 栢田 美加子

2023 年度 認定・その他学会資格取得者 / 研修修了一覧

	資格・研修修了	主 催	2019年度 (H31-R1年度)	2020年度 (R2年度)	2021年度 (R3年度)	2022年度 (R4年度)	2023年度 (R5年度)
1	認定看護管理者ファーストレベル	公益社団法人 和歌山県看護協会・大阪府看護協会	26 名	26 名	24 名	25 名	28 名
2	認定看護管理者セカンドレベル	公益社団法人 和歌山県看護協会・奈良県看護協会 / 学校法人 藍野大学 キャリア開発・研究センター	11 名	11 名	10 名	11 名	12 名
3	認定看護管理者サードレベル	公益社団法人 大阪府看護協会	1 名	1 名	1 名	1 名	1 名
4	【認定看護師】 感染管理認定看護師	公益社団法人 日本看護協会	2 名	2 名	2 名	2 名	2 名
5	【認定看護師】 脳卒中リハビリテーション看護認定看護師	公益社団法人 日本看護協会	1 名	1 名	1 名	1 名	1 名
6	【認定看護師】 がん化学療法看護認定看護師	公益社団法人 日本看護協会	1 名	1 名	1 名	1 名	1 名
7	【認定看護師】 皮膚・排泄ケア認定看護師	公益社団法人 日本看護協会	1 名	1 名	1 名	1 名	1 名
8	【認定看護師】 緩和ケア認定看護師	公益社団法人 日本看護協会	1 名	2 名	1 名	1 名	1 名
9	【認定看護師】 救急看護認定看護師	公益社団法人 日本看護協会	1 名	1 名	1 名	1 名	1 名
10	【認定看護師】 糖尿病看護認定看護師	公益社団法人 日本看護協会			1 名	1 名	1 名
11	【認定看護師】 認定看護管理者	公益社団法人 日本看護協会	1 名	1 名	1 名	1 名	1 名
12	ACLS プロバイダー (ADVANCED CARDIOVASCULAR LIFE SUPPORT)	NPO 法人 日本 ACLS 協会	3 名	3 名	3 名	3 名	2 名
13	日本臨床救急医学会認定 ISLS コース	和歌山 ISLS 研究会	25 名	30 名	23 名	21 名	20 名
14	ICLS (Immediate Cardiac Life Support) 二次救命処置コース	一般社団法人 日本救急医学会	23 名	23 名	18 名	18 名	18 名
15	災害支援ナース登録者	公益社団法人 和歌山県看護協会	7 名	7 名	5 名	5 名	1 名
16	新型コロナウイルスなど新興感染症等に係る看護職員等確保事業 和歌山県災害支援ナース養成研修	公益社団法人 日本看護協会 / 公益社団法人 和歌山県看護協会					3 名
17	近畿ブロック DMAT 技能維持研修	厚生労働省	1 名	1 名	1 名	1 名	1 名
18	JADM (Japanese Association for Disaster Medicine)	日本集団災害医学会	4 名	4 名	4 名	4 名	3 名
19	医療安全管理者養成研修	公益社団法人 日本看護協会	1 名	1 名	2 名	3 名	5 名
20	医療安全管理者養成研修	公益社団法人 和歌山県看護協会	24 名	20 名	20 名	20 名	20 名
21	医療安全管理者養成研修	一般社団法人 医療の質・安全学会	3 名	3 名	3 名	3 名	3 名
22	医療安全管理者養成研修 (専門コース)	公益社団法人 全国自治体病院協議会	3 名	3 名	3 名	3 名	3 名
23	医療安全管理者養成研修 (管理コース・実践コース)	公益社団法人 全国自治体病院協議会	3 名	3 名	2 名	2 名	2 名
24	医療安全対策に係る研修 (第2回 PSP セミナー)	公益社団法人 日本医療機能評価機構	2 名	2 名	2 名	2 名	2 名
25	医療安全分科会研修	特定非営利活動法人 日本医療マネジメント学会	1 名	1 名	1 名	1 名	1 名
26	臨床指導者 (保健師助産師看護師実習指導者講習会)	都道府県知事	21 名	19 名	21 名	21 名	20 名
27	新人看護職員実習指導者研修	公益社団法人 和歌山県看護協会	12 名	12 名	12 名	13 名	13 名
28	看護師特定行為研修	公立大学法人 和歌山県立医科大学 / 公益社団法人 日本看護協会 / 特定行為研修管理委員会 公立大学法人 大阪 大阪市立大学 / 公益社団法人 大阪府看護協会	1 名	3 名	4 名	4 名	5 名
29	和歌山県 ELNEC-J コアカリキュラム看護師教育プログラム	和歌山県がん診療連携協議会	5 名	5 名	4 名	4 名	4 名
30	退院支援看護師養成研修	公益社団法人 和歌山県看護協会	6 名	4 名	3 名	3 名	3 名
31	退院支援看護師研修	都道府県知事	3 名	2 名	2 名	2 名	2 名
32	院内臓器移植コーディネーター	都道府県知事	4 名	4 名	4 名	1 名	1 名
33	和歌山県院内臓器移植コーディネーター養成研修	公益財団法人わかやま移植医療推進協会	1 名	1 名	1 名	1 名	1 名
34	栄養サポートチーム専門療法士	一般社団法人 日本静脈経腸栄養学会	1 名	1 名	1 名	1 名	1 名
35	看護管理者研修「看護管理者のための経営分析セミナー」	公益社団法人 医療・病院管理研究協会	3 名	3 名	2 名	2 名	2 名
36	看護管理者研修「看護補助者の活用推進のための看護管理者研修」	公益社団法人 和歌山県看護協会・奈良県看護協会	7 名	7 名	6 名	12 名	12 名
37	看護管理者研修「看護補助者の活用と成長支援」	有限会社ビジネスブレイク	6 名	6 名	6 名	6 名	6 名
38	看護管理研修「看護の評価マネジメント」	公益社団法人 医療・病院管理研究協会	1 名	1 名	1 名	1 名	1 名
39	看護管理研修「看護における機能連携」	公益社団法人 医療・病院管理研究協会	1 名	1 名	1 名	3 名	3 名
40	看護管理研修「看護管理 看護ミドルマネジャー研修」	公益社団法人 医療・病院管理研究協会				2 名	2 名
41	看護管理者研修「看護補助者の更なる活用のための看護管理者研修」	公益社団法人 全日本病院協会				2 名	2 名
42	緩和ケア研修会 (がん診療に携わる医師以外の医療従事者に対する)	都道府県知事	19 名	19 名	14 名	13 名	13 名
43	緩和ケア研修会 (がん等の診療に携わる医師等に対する)	厚生労働省	10 名	9 名	10 名	10 名	10 名
44	がん看護専門分野指導者研修	国立研究開発法人 国立がん研究センター	3 名	3 名	2 名	2 名	2 名
45	がん看護コース (インテンシブ)	7 大学連携先端がん教育基盤創造プラン組織運営委員会	3 名	3 名	3 名	3 名	2 名
46	がんリハビリテーション研修	和歌山がんリハ研修会実行委員会 / 和歌山県立医科大学附属病院	2 名	3 名	3 名	3 名	3 名
47	次世代のがんプロフェッショナル養成プラン (地域に生き未来に繋ぐ高度がん医療人の養成) がんリハビリテーション看護セミナー	和歌山県立医科大学附属病院					2 名
48	糖尿病重症化予防 (フットケア) 研修会	公益社団法人 和歌山県看護協会	7 名	8 名	8 名	8 名	6 名
49	日本糖尿病療養指導士	一般社団法人 日本糖尿病療養指導士認定機構	6 名	6 名	5 名	7 名	4 名
50	和歌山県地域糖尿病療養指導士 (WLCDE)	和歌山地域糖尿病療養指導士認定委員会	10 名	11 名	11 名	11 名	11 名
51	フットケア指導士認定セミナー (第8回)	一般社団法人 日本フットケア学会 学術委員会	1 名	1 名	1 名	1 名	1 名
52	認知症対応力向上研修	厚生労働省	18 名	19 名	18 名	18 名	27 名
53	認知症高齢者の看護実践に必要な知識の研修	公益社団法人 日本看護協会	13 名	13 名	10 名	12 名	12 名
54	地域ケアスキル・トレーニングプログラム	自治医科大学看護学部				1 名	2 名
55	JASCS 日本禁煙科学会 禁煙支援士	日本禁煙科学会	4 名	4 名	3 名	3 名	3 名
56	排尿機能検査士	一般社団法人 日本泌尿器科学会学会	2 名	2 名	2 名	2 名	1 名
57	オムツフィッター (3級)	株式会社 はいせつ総合研究所	2 名	2 名	2 名	1 名	1 名
58	下部尿路機能障害の治療とケア研修会	公益社団法人 全日本病院協会兵庫支部					2 名
59	アドバンス助産師	一般社団法人 日本助産評価機構	4 名	4 名	4 名	1 名	1 名
60	分娩期の胎児心拍数陣痛図 (CTG)	公益社団法人 和歌山県看護協会			3 名	3 名	3 名
61	フィジカルアセスメント: 新生児のフィジカルアセスメント	公益社団法人 和歌山県看護協会			2 名	2 名	2 名
62	高血圧・循環器病予防療養指導士	高血圧・循環器病予防療養指導士認定委員会	1 名	1 名	1 名	1 名	1 名
63	3 学会合同 呼吸療法認定士	3 学会合同呼吸療法認定士認定委員会	5 名	5 名	5 名	2 名	3 名
64	消化器内視鏡技師	一般社団法人 日本消化器内視鏡学会	4 名	4 名	4 名	1 名	1 名
65	医療リハビリテーションセラピスト養成講習会	特定非営利活動法人 日本医療リハビリテーション協会	1 名	1 名	1 名	1 名	1 名
66	関西ストーマケア講習会修了	関西ストーマケア講習会	3 名	3 名	3 名	3 名	3 名
67	CRC 養成研修会修了	一般社団法人 日本病院薬剤師会	1 名	1 名	1 名	1 名	1 名
68	弾性ストッキング・コンダクター講習会	日本静脈学会	3 名	3 名	2 名	2 名	2 名
69	周術期管理チーム	公益社団法人 日本麻酔科学会	2 名	2 名	2 名	1 名	1 名
70	JHWESA 環境サービス認定専門家	特定非営利活動法人 日本医療・福祉環境サービス協会 (JHWESA)					1 名

【概要】

2023年度より、新型コロナウイルスが5類感染症へ移行し、少しずつ日常を取り戻した1年でした。しかし感染者がいなくなった訳ではなく、基本的な感染対策の実施を再度見直す機会となりました。発熱などの体調不良で来院される患者や、通常の予約診察で来院される患者・家族に対し、少しでも不安や苦痛が軽減されるような対応に取り組んでおりますが、待ち時間が発生し、満足のいく対応ができずにご迷惑をおかけすることもありました。今後も対応の改善に取り組み、職員が一丸となり、みんなで協力していきたいと考えています。

ほぼ通院、時々入院という地域医療構想をもとに、地域での生活を整え、外来・病棟・地域の医療スタッフが、1人の患者をみんなの輪で繋ぐことができるように、継続看護に取り組んでいきたいと考えています。

スタッフの構成は、看護師長2名・副看護師長1名・主任看護師2名・看護師32名・クラーク17名です。

【外来目標】

1. 医療の質と安全の向上

- ①患者のために何ができるかということを常に考え行動する
- ②次の人のために何をすることが大切か考え行動する
- ③自分が関わった業務は、物品管理や記録まで間違いや抜けがないか確認する
- ④感染経路に応じて、適切なタイミングで感染対策を実施する
- ⑤患者（環境）に触れる前後の手指衛生は必ず実施する

2. 働きやすい職場づくり

- ①診療状況、業務状況を各ブロック内で把握し、発信する
- ②休憩時間を確保する
- ③スタッフ全員で声を出し合い、確認し協力する
- ④各委員のコリンクが、積極的に委員会活動に参加できる環境を作る

3. 看護の質向上

- ①職員としての身だしなみを整える
- ②診察を待っている患者への目配り・気配りできる対応をする
- ③スタッフ間での情報共有、病院全体で統一した看護を提供する
- ④MSWの介入要因をチェックし、社会資源の活用を提供する

【取り組み】

・ナーシングスキルでの学習に加え、装具・薬剤の取り扱いについて勉強会を実施

5月	・個人情報・プライバシー	11月	・看護必要度テスト②
6月	・社会人基礎力の基礎	12月	・コーチング
7月	・医療安全の基本を知る	1月	・医療従事者のためのアンガーマネジメント
8月	・看護必要度テスト①	2月	・看護必要度テスト③
9月	・感染対策について	3月	・社会人基礎力

【今後の課題】

- ・目の前の患者・家族に必要なケアが何かを見極めて、相談を行い地域支援につなげる
- ・その場限りの治療や看護だけでなく、その人の生活背景を確認して、住み慣れた地域で安心して過ごせるように、地域で守る活動につなげることができる

【概要】

消化器内科・消化器外科28床、脳神経外科12床、泌尿器科7床、総合内科4床、呼吸器内科・呼吸器外科3床による54床の混合病棟です。急性期から回復期を経て、在宅退院を目指す患者・家族の希望を伺い、受け持ち看護師を中心に医師・看護師・薬剤師・理学療法士・医療ソーシャルワーカー等の多職種で関わりを持ち、社会復帰や在宅に向けた支援を行っています。また多職種カンファレンスを実施し手術後、状態に合わせて安全かつスムーズな離床の促進、異常の早期発見や合併症の予防に努めています。

【スタッフ配置】

病棟スタッフ構成は看護師長1名、主任看護師3名、看護師25名、ケアワーカー2名、医療ソーシャルワーカー1名、病棟クラーク1名を含む31名で構成し、ペアナーシングと受け持ち制で看護を展開しています。

【病棟目標】

1. 医療の質と安全の向上
 - 1) 責任をもち役割を果たす
 - ・チーム内で相談し患者の入院前から退院を見据えた関わりを実践する。
 - ・病棟内で決めたルールは逸脱せずマニュアルを守る。
 - 2) 感染予防と拡大防止を実施
 - ・患者に触れる前・触れた後の手指衛生を確実に実施し水平感染ゼロ！！
 - ・一患者アルコール使用回数25回／日以上徹底。
 - ・手指衛生の方法を理解し的確に実施できる。
2. 働きやすい職場づくり
 - 1) 業務改善・時間管理
 - ・病棟スケジュール・ペア体制を確実に実施し、発信しあい時間内に業務を終了する事ができる。
 - ・時間外平均月5時間以内／人を目標に達成する。
 - 2) 多職種間の協働
 - ・ハドル・デブリーフィングでの受け持ち患者の状態や今後について発信し共有できる。
 - ・ケースカンファレンスを月2回実施し、カンファレンスへの参加の促し、多職種にも情報共有し患者の退院に向けた関わりを行う。
3. 看護の質の向上
 - 1) 患者満足度の向上
 - ・疾患別のパンフレット作成し退院後の生活支援につなげる
 - ・患者説明用パス作成し入院時から退院を見据えた関わり
 - 2) 自己研鑽を重ねる
 - ・病棟内勉強会開催 2ヶ月に1回開催
 - ・セーフティプラス 毎月学習
 - ・ラダー研修・生涯研修を受け、自分の目標を立て、目指す看護師像になる。

【取り組み等】

病棟内で医師や認定看護師と相談しながら定期的に勉強会を開催し、専門性の高い看護を提供できるように努力しています。

5月	化学療法勉強会①	10月	大腸癌
7月	ドレーン管理	11月	ストマ管理
8月	胃癌	12月	食道癌
9月	化学療法勉強会②	1月	膵臓癌

【今後の課題】

患者さんが安心・安全で療養生活を送ることができ、できるだけ早期に元の生活に戻ることを目標とし、受け持ち看護師が責任を持って多職種と連携を図りながら患者さんやご家族さんに合わせた看護を提供していきます。

また、専門性を高めていけるよう、より自己研鑽に努めていきます。

【概要】

病棟の紹介（特徴）

産科・婦人科・整形外科・内科・皮膚科の41床の混合病棟です。病棟スタッフの構成は、看護師長1名、副看護師長2名、主任看護師2名、助産師9名、看護師9名、看護補助者1名、クラーク1名、外来助産師2名、外来クラーク1名、の28名体制です。産科では、日本助産評価機構より認定を受けた助産師が中心となり、妊娠初期から産後のケアまで、助産外来から病棟へ継続した支援を行っています。婦人科・内科共に手術、化学療法を受けられる方、終末期患者さんの看護を行っています。多岐に渡る疾患の患者さんの看護を行っています。それらの患者さんを他職種と連携し早期より退院支援に取り組んでいます。

【病棟目標】

1. 医療の質と安全の向上
 - 1) 責任をもち役割を果たす
 - ①専門職としての自覚をもち、よりよい看護をおこなう
 - ②患者さんの立場に立った看護が提供できるようスタッフ全員で学習
 - ③医療安全への意志向上を図り、安全で安心なケアを提供
 - 2) 感染予防と拡大防止を実施
 - ①患者に触れる前・触れた後 手指衛生100%
 - ②アルコールジェル使用量 1勤務 150ml以上
 - ③病棟内発生感染症の水平感染0%
2. 働きやすい職場づくり
 - 1) 業務改善・時間管理
 - ①各自のスケジュール管理から病棟スケジュール管理を再構築
 - ②ペア体制でのスケジュール管理で、時間外は6時間/月 以内を目指す
 - 2) 多職種間の協働 相手に思いやりをもって接する・尊重しあう
 - ①受け持ち看護師として役割を果たし患者・家族のサポートをおこなう
 - ②看護サマリーの記載・充実
 - ③受け持ち看護師中心にケースカンファレンス1事例/以上
3. 看護の質向上
 - 1) 患者満足度の向上
 - ①専門職として身だしなみ・言葉使いを考え、患者さんに誠実に対応
 - 2) 自己研鑽を重ねる
 - ①専門職として各自の年間勉強計画を立て知識・技術の向上

【取り組み・実績】

- ・ベッドサイドでの安全環境ラウンド実施
- ・感染対策・手指消毒病棟目標値達成にむけての取り組み
- ・助産師・看護師協働ペア体制の継続
- ・病棟スケジュールシートを用いて病棟全体協力体制の確立、業務の効率化
- ・橋本市の産後ケア事業として産後ケア対象者の受け入れ
受け持ち助産師による、退院後1週間目の電話訪問の実施
- ・手術室と連携し超緊急帝王切開時のマニュアルに沿って定期的なシュミレーションの開催

【今後の課題】

- ・安全環境ラウンド感染対策の継続
- ・ペア体制、病棟スケジュールシートの確立
- ・2年目看護師、3～4年目以降助産師の育成
- ・産後うつ軽減にむけての取り組みの継続（助産外来・産後ケア・電話訪問等）

【概要】

4 階西病棟は、循環器内科26床、脳神経外科17床、歯科口腔外科 4 床、代謝内科 3 床の混合病棟です。心臓・脳血管疾患患者を24時間体制で入院対応をしています。歯科口腔外科では、主に手術患者を受け入れています。入院された患者様には、点滴管理、内服管理、心電図モニタリング、検査準備、検査や術後の観察、リハビリ、生活指導が主な業務内容です。代謝内科では、糖尿病の教育入院を受け入れており、多職種が協働してパンフレットに沿った教育を行い、自己血糖測定やインスリン注射の指導も実施しています。

病棟スタッフの構成は、看護師長 1 名、副看護師長 1 名、主任看護師 2 名、看護師25名、看護補助者 3 名、クラーク 1 名の31名体制です。今年度も個人スケジュール表の管理の継続と、さらに時間管理と業務効率化チーム体制での看護実践に取り組みました。また、病棟内で多職種カンファレンスを行い、医師だけでなく、PT、OT、ST、管理栄養士、MSW、ME等の多職種と連携を図り、安全・安心な看護ケアを実践しました。

【病棟目標】

1. 医療の質と安全の向上
 - 1) 自分が行う行為に最後まで責任を持つ
 - ①受け持ち患者を通して、患者の状態に合わせた看護を提供する
 - ②退院先を考え、入院時から関わることでできる
 - 2) 経路別対策の実施
 - ①手指消毒剤使用量の目標値を達成させる（目標値：15回/1 患者）
 - ②経路別感染対策に合わせた、管理方法を理解し実践する
2. 働きやすい職場づくり
 - 1) 業務改善・時間管理（ペア・チーム体制の確立）
 - ①2人で担当することで、スケジュール管理を振り返り、時間内で業務が終了することができる
 - ②互いのことを思いやり、助け合うことができる
 - ③知識の共有をすることで、患者に状態をアセスメントする力が向上する
 - 2) チーム力の向上
 - ①カンファレンスを行い、経験年数に関係なく活発な意見交換ができる
 - ②「ステーション美化」「内服管理」「勉強会」チームに協力し、病棟全体で取り組むことができる
3. 看護の質向上
 - 1) 患者満足の向上
 - ①「心カテ運用フロー」「脳アンギオ運用フロー」「心不全」チームで協力し、患者も参加型治療とし、病棟全体で運用できる

【実践内容と次年度の課題】

- ・感染対策では、手指消毒剤の使用量を15回/1 患者以上の目標が達成できたので、目標値を20回 1 患者に変更しました。今後も継続し感染防止につとめます。
- ・スケジュール管理に加え、チーム体制が確立されたため、助け合いができ、さらに業務の効率化ができています。
- ・医師、看護師が講師となり「脳梗塞」「心不全」「心筋梗塞」などの部署勉強会を開催しました。次年度も年間計画を立案しさらに多くの勉強会を企画しています。
- ・次年度は今年度の実践内容に加え、患者様とともに治療を進めるよう、セルフケアの指導に力をいれて取り組みます。

【概要】

4 東病棟は整形外科37床 小児科3床、脳神経外科10床の混合病棟です。病棟スタッフの構成は、看護師長1名、副看護師長1名、主任看護師2名、看護師26名、看護補助者3名、クラーク1名の体制で緊急入院、予定入院で主に手術療法を目的とし来院される患者に対応しています。整形外科では24時間体制で外傷により骨折され、主に手術が必要となる患者さんを受け入れています。前年度より48時間以内の大腿骨頸部骨折の緊急手術の体制も始まり、24症例／年の受け入れを行いました。小児科は、呼吸器疾患を中心に緊急入院の受け入れを行っています。

患者が退院後も安心して生活できるように、病棟スタッフ全員で患者・家族との関わりを大切にし、看護を提供しています。

【病棟目標】

1. 医療の質と安全の向上
 - 1) 自分が行う行為に最後まで責任を持つ
 - 2) 経路別感染対策の実施
2. 働きやすい職場づくり
 - 1) 業務改善・時間管理
 - 2) チーム力向上
3. 看護の質向上
 - 1) 患者満足度の向上

【病棟の取り組み】

- ・チーム医療の一環としてリハビリと連携し、転倒予防を目的とした転倒予防カンファレンスをベッドサイドで実施、前年度と比較し転倒件数の削減につながりました
- ・整形外科の「5分ミニレクチャー」勉強会を月2回実施し、整形外科領域の知識の向上に努めました
- ・先取り看護の提供、「他に出来ることはありませんか？」と声かけするプラス1対応により、患者が安心できる入院環境の提供およびナースコールの削減に取り組みしました

【今後の課題】

- ・今年度の取り組みの定着に向け評価と修正を行い、さらなる充実を図ります
- ・受け持ち看護師が責任を持って、退院後を見据えた看護を提供します
- ・専門性を高めていけるよう、自己研鑽に努めていきます
- ・患者に寄り添い、患者が安心して入院できる療養環境を提供します
- ・多職種連携を強化し、医療の質を向上していきます

【概要】

5 東病棟は、地域包括ケア病棟として49床（眼科8床）で運営しています。急性期病棟から患者を受け入れ、リハビリや在宅への生活復帰支援と、直接地域からの患者の受け入れを行い、その方に適した療養環境の整備や退院支援を行っています。主に整形外科の術後の患者さん、内科、呼吸器疾患の患者さんが、急性期病棟から転棟されてきています。また各科の終末期患者さんの受け入れもしています。眼科では白内障手術が行われ、クリニカルパスを用いて、安心して手術を受けていただけるように努めています。

看護師配置13：1、看護補助者配置25：1で、看護を提供しています。

【病棟目標】

1. 医療の質と安全の向上

- ①自分が行う行為に最後まで責任を持つ。
患者の安全を意識した行動ができる
気になったことはそのままにせず声にだして発信する
自分が行った行動の振り返りを行う。

②経路別感染対策の実施

- 確実な手指消毒の実施（適正なタイミングでの実施）
部署内で感染伝播をおこさない

2. 働きやすい職場づくり

①業務改善・時間管理

- スケジュール表を活用した業務調整を行い時間内に業務を終了する
リアルタイムに看護記録を行う

②チーム力の向上

- 看護師・ケアワーカーと一緒に患者を受け持ちする
看護師・ケアワーカーが声をだしあい協働する
各委員とコリンクが協力して役割を果たす

3. 看護の質向上

①患者満足度の向上

- 丁寧な言葉使いや対応をおこなう
定期的に勉強会を行う。ケースカンファレンス・倫理カンファレンスを3回／年以上行う
受け持ち看護師・ケアワーカーとして、患者、家族から信頼してもらえる関係をつくる

【病棟の取り組み】

1. ケアワーカーと協同して患者を受け持ちする。ケアワーカーも退院カンファレンスに参加し、直接介助の状況を家人やケアマネージャーさんに伝えて退院支援に参画する。
2. 毎日のベッドサイド環境ラウンドの実施
3. 定期的に倫理カンファレンスの実施
4. KYT（事例検討）・倫理カンファレンス・疾患の勉強会を実施。
5. MSW・理学療法士・他職種の方・地域の方々との積極的な退院に向けてのカンファレンスの実施

【今後の課題】

- ・診療報酬改定をふまえた、対象患者の受け入れ
- ・受け持ち看護師が他職種と連携して、責任を持って退院支援を行う
- ・定期的な倫理カンファレンス・ケースカンファレンス・勉強会の実施

【概要】

主に呼吸・循環管理が必要な急性期疾患や意識障害、重篤な代謝障害、開頭・開腹手術や全身麻酔後の患者等、24 時間体制で受け入れて看護を展開しています。2023 年度は、1 日平均患者 4.0 名であり、看護必要度は全ての月で 80% 以上を達成していました。

【看護職員の構成】

副看護部長 1 名、副看護師長 1 名、主任看護師 1 名、看護師 12 名

4 対 1 の看護体制により、安全管理により、患者に安心・安楽な看護を展開するよう努めています。

【HCU 目標】

1. 医療の質と安全の向上

1) 自分が行う行為に最後まで責任を持つ

0 レベル内容を共有しリスク意識を高め、～6R による確認を確実に実施 指さし呼称確認 100% を目指す～

2) 経路別感染対策の実施

適切なタイミングでの手指衛生の実施・PPE の適正使用、スタッフ全員による環境整備

2. 働きやすい職場づくり

1) 業務改善・時間管理

スケジュール表の活用と定着化を図る。スタッフ全員で物品管理を行い、シール紛失「ゼロ」へ

2) チーム力の向上

部署における勉強会の年間計画立案と実施、HCU 院内留学の企画と実施

3. 看護の質向上

1) 患者満足度の向上

入院から退院を見据えて情報収集を行い提供する

【取り組み】

2023 年度は「みんなで病棟づくり」を掲げ、以下の 4 チームによる活動を展開しました

チーム	目標	活動内容
医療安全	0 レベル報告数の目標達成 2023 年度「医療安全の取り組み」	① 0 レベル提出目標を維持する ② 0 レベル内容をスタッフ間で共有する ③ 医療安全の取り組みの企画・実施・評価
業務改善	スケジュール管理表の定着化 スタッフ全員による物品管理	① スケジュール管理表を定着させる ② 物品在庫を過不足なく管理する ③ SPD シールの紛失 0
教育	勉強会の計画実施	① 看護師講師の勉強会を計画立案する ② 計画に沿って実施する
	HCU 院内留学受け入れ	マニュアルに基づき、他部署スタッフを受け入れ対応する
感染対策 環境整備	スタッフ全員による環境整備 適切なタイミングでの手指消毒の実施 PPE の適正使用	① HCU 内の整理整頓 ② ベッド周囲の環境整備 ③ 手指消毒使用量目標達成 ④ 必要な PPE を適切なタイミングで使用・交換する
地域連携	入院から退院後の生活を見据えた 退院支援	退院を見据えた情報収集を行い提供する

【概要】

5 ルームの手術室では、消化器外科、整形外科、脳神経外科、眼科、産婦人科、心臓血管外科、泌尿器科、歯科口腔外科の手術を行っています。今年度の手術件数は、2,403件、全身麻酔症例873件（下記表参照）でした。手術体制は365日24時間受け入れ体制をとり、中央材料室と連携して予定・緊急手術に対応しています。

スタッフは、副看護部長1名、副看護師長1名、主任看護師2名、看護師9名、臨床工学技士2名で構成され、手術を安心・安全に提供するため情報共有、確認行為の徹底を行っています。COVID-19陽性患者の緊急手術や緊急帝王切開に備えています。さらに令和6年度より実施されるロボット支援下手術の導入のための勉強会や病院見学、物品準備等、導入に至っています。

2023 年度手術件数	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
待機	183	183	204	192	194	167	173	180	175	176	182	177	2,186
緊急	21	20	14	11	14	21	29	23	17	22	10	15	217
合計	204	203	218	203	208	188	202	203	192	198	192	192	2,403
全麻	81	75	72	63	87	71	87	70	64	67	76	60	873

2023 年度手術室目標をもとに以下のチームを編成し、具体的目標設定を行い活動しました。

チーム	目標	活動内容
業務改善	・「一週間リーダー制」の定着化 ・リーダーとメンバーの役割を明確にして業務の効率化を図る	① リーダースタッフの育成を行い「一週間リーダー制」を定着化させる ② 外周りの役割を定着化させる
感染対策	・感染のリスクを減らす ・尿道カテーテル挿入の手順統一を行う ・閉創セット 100%使用達成を目指す←外科チーム	① 適切なタイミングでの手指衛生を行う ② 尿道カテーテル挿入の現状把握・統一を図る ③ 閉創セット使用状況を確認し、定着化させる
医療安全	・0レベル報告の重要性を認識し、スタッフがリスクを予測できる ・自発的に0レベル報告をあげることができる	① 0レベル報告を視える化し、提出を推進する。 ② 朝礼時に各自が0レベル報告を行う ③ 0レベルカンファレンスを定期的に行う
チーム力向上	・各科チーム活動を推進し、手術受け入れ環境を整備する ・朝礼での情報交換を活発に行う ・次年度ロボット器械手術導入に向けた環境を整える	① 医師と連携し、各科のマニュアル改訂、物品配置など整備する。 ② チームの情報をスタッフ全体で共有し、考える時間をつくる ③ ワーキングメンバー中心にロボット支援下手術の具体的な準備を進める（WKメンバー）
患者満足度向上	・術前、術後訪問の充実を図る 術前 100%、術後 100%目指す ・各自が、患者説明や接遇に配慮する	① 術前・術後訪問の時間を意識的につくる ② 患者や家族の反応や思い、「院長への伝書箱」について、話し合う機会をもち共有する

VI 診療技術部・ 地域医療部・ 医療安全管理部紹介

Ⅵ 診療技術部・地域医療部・医療安全管理部紹介

薬剤部

臨床検査科

放射線科

臨床工学科

リハビリテーション科

栄養管理科

歯科技工室

地域医療部

医療安全管理部

【概要】

1. 薬剤部の理念

- (1) 薬の知識を活用し公衆衛生の保持および増進に寄与し、地域住民の健康と利益を支えていく。
- (2) 専門職能を生かしチーム医療に貢献する。

2. スタッフ

薬剤部長 : 齊藤 喜宣
 主 任 : 小山 恵理、井上 裕子、宮本 賢典、木村 ナオ子、村田 典代
 指 導 員 : 松山 真範、森崎 潤埜、西之坊 実里
 薬 剤 師 : 三星 マヤカ、朝倉 瑞季、畑中 星輝、落合 知実、船富 綾香
 山之口 楓夏（派遣）、平松 侑奈（派遣）、輿水 遙（派遣）
 助 手 : 西田 祐子、織田 和隆、海堀 智子、得原 かなこ

薬 剤 師……………計17名（常勤 14名、派遣 3名）

助 手……………4 名

3. 主な業務と取り組み

- (1) 電子カルテ・調剤部門システムを含むマスタ管理業務
- (2) 入院患者への調剤業務
- (3) 注射薬の一施用ごとの払出し業務
- (4) 医薬品安全管理業務
- (5) 麻薬・覚醒剤原料・毒薬・向精神薬・血液製剤等管理業務
- (6) 医薬品情報提供業務
- (7) 中心静脈栄養および抗悪性腫瘍注射薬の混合調製業務
- (8) 入院・外来患者への薬剤管理指導業務
- (9) 入院患者の持参薬調査および報告業務
- (10) 各種チーム医療への参画
- (11) 適切な薬物治療を提供するための病棟薬剤業務
- (12) COVID治療薬の管理およびワクチン集団接種の調製業務

【実績】

1. 2023年度 薬剤管理指導統計

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
総指導人数	435	453	443	477	477	432	474	437	403	446	448	408	5,333
服薬指導件数	787	845	821	844	886	788	862	840	723	850	837	761	9,844
ハイスク指導件数	264	297	245	253	302	238	281	271	197	295	258	224	3,125
通常指導件数	448	467	465	490	497	442	488	467	444	483	472	433	5,596
麻薬指導件数	9	7	5	13	13	8	6	13	9	2	5	9	99
退院指導件数	198	189	185	207	218	216	231	222	202	192	229	215	2,504
外来がん指導件数	39	33	37	18	29	35	27	19	23	14	21	18	313

2. 2023年度 TDM件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
VCM	1	4	7	5	19	7	4	2	12	19	8	11	99
TEIC	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
GM	0	0	0	0	1	2	0	0	5	0	0	0	8

3. 2023年度 無菌製剤調製件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
TPN	16	6	14	10	17	20	24	15	7	11	27	3	170
抗がん剤(入院)	24	38	33	26	28	42	22	26	13	26	17	26	321
抗がん剤(外来)	103	115	115	98	107	95	94	85	84	95	95	122	1,208

【今後の課題】

- ① 入院患者に適切な薬物治療を提供するため、引き続き病棟薬剤業務を実施する体制を整える。
- ② チーム医療に積極的に参加し NST・糖尿病・がん薬物療法・感染対策・緩和・腎臓・医薬品情報等の認定薬剤師制度や専門薬剤師制度などの取得をバックアップする。
- ③ 医薬品安全管理の観点から医師・看護師・他のコメディカルや患者に適切な情報提供を行い、各診療ガイドライン等に基づき医薬品の適正使用に貢献できる業務を展開する。
- ④ 腎機能低下時・肝機能低下時・高齢者などの投与量の減量が必要な患者に対しては、ポリファーマシーの観点に注目しながら適切な処方提案を実施する。
- ⑤ 薬品購入に際して購入方法の見直しを含め、医薬品採用品目の適正化を図り、院内採用薬で代用可能な薬剤の処方提案を推進するとともに適切な在庫量の維持に努める。また、フォーミュラリの実施も推進していく。
- ⑥ 医薬品の供給不足（特に後発品）を予防するために情報収集を行い、早期対応に取り組み医薬品の安定供給に努める。
- ⑦ 実務実習生を継続して受入れ薬剤師の育成に貢献する。
- ⑧ 適宜、部内研修会を行い、薬剤師の知識レベルの向上をはかる。

業績

学会、研究会等発表

No	年月	学会・研究会名	演題名	発表者	共同発表者	開催都市
1	2023年10月	第32回日本がんチーム医療研究会	伊都橋本医療圏における免疫関連有害事象マネジメントの取り組み	森崎 潤瑛		大阪市
2	2024年1月	第45回日本病院薬剤師会近畿学術大会 (Web配信併用ハイブリッド開催)	抗菌薬の供給制限に伴う広域抗菌薬の使用制限と適正使用の推進について	西之坊 実里		和歌山市
3	2024年1月	第45回日本病院薬剤師会近畿学術大会 (Web配信併用ハイブリッド開催)	当院における持参薬利用の実態 ～医療費削減のために～	畑中 星輝 村田 典代		和歌山市
4	2024年1月	第45回日本病院薬剤師会近畿学術大会 (Web配信併用ハイブリッド開催)	標準用法導入と導入後の使用動向調査	松山 真範		和歌山市

参加した学会・研修会等

年月	学会・研究会名	参加者	開催都市
2023年5月	第38回日本臨床栄養代謝学会学術集会	木村 ナオ子	神戸市
2023年9月	第26回和歌山栄養療法研究会	小山 恵理	和歌山市
2023年10月	第32回日本がんチーム医療研究会	森崎 潤瑛、宮本 賢典	大阪市
2024年1月	第45回日本病院薬剤師会近畿学術大会	齊藤 喜宣、小山 恵理、宮本 賢典 井上 裕子、村田 典代、西之坊 実里 松山 真範、畑中 星輝、三星 マヤカ 朝倉 瑞季	和歌山市
2024年3月	第13回日本臨床腫瘍薬学会学術大会	森崎 潤瑛、宮本 賢典	神戸市
2024年3月	第14回南大阪・紀北NST研究会	木村 ナオ子	大阪狭山市

参加した部内研修会等

年月	研修テーマ名	参加者	開催場所
2023年4月	乳がん治療について	薬剤師9名	当院東館2階会議室
2023年4月	肺がん治療について	薬剤師11名	〃
2023年5月	尋常性ざ瘡について	薬剤師8名	〃
2023年5月	バイオシミラー製剤について	薬剤師13名	〃
2023年6月	発熱性好中球減少症について	薬剤師15名	〃
2023年6月	PPIの最近の話題について	薬剤師14名	〃
2023年6月	2型糖尿病治療について	薬剤師10名	〃
2023年6月	慢性腎臓病の薬物治療について	薬剤師13名	〃
2023年7月	アトピー性皮膚炎の薬物治療について	薬剤師12名	〃
2023年7月	胃癌の薬物療法について	薬剤師15名	〃

2023年 8 月	高リン血症治療について	薬剤師 6 名	〃
2023年 8 月	不整脈治療について	薬剤師14名	〃
2023年 9 月	肺動脈性肺高血圧症治療について	薬剤師14名	〃
2023年 9 月	Xa阻害薬の中和剤について	薬剤師10名	〃
2023年 9 月	潰瘍性大腸炎治療について	薬剤師12名	当院第 2 会議室
2023年11月	不整脈治療について	薬剤師13名	当院東館 2 階会議室
2023年11月	尿路上皮癌治療について	薬剤師14名	〃
2023年11月	MAC抗酸菌症について	薬剤師10名	〃
2023年12月	慢性動脈閉塞症治療について	薬剤師14名	〃
2024年 1 月	ワクチン研修会(带状疱疹、RSウイルス)	薬剤師 9 名	〃
2024年 1 月	骨粗鬆症治療について	薬剤師12名	〃
2024年 1 月	家族性高コレステロール症治療について	薬剤師12名	〃
2024年 1 月	尖圭コンジローマ治療について	薬剤師14名	〃
2024年 2 月	高脂血症治療について	薬剤師12名	〃
2024年 2 月	ニューキノロン系抗菌薬について	薬剤師14名	〃
2024年 2 月	肺がん治療について	薬剤師11名	〃
2024年 3 月	医薬品栄養剤について	薬剤師12名	〃

【1. 概要】

臨床検査科は「検体検査部門」「生理検査部門」「病理検査部門」「細菌検査部門」「中央採血室」で構成されています。スタッフ個人を診療部門に向けた役割で置き換えると、『チーム医療に参画し直接関わる臨床検査技師』『組織運営の中で各種委員会に属する臨床検査技師』『科内各部門で医師や看護師からの相談や質問に応える臨床検査技師』『本業である検査情報の提供を実践する臨床検査技師』となります。臨床検査科ではそれぞれの役割を認識してレベルアップを図り、且つ科内・科外とも連携できる組織を構築し、目標を達成できるよう努力しています。

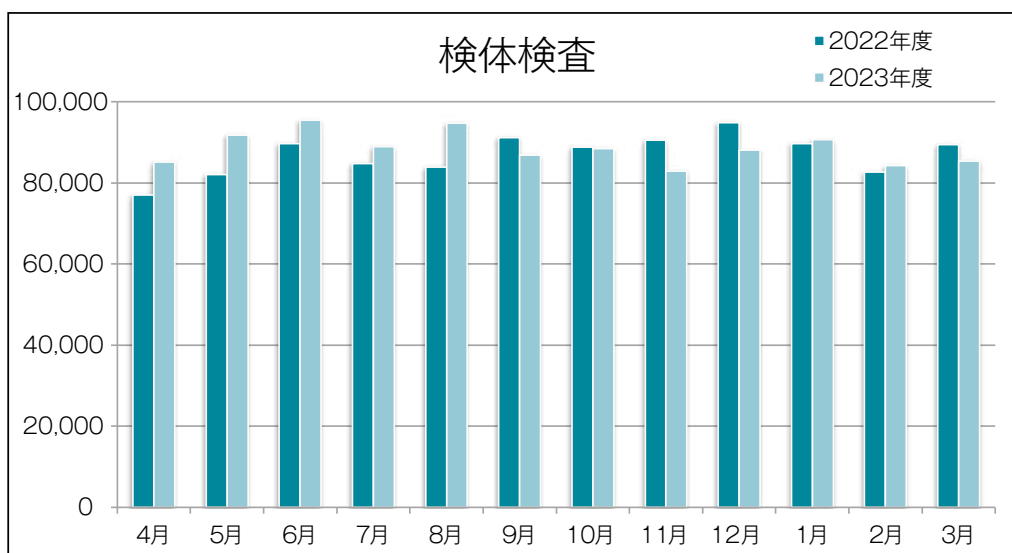
【2. 人員配置】

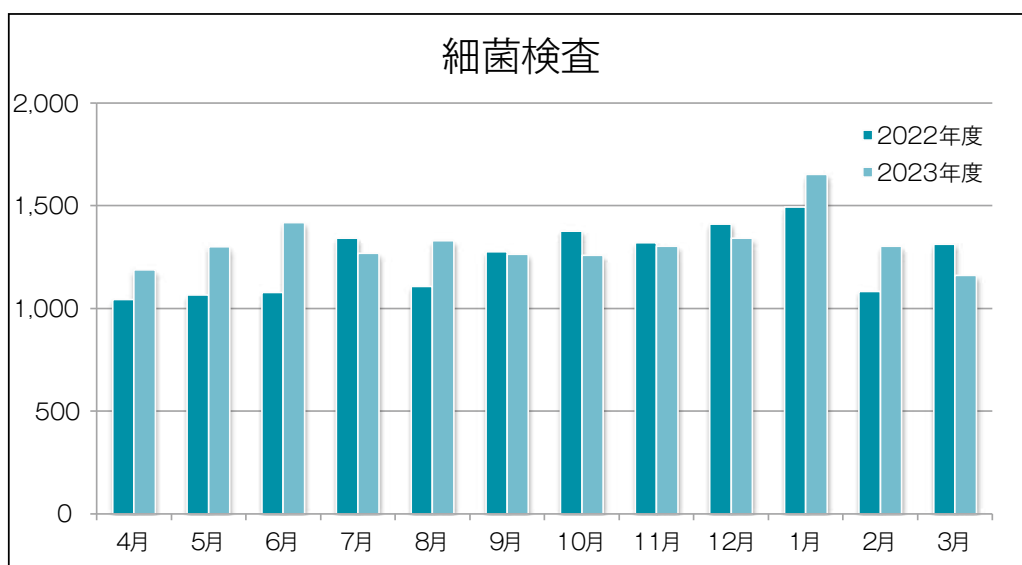
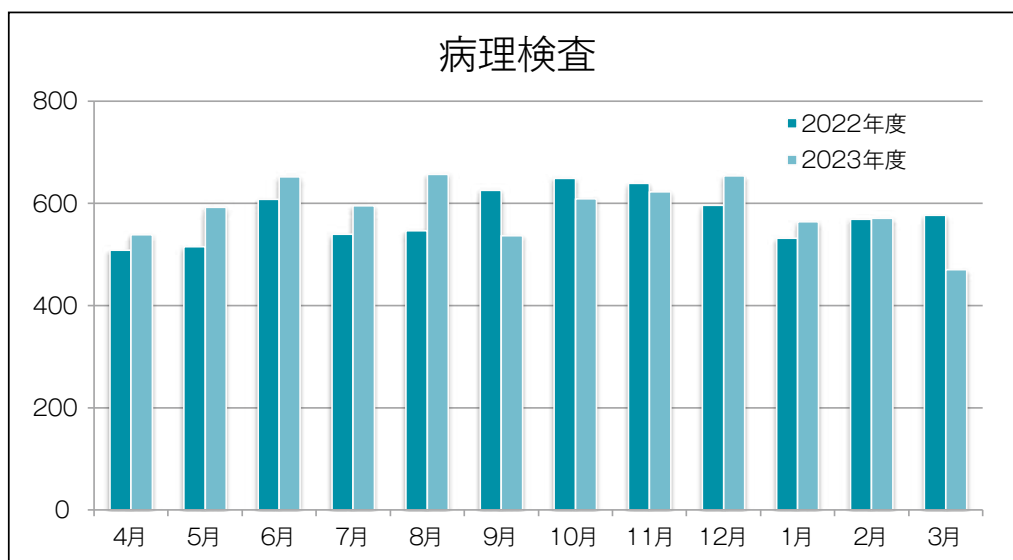
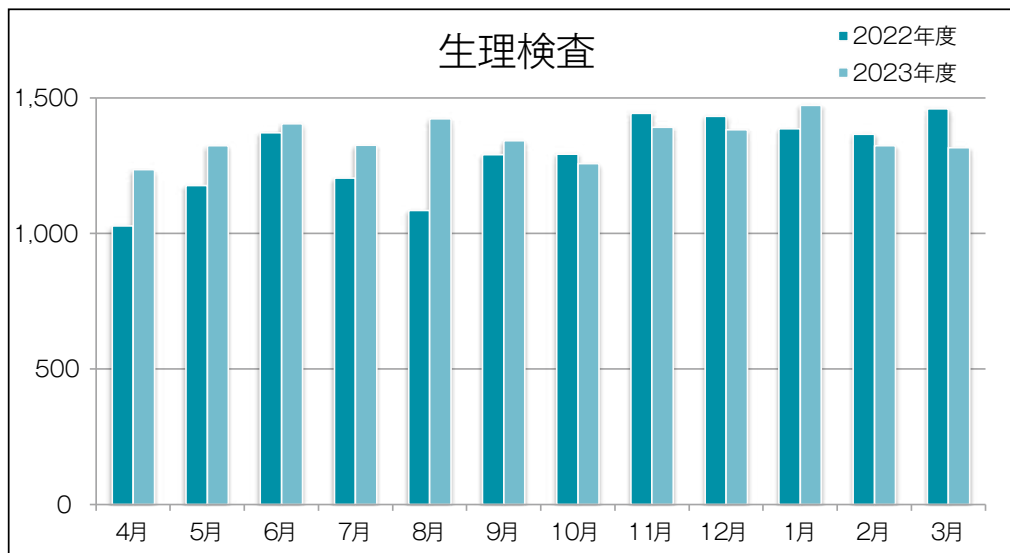
○検体検査部門	6名
○生理検査部門	5名
○病理検査部門	3名
○超音波検査室	1名
○細菌検査部門（委託）	2名
○中央採血室看護師	3名
○採血室および生理検査受付事務	2名

【3. 外部精度管理調査結果】

- ①2023年度日臨技サーベイ：98.3点
- ②2023年度日本医師会サーベイ：93.0点
- ③2023年度和臨技サーベイ：95.3点

【4. 検査実績】





業績 講演会

No	年月	会名	演題名	演者	開催都市
1	2023年5月	第1回 生物化学分析班研修会	令和4年度和臨技精度管理調査について（免疫血清部門）	前原 純	和歌山市
2	2023年6月	第23回 学術部合同研修会	人生の転機～いくつかの Turning point ～	秋田 豊和	和歌山市
3	2023年9月	関西医療大学 キャリア支援イベント	業務内容紹介	松本 実樹	大阪府
4	2023年9月	関西医療大学 キャリア支援イベント	臨床検査技師としてのキャリア形成	秋田 豊和	大阪府
5	2024年2月	令和5年度 和臨技精度管理調査報告会	免疫分野の結果と総括	前原 純	和歌山市
6	2024年3月	令和6年度 校章授与式	臨地実習の心得	秋田 豊和	大阪市

参加した学会・研修会等

年月	学会・研究会名	開催都市
2023年5月	第96回 日本超音波医学会学術集会	Web
2023年5月	第66回 日本糖尿病学会年次学術集会	Web
2023年6月	第64回 日本臨床細胞学会総会	名古屋市
2023年7月	第10回 日本糖尿病協会年次学術集会	Web
2023年8月	第52回 日本消化器がん検診学会近畿地方会	京都市
2023年9月	第53回 日本超音波医学会北海道地方学術集会	Web
2023年10月	第62回 日臨技近畿支部医学検査学会	和歌山市
2023年10月	第50回 日本超音波医学会関西地方学術集会	神戸市
2023年10月	第33回 日本超音波医学会四国地方学術集会	Web
2023年11月	第28回 和歌山県病院協会学術大会	和歌山市
2023年11月	第67回 日本輸血・細胞治療学会近畿支部総会	京都市
2024年2月	第35回 日本臨床微生物学会・学術集会	横浜市
2024年3月	第48回 大阪府臨床細胞学会学術集会	Web

1. 【概要】

放射線科では様々な大型医療機器を搭載する中で、各診療科の一助として画像提供を行っています。装置ごとの医療安全の確保と専門性を高めると共に、認定資格を所有したスタッフを装置責任者として配置しています。

『理念』

- ・患者の人権を尊重し、常に温かさ・思いやり・優しさを持って接します。

『行動指針』

- ・親切で分かりやすい説明を心掛けます。
- ・専門職としての自覚を持ち、知識・技術向上の研鑽に努めます。
- ・放射線機器の安全利用を行い、患者さんと術者の被ばく線量の低減に努め診断価値の高い画像提供を行います。
- ・他部門と連携しチーム医療への貢献に努めます。
- ・地域連携室を通して、医療機器共同利用にも積極的に受け入れます。

2. 【スタッフ】

技 師 長：藤本 佳文

副技師長：三木田 正夫

主 任：新田 伸一・小坂 将弘・森本 拓也・宮田 政明
：武田 有紀・西村 一真・森本 勝士

技 師：阿比留 功大・小間 大器・榎本 美咲・小坂 恵子

専属看護師：1名

助 手：1名

【有資格】

- ・日本血管撮影インターベンション専門診療放射線技師
- ・日本磁気共鳴専門技術者
- ・検診マンモグラフィ撮影認定診療放射線技師
- ・日本消化器がん検診学会 胃がん検診専門技師
- ・X線CT認定技師
- ・救急撮影認定技師
- ・画像等手術支援認定診療放射線技師
- ・放射線機器管理士
- ・医用画像情報管理士
- ・放射線管理士
- ・第1種放射線取扱主任者
- ・塩化ラジウム注射液を用いたRI内用療法における適正使用に関する安全取扱講習修了
- ・医療安全管理者（日本医師会医療安全推進者養成講座修了）
- ・放射線被ばく相談員

3. 【実績】

年々需要が高まるマンモグラフィや乳房MRI撮影に対して、女性技師が対応することにより 検査・検診への抵抗を可能な限り取り除くよう努め、選ばれる病院を目指しています。

また、各検査に於いても高度な専門性が求められる傾向にあり、各種研修会等への参加および専門資格

（認定技師）の取得など、積極的な取り組みを行うと共に、情報を共有し的確な画像提供を行える状況と環境を整備しています。

2023年度 放射線科実績（検査件数）・放射線治療（新患患者数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
一般撮影	1,533	1,667	1,741	1,608	1,651	1,603	1,624	1,724	1,669	1,818	1,709	1,645
C T	950	984	998	1,037	1,018	1,014	1,047	960	1,042	1,024	934	984
CT (外注件数)	25	34	33	27	28	24	30	33	34	29	27	30
M R I	372	392	418	409	395	355	434	409	413	373	377	377
MRI (外注件数)	28	39	40	44	21	22	42	32	42	27	44	53
T V	70	91	108	88	96	83	104	107	93	72	100	61
Angio	41	45	38	45	47	41	49	45	42	34	55	43
マンモ	61	78	123	91	114	86	102	116	115	83	121	38
歯科撮影	70	91	82	92	104	73	80	80	71	88	73	82
骨塩	34	38	46	43	39	56	37	59	42	45	50	48
ポータブル	181	199	180	149	184	166	202	148	165	207	162	150
核医学検査	29	26	19	13	22	19	17	24	31	17	20	26
放射線治療	251	323	325	246	245	198	183	87	134	168	255	161
治療（新患）	8	12	8	8	6	8	5	4	6	9	6	4

4. 【今後の展望と課題】

2022年9月より放射線治療装置の更新が行われ、2023年2月中頃から治療業務が再開されました。以前は体表面のマークに合わせて照射していましたが、この装置では照射直前にCBCT（Cone Beam Computed Tomography）撮影を行うことが出来るため、CT画像での照射位置の照合が可能となり、より精度の高い治療が提供できるようになりました。また、将来的にはIMRT（強度変調放射線治療）への対応も可能な装置となっており、地域外の病院へ足を運ぶことなく、当院で高精度な放射線治療を受けていただけることを目指しています。

2022年末には、線量管理システムを導入しました。このソフトによりCTやアンギオ等各システムの線量管理や稼働状況、患者さん一人ひとりの検査履歴や線量傾向がグラフィカルに表示され、閾値を超えた情報を把握することが出来るようになります。すなわち、被ばく線量が見える化し、線量情報を分析・管理出来ることで被ばく線量の軽減と適正化を目指します。

2023年2月からはトモシンセシス検査が可能なデジタルマンモグラフィ装置が導入されました。トモシンセシス（Tomosynthesis）とは断層（Tomography）と合成（Synthesis）の2つの意味から作られた造語で、3Dマンモグラフィとも呼ばれています。マンモグラフィ検査における新しいX線撮影技術で、1回の撮影で連続的にX線を照射し、3次元（奥行き方向）に細かくスライスした断層画像が複数枚得られます。

任意の断層面が表示できるため乳腺に埋もれた病変の発見に役立つと言われています。

C T検査やM R I検査等を当病院で受けていただける様、7月から11月にかけて、近隣地域の個人診療所やクリニックを訪問させていただき、医療機器共同利用も増加しました。

当科としては、近隣の先生方より求められる画像提供が行えるよう努力し、また、当日予約にも対応できる様、今後とも取り組んでいきます。

参加した学会・研修会等

No	年月	学会・研究会名	開催都市
1	2023年4月	第79回日本放射線技術学会総会学術大会	WEB
2	2023年4月	近畿心血管治療ジョイントライブ2023	グランフロント 大阪
3	2023年4月	日本病院経営支援機構 2023年放射線科技師長育成塾 1	WEB
4	2023年4月	第143回Tokyo CT Technology Seminar	WEB
5	2023年5月	日本病院経営支援機構 2023年放射線科技師長育成塾 2	WEB
6	2023年6月	第154回 放射線治療かたろう会	WEB
7	2023年6月	（一社）和歌山県放射線技師会 第75回定期総会 2023年度 第1回研修会	新宮ユアアイホテル
8	2023年6月	第11回 MRI循環器撮影研究会	WEB
9	2023年6月	日本病院経営支援機構 2023年放射線科技師長育成塾 3	WEB

10	2023年7月	日本放射線カウンセリング学会 傾聴訓練	WEB
11	2023年7月	“伝わる”医療被ばく相談実践セミナー	WEB
12	2023年7月	第41回 滋賀技MR分科会	WEB
13	2023年7月	日本病院経営支援機構 2023年放射線科技師長育成塾 4	WEB
14	2023年7月	第114回 南大阪MRI研究会	WEB
15	2023年7月	2023年度 関東R T研究会ミニ講習会	WEB
16	2023年7月	第54回 神奈川MRI技術研究会	WEB
17	2023年7月	放射線被ばく相談員講習会	WEB
18	2023年8月	日本病院経営支援機構 2023年放射線科技師長育成塾 5	WEB
19	2023年8月	第86回 静岡県MRI研究会	WEB
20	2023年9月	令和5年度結核予防技術者地区別講習会	和歌山県民文化会館
21	2023年9月	日本病院経営支援機構 2023年放射線科技師長育成塾 6	WEB
22	2023年9月	第155回 放射線治療かたろう会	WEB
23	2023年9月	5th Cyber MRI basic	WEB
24	2023年9月	第39回 日本診療放射線技師学術大会	WEB
25	2023年10月	和歌山県放射線技師会 2023年度 第2回研修会	WEB
26	2023年10月	日本病院経営支援機構 2023年放射線科技師長育成塾 7	WEB
27	2023年10月	第4回 R T T医療安全セミナー	WEB
28	2023年11月	第28回 和歌山県病院協会学術大会	ホテルアバローム 紀の国
29	2023年11月	日本病院経営支援機構 2023年放射線科技師長育成塾 8	WEB
30	2023年11月	令和5年度 和歌山県肺がん検診従事者研修会	和歌山ビッグ愛
31	2023年12月	日本病院経営支援機構 2023年放射線科技師長育成塾 9	WEB
32	2023年12月	第156回 放射線治療かたろう会	WEB
33	2024年1月	日本放射線カウンセリング学会 傾聴訓練	WEB
34	2024年1月	日本病院経営支援機構 2023年放射線科技師長育成塾10	WEB
35	2024年1月	6th Cyber MRI basic	WEB
36	2024年1月	第110回 関西MRI技術研究会	WEB
37	2024年1月	日本血管撮影・インターベーション専門診療放射線技師認定機構 第43回機構主催セミナー	WEB
38	2024年2月	令和5年度 近畿地区 放射線技師会学術大会	ホテルアバローム 紀の国
39	2024年2月	日本病院経営支援機構 2023年放射線科技師長育成塾11	WEB
40	2024年3月	令和3年厚生労働省告示第273号研修（告示研修）	和歌山市コミュニティセンター
41	2024年3月	日本放射線カウンセリング学会 傾聴訓練	WEB
42	2024年3月	第62回 山口MRI撮像研究会	WEB
43	2024年3月	第157回 放射線治療かたろう会	WEB
44	2024年3月	日本病院経営支援機構 2023年放射線科技師長育成塾12	WEB
45	2024年3月	第54回 わかば会	WEB

1、概要

2005年度臨床工学科新設

2015年度4月より業務拡大の1つとして、内視鏡業務開始

2016年度4月より手術室業務開始

それに伴いスタッフ増員し、現在ME業務4名、手術室業務2名（専従）体制で業務を実施

【理念】

ME機器を安全かつ効率よく使用できる環境を整える

チーム医療に参加し、医療の質を上げる

【スタッフ】

ME業務	小嶋 宏之	手術室業務（専従）	宮本 征士
	田嶋 勇介		岩谷 亮佑
	西 真吾		
	松本 拓巳		

【業務内容】

（カテ室業務）

心臓カテーテル検査およびPCIにおけるポリグラフ及び周辺機器の操作、使用する医療材料の取り扱い。

永久ペースメーカー植込み時のプログラマー操作

（手術室業務）

各科手術機器の操作。

専従技士による手術介助業務（直接・間接）

注 手術室業務実績は下表【実績】には件数は入っていません

（血液浄化業務）

病棟における持続血液濾過透析をはじめとする各種血液浄化法の実施。

（人工呼吸器管理業務）

院内で使用する人工呼吸器の保守及び点検業務。

（医療機器管理業務）

人工呼吸器（13台）、輸液ポンプ（97台）、シリンジポンプ（60台）、低圧持続吸引器（7台）などの機器を効率よく使用できるよう中央管理を行う。院内の医療機器の管理台帳を作成し各ME機器の保守点検及び修理業務の管理。

（ペースメーカー外来）

毎月ペースメーカー外来日を設け、定期的にペースメーカーチェックを行う。

（在宅呼吸療法）

在宅での呼吸療法で使用する機器の手配、使用説明およびその指導、管理。

（内視鏡業務）

内視鏡室での検査・治療の補助及び機器の洗浄・管理を行う。

小腸カプセル内視鏡検査の準備・装着・回収・解析記録の処理を行う。

2、実績

2023年度臨床工学科実績

(数字は件数)

			2022年度	2023年度
臨床業務	カテ室業務	P C I	153	142
		心カテ	80	101
		その他	390	321
	内視鏡業務※	内視鏡	3,052	3,309
		カプセル	7	8
	病棟業務	C H D F + H D	7	12
		その他	114	88
	ペースメーカーチェック		368	331
	呼出件数		41	36
修理・点検業務	修理業務		190	132
	点検業務		1,024	1,270
合 計			5,426	5,750

3、今後の展望と課題

今後、ますます医療が発達しそれに伴い新しい医療機器を使用する治療が増えてきます。
 それらの機器を安心・安全に使用できるよう、研鑽に努めていきたいと思ひます。
 また、ME 機器の更新についても積極的に関わっていききたいと思ひます。

【概要】

リハビリテーション科は、基本的動作能力の回復等を目的とする理学療法、応用的動作能力、社会的適応能力の回復等を目的とした作業療法、言語聴覚能力や摂食嚥下機能の回復等を目的とした言語聴覚療法等の治療法より構成され、いずれも実用的な日常生活における諸活動の向上と獲得をめざしています。

それぞれ理学療法士（PT）23名、作業療法士（OT）4名、言語聴覚士（ST）3名が携わっており、処方診療科は多岐に渡りいずれの診療科においても早期からリハビリテーション処方となることがほとんどであり、入院初日より超早期のベッドサイド介入を行い早期離床、廃用症候群の予防に徹しています。

定期的なカンファレンスや回診等で、治療状況やADL状況など医師、看護師、関係多職種と情報を共有して患者さん個々の計画を立てて実施し、1日でも早く実用的な日常生活活動を実現し、早期退院できるよう取り組んでいます。運動器疾患では退院後も必要に応じて外来での継続的なリハビリを提供しています。

また和歌山県立医科大学よりリハビリテーション医が非常勤医師として勤務しており、臨床場面においてリハビリテーションに必要な指示を詳細に指導していただいています。

＜施設基準＞	＜有資格者＞
・運動器リハビリテーション（Ⅰ）	・3学会合同呼吸療法認定士：6名
・脳血管疾患等リハビリテーション（Ⅰ）	・がんのリハビリテーション研修修了者：17名
・廃用症候群リハビリテーション（Ⅰ）	・地域包括ケア推進リーダー：3名
・呼吸器リハビリテーション（Ⅰ）	・介護予防推進リーダー：3名
・心大血管疾患リハビリテーション（Ⅰ）	・和歌山県糖尿病療養指導士：2名
・がん患者リハビリテーション	・リンパ浮腫療法士：1名
	・医療安全管理者：1名
	・心不全療養指導士：1名

【スタッフ紹介】（2023年4月）

理学療法士23名			作業療法士4名	言語聴覚士3名
梶木 重裕	松田 恒輝	尾家 千尋	水野 恵子	坂井 俊文
浅倉 洋司	阪部 陸	則岡 優佑	汐崎 敦子	木村 奈央実
吉岡 徹	左海 登子	中谷 竜也	佐藤 将人	岩橋 幸奈
松本 隆幸	兼井 奈保	橋角 亮佑	大原 元	
内田 利加	井向 博信	大江 光司		
松島 宏治	濱田 知也	中西 翔大		
菅野 徳央	佐本 善紀	浅野 佑太		
小原 準矢	櫻井 諒			

【科の取り組み】

・理学療法部門

病気やケガ等により身体に障害を来した患者さんの基本的動作能力（寝返り・起き上がり・座る・立つ・歩く）の維持・回復を主な目的としての運動療法（関節可動域運動・筋力増強運動・基本動作練習等）に加え、日常生活に必要な日常生活動作練習を行うことによりADL・QOL向上を目的に寝たきり予防、家庭復帰、社会復帰をめざしています。

リハビリ実施患者数

疾患別	2022年度	2023年度
運動器疾患	12,909	12,769
脳血管疾患	7,790	6,181
廃用症候群	9,014	8,201
呼吸器疾患	3,944	5,232
心大血管疾患	2,359	2,132
がん疾患	1,605	1,456
合 計	37,621	35,971

疾患別リハ実施単位数

疾患別	2022年度	2023年度
運動器疾患	21,678	23,101
脳血管疾患	12,301	9,254
廃用症候群	11,596	10,280
呼吸器疾患	5,155	6,217
心大血管疾患	3,362	2,949
がん疾患	2,298	1,896
合 計	56,390	53,697

・作業療法部門

上肢や手指の運動機能回復、着替え・トイレといったような日常生活動作練習、家事・職業など生活関連動作練習、認知・注意・記憶力などの低下といった高次脳機能障害に対するアプローチを行っています。また、手の装具の製作や自助具の紹介・製作、福祉用具や家屋改造の相談なども行っています。

リハビリ実施患者数

疾患別	2022年度	2023年度
運動器疾患	4,177	3,840
脳血管疾患	3,526	3,529
廃用症候群	307	158
呼吸器疾患	48	16
心大血管疾患	0	40
がん疾患	0	6
合 計	8,058	7,589

疾患別リハ実施単位数

疾患別	2022年度	2023年度
運動器疾患	6,674	7,090
脳血管疾患	5,708	5,708
廃用症候群	607	303
呼吸器疾患	69	36
心大血管疾患	0	65
がん疾患	0	16
合 計	13,058	13,218

・言語聴覚療法部門

脳卒中後遺症により話す、聴く、書く等が困難となる失語症、麻痺で正しく発音ができない構音障害に対しコミュニケーション能力向上、記憶力や判断力の低下などの高次脳機能障害を対象とします。また、飲み込むことが困難となる嚥下障害に対しても口から食べることを目標として評価・訓練・指導を行います。摂食嚥下障害に対するニーズが高く各診療科から依頼があります。

リハビリ実施患者数

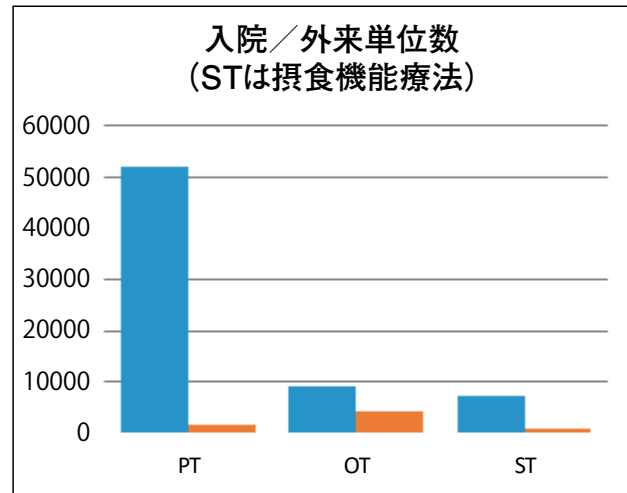
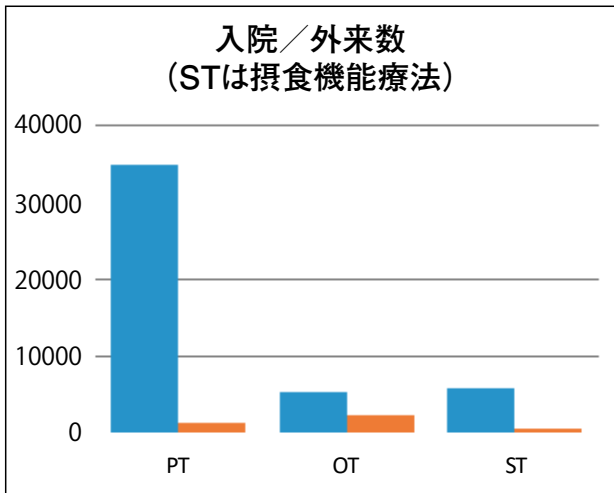
疾患別	2022年度	2023年度
脳血管疾患	3,302	3,097
廃用症候群	685	1,034
呼吸器疾患	928	1,851
がん疾患	0	10
摂食機能療法	1,887	680
合 計	6,815	6,672

疾患別リハ実施単位数

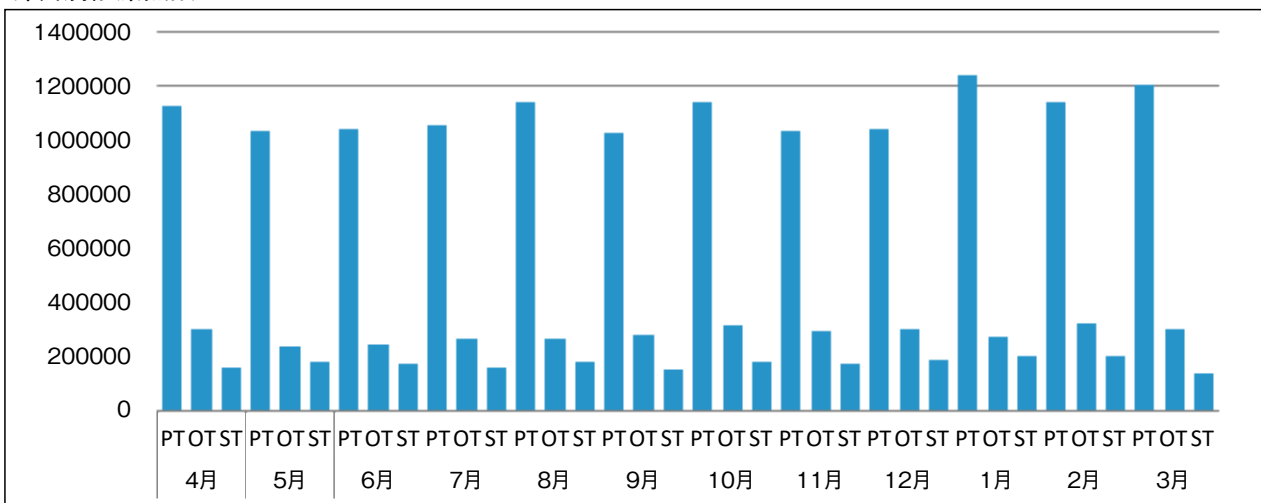
疾患別	2022年度	2023年度
脳血管疾患	4,330	3,965
廃用症候群	805	1,174
呼吸器疾患	1,181	2,273
がん疾患	13	11
摂食機能療法	2,830.5	1,020
合 計	8,345	8,443

【診療実績】

・入院／外来



・部門別診療点数

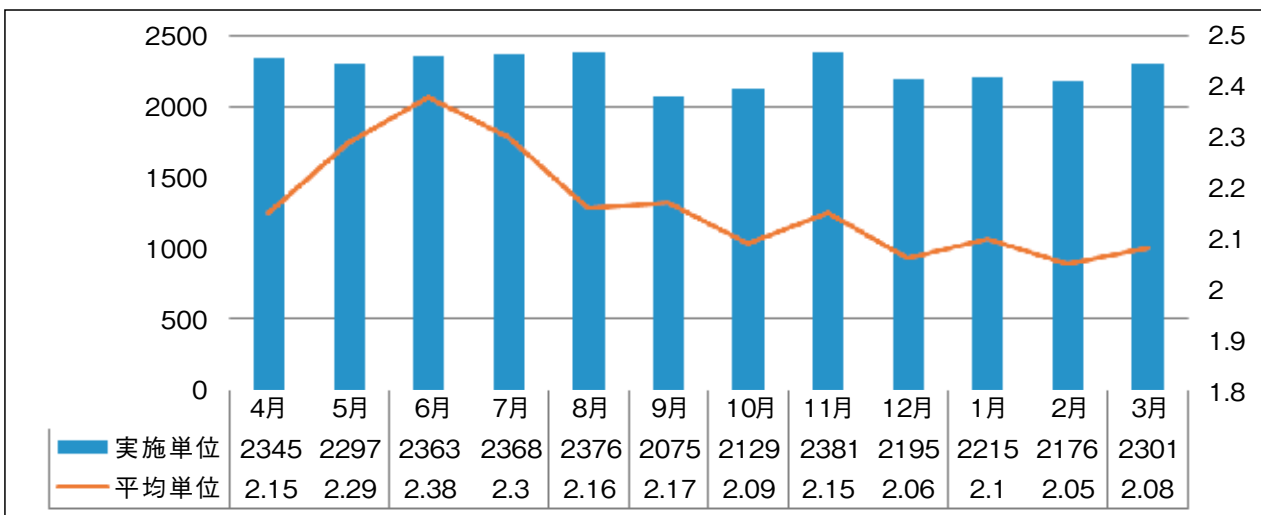


・地域包括ケア病棟

当院の地域包括ケア病棟では、急性期治療を終えた方を中心に在宅復帰をめざしています。

専従リハビリスタッフを中心に医師、看護師、ソーシャルワーカーと協力して在宅や介護施設への復帰をスムーズに行えるようにリハビリテーションを行っています。

地域包括ケア病床（50床）でのリハ実施患者数は月平均36.5名、総実施単位数は月平均2268単位、患者一人1日当たりの平均実施単位数は2.16単位です。



【今後の課題】

理学療法部門は365日リハビリ体制を構築し、入院早期より十分なリスク管理の下で早期離床を図り、多職種と協力して身体機能・能力回復をめざしています。これからも疾患特性に応じたりハビリテーションを提供していくためにも専門性を重視し自己研鑽に励み、各種認定資格の取得などキャリアアップが必要です。

業績

学会、研究会等発表

No	年月	学会・研究会名	演題名	発表者	共同発表者	開催都市
1	2024年3月	STROKE2024（第49回日本脳卒中学会学術集会・第53回日本脳卒中の外科学会学術集会・第40回SAH/スバズムシンポジウム）	急性期脳卒中片麻痺者における肩甲骨の可動性促進が重心動揺に与える影響	佐藤 将人	垣下 浩二	横浜市

講演会

No	年月	会名	演題名	演者	開催都市
1	2023年4月	中枢神経麻痺研究会	講演：ケーススタディ	佐藤 将人	和歌山市
2	2023年5月	中枢神経麻痺研究会	講演：随意運動と姿勢制御	佐藤 将人	和歌山市
3	2023年6月	中枢神経麻痺研究会	講演：姿勢緊張	佐藤 将人	和歌山市
4	2023年7月	中枢神経麻痺研究会	講演：姿勢運動パターン	佐藤 将人	和歌山市
5	2023年9月	中枢神経麻痺研究会	講演：頭頸部顔面の機能	佐藤 将人	和歌山市

論文・雑誌掲載

No	年月	誌名等及び巻・頁	題名	筆頭著者	共著者
1	2023年8月	作業療法ジャーナル 57巻9号・1198-1204頁	成人片麻痺者における麻痺側肩甲骨の可動性促進が重心動揺に与える影響	佐藤 将人	垣下 浩二
2	2023年12月	総合リハビリテーション 51巻12号・1345-1352頁	急性期脳卒中片麻痺者の上肢運動障害に対する知覚探索アプローチの効果：準ランダム化比較試験	佐藤 将人	三上 幸夫

座長・パネリスト等

No	開催年月	学会・研究会名	演題名	氏名	開催都市
1	2024年2月	紀北局 WEB 症例検討会	（その他（査読委員））	松島 宏治	WEB

【概要】

栄養管理科は管理栄養士3名で業務を行っています。主な業務は外来および入院患者の栄養管理です。その中で最も中心となるのは栄養食事指導業務であり、外来栄養食事指導（地域連携や保健指導も含む）、入院栄養食事指導を行っています。糖尿病教育入院における糖尿病教室、がん領域では外来化学療法の質向上のための総合的な取り組みとして、外来化学療法栄養指導を行っています。NSTや褥瘡関連においてはチーム医療の中で重要な役割を担います。また退院後の他施設とのシームレスな連携を図る為、栄養情報提供書の作成も精力的に行っています。給食食事部門との調整では嚥下調整食や食欲不振食の内容や工夫について、改良を重ねてきました。入院患者も年々高齢化が進み、治療食を兼ねた嚥下調整食の必要性もでてきました。2020年度以降は糖尿病食と嚥下食を兼ねた糖尿病嚥下食の食事作りに踏み切り、稼働後は取り組みの評価も行いました。災害対策委員会における栄養管理科の備えについては、今後、給食会社との連携を図り、運営体制等の課題に取り組む必要があります。病院管理栄養士は専門性を高め、個々の患者の栄養管理、栄養補給法の提案のみならず施設基準における給食食事部門との連携や調整など、全体を通した多岐に渡る栄養管理体制の運営が必要です。給食部門は平成11年に直営から給食会社へ全面委託となり、入院患者の食数管理、献立作成、食材発注、在庫管理、調理、盛り付け、配膳、下膳、洗浄は給食会社が行っています。

＜理念＞

- ◇ 患者様の病態に応じて適切な食事を提供し、その治癒あるいは回復の手助けをする
- ◇ 治療食であっても個人の嗜好と生活習慣を考慮した食事を提供する
- ◇ 衛生的で、安全・安心な食事を提供する
- ◇ 栄養指導を行い、食事・栄養管理できるように行動の変容に導く
- ◇ 栄養管理を行い、患者様のQOLを高める手助けをする

＜行動指針＞

- ◇ いつも笑顔でまごころをこめた対応
- ◇ 「ありがとう」という感謝の気持ちを持って行動
- ◇ 「すみません」という謙虚な気持ちを持って行動

＜スタッフ＞

技師長 藤本 佐和子
主 任 高橋 佐智
指導員 下垣内 愛奈

＜有資格：専門・認定管理栄養士＞

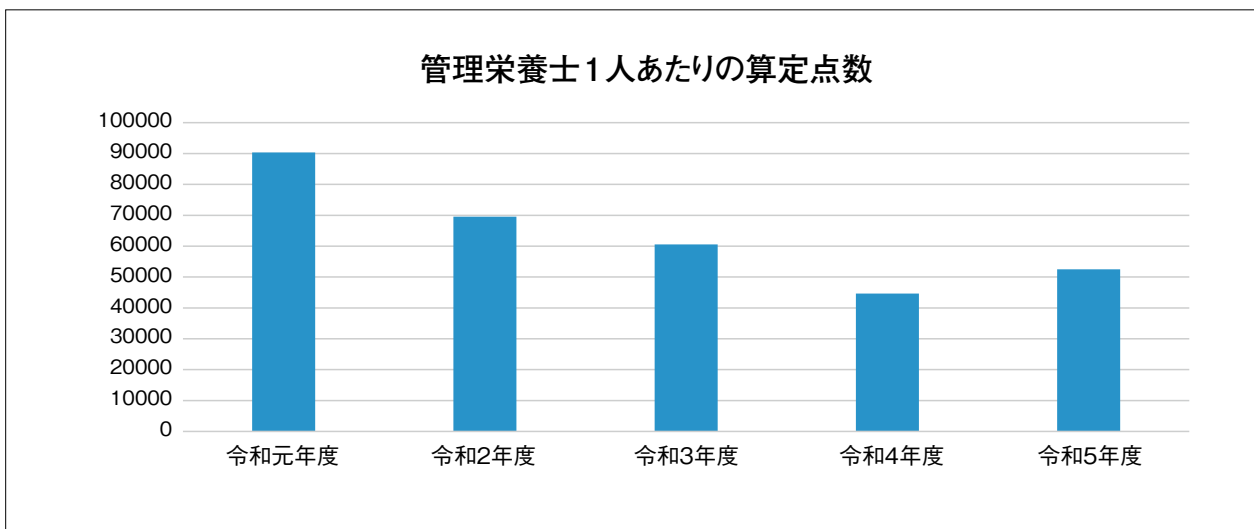
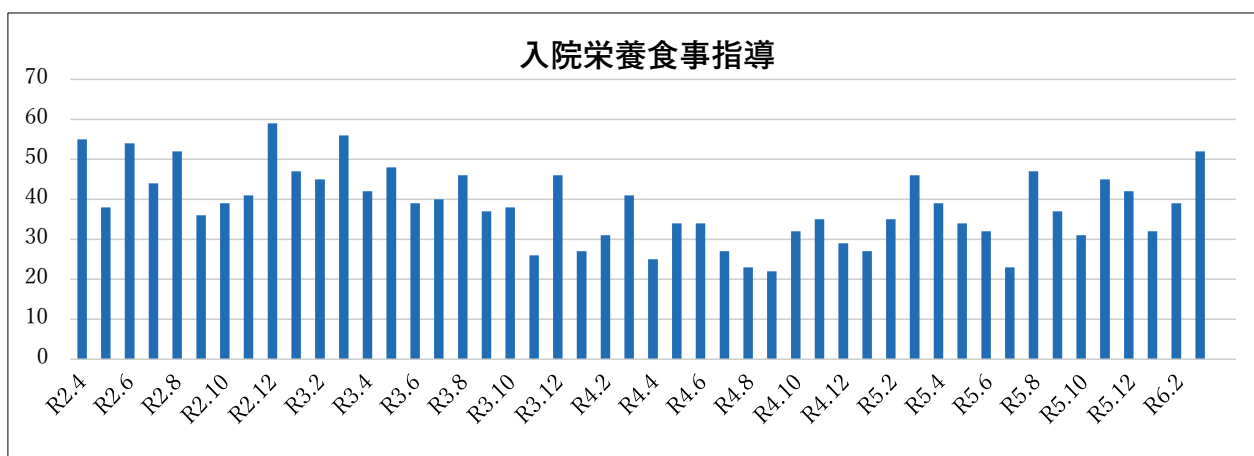
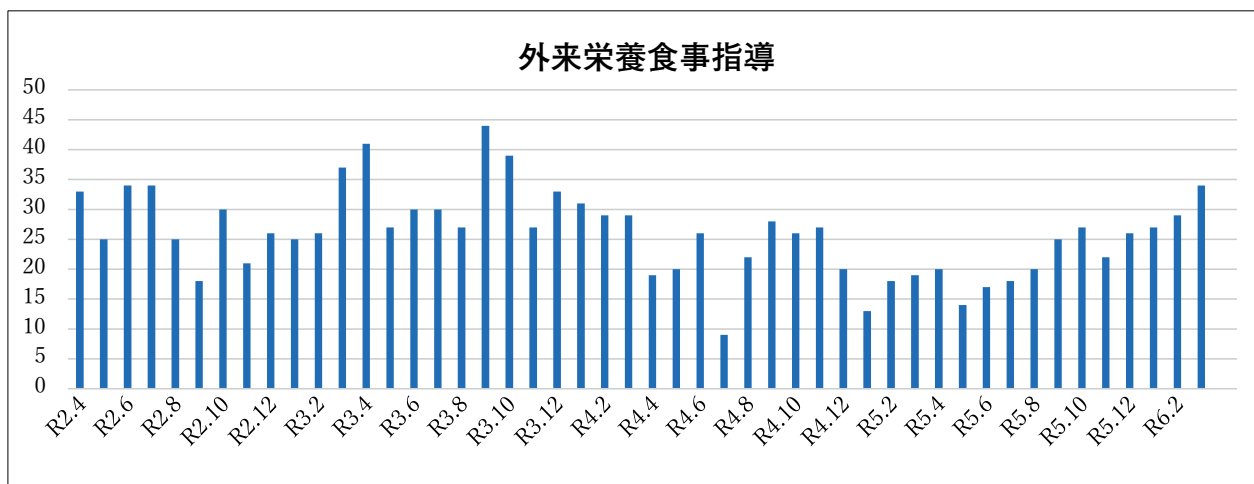
がん病態栄養専門管理栄養士 1名
病態栄養認定管理栄養士 1名
栄養サポートチーム（NST）専門療法士 1名
日本糖尿病療養指導士（CDEJ）2名
和歌山地域糖尿病療養指導士（WLCDE）2名

（給食会社 シダックスフードサービス株式会社）35名

【実績】

令和5年度給食提供実施件数および栄養指導件数

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度平均
一般食	常食	5,479	5,399	5,838	5,826	5,999	5,744	5,957	6,044	5,044	5,295	5,403	5,520	5,629
	軟食等	7,799	8,554	7,466	7,346	7,077	6,327	7,110	6,464	6,781	8,551	7,201	6,685	7,280
	加算	4,020	3,677	2,857	3,594	3,926	3,175	3,441	3,386	3,244	4,372	4,412	4,832	3,745
特別食	非加算	281	207	363	217	326	211	191	140	240	114	281	228	233
計		17,579	17,837	16,524	16,983	17,328	15,457	16,699	16,034	15,309	18,332	17,297	17,265	16,887
患者外食	職員食	424	410	444	427	435	438	551	564	536	501	469	513	476
その他	託児所	117	143	141	150	160	160	175	169	120	149	160	183	152
計		541	553	585	577	595	598	726	733	656	650	629	696	628
栄養指導	外来集団	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	入院集団	5	1	2	3	3	0	2	4	2	0	2	4	2
	外来個人	20	14	17	18	20	25	27	24	26	27	29	34	23
	入院個人	39	34	30	23	47	37	31	45	42	32	39	52	38
計		64	49	49	44	70	62	60	71	70	59	70	90	63



【栄養管理委員会】
 <栄養管理委員会>
 2023年11月13日

- * 消化器外科周術期リハビリ栄養についての取り組み
- * 患者食個別対応食について
- * 患者給食嗜好調査について
- * 濃厚流動食見直しについて

【食事についての紹介】

行事食は毎月1～2回行われ、暦行事にちなんだ料理・普通食～治療食（特別食）の行事食を提供しています。
オリジナルメッセージカードも添えて提供しています。

【行事食の紹介】

1月1日～1月3日	正月料理（雑煮・黒豆・田作り・数の子・紅白なます・赤飯・鯛）
1月7日	七草粥
2月3日	節分（巻き寿司・鯛・節分豆）
3月3日	ひな祭り
4月4日	お花見弁当
5月5日	子供の日
6月	入梅
7月7日	七夕
8月15日	夏祭り
9月15日	敬老の日
10月	秋祭り
11月	開院記念日
12月	冬至、クリスマス、大晦日

【食種】

院内食事箋規約より、普通食(A～D)、軟菜食(3分粥、5分粥、7分粥、全粥、軟飯)、流動食（流A、流B、流2）
食欲不振食（なごみ食）陣痛食、産褥食、嚥下食、経管栄養食、術前食、各術後食(術A、術B、術C、術E)、
糖尿病食、糖尿病嚥下食、脂質異常症食、腎臓食、ネフローゼ食、透析食、心臓食（A、心BⅠ、心BⅡ、
心C）、肝臓食（A～C）、膵臓食（3分粥～米飯）、胆嚢炎・胆石食（流動～米飯）、潰瘍食（1分粥～米
飯）、腸炎食（3分粥～全粥）、貧血食、低残渣食、低ヨード食、大腸検査食、小児食（A～D）、離乳食（A
～D）、小児腸炎食（A～D）、小児腎臓食（A－A～D、B－A～D、C－A～D）小児ネフローゼ食（A－
A～D、B－A～D）があり、合計200種類以上の食種となる。この食種に加え、多様な個人対応（アレルギー除去食含む）も行っています。

【今後の課題】

安全・安心で且つ患者様に喜んでいただける食事作りと、各専門性を活かした栄養管理と栄養食事指導の
拡充を図り、地域に貢献できるよう発信していきたいと考えております。

業績

参加した学会・研修会・研究会・生涯教育

No	開催年月	学会・研究会名	開催都市
1	2023年4月	日本栄養士会 非常時の緊急体制	Web
2	2023年6月	日本栄養士会 栄養ケアプロセス（基本研修）	e-ラーニング
3	2023年6月～ 2024年1月	日本病態栄養学会教育セミナー	e-ラーニング
4	2023年7月	第10回日本糖尿病協会 年次学術集会	京都
5	2023年7月	第15回日本臨床栄養代謝学会近畿支部学術集会	オンライン
6	2023年8月	橋本・伊都給食施設連絡協議会 衛生管理講習会	橋本市
7	2023年9月	第71回和歌山県インスリン治療懇話会	Web
8	2023年9月	日本臨床栄養代謝学会 第3回NST専門療法士更新必須セミナー	オンライン
9	2023年10月	JDA-DATスタッフ育成研修会（和歌山県栄養士会）	和歌山市
10	2023年10月	橋本・伊都給食施設連絡協議会 栄養管理講習会	橋本市
11	2023年11月	日本栄養士会 リスクマネジメント（基本研修）	e-ラーニング
12	2024年1月	日本病態栄養学会がん病態栄養専門管理栄養士セミナー	e-ラーニング
13	2024年1月	日本病態栄養学会第27回年次学術集会	京都
14	2024年2月	「診療報酬を1から学ぶ」研修会	オンライン
15	2024年3月	第43回食事療法学会	zoom/ オンライン
16	2024年3月	第14回南大阪・紀北NST研究会	近畿大学

【概要】

歯科技工室は、歯科口腔外科外来に設置構成された歯科専門技術職です。

＜理念＞

- 1) 専門職として患者様に対応する。
- 2) 他職種とのコミュニケーションづくりをする。
- 3) 患者様が来院しやすい病院づくりをする。

＜スタッフ＞

歯科技工士 下坂洋二（会計年度任用職員）
 歯科衛生士 北河寛子（会計年度任用職員）
 松浦昌世（会計年度任用職員）
 橋川彩夏（会計年度任用職員）
 菅原楓加（会計年度任用職員）

(1) 技工部門

歯科医師の指示の下、他科から依頼のさまざまな技工物や睡眠時無呼吸症候群に対する口腔内装置、手術後の顎欠損患者様の顎補綴、止血用のシーネ、顎関節治療用のスプリント、歯ぎしり防止用ナイトガード等を迅速に作製し、入院患者様の生活の質向上に努めています。

(2) 診療部門

歯科衛生士は、歯科診療補助業務の他、外来患者様と入院患者様に専門的口腔ケアなどを行います。周術期口腔機能管理では、医科と連携し、歯科医師と共に口腔管理を行います。また、嚥下機能が低下している他科の入院患者様などを歯科医師と共に往診し、病棟看護師の協力の下、専門的口腔ケアを行います。チーム医療では、NSTチーム、緩和ケアチームに積極的に参加しています。

【実績】

2023年度 周術期口腔ケア患者人数

(人)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
7	11	12	9	11	6	9	8	12	16	10	8	119

2023年度 往診口腔ケア・外来口腔ケア・周術期口腔ケア（延べ件数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
往診口腔ケア	31	46	28	26	58	27	60	47	81	84	55	45	588
外来口腔ケア	30	15	49	14	16	13	11	22	20	18	9	14	231
周術期（往診）	5	4	12	4	5	7	4	8	6	14	15	10	94
周術期（外来）	17	21	51	21	20	22	20	25	25	22	22	11	277

【今後の課題】

周術期では、術前・術後の口腔機能管理を行うことにより、術後肺炎などの合併症予防ができることが期待されています。診療部門では、通常外来診療と並行して、歯科医師と共に周術期口腔機能管理を行っているため、術後の口腔ケア介入のタイミングを検討し取り組んでいく必要があると考えています。

【1. 概要】

地域医療部では前方支援を地域医療連携室、後方支援を入退院支援室とし、地域における中核病院として地域医療機関及び関係機関と連携を深め、患者様に対してより質の高い医療を提供できるよう活動しています。

2023年度も地域の医療機関からの診療・検査の予約受付や転院受入れを行うとともに、医師・看護師・その他のコメディカル等と連携して、急性期治療後の在宅復帰・転院の退院調整などの支援を患者様・ご家族に対して実施しました。

【2. 人員配置】

組織名	補職名	氏名（職種）	備考
地域医療部	部 長	： 垣下 浩二（副院長兼務）	
	副 部 長	： 高木 誠（地域医療連携室長兼務）	
地域医療連携室	室 長	： 高木 誠（副地域医療部長兼務）	
	師 長	： 廣西 和代（看護師長）	
	主 幹	： 山本 茂晴（事務員）	
	室長補佐	： 山内 壯一（事務員）	
		： 染原 佳代子（看護師）	
		： 澤本 真由美（事務員）	
		： 上田 喜代美（事務員）	
		： 山本 愛（事務員）	
		： 堂山 和華（事務員）	
		： 北林 侑里子（事務員）	
		： 好村 綾子（事務員）	
		： 大久保 知江美（事務員）	
	室 長	： 恋中 理恵（看護師長）	
	室長補佐	： 泉本 大祐（社会福祉士）	
	室長補佐	： 山内 壯一（事務員）	
入退院支援室	主 任	： 奥田 昌子（看護師）	
	主 任	： 橋爪 祥人（社会福祉士）	
	主 任	： 上中居 幹太（社会福祉士）	
		： 吉鶴 伸太朗（社会福祉士・精神保健福祉士）	
		： 畑中 里香（社会福祉士）	
		： 今村 裕香子（看護師）	
		： 下倉 翔子（看護師）	
		： 田中 佐知（事務員）	
		： 松田 道代（事務員）	

【3. 実績】

【地域医療連室】

前方支援業務では、連携業務の推進強化のための渉外活動を促進し、「かかりつけ医」を推奨するため伊都医師会及び五條市医師会を中心に「連携登録医」を締結し、外来に連携登録医ポスターを配置しています。また、院内・院外ホームページでの連携登録医を検索できるようにしています。2023年度の橋本市民病院連携登録医数は、閉院が1診療所で、128診療所となっています。（2024年3月31日時点）

地域医療連携室の窓口で専属の看護師を配置することで地域の医療機関からご紹介いただいた患者様の速やかな受入れに努め、受診予約や結果連絡等に関する業務を行うとともに、土曜日や平日の19時までの受診予約も行っています。

(1) 紹介率・逆紹介率

	紹介率	逆紹介率
2019年度	29.1%	47.1%
2020年度	32.9%	50.0%
2021年度	35.8%	54.4%
2022年度	37.5%	56.3%
2023年度	37.5%	51.8%

(2) 渉外活動の状況

近隣施設、医療機関との医療連携の強化を図る目的で定期的に訪問している。

	伊都郡・橋本市	五條市	その他	合計
2021年度	93件	6件	0件	99件
2022年度	100件	6件	3件	109件
2023年度	118件	16件	1件	135件

(3) 「橋本市民病院連携登録医制度」の運用状況

連携登録医契約状況 128診療所（2024年3月31日現在）

- 〈医科〉伊都医師会登録医数 66診療所
五條市医師会登録医数 22診療所
他地域医師会登録医数 1診療所
〈歯科〉伊都歯科医師会登録数 39診療所
（詳細は巻末連携登録医を参照ください。）

(4) 地域医療機関向け広報誌の発行

- ①「2023年度橋本市民病院診療科紹介パンフレット」 7月発行

(5) 診療の予約業務等

地域医療機関からの診療依頼に対して適切な診療科への予約取得を行うとともに、診療経過・検査結果・入院経過などの報告支援や、当日緊急受診の要請・入院要請に対して、迅速かつ適切な受診調整、入院の受入れ調整を行った。また、画像診断用の診療情報提供書及び栄養食事指導予約申込み用の診療情報提供書の様式等を一部変更し運用を見直すことで、医療機関相互の診療情報提供依頼について利用し易い改善に努めました。

(6) 研修会等開催

- ・第8回 橋本市民病院ネットワーク会議
令和5年8月5日（土）15:00～17:15 橋本市保健福祉センター
- ・橋本市民病院連携登録医セミナー（脳神経外科、脳血管内治療科）
令和5年12月14日（木）18:30～21:30 橋本市商工会館

【入退院支援室】

入退院支援室では、病床の効率的な運用を図ると共に、患者様の入院から退院まで円滑に安心して医療をうけられるよう、入院前から一人一人の状況を身体的、社会的、精神的背景から把握し、入院病棟と院内外多職種で情報を共有し、入院中の一貫した支援を行っています。

また、ソーシャルワーク業務を中心に各種相談業務に取り組みました。がん相談支援センターでは、がんに関する情報の発信や外来通院時からの療養支援、がん相談や緩和ケアチームの活動にも携わり、がん医療に係る相談業務等にも積極的に取り組みました。橋本市民病院がん患者サロン「サロン・ド・サクラ」は、新型コロナの影響で中止していましたが、6月から対面で再開しています。

【今後の課題】

在宅医、訪問看護、ケアマネジャー、介護施設、各市町村等と連携を密にして退院支援・調整の質の向上を図る。

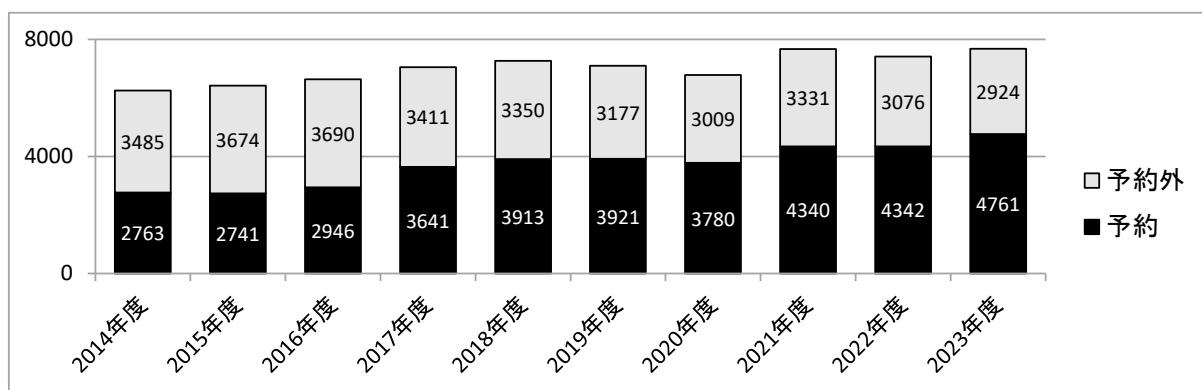
また、紹介率・逆紹介率の向上を目的として、地域医療機関とのよりよい医療連携の構築を目指すこと、および医療・介護・福祉行政が一体となり、地域住民のケアをスムーズに行えるような支援を目指していく。

2023年度 地域医療連携室 事務業務件数

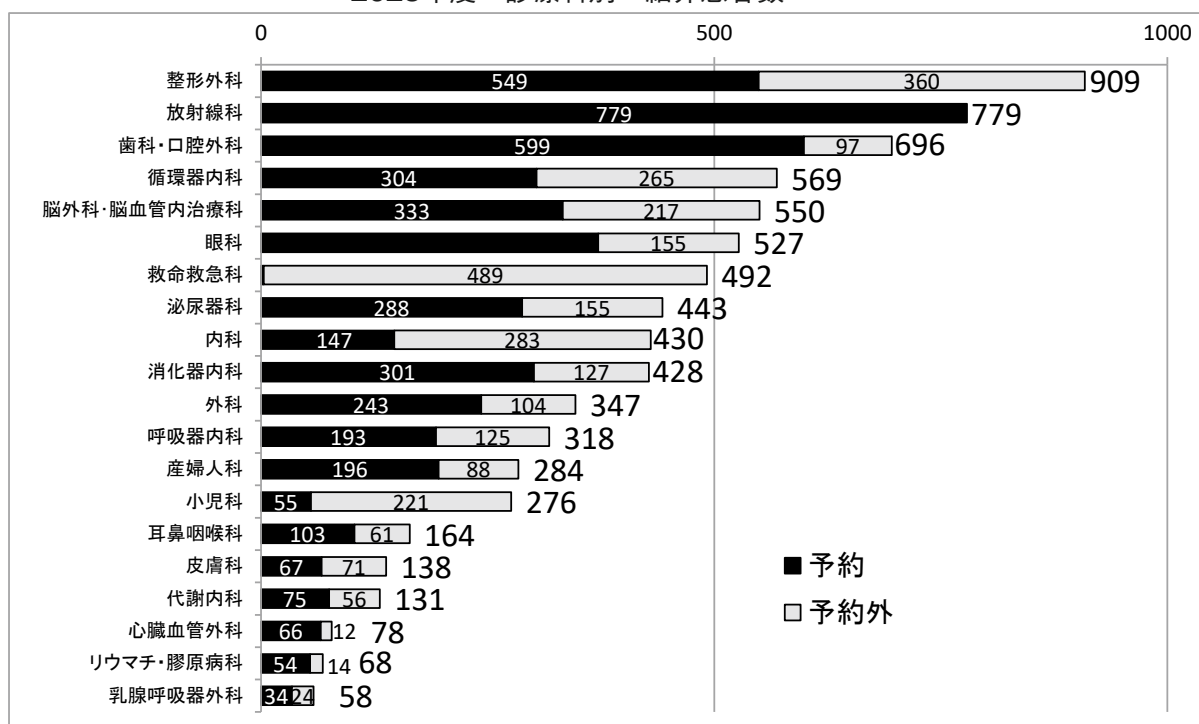
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月平均
電話対応	1,885	1,777	2,279	1,980	1,839	1,585	1,855	1,720	1,841	2,024	1,933	1,800	1,877
FAX 対応	2,533	2,703	3,206	2,970	2,867	2,786	3,055	2,903	2,822	2,800	2,741	2,678	2,839
紹介予約取得	307	345	400	360	346	272	386	322	337	362	332	342	343
逆紹介予約取得	36	62	65	61	71	51	54	80	57	70	75	76	63
経過報告書送付	457	470	518	501	508	465	510	458	468	464	483	473	481
受診報告書	44	76	71	60	54	56	58	68	74	64	68	63	63
入院報告書	150	174	140	147	141	117	145	123	115	160	150	139	142
退院報告書	110	125	132	120	112	103	118	115	103	133	130	127	119
死亡報告書	4	15	5	9	10	8	7	10	5	11	10	5	8
未受診報告書	5	6	10	7	8	1	2	1	0	1	1	0	4
画像診断結果送付	56	75	77	57	54	54	94	62	71	56	87	80	69

《 地域医療連携統計 》

紹介患者数 年度推移

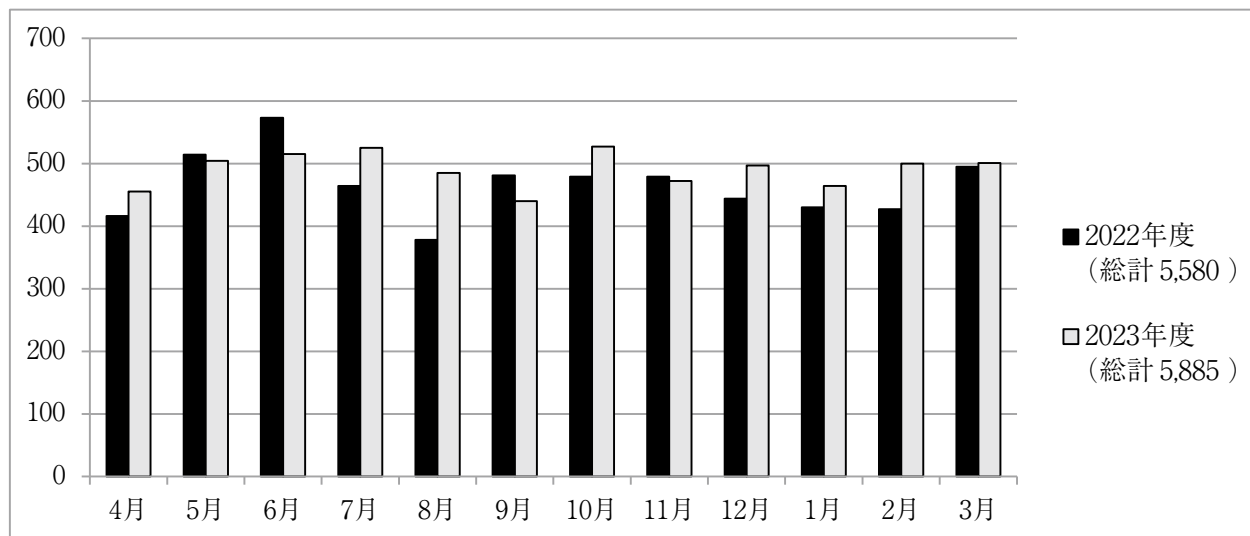


2023年度 診療科別 紹介患者数

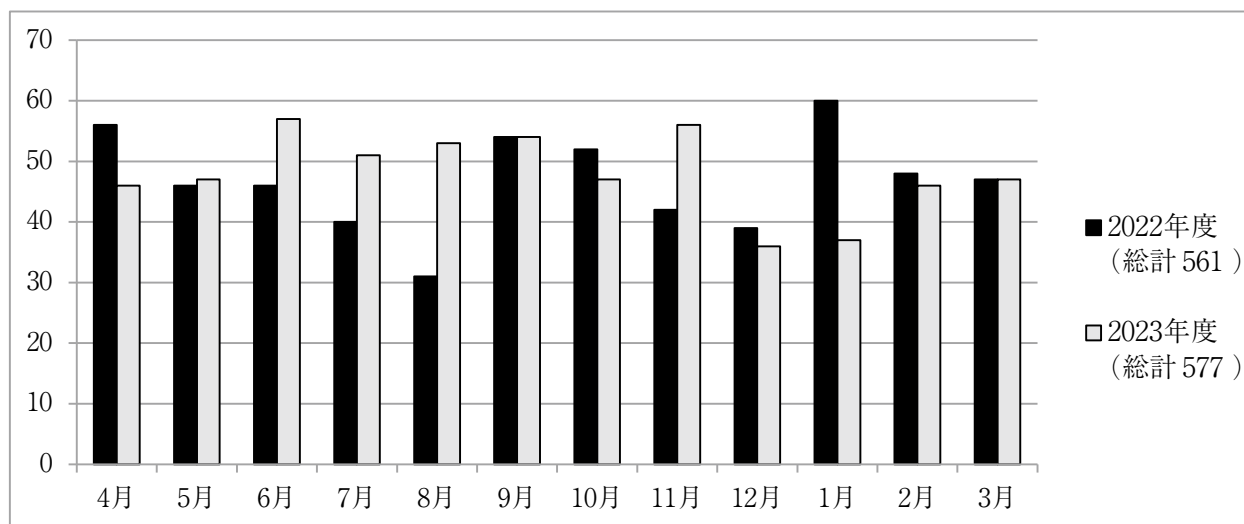


地域別 紹介患者数

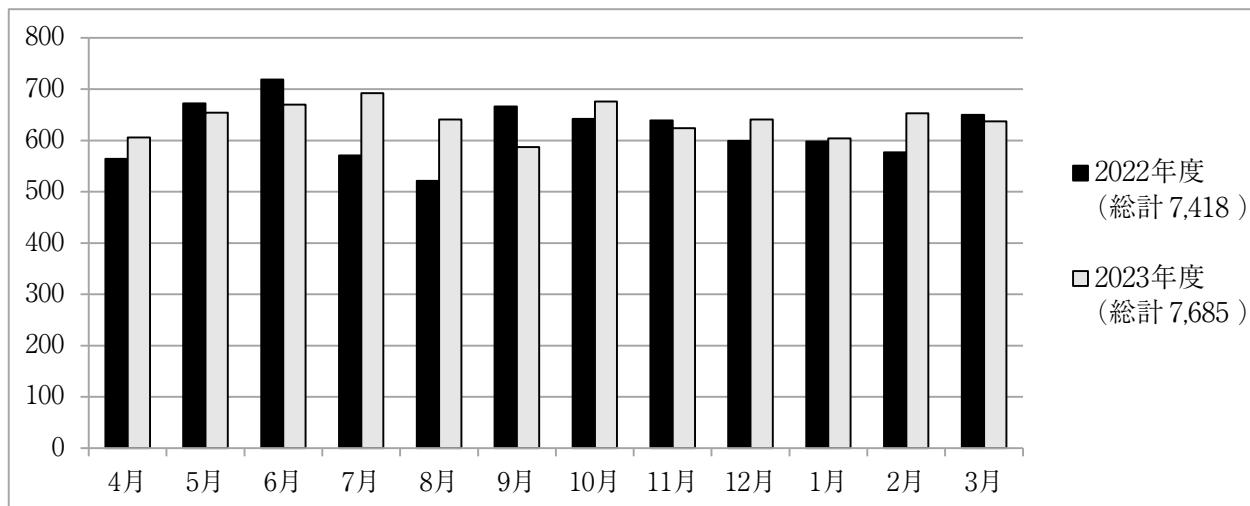
➤ 伊都橋本地域医療機関からの紹介患者数



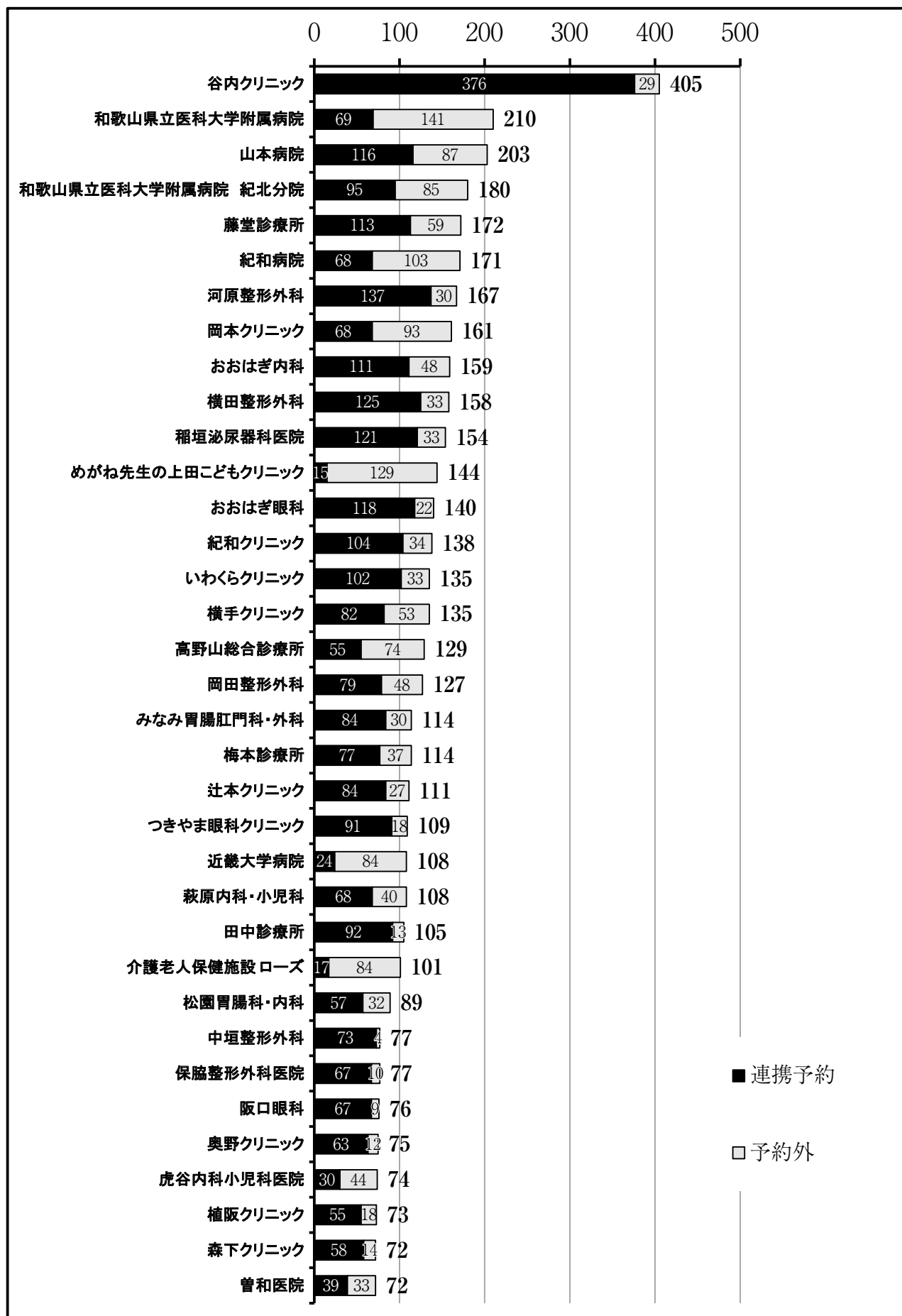
➤ 五條市医療機関からの紹介患者数



➤ 全地域医療機関からの紹介患者数



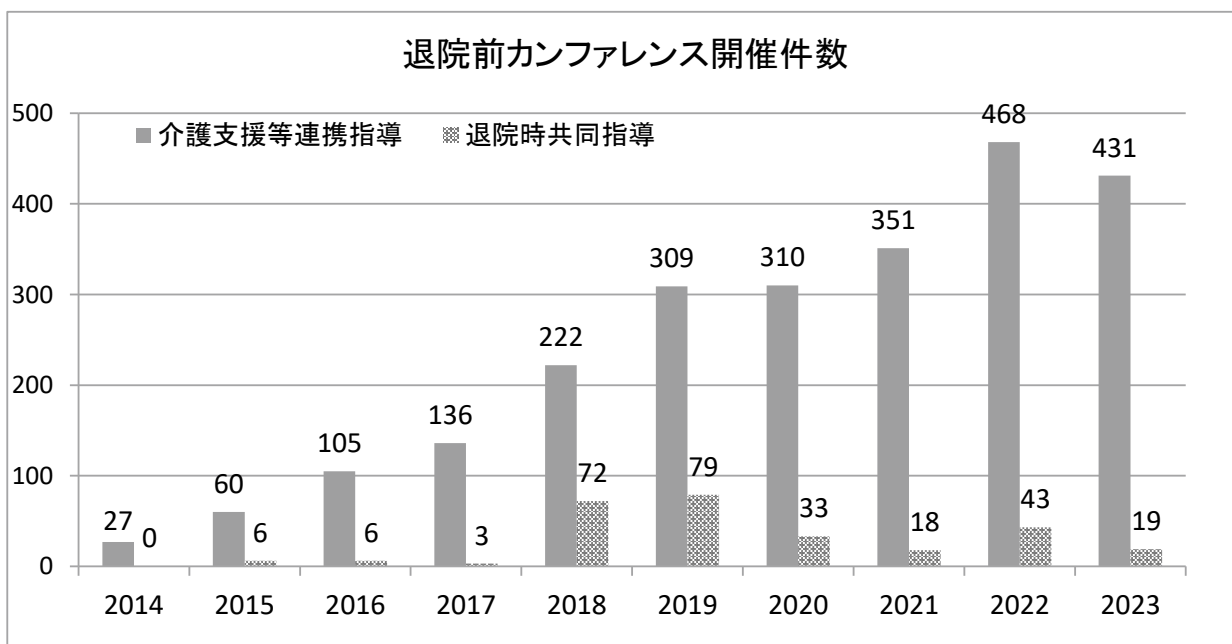
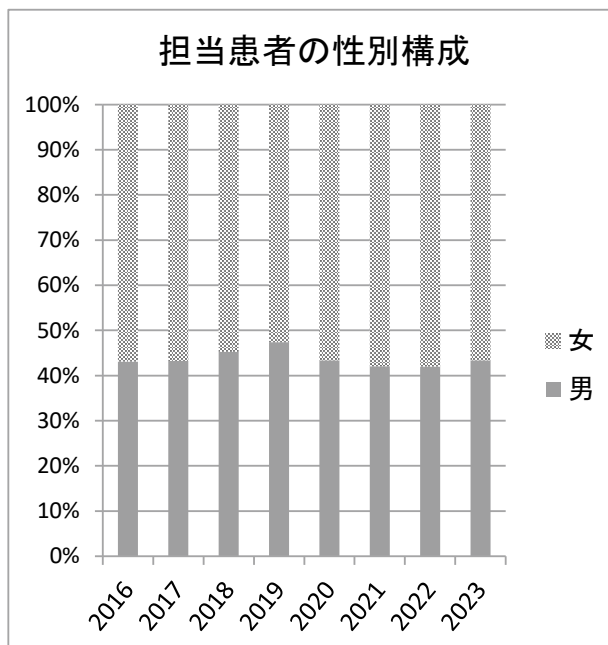
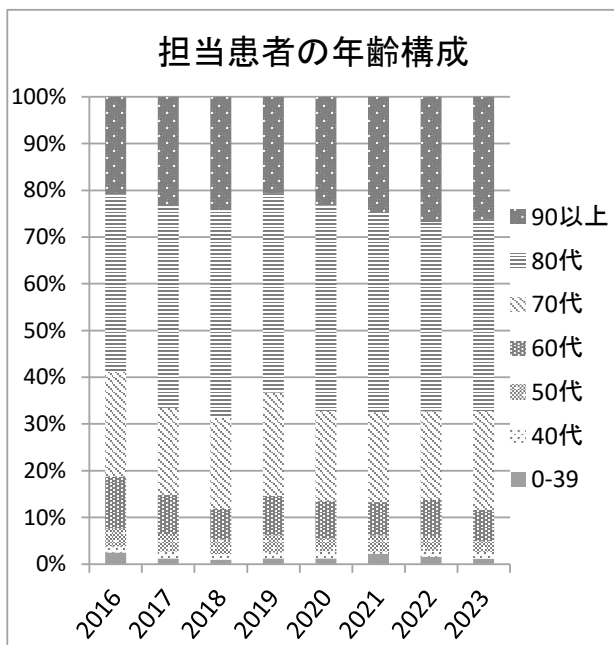
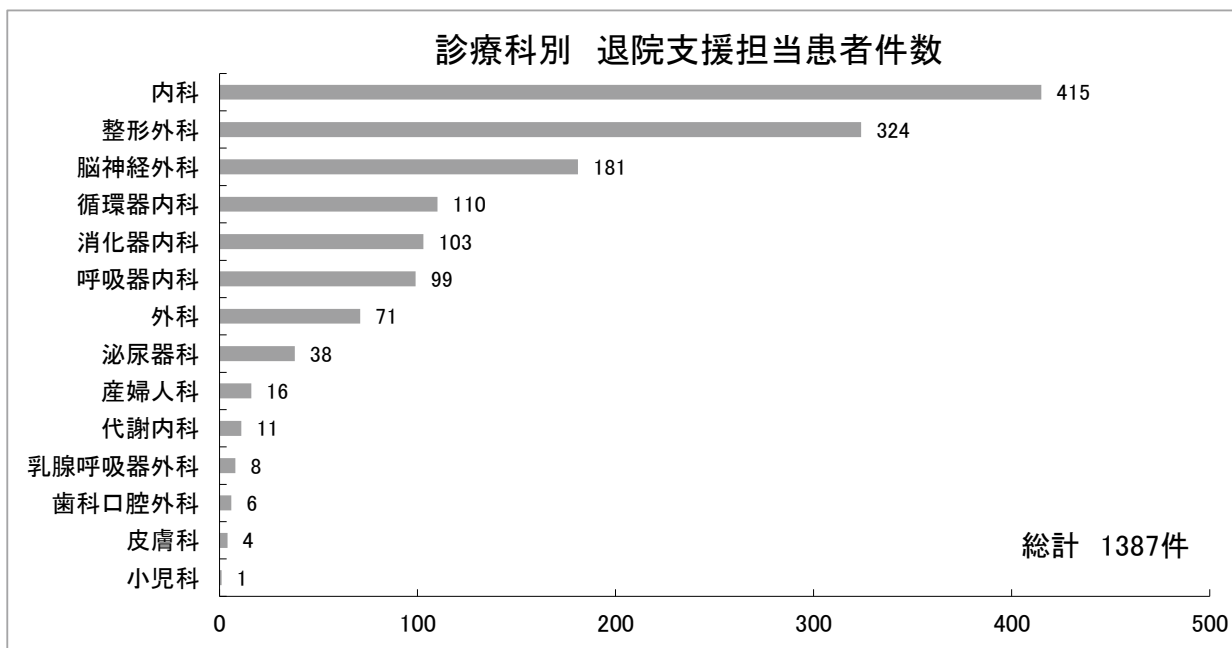
医療機関等 紹介患者数 (2023年度TOP35)



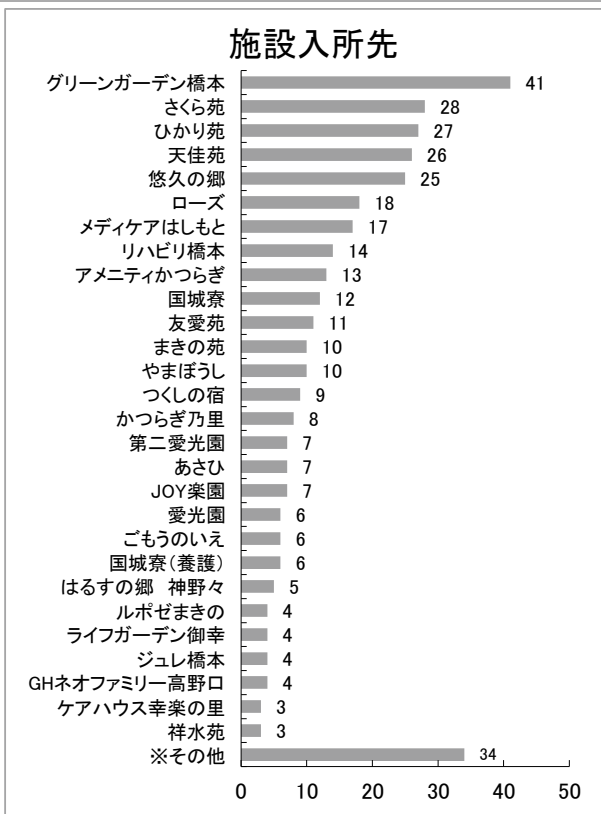
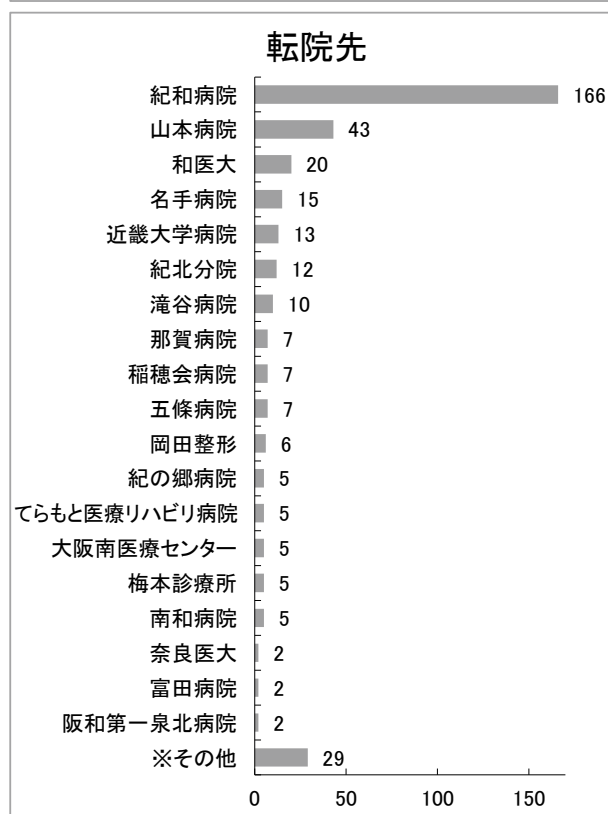
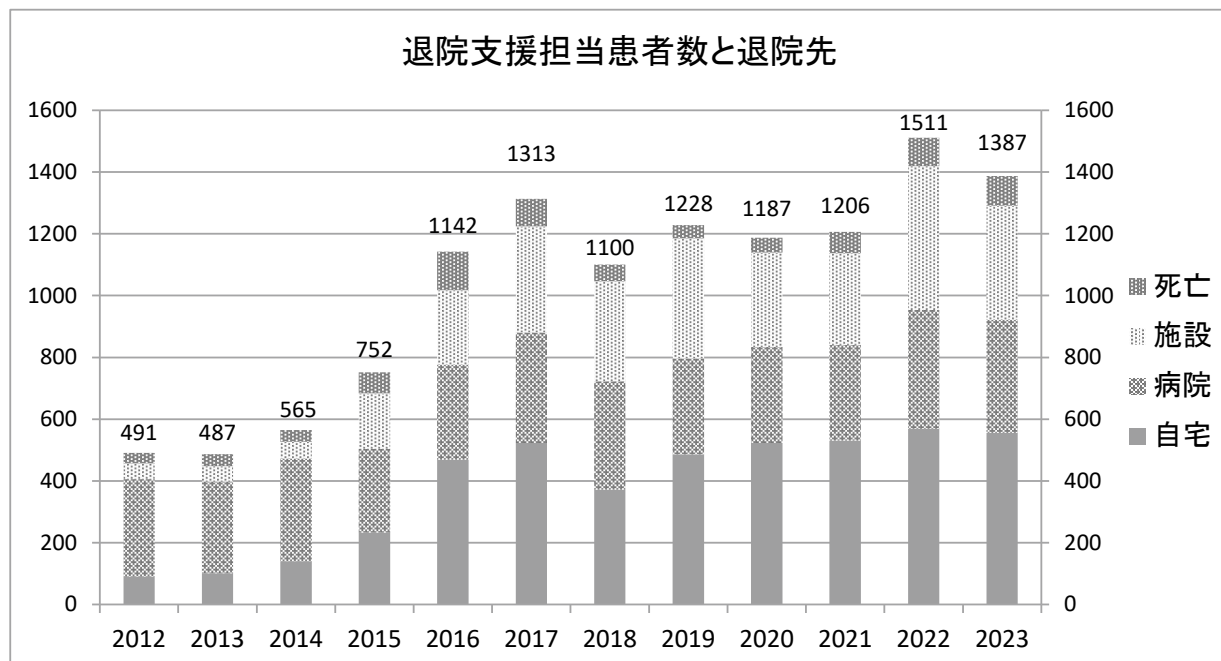
■ 連携予約

□ 予約外

≪ 2023年度 退院支援統計 ≫



≪ 2023年度 退院支援統計 ≫



※ その他の転院先に含まれる医療機関

貴志川リハビリテーション病院	秋津鴻池病院
ベルランド総合病院	老寿やすらぎ病院
大阪市立総合医療センター	平成まほろば病院
和泉丘病院	国立和歌山病院
紀の川病院	済生会和歌山病院

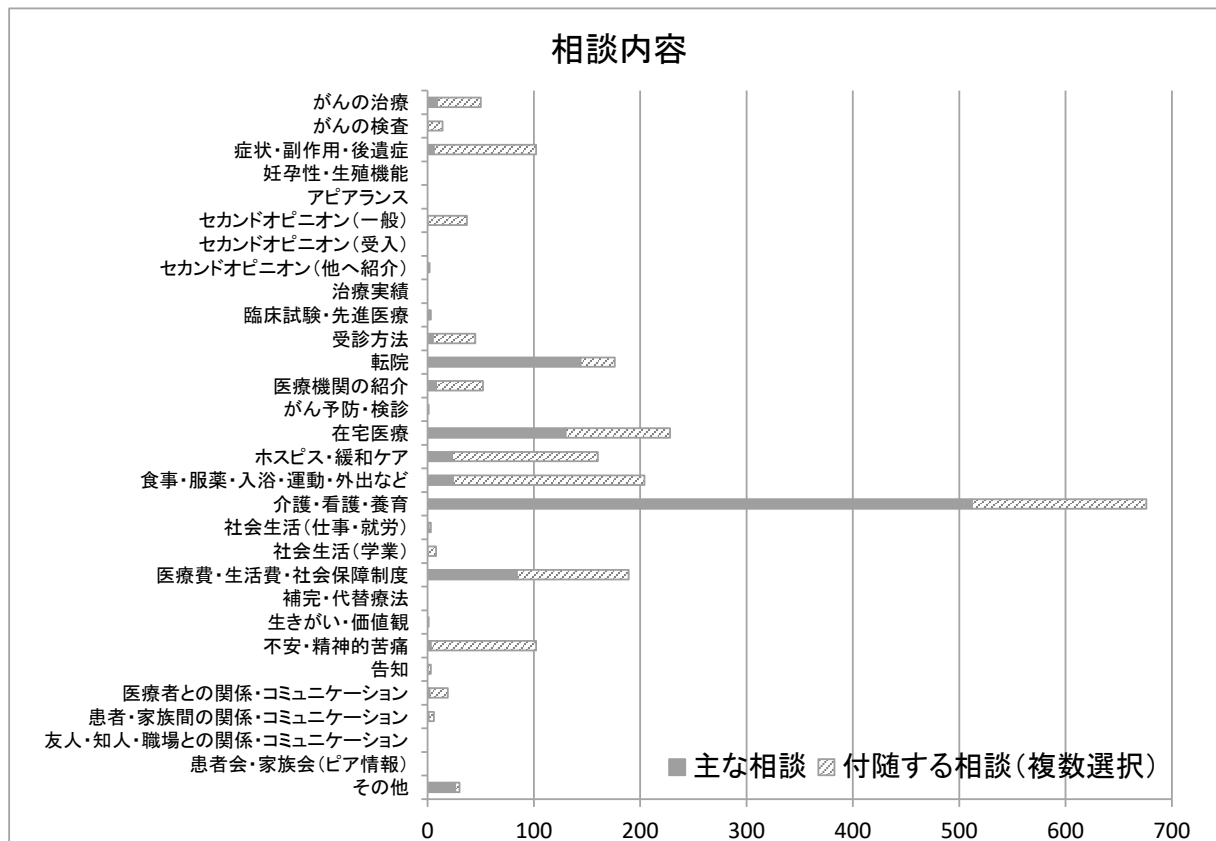
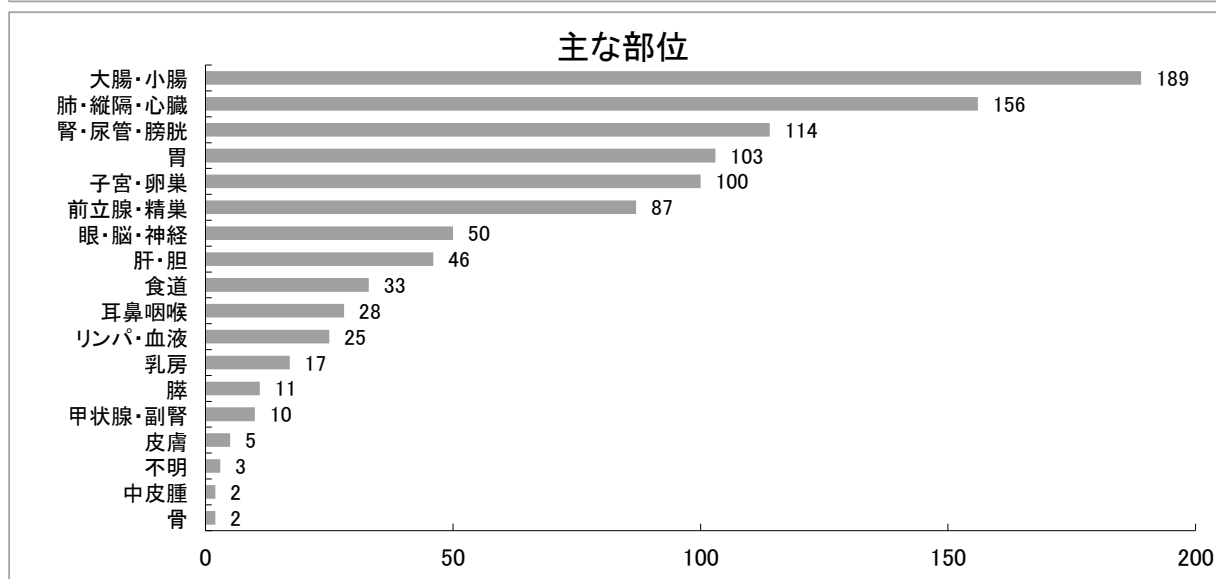
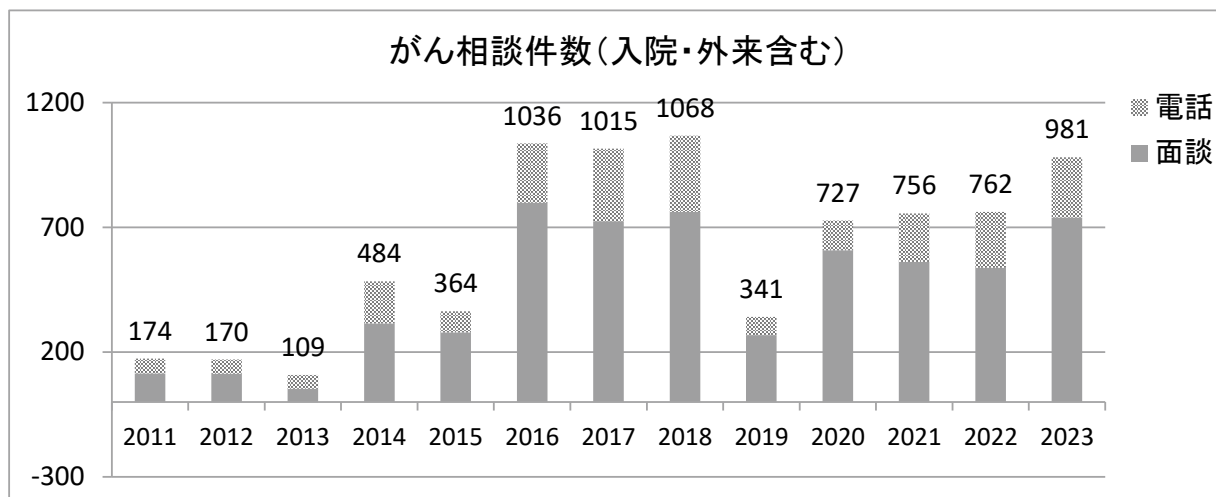
日野病院
美原病院
榎本病院
与田病院
城山病院
など

※ その他の施設入所先に含まれる施設

伊都シルバーハイム	ヴィレッタ椿
隅田シルバーハイム	ナーシングホーム千宝
博寿苑	花咲寮
ハートランド五條	みとうの里
森のこかげ	しろやま

GH愛光園
GH風倶楽部
ケアハウス祥水苑
ケアハウスまきの苑
GHゆうゆう
など

≪ 2023年度 がん相談統計 ≫



【概要】

医療安全と感染対策活動は、院内活動だけでなく、地域の医師会及び歯科医師会・薬剤師会や近隣病院、保健・福祉施設、行政機関との情報交換や連携の強化に努めています。医療安全管理、感染管理のそれぞれの立場から、院内外が多職種との協働・連携を推進し、役割を遂行しています。

【スタッフ紹介】

・医療安全管理部部長	金 桂洙	(眼科部長)
・医療安全管理医師	松下 翔	(総合内科医師)
・医療機器安全管理責任者	小嶋 宏之	(臨床工学科技師長)
・医薬品安全管理責任者	齊藤 喜宣	(薬剤部長)
・医療安全管理者(専従)	近藤 史子	(医療安全管理室長)
・感染管理認定看護師(専従)	枡田 美加子	(感染管理室長)
・医療安全管理室主幹	山口 博志	(医療安全管理室兼感染管理室)
・感染管理事務	小嶋 文子	

【実績】

医療安全管理室

- ・医療安全カンファレンス(週1回)
- ・医療安全対策委員会(月1回)
- ・セーフティマネジメント委員会(月1回)
- ・患者サポートカンファレンス(週1回)
- ・医療安全研修(年2回)
- ・自治病医療安全管理対策研修会(web研修)
- ・院内医療安全ラウンド(42回【14部署3クール】)
- ・医療事故事例検討会(4例)
- ・新規採用者研修、ラダー研修(ラダーI受講者)、補助者研修など
- ・モニターアラーム説明会(12回)
- ・DC説明会(12回)
- ・薬剤管理研修(1回)

感染管理室

- ・感染制御会議(週1回)
- ・院内感染管理ラウンド実施(週2回)
- ・ICT/AST会議(週1回)
- ・ICTワーキング(月1回)
- ・院内感染対策研修会(年2回)
- ・抗菌薬適正使用支援研修会(年2回:資料研修)
- ・新規採用者、補助者研修(適宜)
- ・VRE感染対策会議(適宜)
- ・地域感染症研修会(年4回)
- ・伊都橋本地区病院感染症連絡会(年4回)
- ・サーベイランス:全入院患者(月1回)
- ・サーベイランス:SSI(年2回)
- ・症状サーベイランス(毎日)
- ・定点把握感染症発生報告(週1回)

VII 訪問看護ステーション紹介

Ⅶ 訪問看護ステーション紹介

橋本市訪問看護ステーション

【概要】

病気や障害を持ちながらも住み慣れた地域や家庭で暮らしたい、愛する家族と共に在りたいという気持ちを大切に、その人らしい療養生活を送れるよう看護ケアの提供・自立への援助に取り組んでいます。また、居宅介護支援事業所を併設しており、在宅復帰に向け、院内だけでなく、関係市町村、地域の保健・医療・福祉サービスとの綿密な連携を図り、適切なサービスが統合的かつ効率的に提供できるよう支援を行っています。

【スタッフの体制】

看護師：8名（パート2名）

介護支援専門員：1名

事務員：3名

【実績】

2023年度目標

「やさしさと思いやりをモットーに、地域から信頼されるステーションを目指す」

(ア) 学習と成長の視点

在宅療養支援に不可欠な「リスクマネジメント」「呼吸ケアとリハビリテーション」などの研修を受講し、知識・技術の向上を図りました。また、看護研究にも力を入れ、地方学会で独居在宅看取りをテーマに症例発表を行いました。後継者の育成のため、看護学生の実習を受け入れ、実習指導を通して自己の看護を振り返る機会となりました。管理者交替に備え、新任管理者研修を受講しました。

(イ) 業務プロセスの視点

院内カルテを共有できる強みを生かし、在宅退院前から入院中の様子を情報収集し、綿密な看護計画を立案し丁寧な看護を提供しました。

医療安全意識の向上を目指し、今年度は、22例のインシデント報告をもとにカンファレンスをもち、重大事故発生防止に努めました。

(ウ) 顧客の視点

院内外の主治医を始め、各連携機関との情報交換を密に行いながら、今年度は42名の在宅看取りを支えることができました。今後も人生の最期の伴走者として寄り添い、質の高い在宅療養、悔いのない在宅看取りを目指します。

(エ) 財務の視点

年間売上実績 単位：円

医療保険サービス収入	30,697,934
介護保険サービス収入	29,843,682
居宅介護支援事業所収入	5,168,816

利用者状況（2023年4月～2024年3月）

単位：人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
訪問患者数	89	91	90	89	87	88	88	94	92	91	88	91
新規患者数	10	10	12	11	8	9	9	14	7	4	5	11
在宅看取り	2	3	9	3	3	4	3	4	1	5	1	4

2023年度 学生実習受け入れ状況

和歌山県立橋本高等学校2年生 ふれあい看護体験	2023年7月28日	2名
退院支援看護師研修	2023年10月19・27日	2名
立命館大学 薬学部実習	2023年10月10日	1名
大成学院大学 看護学部	2023年11月～2024年2月	6名
四天王寺大学 看護学部	2023年8月～9月15日	4名

2023年度研修・学会参加状況

内容	日時	主催	参加職員
人権擁護	2023年 6月3日	和歌山県訪問看護ステーション 連絡協議会	柏谷 久村
地域医療ネットワーク会議	8月5日	橋本市民病院	柏谷 久村
看護師として働き続けるために	8月5日	和歌山県看護協会	植田
訪問看護リスクマネジメント研修	8月～9月	全国訪問看護事業協会	久村
災害支援ナースeラーニング	9月～12月	日本看護協会	曾和
社会的処方	9月9日	和歌山県看護協会	上田 曾和 木村
訪問看護サミット	11月11日	日本訪問看護財団	久村 植田
神経筋疾患の呼吸ケアとリハビリ テーション	10月21日	和歌山県訪問看護ステーション 連絡協議会	上田 植田
橋本市災害医療フォーラム	10月21日	橋本市	柏谷 曾和
危機管理マネジメント研修	11月15日	和歌山県福祉保健部健康局	柏谷
災害ナース養成研修	11月11・18日	日本看護協会委託事業	曾和
訪問看護新任管理者研修	2024年 1月19日～ (WEB)	全国訪問看護事業協会	久村
和歌山県看護研究学会	2月3日	和歌山県看護協会	柏谷 上田 曾和
スキンケア	2月17日	訪問看護ステーション連絡協議会	藤木
排便ケア研修	3月16日	和歌山排泄ケア研究会	柏谷 曾和
2024診療・介護報酬改定説明会	3月25日	日本看護協会	久村

VIII 事務局紹介

Ⅷ 事務局紹介

総務課

医事課

診療情報課

【概要】

総務課は、庶務係、経理係、用度係の3係で構成しています。

庶務係は、職員の人事、給与、労務、服務や福利厚生などの庶務業務を主な業務。

経理係は、病院事業に関する総合計画の策定及び推進、病院事業の経営健全化の推進、予算の調整と執行管理を主な業務。

用度係は、施設の整備や維持管理、薬品、診療材料物品などの購入・調達、医療機器の新規購入及び更新などの用度業務を主な業務としています。

2023年5月8日から新型コロナウイルス感染症が第5類感染症となりましたが、依然感染力が強いため、課員は感染症に対する意識を高く持ち、業務を遂行いたしました。

【課題】

- ・高額医療機器の更新や導入、新築後20年となることから建物及び附属設備等の更新・修繕が増加することに対し費用の確保と迅速に対応する必要がある。
- ・病院経営が多様化し、人の入れ替わりの激しいなかにおいても、迅速に人材を確保する必要がある。
- ・過去の慣習だけで運営しているさまざまな事案についてのマニュアル化し、平準化する必要がある。
- ・2022年度に策定した『橋本市民病院経営強化プラン』に基づき、継続的な取り組みや原価計算を活用して経費削減に努め、収益改善につなげていく必要がある。

【2023年度目標】

- ・医師の働き方の制度設計と運用を整える。
- ・人事給与制度を見直しと働き方改革を推進する。
- ・人事考課制度の継続的運用を行う。
- ・過去の慣習だけで運営しているさまざまな事案についてマニュアル化を進める。
- ・災害拠点病院として、受水槽を増設する。
- ・長期的な医療機器や建物・附属設備の更新計画を作成する。

【スタッフ紹介】

総務課長・・・・・・・・・・藤本 昇三
 総務課長補佐・・・・・・・・池田 知将
 総務課庶務係長・・・・・・・・香川 貴俊
 総務課経理係長・・・・・・・・名村 絵理子
 総務課用度係長・・・・・・・・武田 朋容

【概要】

当院の請求、窓口などの患者さんに関わるような医事業務は外部委託となっており、医事課職員の主業務は、管理や調整となります。このため、直接実務を行わずに実務内容を把握することが肝要となっております。高い精度管理を維持できるよう、課内職員一同、研鑽に努めております。健康保険法等による制度の改正も頻繁に行われるため、常に最新の情報を得るように日常の情報収集や他院との連携も欠かせません。加えて、収入・算定数などの保険請求の統計業務、患者未払金の管理、施設基準の管理等も業務としております。

また、医事課内には医師事務作業補助者も在籍しており、書類作成を主とする業務を実施しております。医師の働き方改革の推進によりタスクシフトが必須化される中、当院では比較的早くから医師事務作業補助者を配置しておりました。このため、診断書の作成や医療データの入力を通じてスキルが累積しているところが当院の強みと言えます。手術データのオンライン入力も依頼されることが多くなっており、医師事務作業補助業務のニーズは拡大傾向で、今後も体制の充実を図ってまいります。

診療報酬制度は医事課の根幹であることと同時に、病院収入の基本でもあります。歴々の診療報酬改定においては厚生労働省の様々な医療行政に関する方向性が打ち出されております。その流れを見極め、地域に必要な病院機能を提供するために診療報酬制度からのアプローチを行うよう、医事課としての役割を果たしていきたいと考えております。

【目標】

1. 知識の向上に努め、診療報酬請求の精度管理を行う
2. 適正な診療報酬請求のため情報収集・共有を行う
3. 未収金を減少させる

【課題】

医業収益の分析を行い、新たな収益増加を検討するとともに、病床機能報告及び外来機能報告を基に、地域医療における役割を含めた今後の当院のあり方について検討すること。

【スタッフ紹介】

医事課課長・・・・・・谷澤 由紀
医事課主幹・・・・・・堀 芳彰
医事課課長補佐・・・・浅田 浩嘉
医事課職員・・・・・・3名
医師事務作業補助者・7名

【概要】

診療情報課は、診療情報係、システム係で業務を行っております。

診療情報係は、患者管理医療データの作成・報告・提出業務、また、紹介状・手術記録等紙ベースでの運用を行っているデータの取り込み、カルテデータの取り出しを行っております。

医療データと言え多岐にわたっており、主には退院患者の病名コーディング、身体状況、入院経路、退院後の動向等々1人1人の細かい患者データをまとめた様式関係、診療内容をデータ化したE Fファイル等厚労省から提出を義務付けられたデータを初め、がん拠点病院として提出を義務付けられた癌登録を行い、データを作成・報告し、キャンサーボード等がん診療に関する様々な会議・勉強会を開催し、基準が高度化したがん拠点病院の認定が維持できるよう努めております。

システム係は、病院情報システムの管理を主な業務とし、サーバー管理をはじめ、インターネットを含む院内ネットワーク、スマホ、P H S等の通信機器、ホームページの管理まで、システム全般の保守・管理を行っております。

診療情報課は、システム内の個人情報保護の核で有り、ランサムウェアに対応するセキュリティ対策も行い、個人情報漏洩事故が起こらないよう努めております。

【目標】

1. がん拠点病院の維持
2. より正確な患者データの作成し、期日までに提出すること【DPC 係数の維持】
3. 個人情報の漏洩が起こらないようにすること
4. システム停止などに迅速に対応すること
5. 新電子カルテシステムの課題に対する迅速な対応

【スタッフ紹介】

診療情報課課長（～2023年9月30日）・・・・・・野口 朋弘（診療情報管理士）

診療情報課課長代理（2023年10月1日～）・・・・名村 隆（診療情報管理士・医療情報技師）

診療情報係長・・・・・・井上 正輔（診療情報管理士・がん登録実務初級者）

システム係長・・・・・・飯田 淳

診療情報係・・・・・・阪本 実優（診療情報管理士・院内がん登録実務中級者）

他2名

Ⅸ 委員会紹介

Ⅸ 委員会紹介

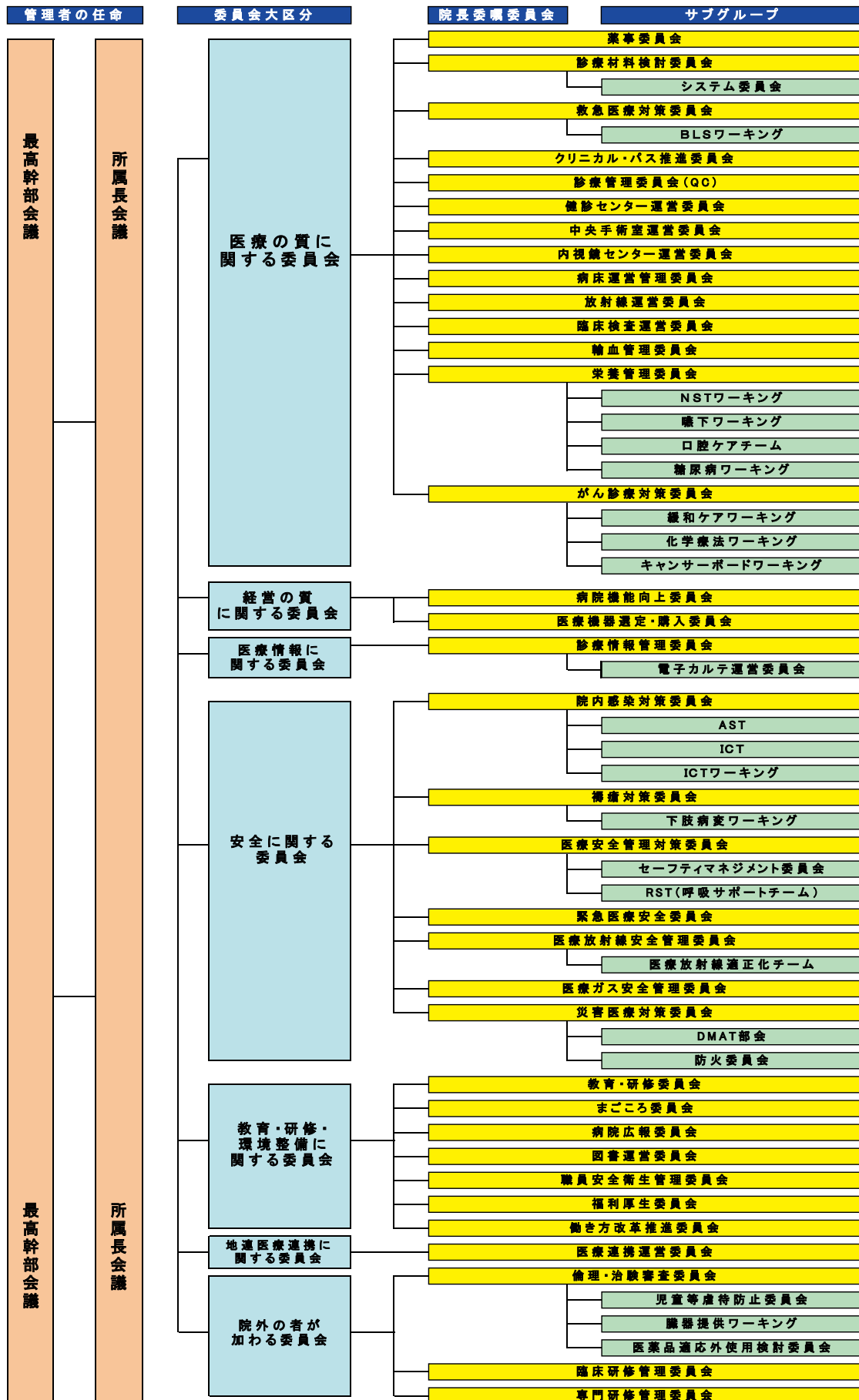
No.		委員会名	目的
1	0	薬事委員会	医薬品の新規採用、医薬品の不良在庫防止、その他における薬剤関連業務の合理化に資する事項を検討することで、病院経営の効率化を図っています。
2	0	診療材料検討委員会	各部署からの要望あるいは材料コスト等を考慮し、適正な診療材料の採用や変更をおこなうことを目的としています。
2	1	診療材料システム委員会	医療材料諸管理の適正化、標準化、並びに定数の適正化を目的としています。
3	0	救急医療対策委員会	救急医療の充実を目的とし、院内及び地域の救急体制について検討を行います。メディカルコントローラー機能検討、消防との連携、受け入れの検証、外来救急体制等幅広く議論を行っています。また、症例検討会も委員会主導で開催しています。
3	1	BLS ワーキング	BLS とは Basic Life Support の略で一次救命処置の事であり、救急プライマリケアの一環として必要なことと考えられます。多くの職員が具体的に学習できるように研修会の開催を計画しています。
4	0	クリニカル・パス推進委員会	医療の質の向上のため、院内クリニカルパスの使用推進を行い、適用率の向上を目的としています。
5	0	診療管理委員会（QC）	外来・病棟部門の業務及び業務連携を円滑にすること、ならびに患者に対する医療の質の向上について検討することを目的としています。
6	0	健診センター運営委員会	健診センターにおける方針管理、運用、各部門の調整を目的としています。健診部門においては、他部署との健診調整が重要であり、計画的な運用のためには密に連携をとっていく必要性が高く、健診センター長を中心に運用方針を決定しています。また、市役所など他機関との調整・連携も行っています。
7	0	中央手術室運営委員会	中央手術室の適切な管理と運営に関する検討を行うことを目的としています。
8	0	内視鏡センター運営委員会	内視鏡室の適正な管理と運営を検討することを目的としています。
9	0	病床運営管理委員会	病床の適切な管理と効率的な運営に関する検討を行い、高度急性期の HCU（ハイケアユニット）、急性期の一般病棟、回復期の地域包括ケア病棟を患者の病状に応じて適切な選択すること等を目的としています。
10	0	放射線運営委員会	放射線検査における患者および職員の安全に関する検討ならびに被ばく管理に関する取り組み、その他放射線に関する事項について審議を行います。
11	0	臨床検査運営委員会	臨床検査の適正な管理及び合理的な運営を図ることを目的としています。
12	0	輸血管理委員会	安全で適正な輸血の在り方をサーベイランスするために設置されています。輸血療法の適応、血液製剤の選択と適正使用、輸血マニュアルの整備、血液製剤の保管・管理と使用状況調査、事故・副作用・合併症の把握と対策、輸血関連情報の伝達、院内採血・自己血採血などのマニュアルの整備などを話し合い、検討しています。
13	0	栄養管理委員会	患者給食および栄養管理の質向上に資するため、栄養管理、栄養改善に関する事項の検討を目的としています。
13	1	NST ワーキング	患者の栄養状態や QOL 向上のため、医師・看護師・薬剤師・管理栄養士・言語聴覚士・歯科衛生士など他職種が連携し、栄養管理・栄養改善について検討することを目的としています。
13	2	嚥下ワーキング	嚥下障害に対する共通認識を持ち、スムーズに退院できることを目指しています。
13	3	口腔ケアチーム	1、外来及び入院患者の口腔内管理を他職種と連携し支援する。 2、口腔ケアの知識の共有とスキルアップを図る
13	4	糖尿病ワーキング	外来及び入院患者の糖尿病療養生活を多職種連携し支援します。院内・院外問わず、地域住民の方々に糖尿病への理解と関心を深めて頂けるように啓蒙活動を行います。糖尿病治療にあたり療養支援に関する知識の共有とスキルアップを図ります。

No.		委員会名	目的
14	0	がん診療対策委員会	がん診療連携拠点病院としてその役割を果たし、機能強化にかかる事業を推進することを目的としています。
14	1	緩和ケアワーキング	当院における緩和ケアの充実を図ることを目的としています。
14	2	化学療法ワーキング	がん化学療法に関わる諸問題の討議や治療計画（レジメン）を科学的根拠に基づき審査し、組織学的に統括、管理し安全に化学療法を行うことを目的としています。
14	3	がん患者さんボードワーキング	がん患者さんの病態に応じたより適切ながん医療の提供ができるよう他職種によるカンファレンスの場を定期的に設けられるように活動しています。また、地域がん診療連携拠点病院として院内におけるがん治療の把握と共有を図ることを目的としています。
15	0	病院機能向上委員会	橋本市民病院長の職員と患者の安全を確立させ、医療の質向上への意識化、行動化として、職員全体が主体的に取り組み質の改善を図り、病院機能の向上を目的としています。
16	0	医療機器選定・購入委員会	医療機器等の新規導入または更新に際し、業務効率及び患者サービス向上にふさわしい機器を整備することを目的としています。
17	0	診療情報管理委員会	診療情報の適切な記録と管理及び、医療情報システムの運営、開発についての諸問題を検討し、診療情報の適切な管理と業務の効率化を図ることを目的としています。
17	1	電子カルテ運営委員会	電子カルテの適切な運営・管理・改善に係わる事項を審議することを目的としています。
18	0	院内感染対策委員会	院内感染予防と拡大防止を積極的に推進し、院内感染管理の万全を期するとともに、院内感染が発生した際にはその対策を樹立させ、ICTと連携して周知徹底することを目的としています。
18	1	AST（抗菌薬適正使用支援チーム）	院内感染対策委員会での決定事項に沿って、感染症患者への適時介入や診断の支援、抗菌薬適正使用を現場で支援する組織です。また抗菌薬適正使用に向けたサーベイランスや教育・啓発を行うことを目的としています。
18	2	ICT（院内感染対策チーム）	院内感染対策委員会の下部組織であり、感染対策を現場で推進する実働組織です。院内感染状況を把握・介入・評価を行い、感染対策の改善と感染率の低減に努めることを目的としています。
18	3	ICT ワーキング	院内感染対策委員会での決定事項に沿って ICT の指示により、感染対策を実践現場で実施・指導する実働組織です。また、ICT と共にサーベイランスを実施し、感染対策改善と感染率の低減に努めることを目的としています。
19	0	褥瘡対策委員会	入院患者の褥瘡予防と改善を図り、安心・安全な医療を提供するため改善・対策を検討を目的としています。
19	1	下肢病変ワーキング	他疾患で入院し見過ごしてしまいがちな下肢病変患者を早期発見し、早期に予防治療が行える下肢病変患者を入院中にピックアップし、外来治療・ケアに継続していく。
20	0	医療安全管理対策委員会	医療安全管理対策委員会の目的は、病院における医療事故を防止し、安全かつ適切な医療の提供体制を確立することを目的としています。
20	1	セーフティマネジメント委員会	医療安全管理対策規程に基づき設置されたセーフティマネージャーを中心に、医療安全管理対策を実効あるものにするため、事故の原因分析や事故防止の具体策について、問題解決のためグループに分かれて調査・検討対策することを目的としています。
20	2	RST（呼吸サポートチーム）	RST（Respiratory Support Team: 呼吸ケアサポートチーム）は、主に人工呼吸器を装着した患者を対象に、医師、看護師、理学療法士、歯科衛生士や臨床工学技士などの多職種が集まって活動するチームです。 具体的な内容は、呼吸ケアチーム回診で、人工呼吸器を装着した患者が適切な人工呼吸器設定となっているかの確認や、安全管理が守られているかどうか、人工呼吸器関連の合併症予防が適切に行われているかの確認などを行い、人工呼吸器からの早期離脱を目指します。その確認したことを臨床の現場に提案や提言として還元し、より適正な人工呼吸器管理をサポートします。
21	0	緊急医療安全委員会	病院における重大医療事故の発生時に速やかに対応する体制を整えることを目的としています。
22	0	医療ガス安全管理委員会	医療ガス（診療の要に供する酸素、各種麻酔ガス、吸引、医療用圧縮空気、窒素等をいう）設備の安全管理を図り、患者の安全を確保することを目的としています。

No.		委員会名	目的
23	0	災害医療対策委員会	災害医療全般、防災・防火に関することを取り扱い、地域災害拠点病院としての体制整備、日常の防災対策を主として取り扱うことを目的としています。
23	1	DMAT 部会	災害医療対策委員会の下部に位置し、院内 DMAT の情報共有及び技能維持が目的です。平時において、DMAT メンバーは病院の組織上横断的に配置されているため、院内においてはこの部会が唯一の正式な病院組織となっております。
23	2	防火委員会	日常の防火対策及び訓練について検討することを目的としています。
24	0	教育・研修・年報作成委員会	医療安全管理体制の確立及び、職員の技術・知識等の向上のため、研修会等の開催を企画・管理し、職員の資質向上を図るとともに、病院年報の作成を目的としています。
25	0	まごころ委員会	まごころ委員会の目的は、橋本市民病院におけるコミュニケーションの強化をはかり、患者サービスの向上を目指すことを目的としています。
26	0	病院広報委員会	橋本市民病院の事業活動を正確かつ迅速に職員に周知させるとともに、市民に対する広報・広聴活動を行うことを目的としています。
27	0	図書運営委員会	図書室の適切な運営管理と利用促進、図書・文献の整理を目的としています。
28	0	職員安全衛生管理委員会	労働安全衛生法第 18 条の規定により次の事項を調査審議し、職員の意見を収集することを目的としています。 (1)労働者の健康障害を防止するための基本となるべき対策にすること (2)労働者の健康の保持増進を図るための基本となるべき対策に関すること (3)労働災害の原因及び再発防止対策で、衛生に係るものに関すること (4)前 3 号に掲げるもののほか、労働者の健康障害の防止及び健康の保持増進に関する重要事項
29	0	福利厚生委員会	職員相互の親睦と福利厚生増進を図ることを目的としています。
30	0	働き方改革推進委員会	2019 年 6 月に働き方改革関連法が成立し、2024 年 4 月から勤務医の時間外労働時間の上限が制限されます。当院においても医師を中心とした働き方改革を進めていくにあたり、「医師の働き方改革ワーキングチーム」と「多職種による働き方改革ワーキングチーム」の 2 チームを立ち上げ、それぞれのワーキングチームの視点から働き方改革に取り組んでいくことを目的としています。
31	0	医療連携運営委員会	病病・病診連携推進、保健・介護・福祉機関との連携協力体制の強化、これらに対する院内・院外への啓蒙活動を図ることを目的としています。
32	0	倫理・治験審査委員会	倫理・治験審査委員会は下記の目的を以って組織しています。 ・倫理・治験審査委員会の目的は、臨床倫理的課題（医療行為の妥当性、終末期医療、脳死判定、宗教に関する問題など）に対する病院の方針を審議し明確にする。 ・臨床倫理的課題に対する病院の方針を職員に周知する ・病院長が治療及び研究について実施の可否を決定するための諮問機関として審議するため ・橋本市民病院治験取扱規程（平成 18 年橋本市病管規程 10 号）第 2 条第 1 項の規定により、橋本市民病院において治験を行うことの適否、その他の治験に関する調査審議を行うため
32	1	児童等虐待防止委員会	子どもへの虐待対応マニュアル等を整備し、児童等虐待の早期発見に努め、早期に対応策していくことを目的としています。
32	2	臓器提供ワーキング	臓器提供の希望があった時に、患者家族さんからの希望に添えるよう臓器提供体制を構築することを目的としています。
32	3	医薬品適応外使用検討委員会	医薬品の適応外使用についての安全供給を検討しています。
33	0	臨床研修管理委員会	橋本市民病院とその協力病院における初期臨床研修に係わるすべての事項について審議を目的としています。
34	0	専門研修管理委員会	橋本市民病院における新専門医制度に係わるすべての事項についての審議を目的としています。

委員会組織図

令和5年度 院内各種委員会一覧



X 連携登録医名簿

橋本市民病院連携登録医療機関リスト（128医療機関）

橋本市民病院連携登録医（医科 89医療機関）

地区	No.	医療機関名称	連携登録医	往診	標榜
橋本北部	1	おおはぎ眼科	大萩 康子		眼科
	2	おおはぎ内科	大萩 晋也	○	内科 胃腸科 呼吸器科 リハビリテーション科 小児科
	3	医療法人 橋本孝佑会 奥野クリニック	奥野 孝	○	脳神経外科 外科 内科 神経内科 放射線科 整形外科 リハビリテーション科
	4	きみが丘クリニック	康 龍男	○	内科 アレルギー科 血液内科 小児科 皮膚科
	5	しらすぎ台クリニック 山内耳鼻咽喉科	山内 一真		耳鼻咽喉科 アレルギー科
	6	医療法人 曾和医院	曾和 正	○	内科 小児科 消化器科 循環器科 アレルギー科
	7	田倉皮膚科クリニック	田倉 学		皮膚科 内科
	8	藤堂診療所	藤堂 泰三		内科 皮膚科 外科 理学療法
	9	ナサコ内科	名迫 由美子		内科 漢方治療
	10	ひぶせ耳鼻咽喉科	火伏 宏美		耳鼻咽喉科
	11	みなみ胃腸肛門科・外科	南 浩二	○	胃腸科 肛門科 外科 内科 皮膚科 放射線科
	12	めがね先生の上田こどもクリニック	上田 悟史		小児科
	13	医療法人 緑横会 横田整形外科	横田 英史	○	整形外科 リウマチ科 リハビリテーション科 放射線科
	14	吉川こどもクリニック	吉川 明男		小児科
	70	いわくらクリニック	岩倉 伸次	○	内科 消化器内科 肛門外科
橋本東部	15	いこまレディースクリニック	生駒 久男		産婦人科 心療内科 内科
	16	稲垣泌尿器科医院	稲垣 武 / 稲垣 侑		皮膚科 泌尿器科 外科
	17	医療法人 博周会 梅本診療所	梅本 博昭	○	内科 消化器内科 外科 整形外科
	18	医療法人 岡田整形外科	岡田 正道		整形外科 リハビリテーション科 放射線科
	19	医療法人 仁清会 岡本クリニック	岡本 一仁	○	麻酔科（ペインクリニック） 内科
	20	奥村マタニティクリニック	奥村 嘉英		産婦人科 内科 小児科
	21	奥村レディースクリニック	向林 学		婦人科
	24	小林医院	小林 克祐		内科 循環器 東洋医学
	25	医療法人 わかば会 田中診療所	田中 耕治	○	内科 糖尿病 漢方
	26	医療法人 谷内クリニック	谷内 まゆみ / 谷内 俊文		内科（総合・消化器・循環器・呼吸器） アレルギー科 小児科 リハビリテーション科
	27	医療法人 涼悠会 トメモリ眼科・形成外科	留守 良太 / 留守 祥子		眼科 形成外科 美容整形
	28	豊澤医院	豊澤 浩	○	内科 小児科
	29	医療法人 佑々会 林耳鼻咽喉科	林 泰弘		耳鼻咽喉科 アレルギー科
	30	火伏医院	火伏 總子	○	内科
	32	松園胃腸科・内科	松園 泰彦		消化器内科 内科 胃腸科 放射線科
	33	医療法人 南クリニック胃腸肛門科	南 光昭	○	内科 外科 肛門外科 皮膚科 消化器内科
	34	森本胃腸肛門科	森本 悟一	○	胃腸科 肛門科 外科 内科
	134	つきやま眼科クリニック	月山 純子		眼科、コンタクト

地区	No.	医療機関名称	連携登録医	往診	標榜
橋本西部	35	伊藤クリニック	伊藤 洋	○	外科 内科 消化器内科 / 外科 呼吸器内科 整形外科 脳神経外科 泌尿器 循環器内科
	36	植阪クリニック	植阪 和修	○	胃腸内科 外科 内科 肛門外科
	37	医療法人 狩谷産婦人科	狩谷 功		婦人科 内科
	38	医療法人 河原整形外科	河原 史郎		整形外科
	39	栗山クリニック	栗山 司	○	外科 内科 胃腸科 整形外科 脳神経外科 リハビリテーション科
	40	医療法人 青藍会 小林医院	小林 豊和	○	内科 小児科 循環器 放射線科
	41	医療法人 セセラぎ会 小林診療所	田中 英治	○	内科 循環器内科
	42	阪上医院	阪上 良行		内科
	43	たきわき皮膚科クリニック	瀧脇 弘嗣		皮膚科
	44	医療法人 辻本クリニック	辻本 俊和	○	循環器内科 消化器内科 内科 小児科 脳神経外科 整形外科 禁煙外来
	45	虎谷内科小児科医院	虎谷 彰久	○	内科 小児科 消化器科 循環器
	46	医療法人 康紀会 なかいクリニック	中井 康人	○	心療内科 精神科 内科 神経科
	47	ハギノ眼科クリニック	萩野 雅洋		眼科
	49	松岡医院	松浦 良光	○	整形外科 外科 内科
	50	医療法人 森下会 森下クリニック	森下 昌亮	○	内科 循環器内科 呼吸器内科 消化器内科 リハビリテーション科 放射線科
かつらぎ町	52	上田消化器・内科クリニック	上田 和樹	○	内科 消化器内科
	53	上田神経科クリニック	上田 英樹		老年精神科
	54	木秀クリニック	横手 秀行		内科 整形外科 脳神経外科 神経内科
	55	医療法人 仁人会 北林医院	北林 佳憲		整形外科 外科
	56	黒岩クリニック	黒岩 丈清	○	内科 胃腸科 循環器科 呼吸器科 放射線科 理学療法科 内視鏡科
	57	阪中外科	阪中 孝三	○	内科 外科 整形外科
	58	たかの耳鼻咽喉科	高野 郁晴	○	耳鼻咽喉科
	59	医療法人 永野医院	永野 公一	○	内科 消化器 循環器 呼吸器
	60	馬場眼科	馬場 幸男	○	眼科
	61	医療法人 九曜会 前田医院	前田 至規	○	内科 小児科
	63	医療法人 幸生会 米田小児科医院	米田 勝紀		小児科 アレルギー科
	136	にじいろ内科クリニック	岡本 美保		内科 老年内科
九度山町	64	医療法人 萩会 萩原内科・小児科	萩原 正史	○	内科 小児科
	65	医療法人 淳雄会 保脇整形外科医院	保脇 淳之	○	整形外科 リウマチ科 リハビリテーション科
	66	医療法人 英裕会 横手クリニック	横手 英義 / 横手 裕子	○	脳神経外科 整形外科 外科 リハビリテーション科 循環器内科 胃腸内科 呼吸内科
高野町	67	花谷医院	花谷 誠也	○	内科
	68	富貴診療所	田中 利平	○	内科
	69	高野町立高野山総合診療所	田中 瑛一朗 / 廣内 幸雄		総合診療
岩出市	133	レディースクリニック和	帽子 英二		婦人科 産婦人科

地区	No.	医療機関名称	連携登録医	往診	標榜
五條市	71	足立医院	足立 聡	○	内科 小児科 婦人科
	72	医療法人 岩井内科・皮膚科	岩井 務 / 岩井 佐代子	○	内科 循環器科 リハビリテーション科 皮膚科
	73	右馬医院	右馬 文彦		内科
	74	医療法人 南和会 大川橋診療所	小延 知暉	○	内科 外科 小児科 放射線科 整形外科 消化器内科 肛門科 リハビリテーション科
	75	鎌田医院	鎌田 修		内科
	76	医療法人 鎌田医院 賀名生診療所	鎌田 勝三郎	○	内科 放射線科
	77	医療法人 鎌田医院 田園診療所	鎌田 勝三郎	○	内科 婦人科
	78	医療法人 社団恵生会 後藤医院	後藤 寛	○	内科 小児科 放射線科 産婦人科
	79	医療法人 阪口眼科	阪口 昌子	○	眼科
	80	寒川医院	寒川 英明	○	内科 外科
	81	医療法人 素心会 杉崎医院	杉崎 俊照	○	内科 外科 消化器科 乳腺科 肛門科 リハビリテーション科
	82	竹本医院	竹本 成一	○	内科
	83	医療法人 桜翔会 田畑医院	田畑 尚一	○	泌尿器科 内科 人工透析科
	84	辻田クリニック	辻田 重信		内科 消化器科 放射線科
	85	医療法人 中垣整形外科	中垣 公男		整形外科 リウマチ科 リハビリテーション科
	86	中谷内科医院	中谷 吉宏	○	内科
	88	ひらい内科クリニック	平井 妙代子		内科 呼吸器科 アレルギー科
	89	前防医院	前防 則彦	○	内科
	90	横野医院	横野 久春	○	内科 消化器科 眼科
	91	医療法人 水本整形外科	水本 茂		整形外科 リハビリテーション科 リウマチ科
	92	医療法人 山田医院	山田 宏治	○	内科
	135	森川耳鼻咽喉科	森川 大樹		耳鼻咽喉科

橋本市民病院連携登録医(歯科 39医療機関)

地区	No.	医療機関名称	連携登録医	標榜
橋本北部	93	岩上歯科	岩上 正嗣	歯科
	94	おかもと歯科クリニック	岡本 光裕	歯科
	95	加藤歯科医院	加藤 大太郎	歯科
	96	ひまわり歯科医院	花岡 政文	歯科
	98	堀切歯科診療所	堀切 卓	歯科
	99	森歯科医院	森 隆浩	歯科
	100	森田歯科医院	森田 滋子	歯科
	101	いわかみ歯科医院	岩上 訓男	歯科
	102	おかだ歯科クリニック	岡田 隆秀	歯科
	103	落合デンタルオフィス	落合 茂弘	歯科
	104	海堀歯科医院（古佐田）	海堀 昭彦	歯科
	105	こじま歯科医院	小嶋 一史	歯科
	106	後藤歯科	後藤 彰基	歯科
	107	隅田歯科医院	隅田 素能子	歯科
	108	つちだ歯科医院	土田 雅久	歯科
	109	とよざわ歯科クリニック	豊澤 悟	歯科
	110	ほりはた歯科医院	堀畑 幸則	歯科
	111	三木歯科医院	三木 修三	歯科
	112	村上歯科医院	村上 浩孝	歯科
	113	海堀歯科医院（学文路）	海堀 昭登志	歯科
高野口町	114	下田歯科クリニック	下田 隆志	歯科
	115	はたの歯科クリニック	畑野 修一	歯科
	116	石川歯科医院	石川 哲也	歯科
	117	喜多歯科医院	喜多 義郎	歯科
	118	辻歯科医院	辻 正信	歯科
	119	辻本歯科クリニック	辻本 和弥	歯科
かつらぎ町	120	守内歯科医院	守内 一誠	歯科
	121	吉川歯科医院	吉川 武志	歯科
	122	うちた歯科	内田 憲二	歯科
	123	恩地歯科医院	恩地 良幸	歯科
	124	木村歯科医院	木村 幸弘	歯科
	125	楠井歯科医院	楠井 貴介	歯科
	126	阪中歯科	阪中 孝之	歯科
	127	たえなか歯科クリニック	妙中 泰之	歯科
	128	田村歯科クリニック	田村 修志	歯科
	129	医療法人歯優会 中島歯科医院	中島 優	歯科
	130	中平歯科医院	中平 良基	歯科
高野町	131	ゆあさ歯科医院	湯浅 祥司	歯科
	132	わしみね歯科医院	鷺峰 賢昭	歯科

(2024年3月31日現在)

橋本市民病院 2023年度 病院年報

発行・編集 : 橋本市民病院 診療情報課

〒648-0005 和歌山県橋本市小峰台2-8-1

電話(0736)37-1200 Fax(0736)37-1880

ホームページ <https://www.hashimoto-hsp.jp>

発行年月 : 2024年9月

